株式会社 勁文社 発行 平成11年6月25日 初版


ハニーに恋い焦がれた
すべての少年たちへ……


永井豪ワールド
エンサイクロペディア♥
キューティーハニー
GO NAGAI WORLD
ENCYCLOPEDIA
CUTIE HONEY
完全保存版
GO NAGAI WO
エンサイクロペディア♥キューティーハニー
勁文

ISBN4-7669-3236-6

C0076 ¥1900E



●定価: 本体1900円 +税





誰もが待ち望んだ究極の一冊!!
TVシリーズからOVA、コミックス、
イラスト、設定、グッズ、インタビューまで……
ハニーに関するあらゆるものを徹底網羅した完全保存版。
ファン感激、マニア感涙の"ハニー"本が遂に登場!!

ENCYCLOPEDIA CUTIE HONEY

文社



ENCYCLOPEDIA
CUTIE HONEY

永井豪ワールド
エンサイクロペディア　キューティーハニー



空前の変身ヒーローブームに湧いた昭和40年代……。その中で、野薔薇の如き美しさを持った、不滅の『戦う変身ヒロイン』が誕生した。清楚にしてセクシー、少女にして女性の魅力を兼ね備えたヒロインの金字塔、その名も『愛の戦士　キューティーハニー』。

それまで女の子キャラといえば魔女っ子だったアニメ・漫画界にとって、その存在は革命といっても過言ではなかった。とはいえ、時代を先取りしていたせいか、この種の作品が多く誕生するには至らなかった。

女性の自立が叫ばれ、定着しつつある現在。いまこそ、この作品の真価が問い直される絶好の時期といえるだろう。

美しく、そして鮮明に……『美少女伝説』が、いまここに甦える。

いまなお鮮やかな光彩を放つ

美少女伝説

THE LEGEND OF THE BEAUTIFUL GIRL

CUTIE HONEY



いまなお鮮やかな光彩を放つ

美少女伝説

THE LEGEND OF THE BEAUTIFUL GIRL

CUTIE HONEY





空前の変身ヒーローブームに湧いた昭和40年代……。その中で、野薔薇の如き美しさを持った、不滅の『戦う変身ヒロイン』が誕生した。清楚にしてセクシー、少女にして女性の魅力を兼ね備えたヒロインの金字塔、その名も『愛の戦士　キューティーハニー』。

それまで女の子キャラといえば魔女っ子だったアニメ・漫画界にとって、その存在は革命といっても過言ではなかった。とはいえ、時代を先取りしていたせいか、この種の作品が多く誕生するには至らなかった。

女性の自立が叫ばれ、定着しつつある現在。いまこそ、この作品の真価が問い直される絶好の時期といえるだろう。

美しく、そして鮮明に……『美少女伝説』が、いまここに甦える。

ENCYCLOPEDIA
CUTIE HONEY

CONTENTS



CUTIE 1

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION



THE COLOR PAGES OF THE

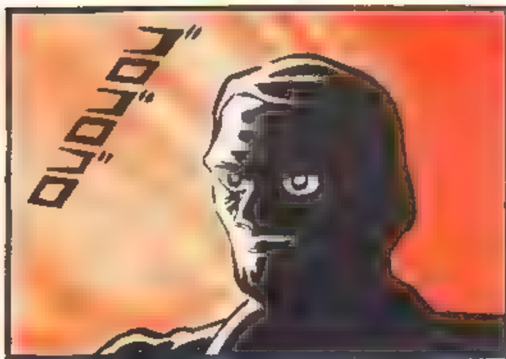
FIRST STORY

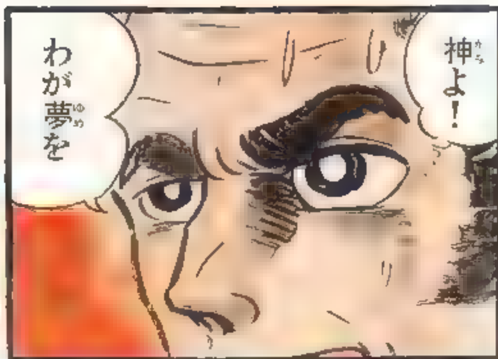
連 載 初 回 の カ ラ ー ペ ー ジ

連載第1回目、扉を含めた初めの8ページはカラーだった。『永井豪世紀末展』('98〜'99年)では展示されていたが、単行本ではなかなかカラーでお目にかかることはできない。かなり貴重なものといえるだろう。

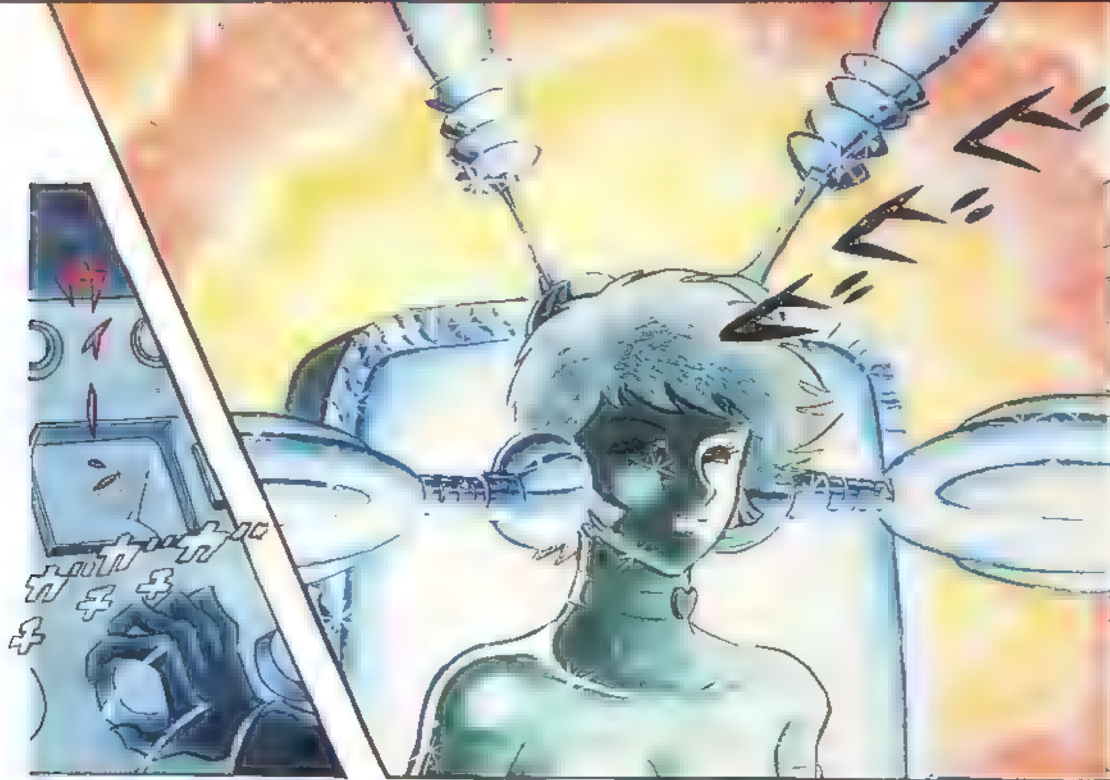
HONEY







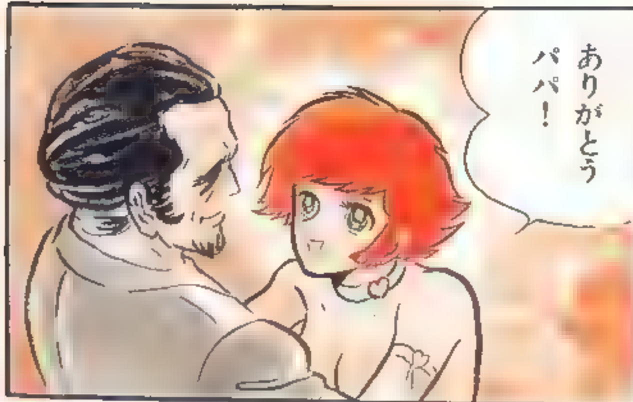
かなえさせてくれ！


カッカッカッ
チチチ


!
パパ


おー
ハニー
わしが
わかるか
あっ
どうしたの
かしら……
あたし
はだかだわ
……
いいんだよ
ハニー
ちょっとした
病気だったので
パパがなおして
あげたんだよ


そう
パパが
なおして
くれたの


ありがとう
パパ！


とうぜんの
ことじゃ
ないか
ハニー
かわいい
おまえが
病気なら
わたしが
なおすのは
そうだろう
ハニー


やさしい
パパ


完ぺきだ
すばらしい


大成功
だったんだ











※以上は、「週刊少年チャンピオン」(秋田書店)昭和48年9月1日(41)号に掲載されたものです。

CUTIE

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION 2



『CUTIE HONEY』ALL

ILLUSTRATIONS

キューティーハニー　イラストレーション

『キューティーハニー』から『キューティーハニーF』までのイラストを掲載。永井豪、石川賢、佐々木和志、それぞれの描いたハニーが、僕らの中に眠っていた記憶を呼び覚ましてくれることだろう……。

HONEY



▲秋田ACのカバーイラスト。愛の戦士キューティーハニー、その勇姿がここに！



▲中公文庫第2巻のカバーイラスト。ハニーの魅力は、やはりハニーフラッシュにあり！



▲中央公論社愛蔵版のカバーイラスト　カ　ーではハ　クか美与　な　て　た



▲「ハニーフラッシュ」こそ、如月博士の愛の結晶。その秘密をパンサー・クローが狙う!!



▲「冒険王」に連載されていた石川賢版のハニー。本編とはひと味ちがったおもしろさがある



▲石川版ハニーは、華麗でエレガントなイメージか　自立した女性の象徴といえるかも


▲30年後の世界で復活したハニー。美しさにいささかの衰えも感じさせない



▲「F」のハニーは今風の女の子。大都社「キューティーハニー&F」のカバー裏のイラスト



▲「キューティーハニーF」で登場の妹・聖羅（セイラ）と。まさしく天使の姉妹……

CUTIE

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION 3



ANIMATION "HONEY"

INTRODUCTION

アニメ版『ハニー』作品紹介

本放送から26年。OVAを合わせ2回のリメイクで、僕らを魅了する永遠の美少女・ハニー。いまなお続く伝説とその勇姿を、OP/EDのフィルムをメインに紹介しよう。

HONEY



ANIMATION

CUTIE HONEY

キューティーハニー

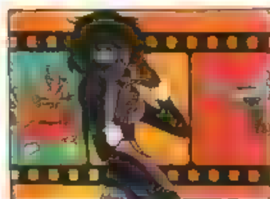
【昭和48年10月13日～昭和49年３月30日、20:30～20:56（地方では21:00まで）、テレビ朝日系で放送、全25回】
変身ヒーロー全盛の時勢にあって、唯一女性が主人公の変身ヒロイン作品。そのインパクトは計り知れないものがあった。


2

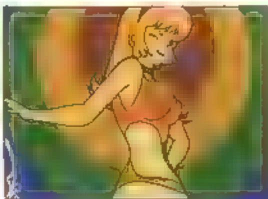

1

OPENING

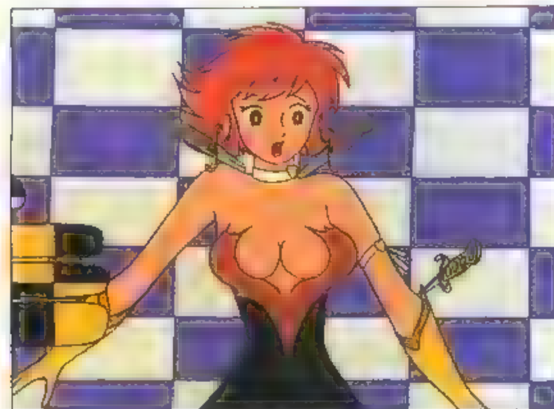
２種類あるオープニングのうちの、これはロングバージョン。再放送では首都圏でもこのオープニングだった。

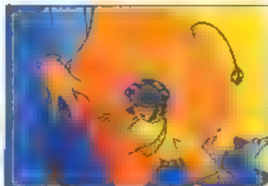

6

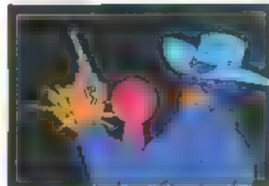

5


4

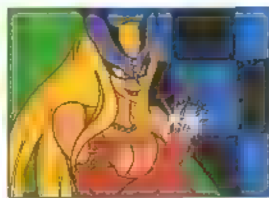

3

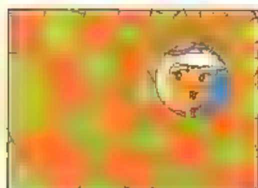

▲ハニーの胸があらわに……ならない
11

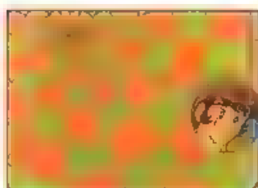

8

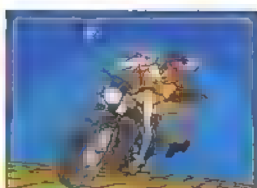

7

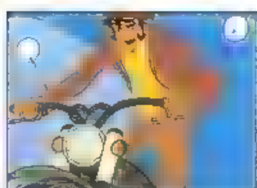

10

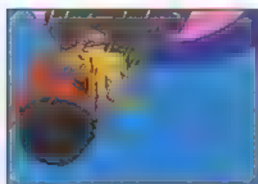

9

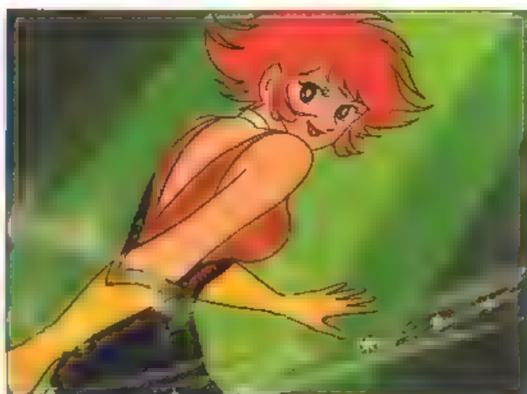

15

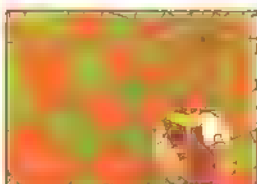

14

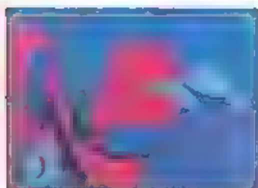

13

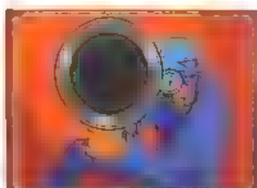

12


19


▲シルバーフルーレを手に微笑むハニー 18

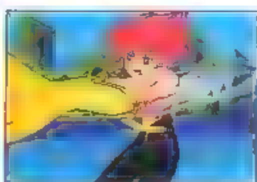

16

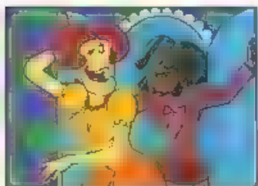

20

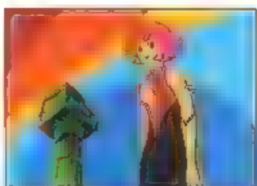

17

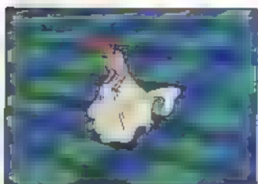

24

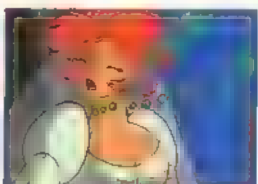

▲いきなりのセクシーショット。メチャかわいい！ 23

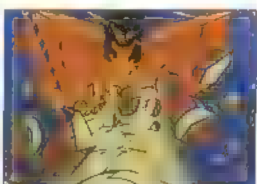

21

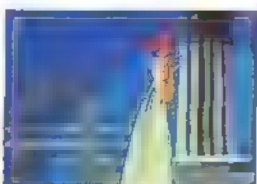

25

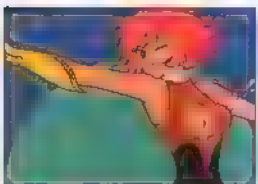

22


29

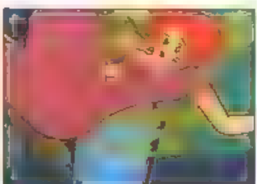

28

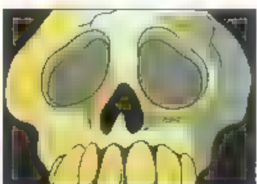

27


26


33

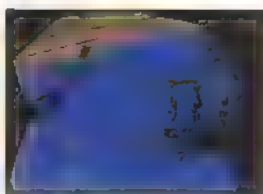

32

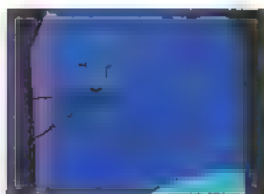

31


30

ENDING エンディング

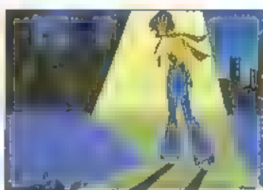
ハニーの悲哀と孤独を描いたエンディング。思わず見とれてしまうその美しさは、ファンの語り草になっている

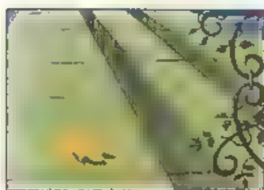

1


2


3

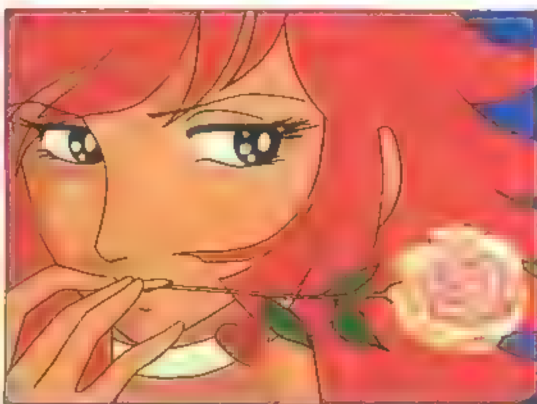

4


5

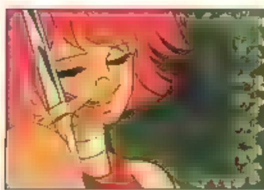

6

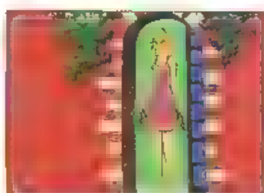

7

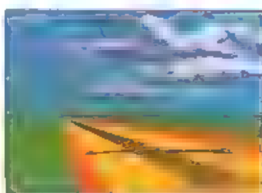

8


▲唇にくわえたバラ……何を想うのか
9


10

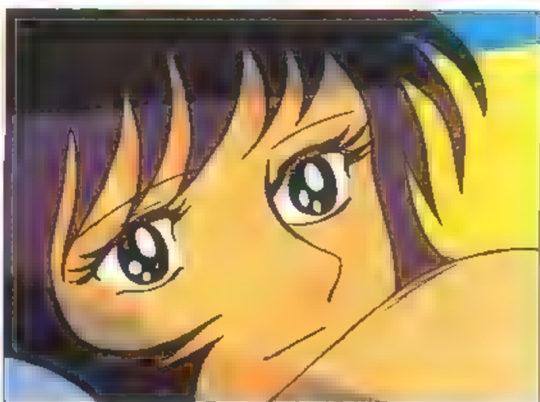

11

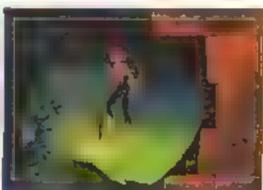

12


13


14


15


▲そのさみしい瞳には、孤独な戦いの悲しみが
16


17


18


19


20



ANIMATION

NEW CUTIE

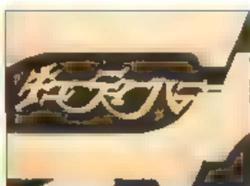
新キューティーハニー

HONEY

【平成6年4月より、OVAとして東映ビデオより発売。全8話】
永井作品のいろんなキャラの登場が話題を呼んだこの作品。サイボーグ化した団兵衛の大活躍も大きな見どころだった!?



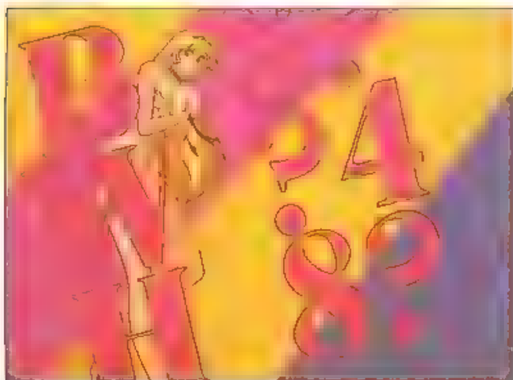
2



1

OPENING オープニング

以前の曲をリメイクして使用、よりノリがよくなった キャラのイメージ的には前作を踏襲している。

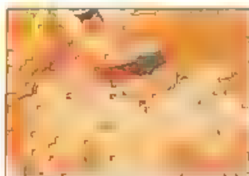


▲見えそうで見えない……これが魅力!!

7



4



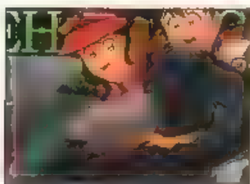
3



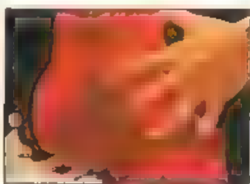
6



5



11



10



9



8

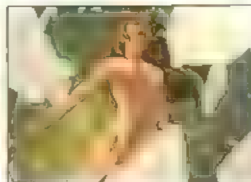

12


13

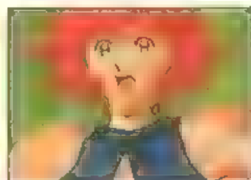

14

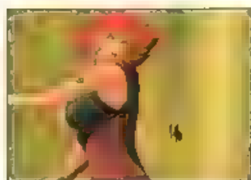

15

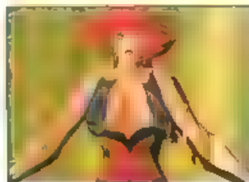

▲降臨するエンジェルハニー
16

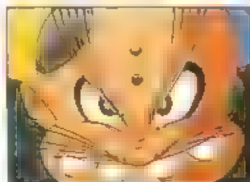

17

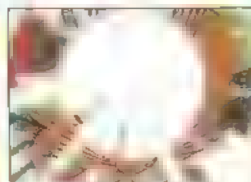

18

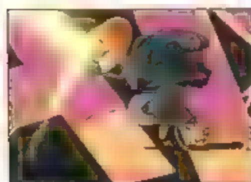

19

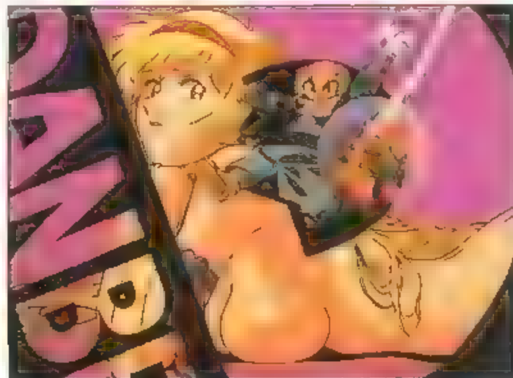

20

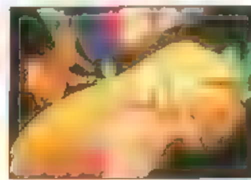

21

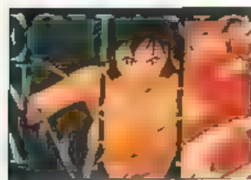

22

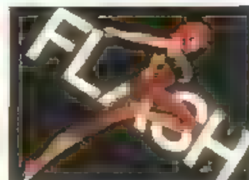

23

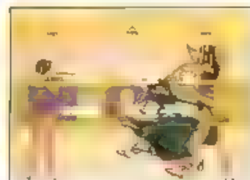

24

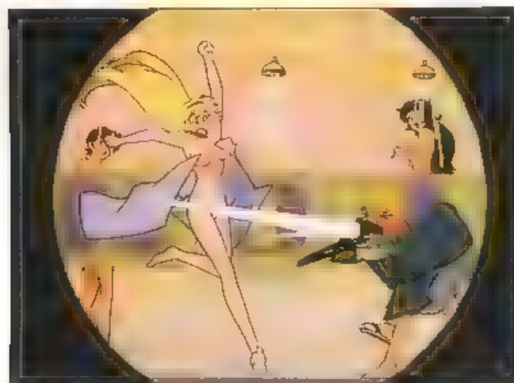

▲サービスカット 団兵衛がジャマ……
25

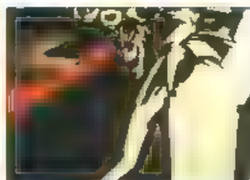

26

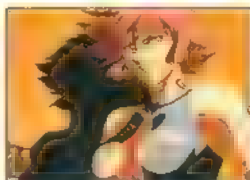

27


28

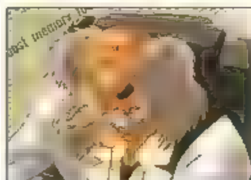

29

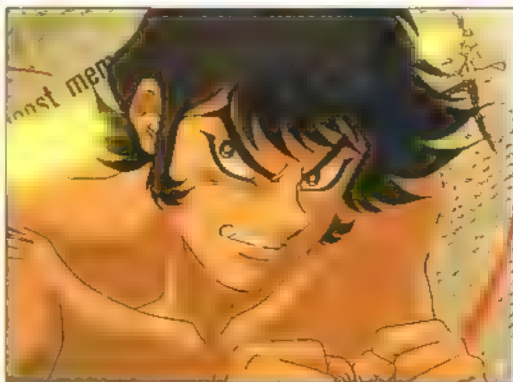

▲これ、お約束。待望のワンカット!!
30


31


32


33


34


▲ダイナミックワールド全開、不動明参上!!
35

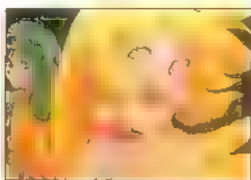

36

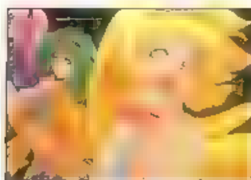

37

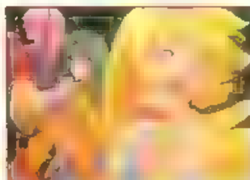

▲最後は旧作と同じポーズで決め
38

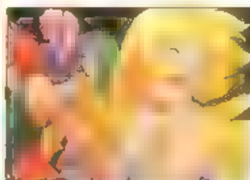
ENDING エンディング

一枚絵のセルによるエンディング。単調な感じもするが、これはこれで味がある。


1


2


3


4


▲ハニーの七変化が勢ぞろいのカット
5



ANIMATION

CUTIE

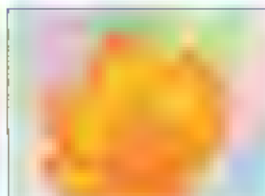
キューティーハニーF

HONEY F

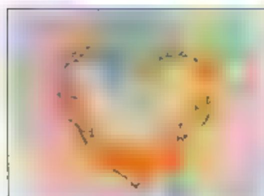
【平成9年2月15日～平成10年1月31日、19:00～19:30、テレビ朝日系で放送、全39話】
コンセプトだけを受け継ぎ、現代的になっての登場。妹の聖羅や黄昏の騎士など、ニューフェイスの登場も多かった。

OPENING オープニング

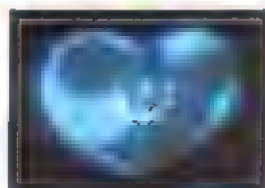
さらにテンポよく、アクションも激しくなって登場。前奏だけ聴いたらハニーだってことすらわからないかも⁉



1



2



3



4



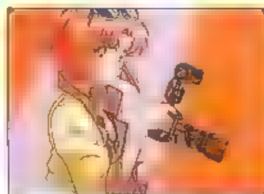
5



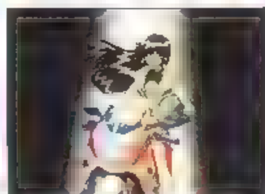
6



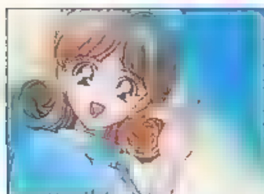
7



8



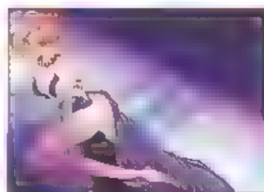
9



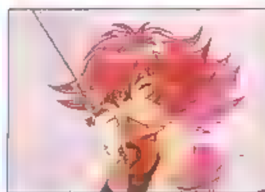
10



11



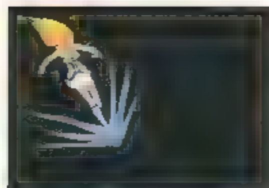
12



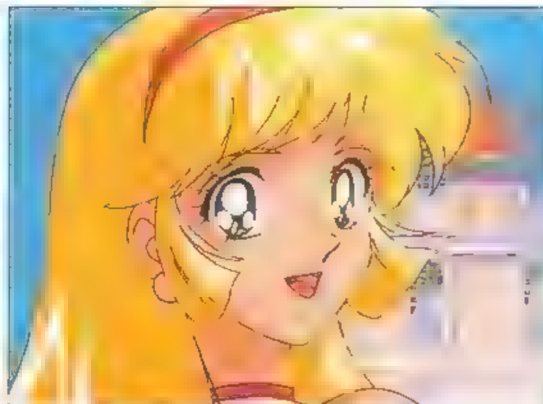
13



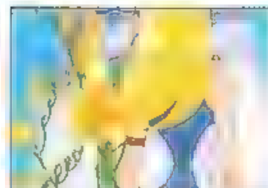
14



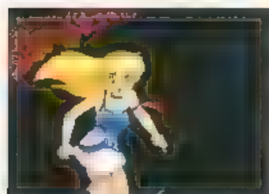
18



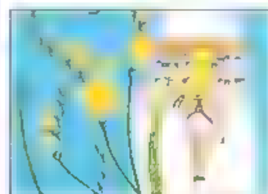
▲元気一杯、時代は変われどハニーは変わらない　17



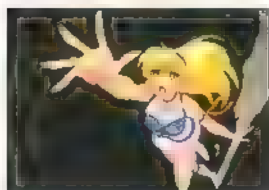
15



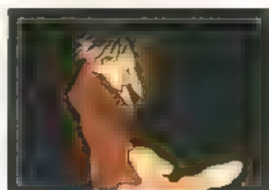
19



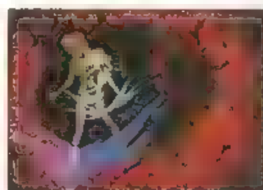
16



23



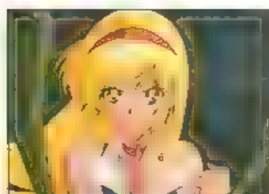
22



21



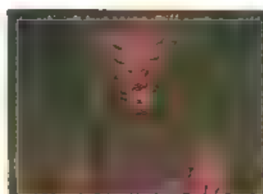
20



27



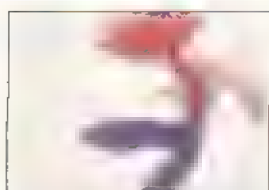
26



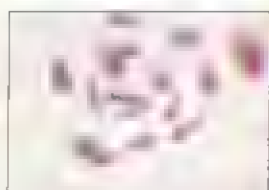
25



24



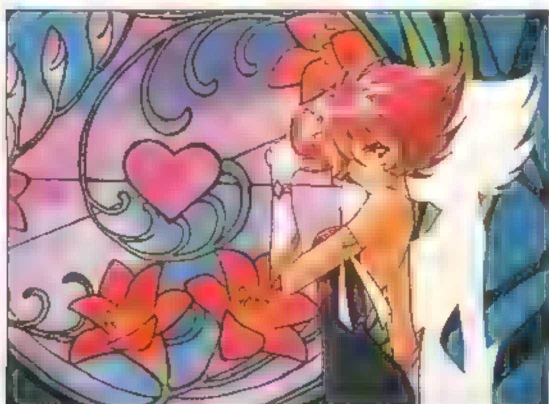
30



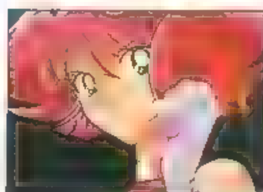
29



▲華麗に美しく、ハニーフラッシュで立ち向かう　28



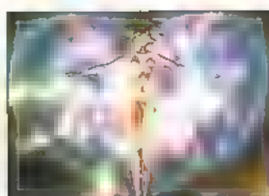
▲ブレスレットがハートブーメランになる　33

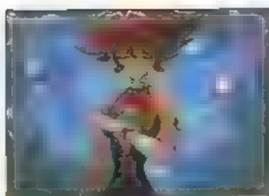


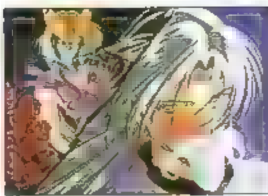
32



31


37


36

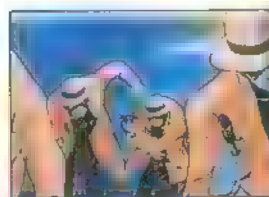

35


34


40

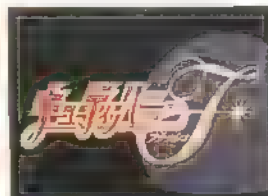

39

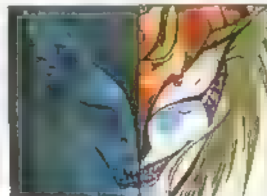

▲ハニーとジル、善と悪との戦いの行方は……
38

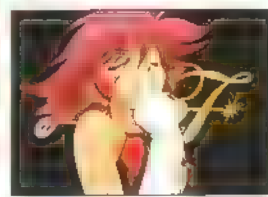

42


41


▲最後はハニーの投げキッスで決め!!
47


44


43


46


45

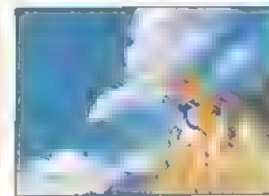
ENDING エンディング

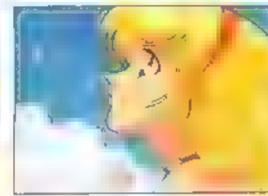
ハニーの寂しさを綴ったエンディング。静かな雰囲気の中でたたずむハニーがとても魅力的だ。


2


1


6

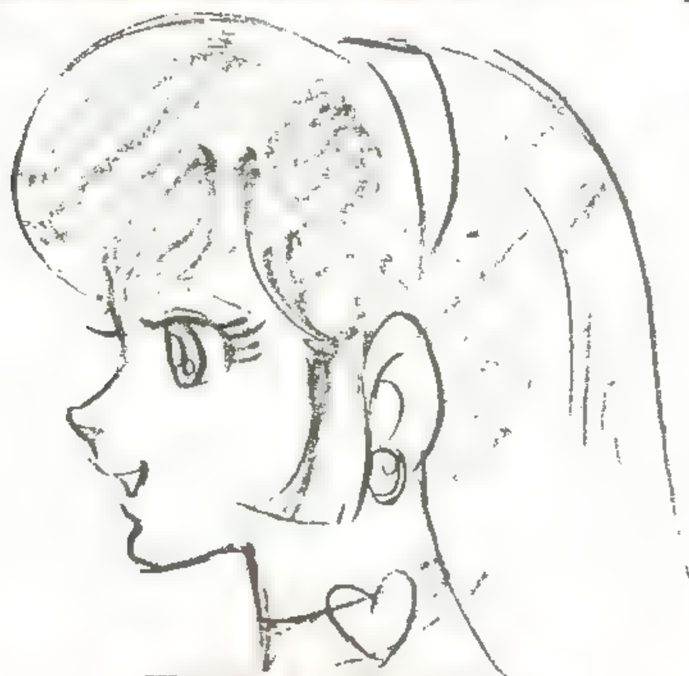

5


4


3

CUTIE

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION 4



THE AGE OF "HONEY"

ハ　ニ　ー　の　時　代

今から26年前に『キューティーハニー』の放送が始まった。その頃はどんな時代だったのか。当時の企画書や連載誌、TVでのアニメ・特撮事情から、それを推察してみるのもおもしろいだろう。

HONEY

『ハニー』が誕生するまで

ハニーの企画書



カラーTV漫画　キューティーハニー
制作　NET・東映


魅惑のアイドル誕生

最もチャーミングな女の子《キューティーハニー》



《キューティーハニー》

種　別　レディース・アニメーション
形　式　30分、各話完結、シリーズ形式
回　数　26回以上
時間帯　午后8時台
原　作　永井豪とダイナミックプロ
制　作　NET．東映動画

※この文面は当時の企画書の文字だけを掲載したものです。資料的な質を考慮して、誤植のところもそのまま再現して掲載していますので、ご了承ください。

◆『ハニー』が誕生するまで
『キューティーハニー』は東映動画からの企画で、「これまでにない新しいものを」という考えから「女版・多羅尾伴内」をコンセプトにしていた。
制作まで何度も練り直されたようで、企画書は都合3回作成されている。古い順から並べると、
①「キューティハニー」
②「ハニーアイドル」
③「キューティーハニー」
という順番になる。どれも大まかなコンセプトは同じだが、細かい設定にかなりの違いがある。ちなみに上に掲載しているのは、③の企画書の内容である。

◆当初の企画内容【企画書①】
企画書①の段階では、アニメのキー局や制作スタッフは決まって



ハニーのラフスケッチ
企画当初に永井豪自身によって描き起こされたハニー。実際の漫画やアニメにくらべて少々幼く、華奢な感じが出ている

P.3 番組のチャーム・ポイント

●変身——女の子の潜在願望をよびさまします。

テレビ界に、出版界に、商品化業界に、「変身ブーム」は、依然として　根強く続いています。

この「変身ブーム」の影響は、少女たちの心の中にも、自然と浸透しています。　しかし、これまで、テレビ番組で、少女を主人公にすえた「変身ドラマ」は無かったと思います。

「変身願望」は、決して男のコだけのものではなく、むしろ、女のコにこそ　強いものです。　このことは、テレビ番組の「魔女もの」が、女のコに圧倒的に支持されることでも明らかです。

こうした女のコの願望をかなえてやることが、新番組《キューティーハニイ》の意図するところです。

これまでの「変身もの」に大きな比重を占めた、グロテスクを基調とし、目先の変化で見せるものから、女のコの可愛らしさに重点をおいた、少女のためSF——それは、女のコらしいドラマ、生活に密着したものでなければならないでしょう。

「キューティーハニー」は、可愛い女のコのアンドロイドを主人公に設定し、これが女のコの好みの華麗な七変化をすることによって、単なる変身ものから、もう一歩進んだドラマが展開されるはずです。

おらず、「ヴィンテージ漫画館」（ワニブックス）によると、東映動画の有賀氏と永井豪氏の間でいろいろなコンセプトを練った結果、出来上がったものらしい。

タイトルの文字は単なる誤植と思われるが、最終的な企画書である③とのいくつかの大きな違いだけ記してみよう。

〈放送時間〉
▼「午后7時」となっている。この時間帯に放送されたら、いろんな支障が出たと予想される。

〈ハニーの設定〉
▼「ハニー」は橘青児博士に造られたスーパーアンドロイド。当然、名前は「橘ハニー」
▼「キューティー・チェンジ！」のかけ声と共に変身
▼「ハニー・フラッシュ」は敵の目を眩ます技
▼ミスティ・ハニーにだけ「紫カオル」という別個の名前がある

〈メインキャラクター〉
▼東日新聞の記者・風見瞬

P.4

◉華麗な七変化が、女のコの心に魔法をかけます。

ハニーの七変化は、女のコの変身願望に裏づけされたものです。

少女誌「りぼん」(集英社発行)が女子小学生を対象とした昭和47年度夏の調査によりますと、女のコが将来なりたいもの、憧れの職業は、①デザイナー、②歌手、③美容師、④保母さん、⑤スポーツ選手、⑥スチュワーデス、⑦漫画家、⑧カメラマン、⑨先生、⑩看護婦、⑪ファッションモデル、⑫音楽家……という順序になっています。

このような女のコの願望の具現者として、ヒロインのハニーは、ある時は、デザイナーに、またある時はスチュワーデスにというように、ファッショナブルに華麗な変身をし、女のコの心をとらえます。



これが早見青児の原形・風見瞬。決定稿よりやや凛々しさが感じられる。新聞記者という設定に変化はない

P.5 ロマンとアバンチュール

◉女のコの心の機微をくすぐります。

美しく、やさしく、華やかでありたいという少女のロマンと夢、それと、思いきった行動、アバンチュールに対する憧れ——女のコの心は、この両極の間で揺れ動きます。

《キューティーハニー》は、こうした女のコの心理と嗜好をふまえてストーリーが展開します。

そして、ハニーが悪を倒すアクション・シーンは、モダンバレーのアクションのように、あくまで華やかな見せ場とし、更に、かの七変化の多羅尾伴内が藤村大造の実体を現す時のように、派手なタンカをきって、アンドロイド・ハニーに変身します。

▼瞬の妹・風見ズッ子。彼女は結局ボツとなるが第6話で「ダーティ・マリー」として登場することになる

〈豹の爪〉

▼謎の首領を中心とした犯罪組織。死の商人から麻薬売買、スパイ活動まで請け負う。日本支部はシスター・ゾラが取り仕切る

と、細かいことではあるが、これだけの違いがあった。メインキャラとしてはヒストラーと秋夏子以外、登場の予定は全くなかったのである。

◆設定の調整【企画書②・③】

企画書①を調整し、企画書②が作られた。ここで初めて、アニメ制作スタッフに企画書が渡ったのである。タイトルは『ハニーアイドル』。この企画書は若干の調整を経て、企画書③になる。企画書③はキー局が決定したことによって作成されたものと考えられる。放送時間帯やハニーの設定、作



![P.6]

当初から決定されていた数少ないキャラのひとり・秋夏子。途中で死んでしまうとは、この時は誰も、夢にも思わなかっただろう

◉ちょっとだけよ——
男の子にも話題を提供します。

〈キューティーハニー〉は、もちろん、女のコを対象とした番組ですが、それだけにとどまるものではありません。

ハニーのキュートな魅力と女のコの心理の機微をとらえたストーリー展開は、男の子に、ちょっと覗いてみたい気持ちをそそらせる要素をもっています。　そして、なによりも、ハニーのアイドル・チェンジの秘密は男のコの間に話題沸騰させるはずです。

雑誌連載も、少女週刊誌は当然のこととして、特に、少年週刊誌を予定しており、男のコにも見せる少女漫画の態度をととのえております。

◉少女マーケットの
アイドルキャラクターとなります。

子供向テレビ番組は、番組自体の面白さに加えて、そのキャラクターがどのように子供マーケットに適応しうるか、それによる番組人気への相乗効果を重視しなくてはなりません。

〈キューティーハニー〉は、ハニーの超能力の設定から小道具、アクセサリーに至るまで、女のコ向の商品化要素を十分に意識してもり込んでおり、この面での番組人気の盛り上げは万全です。

このように、新番組〈キューティーハニー〉は、これまでにないユニークなテレビアニメーションとして巾広い視聴層に大きな反響を呼ぶヒット番組となる

品のコンセプトを含め、ここで大体の体裁が整った。

時間帯は「8時台」となっているが、実はこの変更が「ハニー」という作品の質を大きく決定することになる。

「もしこの作品が7時台で放送されることになっていたら、こんなに大胆なことは出来なかったでしょうね」（勝田氏・談／趣意）

記憶している人も多いかと思われるがこの時間帯は『8時だよ！全員集合』が放送されていた。これが前代未聞の変身シーンを可能にしたのである。ちなみに企画書③の段階でも、変身時のかけ声は決定でなく、「ハニーチェンジ」となっている。さらに放映に先駆けて作られたセールス・シートでは「アイドル・チェンジ！」となっている。

◆キャラクターの変化と追加

企画書③の「登場キャラクター」の項を見ると、一際大きな個性を放っていた団兵衛がいないことに

P.7 キューティーハニーとは………

特殊能力を備えたスーパー・アンドロイド。如月博士によってつくられ、その愛娘としての記憶をうえつけられて育ったが、博士が犯罪結社《豹の爪》に殺された時、IQ300の頭脳を持つ他に、10の超能力を自分が持っていることを知る。

更に、ハニーの体自体が、如月博士の開発した、空中元素固定合成装置になっているため、犯罪結社《豹の爪》に狙われることになる。



スチュワーデス姿。当初は「フォーリン・エア・フイン（FAL）」と会社名まであった

P.8 キューティーハニーの10の超能力

1、変身能力　首のリボンのハートに空気中のエネルギーを集積し、胸に右手をあて「ハニー　チェンジ！」と叫ぶと、一瞬、透明なヌードとなり、光芒を放って空中の元素を集めて衣服を合成し、七つの姿に変身する。
2、ハニー・フラッシュ　腕輪のハートが光り、敵の目をくらます。
3、ハニー・ブーメラン　腕輪のハートを飛ばすと、ナイフの羽が生えて、敵を切り、またもとに戻る。
4、反動力操作　ブーツに仕込まれた装置が働き、引力を制御してフワッと浮かぶように飛び壁や天井に立てる。
5、透視能力　可愛いトンボ眼鏡をかけると壁を通して隣の部屋を透視できる。
6、超聴力　耳のイヤリングを操作すると、普通人の3倍の聴力を得ることができる。
7、走力　100米を全力疾走で5秒。
8、ジャンプ力　4米の高さを一跳び
9、パンチ力　ヘビー級チャンピオンより、やや強い。
ブーツから抜き出すと伸びる剣。高電圧を仕掛けて流して機械を破壊したり、切先から麻酔薬を注入したりする。



これが最も変更されたファンシーハニー。この頭の大きさはナミじゃない

気づく。

団兵衛の登場は、①いることによってバラエティ色が強くなる、②勝田氏が『あばしり一家』が好きであった、という理由によるもの（詳しくは勝田氏のインタビューを読んで下さい！）。作者である永井豪氏との打ち合わせの時に、勝田氏が直々に了解を取っての追加設定だったようだ。アルフォンヌやポチの登場も、これと同じ理由からである。

風見ズッ子がいなくなり、順平が登場したのは、男の子を意識してのこと。一応、番組の対象は、「女の子」ということになっているが、『デビルマン』『ミクロイドS』と続いた時間帯であることを考えれば、男の子が見るのもおかしくない。というよりむしろ、本音でいえばハニーの存在は男の子のほうが楽しみなのではないだろうか……。そんな思惑もあり、順平は、世の男の子を代表するキャラとして、ズッ子と交代することになったのである。



ファッシュハニー。チャーミングなイメージのラフスケッチ

P.9 キューティーハニーの七変化

1、如月ハニー
　如月博士の娘、聖チャペル学園高等部1年生。同学園寄宿舎に住む。博士の死によって、はじめて、自分がアンドロイどであることを知る。
2、ミステイ・ハニー
　自作自演の曲で売りだした、ギターを抱えた男性歌手(男装)
3、ハリケーン・ハニー
　日本では女性NO1のフリー・レーサー
4、アイドル・ハニー
　フォーリン・エア・ライン(FAL)の国際線スチュワーデス
5、フラッシュ・ハニー
　報道写真、芸術写真両面に活躍するフリーカメラマン
6、ファンシー・ハニー
　東京とパリにファツションの店をもつデザイナー
◎第7の変身？ ……毎回ストーリーに応じて変身し、見を隠す。（ズッコケたものが多い。）



ハリケーンハニー。この時はバックにレ シングカーが描かれていた

P.10 犯罪結社《豹の爪》とは………

　謎の首領パンサー・ゾラに率いられ、世界中の宝石、美術品を略奪し、巨万の富を得ている。
　そして、遂には、ハニーの体に内蔵された空中元素固定装置が、宝石の合成も可能なことを嗅ぎつけ、如月博士を殺し、ハニーの体にかくされた科学力のすべてを奪いとろうとする恐怖の犯罪組織である。
　その世界各地の支部には、日本支部長のシスター・ジルをはじめとする各支部長がいる。
　ジルの部下には、スカーレット・クロー(紅爪)、コバルト・クロー(青爪)、ブラック・クロー(黒爪)等々の超強力アンドロイドがいて、更にその下に一級のパンサー・クローのアンドロイドがいる。

　その他は順平のガールフレンド・マミちゃんが追加され、シスター・ゾラがシスター・ジルに改められた。後半で登場する直次郎や五ヱ門たちは、企画書段階ではまったく登場していない。彼らの登場は「ハニー」の路線変更（これも勝田氏のインタビュー参照）に伴ってのもので、当初から登場する予定はなかったらしい。パラダイス学園の校長（＝「キッカイくん」のおじいちゃん）も同様である。「あばしり一家」の総出演は結果的なものだったようだ。

◆その他いろいろ、特筆事項

　様々な変更を経て、ようやく制作が開始された「ハニー」。
　この作品にはいろんなアイデアが盛り込まれた。その代表的なものが美術、すなわち背景である。宝塚的な要素も盛り込みたいという考えもあって、背景は舞台装置を意識して描かれている。配色や構図が、他のアニメに比べて独特なのはこのためである。またこの

P.11 登場キャラクター



シンガー・ソング・ライターで男装の麗人でもあった。宝塚の影響か？

如月博士　キューティーハニーの産みの親。自分の開発した科学力の全てを内蔵したアンドロイドであることをハニーに伏せて、娘として育てていたが、秘密を《豹の爪》に嗅ぎつけられ殺される。だが、息をひきとる寸前、ハニーに秘密を明かし、《豹の爪》の魔の手から逃れて、人類がその新発明を平和利用できる時まで身を隠し、あくまで自分の体の秘密を人に悟られないよう振舞うように言い残す。

早見青児　東日新聞社社会部記者。《パンサークロー》を追っているうちに如月博士の死に出会い、ハニーの秘密を知り、ハニーを蔭に日向に助ける。

早見順平　青児の弟。小学4年生。ハニーの熱狂的なファンでいい男の兄をライバル視する。

マミちゃん　順平の同級生で喧嘩友達。ハニーに憧れる。

秋　夏子　通称ナッちゃん。ハニーと寄宿舎で同室の可愛い同級生。いつもハニーが抜け出すのを助ける。

ヒストフー　聖チャペル学園寄宿舎の舎監。本名常にミハル。美しいハニーやナッちゃんをいじめるのが唯一の楽しみ。

シスター・ジル　《パンサー・クロ》首領パンサー・ゾラの妹で、組織の日本支部長。悪知恵にたけ神出鬼没、恐ろしいアンドロイドを手足の如く使う上、自らも剣にも通信機にもなる伝磁ムチを振って相手を倒す。冷酷無比の性格で部下からも恐れられている。女性型アンドロイド。火炎を使う。



ほとんど決定稿と同じ雰囲気のキューティーハニー。髪型が若干異なる程度

P.12 P.13 物語の発端

如月ハニーは聖チャペル学園の寄宿舎から、久方ぶりの長期休暇を利用して、父の待つ懐しの家路を急いでいた。
だが、懐しの我が家が見えた時、門からさっと逃げだした黒い影に不吉な予感を覚えた。門内へ駈けこむハニー。そして、ハニーの見た光景は……

背景は、ハニーの「裸」をファンタジックな絵空事として演出することにも役に立っている。このひな型を作るにあたっては浦田氏（美術チーフ）の人知れぬ試行錯誤があったようだ。

作画監督に荒木伸吾氏を起用したのは、勝間田氏（チーフディレクター）の思惑による部分が大きい。勝間田氏は、「東映動画の演出力と、虫プロの作画が合わされればすごいものができるだろう」（趣意）と、常々考えていたらしい。実際、荒木伸吾氏の描く線は、ハニーの魅力、また永井豪氏の持つ柔らかみのあるペンタッチを、見事に昇華している。

企画書を参考にしながら、ハニー誕生のアウトラインをざっと眺めてみたが、原作者の情熱はもちろん、アニメ制作スタッフ、そしてここでは触れなかったが声優陣の情熱が、ハニーをここまでの作品にしたといえそうだ。

荒らされ、壊された家具。そして、朱に染まって倒れている父、如月博士。そして、その傍らに怪しげな一人の男。
「何をやったの! 人殺し!」
詰め寄るハニー。
若い男は「豹の爪」という犯罪結社を追う東日新聞の記者、風見青児と名乗った。そして、「豹の爪」と思しき怪しい男を尾行していて、この惨劇に遭遇したのだと言う。その言葉を息の下から必死に肯定する如月博士。
死期を悟った如月博士は、更に、ハニーにとっては、とても想像だにしなかった秘密を打ち明けるのであった。その秘密とは……
「ハニー、お前は僕の娘ではない」
「しかも、お前は人間ではない」
「僕のつくったアンドロイドなのだ」
強烈なショックを受けるハニー。だが、博士の意外な言葉は、更に続く。
ハニーは、正式には、アンドロイド、キューティーハニーと言い、IQ300の頭脳を持つ上に自分を守るために10の超能力を持ち、しかも、その体自体が、博士の開発した現段階では悪用される恐れがある空中元素固定合成装置という。
その秘密を嗅ぎつけた「豹の爪」が、博士を襲い、ハニーを奪おうと迫っているのだ。
博士は改めてハニーに娘として偽っていたことを詫びた。しかし、最近では、そのハニーの秘密を自分の中にだけ永久にしまい、いとおしくなったハニーに本当の娘として生きていってもらいたいと願っていたのだった。
最後に博士は、ハニーの体の中に隠された科学力の秘密を人類が平和利用できる時まで隠しとおし、誰にも悟られないよう振舞うことを託すのであった。
だが、思いもかけぬ秘密を打ち明けられて、ぼんやりとしている暇もなかった。
聖チャペル学園の寄宿舎にハニーを求め、いないことを知って、「豹の爪」の魔の手が、再び如月家に迫っていたのだ。
ハニーフラッシュ、反重力操作、シルバーフルーレをふるい、七色の変身能力を生まれて初めて駆使して闘うキューティーハニー。それを脇から助ける熱血の新聞記者、早見青児。
やっとの思いで「豹の爪」の魔の手を逃れたハニーは、誰にも想像のつかない姿に変身し、ひっそりと早見青児の胸に身を寄せるのであった。早見青児の温かな胸の中で、ハニーは、改めて優しかった父、如月博士を思い、その最後の願いを何としても叶えてあげねばならないと思うのだが、人間ではなかった己が身の悲しさにも複雑な涙を流すのであった。
しかし、青児は男らしく優しかった。今にもくじけそうになるハニーの心を慰め、励し、明るく強く生きてゆくことを誓わせるのであった。
青児の胸の中で、複雑な涙の中にもハニーの明るい笑顔が、夜露に濡れ朝日に映える若葉のようなハニーの瞳が……。



早見団兵衛。最も日本的雰囲気を持つ男



ついに女性として登場したアルフォンヌ



ヒストァー。見た目の通りの活躍をする

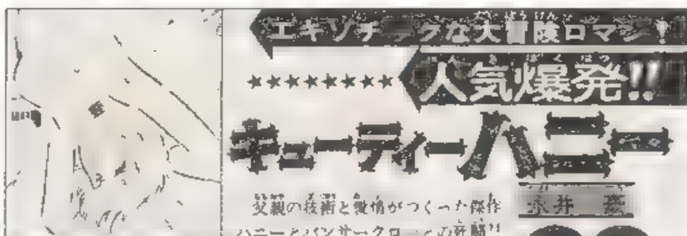
週刊少年チャンピオンでの連載







3回に渡り「週刊少年チャンピオン」の表紙を飾った。少年誌をヒロインが彩るということ自体、革命的!



ハニーフラッシュのウソシーンな見出し。これだけでもOK!?

◆アニメより早く連載開始!

アニメの放映に先立つこと約1ケ月、「週刊少年チャンピオン」誌上で『キューティーハニー』の連載が開始された。

当時は「映像化」による雑誌購買数増加を狙ったタイアップ作戦が展開されていた。週刊少年雑誌としては後発だった「週刊少年ジャンプ」や「週刊少年チャンピオン」が、この波に乗り大きく部数を伸ばしていった。『キューティーハニー』もテレビとのタイアップで始まった漫画である。

◆同時期の連載作品

同時期に、作者が他誌で連載していた作品を見ると、その偉大さがよく理解できるだろう。『テレビマガジン』では、「週刊少年ジャ

おもしろさ日本一!! ガッツにせまる ジャンボ週刊誌!!

10月1日号
9月1日(土)
発売

週刊少年チャンピオン

ねだん
100円

話題作満載! 第41号のおしらせ!

ジョイアップ企画第二弾!!

●読み切り30ページ!!

・アニマル世界をゆく!!
●藤子不二雄

初めて外国へ行った少年の奇想天外な見聞記!! 魔太郎でおなじみ藤子不二雄のユーモア力作!!

強力連載!
ドカベン
バビル2世
恐怖新聞
烈風
日本沈没

ジョイアップ企画第一弾!
巻頭カラー40ページ!
新連載
キューティーハニー
永井豪

豪ちゃん
美少女ハニーの大活躍! 大ハッスル!!
おもしろいでガスヨ!

40号の「次号予告」。魅力的なうなじとヒップに、どんな想いを読者は膨らませた…とか

巻頭カラー30ページ
大冒険ロマン
キューティーハニー

Sッ気たっぷり、ジル様アップの見出し。胸元がたまりませんなぁ～

タイトル	掲載誌
マジンガーZ	テレビマガジン(講談社)
バイオレンスジャック	週刊少年マガジン(講談社)
ドロロンえん魔くん	週刊少年サンデー(小学館)
キューティーハニー	週刊少年チャンピオン(秋田書店)

▲ハニーと同時期に連載されていた作品リスト
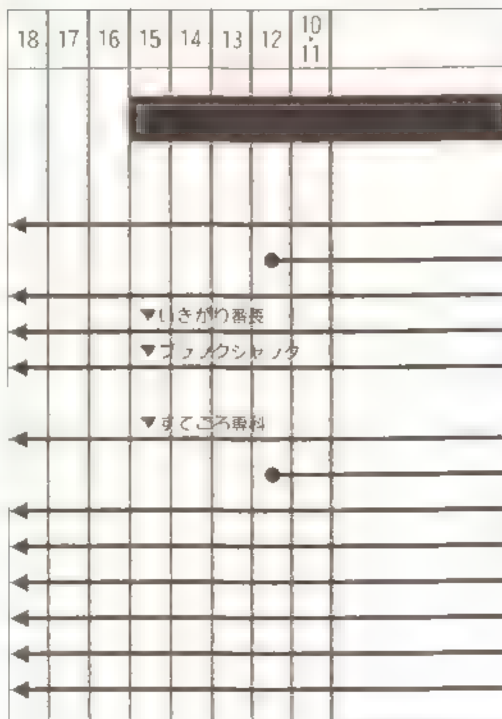
ンプ」から移行した不朽の名作「マジンガーZ」、「週刊少年マガジン」では壮大なる超大作『バイオレンスジャック』、「週刊少年サンデー」では、いまでもマニアがついている『ドロロンえん魔くん』。「えん魔くん」は、「ハニー」と全く同時期にアニメの放映もされている。

連載をこなすバイタリティーもさることながら、全ての作品が大ヒットしていることが何よりすごい!! そんな偉大な作者だからこそ、「キューティーハニー」という作品が生まれたといっても過言ではないだろう。時代はまさに「永井豪」だったのである。

タイトルと作者

右の年表の期間に連載された作品のリスト。約半年間なので大きな変動はない。当時は「ドカベン」『日本沈没』に人気が集まったようだ。「ブラックジャック」が開始されたというのも、なんとなく興味深い

タイトル	原作者
ラグビー番長	阿部緑士
バビル2世	横山光輝
烈風	貝塚ひろし
青春アタッカー	梅本さちお
ムツゴロウの箱船	畑正憲＋山本まきはる・矢代まさこ
ふたりと5人	吾妻ひでお
どくだみ先生	古谷三敏
恐怖新聞	つのだじろう
魔太郎がくる	藤子不二雄
ドカベン	水島新司
日本沈没	小松左京　さいとう・プロ
天下太平	貝塚ひろし
負けずの大五	杉山義法　篠原幸雄
しまっていこうぜ	吉森きみ男
いきがり番長	里見洋
ブラックジャック	手塚治虫
すてごろ専科	真樹日佐夫　石井いさみ



※読み切りに関してはここでは除外した。また、号によっては休んでいる作品もあるが、その後に続いている場合はそのまま続いているものとして特に区切りはつけていない

INTRODUCTION 作品紹介

あばしり一家

「キューティーハニー」の前に連載されていた作品。かなりの長期連載で、約4年に渡り人気を博していた。主役は「悪馬尻（あばしり）一家」という極道な親子。超能力者である父親・駄エ門を筆頭に、痴漢が大好きな長男・五エ門、脳味噌以外はサイボーグの次男・直次郎、紅一点、清楚で美しい長女・菊之助、喧嘩をさせると右に出るものはいない三男・吉三、この5人が大暴力を振るいまくる凄まじい漫画だ。

原作の『キューティーハニー』では駄エ門（団兵衛）、吉三（順平）、直次郎（直子）の3人が登場。五エ門は、それらしき人物が少し登場するにとどまっている。

単行本は秋田書店CCで全15巻が最近復刻された。書店で買って是非読んでみよう。



週刊少年チャンピオン連載作品年表

号数：40・41・42・43・44・45・46・47・48・49・50・51・52・53・1・2・3・4・5・6・7・8・9

掲載作品：

- キューティーハニー
- 天下太平
- 負けずの大五
- しまっていこうぜ
- ラグビー酋長
- バビル2世
- 烈風
- 青春アタッカー
- ムツゴロウの箱船
- ふたりと5人
- どくだみ先生
- 恐怖新聞
- 魔太郎がくる
- ドカベン
- 日本沈没

◆当時の『週刊少年チャンピオン』誌上での連載作品

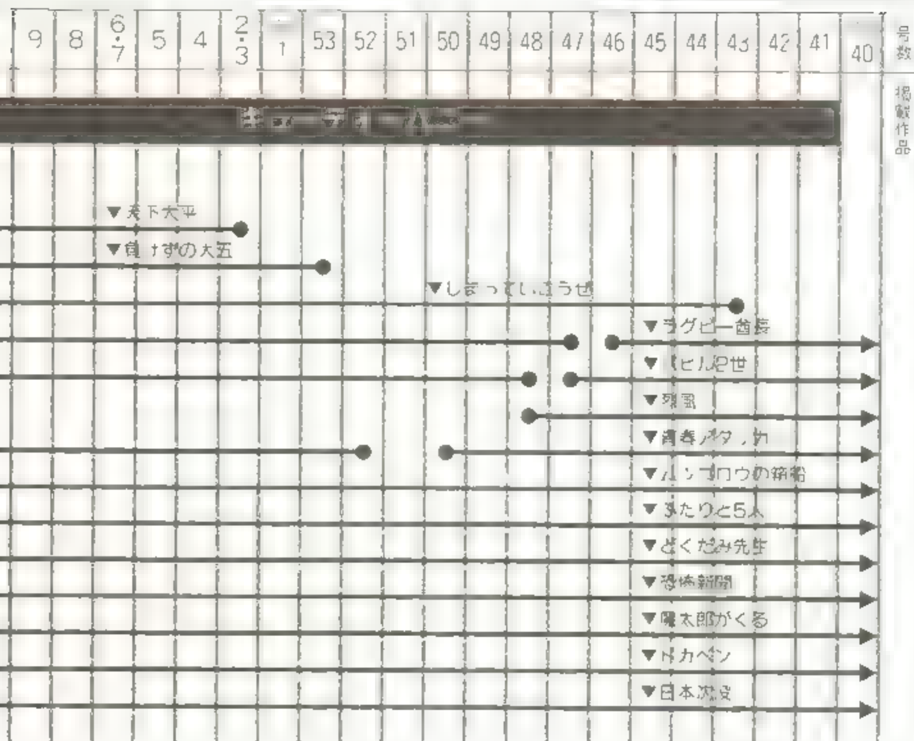
今度は同誌上で当時連載されていた作品を見てみよう。これを見るとさらに「ハニー」を連載していた時代がどんな様子だったかわかりやすいだろう。

当時の「チャンピオン」に掲載されていた作品数は平均して12～13。レギュラーに加えて読み切りが入ることがある程度だった。グラビアには桜田淳子や森昌子といった面々が並ぶ。これだけでもその時代が思い起こされるようで興味深い。

タイトルとして今でも有名な作品に「バビル2世」「恐怖新聞」「魔太郎がくる」「ドカベン」などが挙げられる。「バビル2世」はこのときすでに終盤を迎えており、単行本でいうところの12巻にあたる部分を連載していた（ちなみに、12巻は4年ほど前（平成7年）に刊行された）。「ドカベン」は、まだ太郎が野球を再び始めてまもない中学時代。岩城や殿馬と一緒に活躍しているときで、伝説が創られる明訓高校の名もいまだ出てこない時期。「ハニー」連載中に始まった作品には「ブラックジャック」もある。ここから手塚治虫の第2次黄金期が始まったことを考えると少々感慨深いものがある。オカルト路線の「魔太郎がくる」「恐怖新聞」（これは当時劇場公開された「エクソシスト」の影響かと思われるが……）、また小松左京原作の「日本沈没」は高度経済成長のひずみに生まれた日本の暗い部分や社会不安を象徴しているようでおもしろい。さらにロリコン漫画の雄・吾妻ひでおによる「ふたりと5人」（のちに「やけくそ天使」でブレイク!）。総じて作品数の割りにはバラエティ豊かなラインナップだった。

しかし、どの作品も主人公という観点から見れば、みな男（「ふたりと5人」は微妙かな……）。やはりハニーを筆頭に敵まで女性という女ずくめ(!?)の本作品は異色だったといえるだろう。

週刊少年チャンピオン連載作品年表



◆当時の『週刊少年チャンピオン』誌上での連載作品

今度は同誌上で当時連載されていた作品を見てみよう。これを見るとさらに「ハニー」を連載していた時代がどんな様子だったかわかりやすいだろう。

当時の『チャンピオン』に掲載されていた作品数は平均して12〜13。レギュラーに加えて読み切りが入ることがある程度だった。グラビアには桜田淳子や森昌子といった面々が並ぶ。これだけでもその時代が思い起こされるようで興味深い。

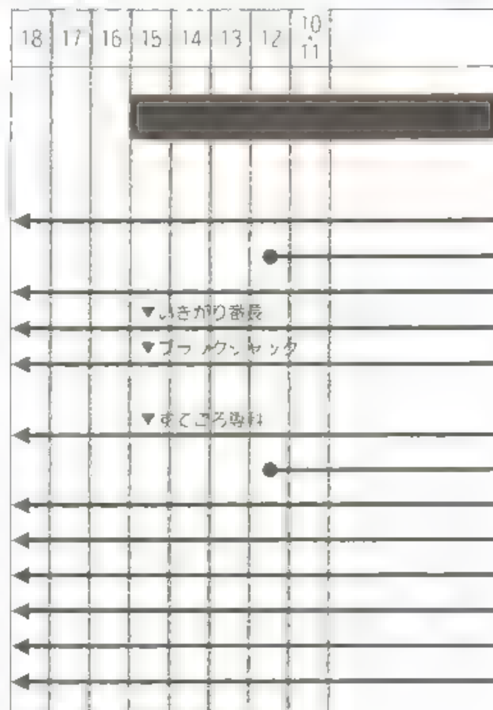
タイトルとして今でも有名な作品に『バビル2世』『恐怖新聞』『魔太郎がくる』『ドカベン』などが挙げられる。『バビル2世』はこのときすでに終盤を迎えており、単行本でいうところの12巻にあたる部分を連載していた（ちなみに、12巻は4年ほど前（平成7年）に刊行された）。『ドカベン』は、まだ太郎が野球を再び始めてまもない中学時代。岩城や殿馬と一緒に活躍しているときで、伝説が創られる時期。「ハニー」連載中に始まった作品には『ブラックジャック』もある。ここから手塚治虫の第2次黄金期が始まったことを考えると少々感慨深いものがある。オカルト路線の『魔太郎がくる』『恐怖新聞』（これは当時劇場公開された『エクソシスト』の影響かと思われるが……）、また小松左京原作の『日本沈没』は高度経済成長のひずみに生まれた日本の暗い部分や社会不安を象徴しているようでおもしろい。さらにロリコン漫画の雄・吾妻ひでおによる『ふたりと5人』（のちに『やけくそ天使』でブレイク！）。総じて作品数の割りにはバラエティ豊かなラインナップだった。

しかし、どの作品も主人公という観点から見れば、みな男（『ふたりと5人』は微妙かな……）。やはりハニーを筆頭に敵まで女性という女ずくめ（!?）の本作品は異色だったといえるだろう

タイトルと作者

右の年表の期間に連載された作品のリスト。約半年間なので大きな変動はない。当時は「ドカベン」「日本沈没」に人気が集まったようだ「ブラックジャック」が開始されたというのも、なんとなく興味深い

タイトル	原作者
ラグビー番長	阿部兼士
バビル2世	横山光輝
烈風	貝塚ひろし
青春アタッカー	梅本さちお
ムツゴロウの箱船	畑正憲＋山本まさはる・矢代まさこ
ふたりと5人	吾妻ひでお
どくだみ先生	古谷三敏
恐怖新聞	つのだじろう
魔太郎がくる	藤子不二雄
ドカベン	水島新司
日本沈没	小松左京　さいとう・プロ
天下太平	貝塚ひろし
負けずの大五	杉山義法　篠原幸雄
しまっていこうぜ	吉森きみ男
いきがり番長	里見洋
ブラックジャック	手塚治虫
すてごろ専科	真樹日佐夫　石井いさみ



※読み切りに関してはここでは除外した。また、号によっては休んでいる作品もあるが、その後続いている場合はそのまま続いているものとして特に区切りはつけていない

INTRODUCTION 作品紹介

あばしり一家

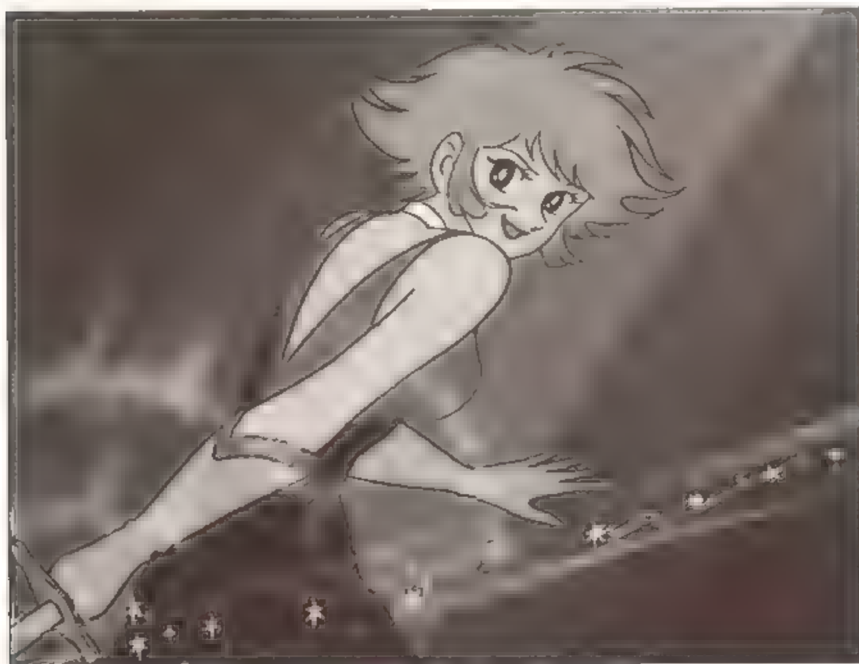
「キューティーハニー」の前に連載されていた作品。かなりの長期連載で、約4年に渡り人気を博していた。主役は「悪馬尻(あばしり)一家」という極道な親子。超能力者である父親・駄エ門を筆頭に、痴漢が大好きな長男・五エ門、脳味噌以外はサイボーグの次男・直次郎、紅一点、綺麗で淫しい長女・菊の助、爆弾を扱わせると右に出るものはいない三男・吉三、この5人が大暴力を振るいまくる凄まじい漫画だ。

原作の『キューティーハニー』では駄エ門(団兵衛)、吉三(順平)、直次郎(直子)の3人が登場。五エ門は、それらしき人物が少し登場するにとどまっている。

単行本は秋田書店CCで全15巻が最近復刻された。書店で買って是非読んでみよう。



TV放送、土曜の夜8時30分!?



ハニー放送当時のアニメ永井作品

タイトル	キー局 放送期間
マジンガーZ	フジテレビ系列 昭和47.12.3〜昭和49.9.1
ドロロンえん魔くん	フジテレビ系列 昭和48.10.4〜昭和49.3.28
キューティーハニー	テレビ朝日系列 昭和48.10.13〜昭和49.3.30



他のアニメの追随を許さなかった人気作品、「マジンガーZ」



雪子姫のちょっとエッチなスタイルが印象的だった「えん魔くん」

◆これもゴールデンタイム!?

企画が立ち上がってから変更になった時間帯の夜8時30分、これが「ハニー」の放送時間帯であった。その前の8時からの時間帯には、「キカイダー01」（石ノ森章太郎原作）が放送されており、いま考えるとなんとも豪華な時間帯であった。そして、「ハニー」の時間帯は、その前に放送していた、「デビルマン」（同作者原作）、「ミクロイドS」（手塚治虫原作）と続く流れを汲むものである。首都圏では放送時間帯が、厳密に8時30分〜8時56分となっていたため、EDは放送されなかった。再放送では時間枠が30分あったため、首都圏でも見ることができたが、それまでは見られなかったのだ。

それはそうと、この裏では恐るべき番組がやっていたのだ。その

永井作品アニメ放送リスト

作品タイトル	放送期間 キー局	放送時間
デビルマン	昭和47年7月8日〜昭和48年3月31日	
	テレビ朝日系列	(土)20:30〜20:56
マジンガーZ	昭和47年12月3日〜昭和49年9月1日	
	フジテレビ系列	(日)19:00〜19:30
ドロロンえん魔くん	昭和48年10月4日〜昭和49年3月28日	
	フジテレビ系列	(木)19:00〜19:30
グレートマジンガー	昭和49年9月8日〜昭和50年9月28日	
	フジテレビ系列	(日)19:00〜19:30
UFOロボグレンダイザー	昭和50年10月5日〜昭和52年2月27日	
	フジテレビ系列	(日)19:00〜19:30
鋼鉄ジーグ	昭和50年10月5日〜昭和51年8月29日	
	テレビ朝日系列	(日)18:00〜18:25
魔女っ子チックル	昭和53年3月6日〜昭和54年1月29日	
	テレビ朝日系列	(月)19:00〜19:30
サイボットロボッチ	昭和57年10月7日〜昭和58年6月29日	
	テレビ東京	(木)19:00〜19:30(途中変更)
ゴッドマジンガー	昭和59年4月15日〜昭和59年9月30日	
	日本テレビ系列	(日)10:30〜11:00
獣神ライガー	平成元年3月11日〜平成2年1月27日	
	テレビ朝日系列	(土)17:30〜18:00

※このラインナップは「永井豪世紀末展」のパンフレットの巻末年表にそって作品をピックアップしました

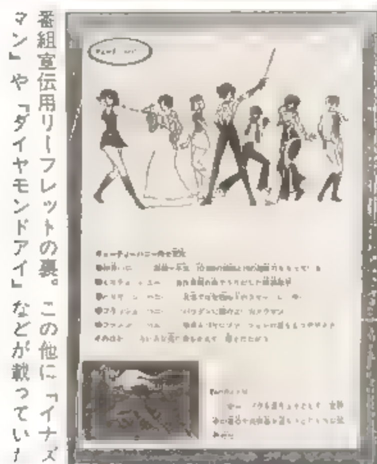


放送前の番組宣伝用のリーフレット。ハニーの配色が決まっていなかったのか、かなりおもしろい色がつけられている。カラーで見せられないのが残念！



ハニー放送当時、サントラ盤はなかった。これは後年になって発売されたレコードのジャケット。CDも発売されている

名も「8時だよ！ 全員集合」、通称「ドリフ」!! 当時は「ちょっとだけよ〜」「東村山音頭」などのギャグが大ヒットしていた。
ビデオがなかった時代だけに、その当時、関東圏で放送を見ていた子供にとっては深刻な選択を迫られることになる。その前の時間帯の『仮面ライダーV3』はいいとして、後のチャンネルを「6」にするか「10」にするか……次の日の学校は、この話題でもちきりだったという。ちなみに変身シーンは一部PTAで問題になったらしいが、『ハレンチ学園』での免疫により大事には至らなかった。


番組宣伝用リーフレットの裏。この他に「イナズマン」や「ダイヤモンドアイ」などが載ってい た

放送タイトルと開始年月日・キー局

「ハニー」放送前後の代表的な番組。アニメと特撮を中心にまとめてみた。かなり多くの作品が放送されていたことがわかる。
※右の表は「B-CLUB100号」を参考に作らせていただきました。

作品タイトル	放送開始年月日	キー局
サザエさん	昭和44年10月5日〜	フジテレビ
バビル2世	昭和48年1月1日〜	テレビ朝日
けろっこデメタン	昭和48年1月2日〜	フジテレビ
しねずみロッキーチャック	昭和48年1月7日〜	フジテレビ
ファイヤーマン	昭和48年1月7日〜	日本テレビ
ジャンボーグA	昭和48年1月17日〜	テレビ朝日
仮面ライダーV3	昭和48年2月17日〜	テレビ朝日
ジャングル黒べえ	昭和48年3月2日〜	TBS
ドラえもん	昭和48年4月1日〜	日本テレビ
荒野の少年イサム	昭和48年4月4日〜	フジテレビ
ミクロイドS	昭和48年4月4日〜	テレビ朝日
白獅子仮面	昭和48年4月4日〜	日本テレビ
ロボット刑事	昭和48年4月5日〜	フジテレビ
ウルトラマンタロウ	昭和48年4月6日〜	TBS
流星人間ゾーン	昭和48年4月28日〜	日本テレビ
スーパーロボットレッドバロン	昭和48年7月4日〜	日本テレビ
ミラクル少女リミットちゃん	昭和48年10月1日〜	テレビ朝日
ゼロテスター	昭和48年10月1日〜	フジテレビ
イナズマン	昭和48年10月2日〜	テレビ朝日
新造人間キャシャーン	昭和48年10月2日〜	フジテレビ
空手バカ一代	昭和48年10月3日〜	テレビ朝日
エースをねらえ!	昭和48年10月5日〜	日本テレビ
ダイヤモンド・アイ	昭和48年10月5日〜	テレビ朝日
鉄人タイガーセブン	昭和48年10月6日〜	フジテレビ
冒険コロボックル	昭和48年10月6日〜	日本テレビ
侍ジャイアンツ	昭和48年10月7日〜	日本テレビ
アルプスの少女ハイジ	昭和49年1月6日〜	フジテレビ
仮面ライダーX	昭和49年2月16日〜	テレビ朝日
チャージマン研	昭和49年4月1日〜	TBS
電撃!ストラダ5	昭和49年4月5日〜	テレビ朝日
電人ザボーガー	昭和49年4月6日〜	フジテレビ
イナズマンF	昭和49年4月9日〜	テレビ朝日
ウルトラマンレオ	昭和49年4月12日〜	TBS

12　11　10　9　8　7　6

▼がんばれ!ロボコン
▼行け!牛若小太郎
▼電人ザボーガー
▼ウルトラマンレオ
▼刑事くん(4部)
▼オズの魔法使い
▼仮面ライダーアマゾン
▼猿の惑星
▼スーパーロボットマッハバロン
▼ミラーファイト
▼季節賛歌
▼夢の子チョビン
▼破裏拳ポリマー
▼宇宙戦艦ヤマト
▼ジムボタン
▼ダメおやじ
▼はじめ人間ギャートルズ
▼ゼロテスター 地球を守れ!
▼空手バカ一代
▼てんとう虫の歌
▼小さなバイキングビッケ
▼かりメロ
▼魔女っ子メグちゃん
▼昆虫物語みなしごハッチ
▼ゲッターロボ
▼ワンクペン救助隊
▼グレートマジンガー

誰でもマネできる代物ではなかったのだろう。いわゆるスーパーロボット盛隆の時代は、もう少し後に迎えることになる。

特撮では、「帰ってきたウルトラマン」から始まった第2次怪獣ブームの波に乗った巨大ヒーローの流れと、「仮面ライダー」でブレイクした等身大変身ヒーローという、ふたつの大きな流れが時代を紡ぎだしていた。

これらの流れの中で見ても「ハニー」が異色であることがわかる。「戦い」「変身」という男性的なコンセプトの中で、女性が中心となって活躍する…これだけの作品数があっても、そんな作品は見あたらない。故に現在まで語り継がれる強烈なインパクトがもたらされたのだろう。

昭和48年～49年のアニメ・特撮番組年表

年月	73年 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	74年 1	2	3	4	5

特撮実写作品

- ▼アイアンキング
- ▼行け！ゴッドマン
- ▼行け！グリーンマン
- ▼レッドマン
- ▼トリプルファイター
- ▼快傑ライオン丸
- ▼風雲ライオン丸
- ▼鉄人タイガーセブン
- ▼ウルトラマンA
- ▼ウルトラマンタロウ
- ▼熱血猿飛佐助
- ▼刑事くん（3部）
- ▼ワイルド7
- ▼流星人間ゾーン
- ▼ファイヤーマン
- ▼仮面ライダー
- ▼仮面ライダーV3
- ▼仮面ライダーX
- ▼人造人間キカイダー
- ▼キカイダー01
- ▼サンダーマスク
- ▼イナズマン
- ▼イナズマンF
- ▼はしれ！ケー100
- ▼クレクレタコラ
- ▼新諸国物語笛吹き童子
- ▼変身忍者嵐
- ▼ロボット刑事
- ▼変身！ポンポコ
- ▼魔人ハンターミツルギ
- ▼レインボーマン
- ▼ダイヤモンドアイ
- ▼電撃！ストラダ5
- ▼白獅子仮面
- ▼スーパーロボットレッドバロン
- ▼明日はただ銀色
- ▼つぶやき岩の秘密
- ▼夕映え作戦
- ▼まぼろしのペンフレンド
- ▼どっこい大作
- ▼ジャンボーグA

アニメーション作品

- ▼ジャングル黒べエ
- ▼ドラえもん
- ▼山ねずみロッキーチャック
- ▼アルプスの少女ハイジ
- ▼けろっこデメタン
- ▼新造人間キャシャーン
- ▼ワンサくん
- ▼荒野の少年イサム
- ▼チャージマン研
- ▼ド根性ガエル
- ▼赤胴鈴之助
- ▼ゼロテスター
- ▼アストロガンガー
- ▼ドロロンえん魔くん
- ▼科学忍者隊ガッチャマン
- ▼かいけつタマゴン
- ▼エースをねらえ！
- ▼バビル2世
- ▼ミラクル少女リミットちゃん
- ▼冒険コロボックル
- ▼ハゼドン
- ▼侍ジャイアンツ
- ▼腹ぺこまんが劇場 おんぶおばけ
- ▼デビルマン
- ▼ミクロイドS
- ▼キューティーハニー
- ▼マジンガーZ

◆百花繚乱の時代！

「ハニー」が放送されていた前後の時期には、どんな番組がやっていたのか。アニメと特撮に焦点を合わせて見てみると、それこそ子供番組たけなわの時代だったことがよくわかる。っていうか、すごい。どんな時でも、約30本に及ぶ作品が放送されていたのだ。

アニメ番組はバラエティに富んだラインナップになっている。「ハニー」と同時期を見ると、名作シリーズの原点「アルプスの少女ハイジ」や、魔球を排したリアル(?)スポ根アニメ「エースをねらえ！」など、後々まで影響を及ぼす作品が見られる。巨大ロボットものは「マジンガーZ」のひとり勝ち状態。コンセプト、発想が斬新だっただけに、

昭和48年～49年のアニメ・特撮番組年表

年月：73年 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 / 74年 1 2 3 4 5

特撮実写作品

- ▼アイアンキング
- ▼レッドマン
- ▼行け! ゴッドマン
- ▼行け! グリーンマン
- ▼トリプルファイター
- ▼快傑ライオン丸
- ▼風雲ライオン丸
- ▼鉄人タイガーセブン
- ▼ウルトラマンA
- ▼ウルトラマンタロウ
- ▼熱血猿飛佐助
- ▼刑事くん(3部)
- ▼ワイルド7
- ▼流星人間ゾーン
- ▼ファイヤーマン
- ▼仮面ライダー
- ▼仮面ライダーV3
- ▼仮面ライダーX
- ▼人造人間キカイダー
- ▼キカイダー01
- ▼サンダーマスク
- ▼イナズマン
- ▼イナズマンF
- ▼はしれ! ケー100
- ▼クレクレタコラ
- ▼新諸国物語笛吹き童子
- ▼変身忍者嵐
- ▼ロボット刑事
- ▼変身 ポンポコ玉
- ▼魔人ハンターミツルギ
- ▼レインボーマン
- ▼ダイヤモンドアイ
- ▼電撃! ストラダ5
- ▼白獅子仮面
- ▼スーパーロボットレッドバロン
- ▼つぶやき岩の秘密
- ▼暁はただ銀色
- ▼まぼろしのペンフレンド
- ▼夕映え作戦
- ▼どっこい大作
- ▼ジャンボーグA

アニメーション作品

- ▼ジャングル黒べえ
- ▼ドラえもん
- ▼山ねずみロッキーチャック
- ▼アルプスの少女ハイジ
- ▼けろっこデメタン
- ▼新造人間キャシャーン
- ▼ワンサくん
- ▼荒野の少年イサム
- ▼チャージマン研
- ▼ド根性ガエル
- ▼赤胴鈴之助
- ▼アストロガンガー
- ▼ゼロテスター
- ▼ドロロンえん魔くん
- ▼科学忍者隊ガッチャマン
- ▼かいけつタマゴン
- ▼エースをねらえ!
- ▼バビル2世
- ▼ミラクル少女リミットちゃん
- ▼ハゼドン
- ▼冒険コロボックル
- ▼[illegible]まんが劇場 おんぶおばけ
- ▼侍ジャイアンツ
- ▼デビルマン
- ▼ミクロイドS
- ▼キューティーハニー
- ▼マジンガーZ

◆百花繚乱の時代!

「ハニー」が放送されていた前後の時期には、どんな番組がやっていたのか。アニメと特撮に焦点を合わせて見てみると、それこそ子供番組たけなわの時代だったことがよくわかる。っていうか、すごい。どんな時でも、約30本に及ぶ作品が放送されていたのだ。

アニメ番組はバラエティに富んだラインナップになっている。「ハニー」と同時期を見ると、名作シリーズの原点『アルプスの少女ハイジ』や、魔球を排したリアル(?)スポ根アニメ『エースをねらえ!』など、後々まで影響を及ぼす作品が見られる。巨大ロボットものは『マジンガーZ』のひとり勝ち状態。コンセプト、発想が斬新だっただけに、

放送タイトルと開始年月日・キー局

「ハニー」放送前後の代表的な番組。アニメと特撮を中心にまとめてみた。かなり多くの作品が放送されていたことがわかる。
※右の表は「B CLUB100号」を参考に作らせていただきました。

作品タイトル	放送開始年月日	キー局
サザエさん	昭和44年10月5日〜	フジテレビ
バビル2世	昭和48年1月1日〜	テレビ朝日
けろっこデメタン	昭和48年1月2日〜	フジテレビ
山ねずみロッキーチャック	昭和48年1月7日〜	フジテレビ
ファイヤーマン	昭和48年1月7日〜	日本テレビ
ジャンボーグA	昭和48年1月17日〜	テレビ朝日
仮面ライダーV3	昭和48年2月17日〜	テレビ朝日
ジャングル黒べえ	昭和48年3月2日〜	TBS
ドラえもん	昭和48年4月1日〜	日本テレビ
荒野の少年イサム	昭和48年4月4日〜	フジテレビ
ミクロイドS	昭和48年4月4日〜	テレビ朝日
白獅子仮面	昭和48年4月4日〜	日本テレビ
ロボット刑事	昭和48年4月5日〜	フジテレビ
ウルトラマンタロウ	昭和48年4月6日〜	TBS
流星人間ゾーン	昭和48年4月28日〜	日本テレビ
スーパーロボットレッドバロン	昭和48年7月4日〜	日本テレビ
ミラクル少女リミットちゃん	昭和48年10月1日〜	テレビ朝日
ゼロテスター	昭和48年10月1日〜	フジテレビ
イナズマン	昭和48年10月2日〜	テレビ朝日
新造人間キャシャーン	昭和48年10月2日〜	フジテレビ
空手バカ一代	昭和48年10月3日〜	テレビ朝日
エースをねらえ!	昭和48年10月5日〜	日本テレビ
ダイヤモンド・アイ	昭和48年10月5日〜	テレビ朝日
鉄人タイガーセブン	昭和48年10月6日〜	フジテレビ
冒険コロボックル	昭和48年10月6日〜	日本テレビ
侍ジャイアンツ	昭和48年10月7日〜	日本テレビ
アルプスの少女ハイジ	昭和49年1月6日〜	フジテレビ
仮面ライダーX	昭和49年2月16日〜	テレビ朝日
チャージマン研	昭和49年4月1日〜	TBS
電撃!ストラダ5	昭和49年4月5日〜	テレビ朝日
電人ザボーガー	昭和49年4月6日〜	フジテレビ
イナズマンF	昭和49年4月9日〜	テレビ朝日
ウルトラマンレオ	昭和49年4月12日〜	TBS

12 11 10 9 8 7 6

▼がんばれ!ロボコン
▼行け!牛若小太郎
▼電人ザボーガー
▼ウルトラマンレオ
▼刑事くん(4部)
▼オズの魔法使い
▼仮面ライダーアマゾン
▼猿の軍団
▼スーパーロボットマッハバロン
▼ミラーファイト
▼柔道讃歌
▼星の子チョビン
▼破裏拳ポリマー
▼宇宙戦艦ヤマト
▼ゲームボタン
▼ダメおやじ
▼まじめ人間ギャートルズ
▼ゼロテスター 地球を守れ!
▼空手バカ一代
▼てんとう虫の歌
▼小さなバイキングビッケ
▼カリメロ
▼魔女っ子メグちゃん
▼昆虫物語みなしごハッチ
▼ゲッターロボ
▼ウリクペン救助隊
▼グレートマジンガー

誰でもマネできる代物ではなかったのだろう。いわゆるスーパーロボット盛隆の時代は、もう少し後に迎えることになる。

特撮では、「帰ってきたウルトラマン」から始まった第2次怪獣ブームの波に乗った巨大ヒーローの流れと、「仮面ライダー」でブレイクした等身大変身ヒーローという、ふたつの大きな流れが時代を紡ぎだしていた。

これらの流れの中で見ても「ハニー」が異色であることがわかる。「戦い」「変身」という男性的なコンセプトの中で、女性が中心となって活躍する…これだけの作品数があっても、そんな作品は見あたらない。故に現在まで語り継がれる強烈なインパクトがもたらされたのだろう。

MEMORANDUM

FLASH!!

4ビートのジャズっぽい音にノって流れる、わかるようでわからない、でもニュアンス的にはメチャメチャよくわかるあの歌……そう、それこそ、誰もが一度はカラオケで歌ったことがあるだろう「キューティーハニー」のOPだ。このOPの作詞家は「クロードQ」という謎の人物。

本書後半に収録している勝田氏(「キューティーハニー」のプロデューサー)のインタビュー取材の時に、ひょんなことからその謎が解けたので報告しよう。

「あれはね、適当に名前をつけたんです。作ってくれたのは……たしか某広告代理店で働いていた人だったと思うよ。主にCMを手がけていたようだけど、既成のワクを壊してくれそうだから、お願いしてみたんですよ」(趣意)



子供心に聴くのが恥ずかしい、と思っていた人も多いはず。

作詞家「クロードQ」の謎……

その思惑通り(?)、上がってきた歌詞はすごいものだったという。そこで、その歌詞の調整をしたのが渡辺岳夫さん(作曲家)だった。渡辺さんは歌詞を吟味し、メロディーをつけながら絶妙の調整をこなしたという。

「あの『変わるわよ……』って歌詞を入れたのも、調整をとってくれた渡辺さんなんですよ」

こうして初めて、あの強烈なOPが世に出ることになったのである。当初、歌手は山本リンダさんを予定していたようだが、いろんな関係上実現は不可能だった(参考「ヴィンテージ漫画館：ワニブックス」)。

前川陽子さんの声も十分に魅力的だが、いまなら山本リンダさんも歌ってくれるかもしれない……いや、いまだからこそ、山本リンダさんに歌ってみて欲しい!! と、思っている人はあまりいないかも知れないが、死ぬまでに一度は聴いてみたい気がします(かなり弱気)。

とまぁ、話はちょっとそれましたが、長年謎になっていた「クロードQ」の正体、おわかりいただけたでしょうか。これで、奥歯にはさまったモノが少しでも取れた人はその喜びを噛みしめて、新たな気持ちでもう一度歌を聴いてみよう。きっと新境地が開けるはず……。

CUTIE HONEY

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION 5



COMICS "HONEY"

INTRODUCTION

コ ミ ッ ク ス 紹 介

これまで連載されたハニーは、大きく分けて5つある。そのそれぞれについて、ここでは紹介しよう。それぞれのストーリーや特徴、単行本の刊行状況までガイド。キミはどこまで知っていた!?



COMICS INTRODUCTION PART1

週刊少年チャンピオン版

秋田書店

1973年9月11日号～1974年3月29日号

『あばしり一家』終了後少年チャンピオン本誌でアニメに先駆け開始

「あばしり一家」終了後約5カ月、同誌上で連載が開始された。

ロボット工学の世界的権威である如月博士は、空中の元素を組み合わせることによっていろいろな物質を作り出す錬金術を現実のものにした装置を完成させた。その名も「空中元素固定装置」。世界の宝を欲しいままにしようと企む、悪の秘密結社"豹の爪(パンサー・クロー)"は、博士の開発した装置に目をつけた。その事実を察知した博士は、自分の技術と知識と愛を結集して、正義のアンドロイド「キューティーハニー」を作り出す。ハニーの体内には空中元素固定装置が仕組まれているため、あらゆる変身、変装が可能であった。その装置を巡る争いの中で、博士はパンサー・クローに殺されてしまう。ハニーは父である博士の仇を討つため、パンサー・クローは装置を狙って、両者は激しい戦いを繰り広げることになった。

と、おおまかなストーリーはアニメと同じ。ただ、週刊連載ということもあって、アニメのように毎回違うパンサーたちと戦うというワケではない。

COMICS VARIATION

刊行された単行本

「少年チャンピオン版」のハニーはこれまでいくつもの単行本が刊行されている。中公文庫の2冊が手に入りやすいが、最近ではオリジナルともいえる秋田CCが再販売されているため、書店でも比較的手に入りやすい。中央公論社の愛蔵版には、イラストも2点掲載されている。

●秋田書店CC(全2巻)





ハニーの活躍を支えるのは早見一家。新聞記者の長男・青児を筆頭に、父親の団兵衛、弟の順平。親友の夏ちゃんは、ハニーのトバッチリでヒストラーからの折檻を毎回受け続ける大活躍(?)。アニメと違うのはスケ番の直子。アニメでは直次郎の名で男として登場するが、漫画の方は同じ容姿で女性のため強烈なインパクトを持っている。またアニメに登場する五ヱ門は、漫画中では登場しない。さらに聖チロペル(チャペル)学園の人は、パンサー・クローの総攻撃でみんな死んでしまうのが、アニメにはない相違点である。



明るい雰囲気のきわどい描写!

多くのレギュラーが他作品からのゲスト!?

ハニーをとりまくキャラは、他の作品からのゲストが多い。団兵衛や順平、直子はいうまでもなく『あばしり一家』のキャラ(このことを考えると、ハニーは菊の助の延長線上にいるのかも……)。学園のポチ、アルフォンヌは『キッカイくん』からのキャラだし、タフンチュラパンサーは、『あにまるケダマン』の多欄チラ。終盤に登場するイボ痔小五郎やポール玉玉は『廃人20面チョ』からのゲスト出演である。

単行本にしてたった2冊の作品ではあるがこれだけのキャラが出てくるので、永井豪ファンにとってはかなり違った楽しみ方もできる作品である。


変わりばえのしないふたり もとは悪馬尻駄ヱ門と悪馬尻吉三


初回のみ登場のキャラ きっと五ヱ門だろう


強烈 これ以上気色悪いキャラはめったにいない


しょうわる探偵団なども総出演 集英社の「ギャグ傑作選」にも掲載されている

●秋田書店AC(全1巻)



●中央公論社愛蔵版



●中公文庫(全2巻)





COMICS INTRODUCTION PART2

別冊冒険王版

1973年10月号～1974年5月号



本誌連載と平行して『別冊冒険王』に連載された石川賢版キューティーハニー

アニメの放送中、秋田書店の「別冊冒険王」に連載されたのがこの作品。「別冊冒険王」はTV化されているアニメ・特撮作品を漫画で連載していた子供向けの漫画誌で、「ハニー」と同時期には「スーパーロボット レッドバロン」や「鉄人タイガーセブン」などの作品を掲載していた。

「ハニー」の基本的なコンセプトは本誌と同じ。ただ描き手が石川賢のため、エロチックな要素よりも激しいアクションの方に力点が置かれているような印象を受ける。実際、本誌版を読んでからこの作品を読んでも違ったおもしろさを満喫できる。

また本誌と違い、1話完結の形式で話が進む。そのためアニメで登場するパンサーもかなり多く登場した。各シーンの描写に関しても石川賢の味が存分に出ており、如月博士が死ぬシーンなどは、なんとなく「ゲッターロボ」を彷彿させる。コミックスにおいて『マジンガーZ』より「ゲッターロボ」の方がしっくりくる人には、こちらのコミックスの方がおすすめといえるだろう。

COMICS VARIATION

刊行された単行本

初めに刊行されたのが若木書房の単行本。いまではかなりレアな代物である。最近ではコロコロ版の「ハニーF」とまとまって1冊になり、書店で販売されている。他のふたつにはプレミアがついてしまっており、古本屋では高値。入手はかなり困難だ。



●若木書房CM


●大都社

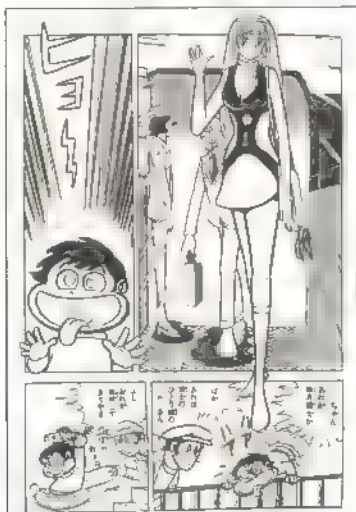
少年チャンピオン版とは設定に若干の相違

本誌連載との大きな違いをいえば、やはりアクションが前面に出ていること。スケベな描写はほとんどない（たまにあるくらい）。そのかわり、軽快に激しく動き回るハニーのアクションは存分に堪能できる。

設定上で本誌連載の「ハニー」と最も違うのは、博士とハニーの登場シーン。こちらではハニーは海外で造られたらしく、帰国子女として日本に降り立つ。そこで早見青児・順平兄弟と知り合うことになるのだ。また如月博士は、自宅にてハニーや青児のいる前でカッター・クローに殺されてしまう（ここが『ゲッター』の研究所のシーンにどことなく似ていたりする）。

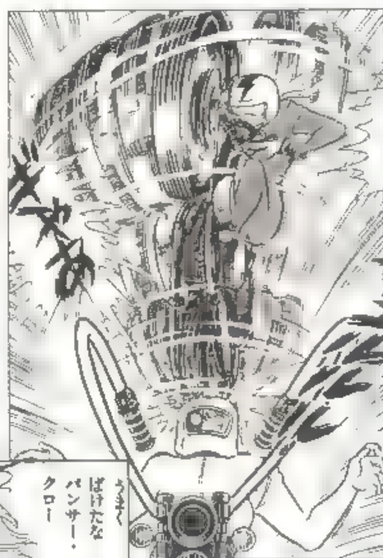
さらに細かいことに着目すれば、ハニーはひとり暮らしをしていたり、学園はほとんど出てこなかったり、直子は出てくるものの夏ちゃんに至っては全く登場しないといった違いも挙げられる。登場するパンサーもかなり異なり、ツイン・パンサーや、ダイナミックな敵が数多く存在する。

コミックスの刊行状況の関係もあって入手しにくかったが、ごく最近、大都社からB6サイズで復刻されたので書店でも見かけるようになった。買って読むならいまがチャンスだ。


登場シーン。順平はいきなりハニーのスカートの中に潜り込んでしまう



カッター・クローに殺られた如月博士。肩からバッサリ切られてしまう


ツイン・パンサーとのアクション。とにかくハニーが動き回る



これが唯一のスケベなシーン。それでも派手なアクションの方が目立つ

●大都社



"COMICS INTRODUCTION PART3"

週刊SPA！版

1992年7月8日号〜1993年4月7日号



元のタイトルは『Q-teyハニー』本編から30年後の世界でハニーが大活躍!!

連載が『週刊SPA！』だったということもあってかなり話題を呼んだ。見出しにも書いた通り、もともとのタイトルは『Q-teyハニー』。これが改題されて『Cu-t-e ハニー』となった。連載していた媒体が大人向けだけに、描写もスケベシーンが満載だ。

ストーリーは『少年チャンピオン』版から30年後の世界。ハニーはパンサー・クローの復活に備え、早見一家に協力を要請。空中元素固定装置を使って（悪用じゃないよ！）一大コンツェルンを築き上げる。ハニーの予想通り、30年後の世界でパンサー・クローは復活。年老いた早見一家に代わって、若手の轟刑事とコンビを組み、正義のために戦うのだった。

復活したパンサー・クローは異次元の敵という設定が加わりパワーアップ。シスター・ジルは何人も出てくるわ、自分たちの次元におびき寄せてハニーを苦しめるわ、もはややりたい放題って感じの暴れっぷり。そのためハニーもかなりの苦戦を強いられることになる。

COMICS VARIATION

刊行された単行本

扶桑社より最初に刊行されたのはA5サイズの単行本。全1冊で、カバーの絵を空山基が描き下ろしたためとてもセクシーな仕上がり。文庫本ではさらにシスター・ジルが描き下ろされている。最初の単行本はもはや絶版なので入手困難。文庫本の方は現在でも書店で手に入る。

○扶桑社文庫





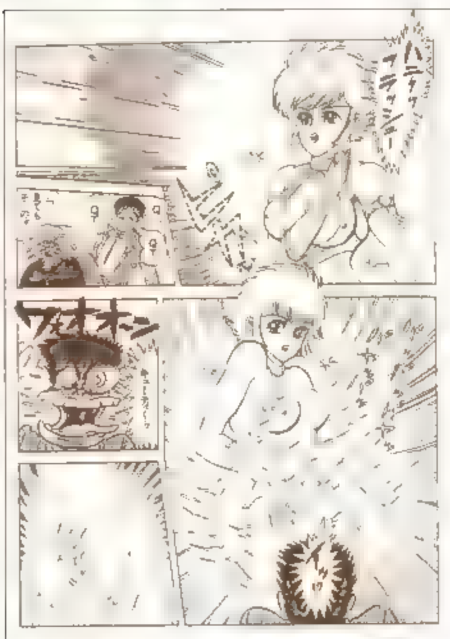
色気倍増のハニー！サービス精神旺盛!!

本作のハニーは、とにかく見せる－どのくらい見せるかって、初めて対面した轟刑事がその脱ぎっぷりに感激したあまり失神してしまうほど見せるのだ（何のこっちゃ）。

「脱ぎ」といえば思い出すのが同作者の「けっこう仮面」。おっぴろげジャンプなどの大胆な技で子供心を大きく揺さぶってくれた伝説のヒロインだ。本作にはそのけっこう仮面も登場。あくまでビデオ撮影の役者が扮しているという設定ながら、夢の対決（競艶？）も実現した。けっこう仮面いわく、「露出度では私の勝ちだ」。（趣意）

このようにストーリー性よりはスケベな描写の方に目がいきがちだが、最後は30年越しの仇討ちに成功するというハッピーエンド。ちゃんと話も完結する。

作品を真剣に読むというより、20数年ぶりの復活に感動しながら楽しく読むのに適しているかもしれない。でも作者のコメントを見ると、この続編もまだあるような気配だ!?



久々の登場シーン　いきなりのハニーフラッシュに大ショック！


ひとりでも手ごわいシスター・ジルが何人も登場。さすが異次元の住人!?


美人のジルの正体は、オッパイが割れちゃうような化け物



昔活躍した早見一家の面々。現役で頑張ったのは最年長の団兵衛だけ



●扶桑社

COMICS INTRODUCTION PART4

別冊コロコロコミック版

1997年4月号～1998年2月号



装い新たに始まった『キューティーハニーF』TV版とも『ちゃお』版とも異なる内容

「キューティーハニーF」のTV化に際して連載されたスペシャルバージョン。

全寮制の学校に通うハニー。月に一度の帰宅日に家に帰ると、なぜか家が大破していた。そこに居合わせた、同じ学校に通うフジ丸（ハニーのボーイフレンド？）は、何故か彼に預けられた、如月博士からの品物をハニーに手渡す。それこそ、空中元素固定装置のスイッチにあたる装置だった。この事態を引き起こしたのは、その装置を狙ったパンサー・クローの仕業らしい。ハニーは父親である博士を助け出すために、パンサー・クローとの戦いを決意するのだった。

途中、ハニーの妹にあたるミスティーハニーこと聖羅も登場。ちょっとした三角関係や、聖羅との敵対関係、自分が人間ではないことを知らされたショックなどで苦悩するハニーだが、フジ丸の支えもあってひとつひとつ乗り越えていく。最後は聖羅も心の扉を開き、姉妹でパンサー・クローを倒す。ふたりの父親である如月博士の救出にも成功して、ハッピーエンドで幕を閉じる。作者は佐々木和志。



COMICS VARIATION

刊行された単行本

●大都社ST



これは単独での刊行はされておらず、石川賢版の「キューティーハニー」とともに1冊となって刊行された。いまなら書店でも入手しやすい。おそらくプレミアがつくこと必至なので、早めに購入することをおすすめする。



ミスティハニーこと聖羅。初めはパンサーの一員だった



こんなシーンもところどころに。まさしく「こりゃけっこう！」



彼がフジ丸。ハニーと聖羅の想いを一身に受ける



元気のカタマリ、夏っちゃん。ハニーと一緒に大活躍!!



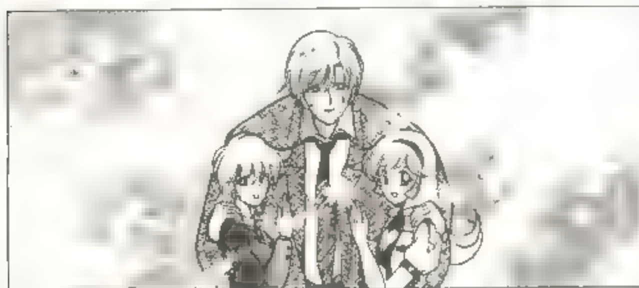
ハニーと聖羅。フジ丸の存在がふたりの心を通わせた

全く新しいハニー！ 妹聖羅も登場

団兵衛やミハル先生、如月博士と、登場するメインキャラは「キューティーハニー」の流れを踏襲。ただ設定は大きく異なり、団兵衛は校長として登場、ミハル先生は下品を克服(?)しての登場だ。如月博士は……メチャメチャ若い！ また、青児の代わりにフジ丸というボーイフレンドが登場する。

何より大きな違いは、聖羅の存在。ハニーのダークな部分を背負っての登場だったが、これが旧作との差別化を決定づけているといえるだろう。

絵自体は今風で、ハニーはさらにキュートに。ところどころに遊び(「こりゃけっこう！」とかね)もあるので、それを見つけながら読んでみるのもおもしろいだろう。



父親の救出に成功したハニーたち。博士は生きていたのだ



かなり悲惨なシーン。最後はデビルマン状態に……

COMICS INTRODUCTION PART5

ちゃお版

1997年3月号～1998年4月号



飯坂友佳子版『キューティーハニーF』
シャープで綺麗な絵が魅力

これがアニメ版の原作にあたる作品。コンセプトはアニメ版と同じ。作者が少女漫画家だけに、シャープで綺麗な絵が魅力的で、それまでの「ハニー」とは違った印象を読み手に与えてくれる。

「別コロ」版と大きく違うのはハニーのパートナーとして青児が活躍すること。アニメでは結婚するが、本誌連載では恋人どまりだった。また敵とも味方ともつかない「黄昏のプリンス」が登場。結局は敵なのだが、敵として唯一生き残るキャラでもある。ミスティーハニーはより暗い影を背負っており、ハニーとの戦いも壮絶を極めた。

如月博士に関してはちょっと複雑で、本誌連載では聖羅を守るために死んでしまうが、学年誌では救出されてハッピーエンドになっている。

単行本では本誌と学年誌の連載が全部掲載されており、読み比べてみるとおもしろい。学年誌は対象年齢が低いためか、読んでいて思わずホッとする内容になっている。ちなみに4巻には増刊号に掲載された話も収録されている。

COMICS VARIATION
刊行された単行本

上でも書いたが、『ちゃお』本誌、学年誌、増刊号に掲載されたふたつの話が収録されている。少女漫画だけに、以降復刻されるかどうかは不明なので、いまのうちに入手した方がいいかも！



●小学館フラワーコミック(全4巻)

CUTIE

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION 6



THE FIRST PAGES OF "HONEY" & MONOCHROME ILLUSTRATIONS

ハニー扉絵集＆モノクロイラスト集

単行本には掲載されないことも多い扉絵。それを連載当時のままで紹介しよう。また、写植の貼られていない扉絵も、ダイナミックプロの協力で入手。これはイラスト集として掲載だ。

HONEY



昭和48年9月1日(41)号

あらすじ

如月博士が造ったスーパーアンドロイド・ハニー。聖チロベル(チャペル)学園に入学した当日、イヤリングから、父の助けを求める声が!!家へ急ぐハニー。その体に異変が!!

柱のネーム

光につつまれたハニーの体!? ハニーフラッシュとは何か? 興奮と期待の次号を待とう!!

解説

連載第1回目。ジョイアップ企画と銘打たれて、カラー8ページを含む合計40ページが掲載された。何がすごいって、如月博士以外、男性キャラは一切登場なし!しかもいきなり親友・夏ちゃんのサービスカット。しかも最後はハニーの上半身ヌードで終わる。



昭和48年9月8日(42)号

あらすじ

体の異変・それこそ「ハニーフラッシュ」だった。七変化を駆使してたどり着いた家にはパンサー・クローが…。ブラック・クローとの戦いには勝利したが、如月博士は死んでしまう。

柱のネーム

豹の爪に襲われ、如月博士は死んだ。だが、死してなお言わねばならないハニーの秘密とは!?

解説

連載第2回。ブラック・クローとの対決を前に、いきなり自分がアンドロイドであることを博士より知らされる。テンポのいい展開に思わずページをめくってしまうこの回、ここで初めて早見青児が登場。でもハニーに突き飛ばされてわずか2コマの活躍だった。



昭和48年9月14日(43)号

あらすじ

▼

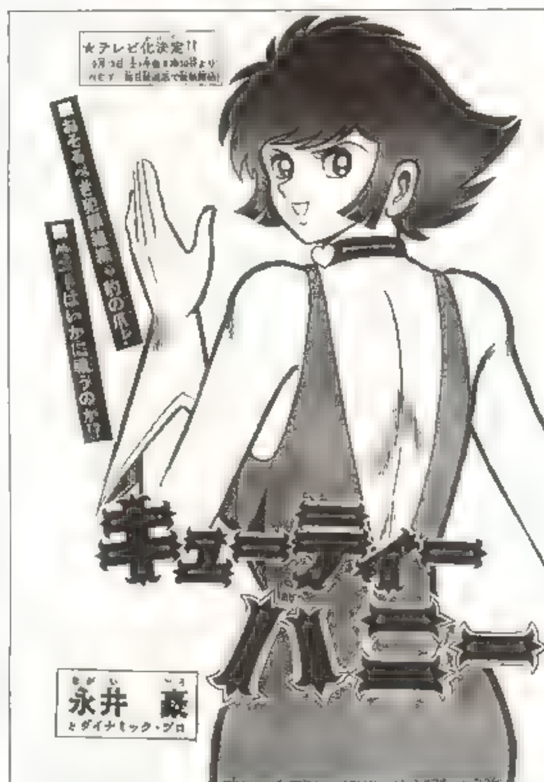
自分が人間ではないことを知り、父も死んでしまうという急激な運命。その説明をロボットの父から受けたハニー。居合わせた青児を味方にし、ハニーは豹の爪に復讐を決意する。

柱のネーム

豹の爪への復讐を決意したハニーの行動は!? そして新たに登場したシスター・ジルとは…!?

解説

連載3回目。この回でようやく導入部分の物語が終了する。空中元素固定装置の秘密を知ったハニーは、青児さえ殺そうと(!)するが、青児はそれを切り抜ける。博士としては装置よりもハニーの体がバラバラにされることの方が心配だったようだ。泣ける!!



昭和48年9月22日(44)号

あらすじ

▼

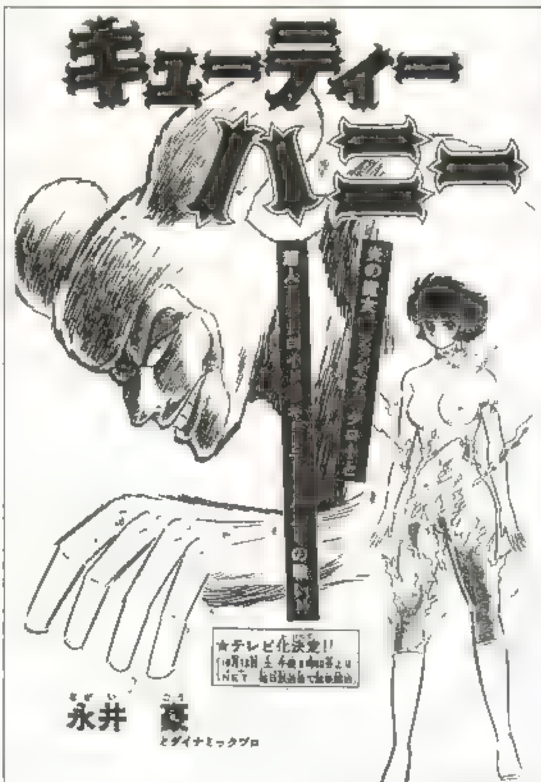
空中元素固定装置を取り逃したパンサー・クローの魔の手が、入院中の青児を狙う。看護婦に変装して警戒するハニー。そこにはすでにファイアー・クローの影がちらついていた。

柱のネーム

ハニーの周囲に近づく豹の爪の魔手。ファイアー・クローとの戦いは!? 次号を待て!!

解説

連載第4回。ここで初めて駄ヱ門＝団兵衛と吉三＝順平が登場。ご丁寧に自己紹介までしてくれる。駄ヱ門は、とりあえず武芸百般なんでもこなす武芸の達人らしい。そんな描写はその後もあまり出てこないけどね。あっ、忍者姿は披露したっけか……。



昭和48年9月29日(45)号

あらすじ

青児の病室をパンサーの戦闘員が襲撃。団兵衛の奮闘もむなしく、青児はパンサーの手へ。そこでハニーが変身、青児を取り返すが、後ろにはファイアー・クローがいた!!

柱のネーム

早見を無事、助けたハニーだが、しかし、うしろには、ファイア・クローの姿が……!!

解説

シリアスな展開のはずが、早見親子の大活躍(!?)でかなり笑えるコメディに。ファイアー・クローの敵らしからぬ冷静な状況観察もなにかおかしい。企画書のコンセプトと違う青児のヘッポコぶりも笑える。というわけで、シリアスなのはハニーだけだった!?



昭和48年10月6日(46)号

あらすじ

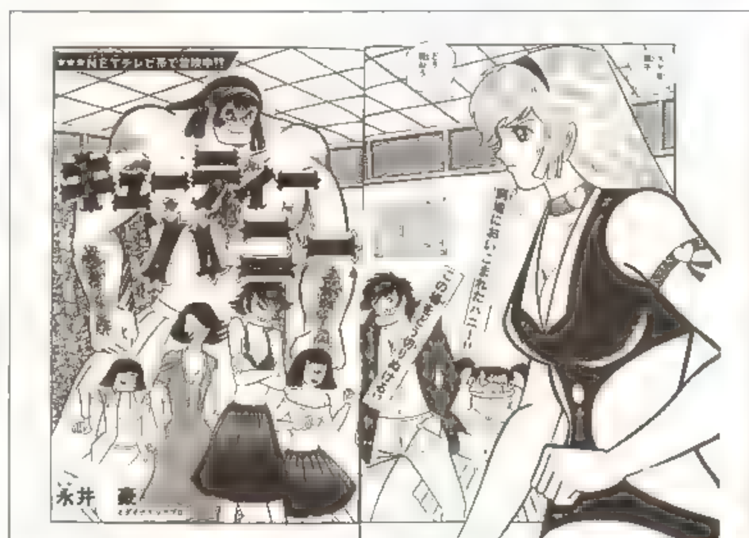
ファイアー・クローの攻撃を退け、見事に勝利したハニー。これを知ったパンサーも打倒ハニーに本腰を入れ始めた。束の間の休息と思いきや、寮の部屋にはスケ番直子が!

柱のネーム

聖チャペル学園の大番長・スケ番直子に対し、ハニーはどう戦うのか!? 変身はできるのか!?

解説

連載第6回。最初の8ページはカラー。悪馬尻一家の次男・直次郎が女になって登場。その強烈なインパクトは某漫画の枢斬暗屯子の先駆け。また最後のページにはTV放映の予告を作者自ら紹介している（単行本未収録）。



昭和48年10月13日(47)号

あらすじ▼

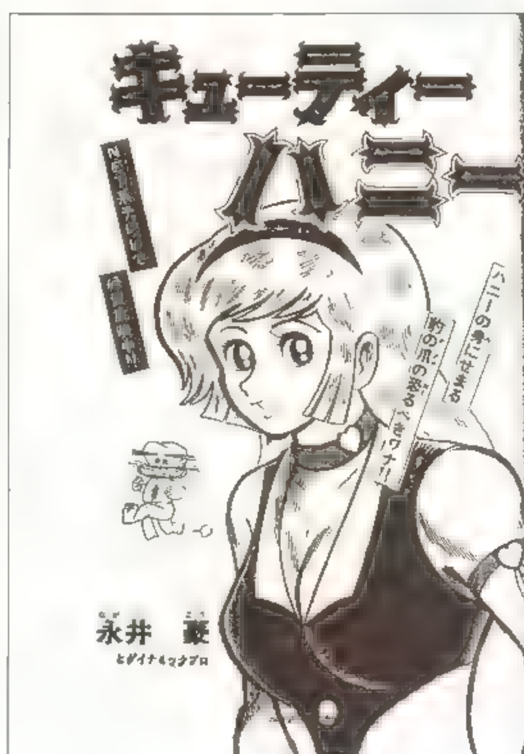
スケ番ドナとの対決は、鏡を利用したハニーの大勝利。息ぬきのハニーもかるくかわす。そのころパンサー・クローはハニーをおびき出すワナをしかけていた。

柱のネーム

執拗にハニーを狙う豹の爪!! シスター・ジルがハニーにしかけようとするワナとはいったい!?

解説

姿見で初めて自分の容姿を認識した直子。この世のものとは思えぬすごさに、思わず嘔吐してしまう。「すごいわ　すごいわ　ケツの穴まで　うつるのかしら」は作品中最高の名セリフ！（だと思う）　ちなみに夏ちゃんは今回も縛られてイタズラされてしまう。



昭和48年10月20日(48)号

あらすじ
▼

ハニーをおびき出すために、わざと記事をのせたパンサー・クロー。ワナとは気づかず、現場へ向かったハニーを、トマホーク・パンサーが待ち受けていた！

柱のネーム

巨大な二丁のオノをあやつるトマホーク・パンサー！　変身したハニーは、はたして勝てるのか!?

解説

真剣に挑んでくるパンサーに対し、ハニーは余裕のチャメっ気を発揮。「みなさんの前ではずかしい　イヤンイヤン」「ハニー反省するゥ」なんて、ちょっと媚びるようなセリフに小悪魔的魅力が感じられる。これもハニーの大きな魅力のひとつ!?



昭和48年10月27日(49)号

あらすじ

敵は、トマホーク・パンサーだけではなかった！　他の強力なパンサーたちの出現に追いつめられるハニー。青児は捕まり、追い込まれたハニーの前にはシスター・ジルが!!

柱の本文

シスター・ジルの毒牙にかかったハニー！　この絶体絶命のピンチを脱することができるのか!?

解説

ハニーとシスター・ジルの初対決。シザース・パンサーやジャンボ・パンサーなども登場。ちなみに秋田CCの単行本では、ここで描き下ろしページが3ページ（215／216／220）挿入されている。この回までで、単行本の1巻にあたる部分がほぼ終了。



昭和48年11月2日(50)号

あらすじ

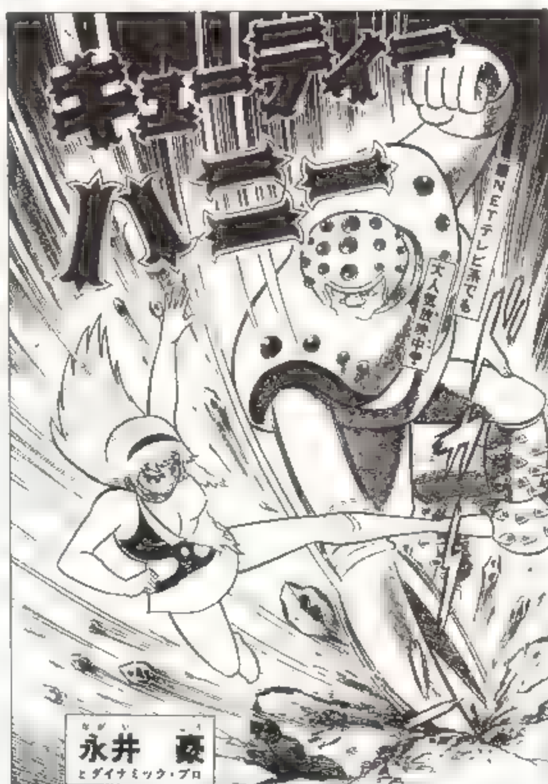
ジルに倒され、パンサーの基地に護送されるハニー。ちょっとしたスキを突いて上手く脱出したが、エネルギー不足に。そのハニーの前にシザーズ・パンサーが立ちはだかる！

柱の本文

またもあらわれた敵、シザーズ・パンサー！　だが、わずかなエネルギーで戦えるのか!?

解説

ここから単行本2巻に突入（正確には始めの見開きは1巻）。ハニーが護送されるシーン（秋田CCの4ページ）の一番上のコマは、連載ではシスター・ジルと戦闘員の会話シーンだった。これは単行本にする際、護送車が倉庫から出てくるカットに差し替えられている。



昭和48年11月9日(51)号

あらすじ

公園に逃げ込みブロンズ像に化けたことでパンサーたちは上手く巻いた。そこに団兵衛と順平が現れる。ブロンズ像に興味を持ったふたりは、イタズラを始めるが・・・。

柱のネーム

ブロンズに化けたハニーの正体があらわれようとした時、ハニーは何を見たのだろうか!?

解説

青少年たちを大いに悩ませた問題のシーン、ついに登場!! 変態的なまでのふたりのイタズラに、ハニーは思わず吐息をもらし、読者は目を丸くして絶句ー ちなみに秋田CCの29ページにあたるページには『すてごろ専科』の連載予告が入っていた。

昭和48年11月16日(52)号

あらすじ

ふたりの執拗なイタズラを、気合いて振りほどいたハニー。人の弁当も失敬して、エネルギーも補給。そのころ、青児はパンサー・クローの基地に捕らえられていた。

柱のネーム

パンサー・クローに捕まってしまった青児くん。ハニーは救い出すことができるのか……!?

解説

2週に渡る過激なシーンもここで終了。とにかくこの回はハニーのヌードがメチャメチャ多く、過激な描写もてんこ盛り。悪びれないハニーの態度も男心をくすぐる。ちなみに公園のシーンには、作者自身も登場している。どこにいるかわかったかな？



昭和48年11月23日(53)号

あらすじ

▼

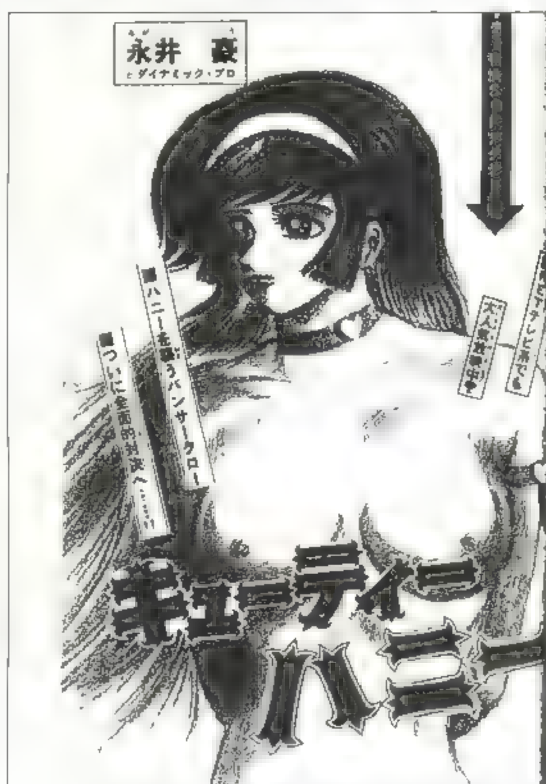
タランチュラ・パンサーの力を借りて、アイアンサドーが青児に化けた。学園に戻ったハニーがおフロに入ってひと休みしていると、そこに青児が現れて・・・

柱のネーム

青児に化けたアイアンサドー。入浴中のハニーにまたもパンサー一味の魔の手がせまる………。

解説

何といってもハニーの入浴シーンが見どころ。かなり落ち着いた感じでジックリ楽しめるところがうれしいところ。また、ハニーのセリフから夏ちゃんの普段の行動がよくわかる。どうやらいつもヒストラーに捕まっているらしい。ひょっとしてM……?



昭和48年11月30日(54)号

あらすじ

▼

青児の正体はアイアンサドーだった。裸のまま、ノラの創り上げた異次元空間に引き込まれ、アイアンサドーたちに闘いを挑まれる。奮戦するハニーだが

柱のネーム

パンサー・クローの一味が、全面的にハニーと対決。周囲を敵にかこまれたハニーはどうなる……!?

解説

終始裸のハニーだが、ここで変身してしまう。ハニーに変身するとやはり戦力がかなりアップするらしく、苦戦したシザース・パンサーも一撃で倒してしまう。ちなみに秋田CCの2巻87ページの最後のコマは、連載では次号休載の予告に使われていた。



昭和48年12月7日(2+3)号

あらすじ

▼

異次元の戦いで、あっさりと3人のパンサーを倒したハニー。しかし猛獣を伴ったアイアンサドーがハニーの背後に迫る。敵のアクションを利用してさらなる変身だ!!

変身、変身!! ハニーの大活躍がつづくか…。ハニー、ターザンなんてふざけてだいじょうぶ!?

解説

もっともハニーフラッシュを使う回。キューティーハニーから騎士ハニー、猛獣使いハニー、ターザンハニーと、めまぐるしくセクシーに変身。特にターザンハニーはトップレス。秋田CCの2巻の102ページは、単行本にする際の描き下ろしである。



昭和48年12月21日(5)号

あらすじ

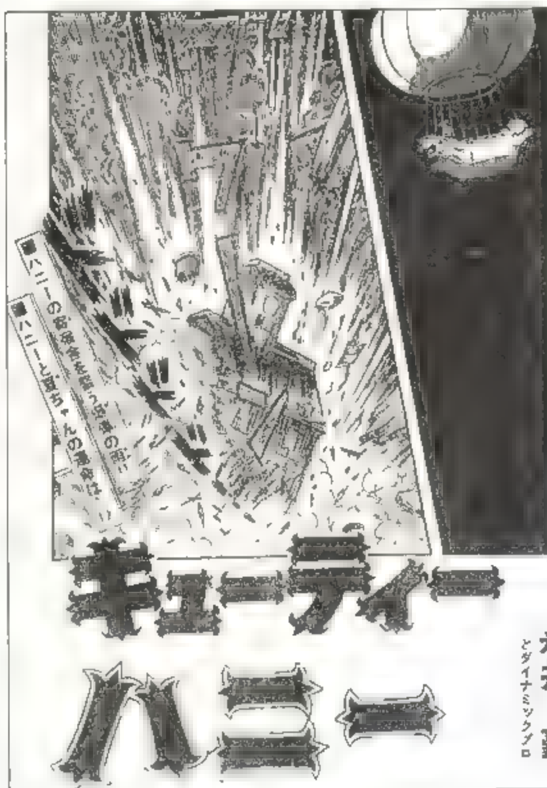
▼

異次元での戦いを制したハニー。パンサー・クローに学園の位置を知られてしまった憂慮をするひまもなく、気球からの爆弾攻撃が開始された。校舎が崩れ落ち、次は寄宿舎が！

とうとうハニーの寄宿舎までパンサー・クローの手がまわった。爆弾の雨から逃げられるのだろうか!?

解説

学園は海の近くに建っていた――って、場所は奥多摩。海なんかあったっけ、なんてことはいわないように。しかしパンサー・クローも気球で攻撃なんて、古風な集団だったのねって感じだ。でもここから始まる惨劇は、読者にショックを与えるだろう。



昭和48年12月30日(6+7)号

あらすじ
▼

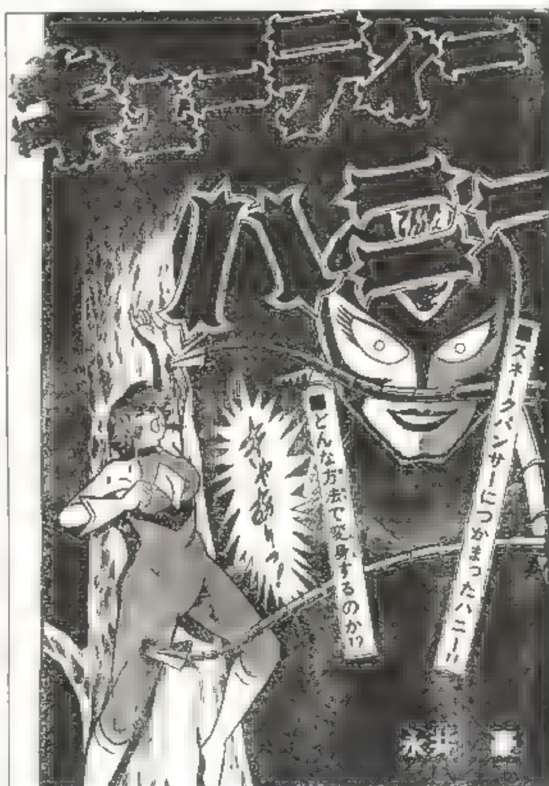
ハニ の居どころをつかんだパンサ ・クローは、気球からの爆弾攻撃を敢行 学園はぶっ飛び、生徒も殺されていく 懸命に逃げる夏子とハニーの前にはスネーク・クローが!

柱のネーム

ハニーの前にまたも強敵があらわれた。
ハニーは勝てるだろうか……!?

解説

この回はとても衝撃的だった。学園の生徒が死ぬのはもちろん、アルフォンヌとミハル先生まで首がぶっ飛んで死んでしまうのだ!!「デビルマン」でいえば美樹たちが死ぬシーンに相当するだろう。それまでの話からは想像できない展開だった。



昭和49年1月11日(8)号

あらすじ
▼

スネーク・パンサーを倒したものの、今度は最強といわれるドラゴン・パンサ か なす術のないハニーを助けるため、夏ちゃんは自らを犠牲にハニーを逃がそうと試みたが・・

柱のネーム

ドラゴン・パンサーによりハニーの身がわりとしてやられた夏ちゃん!! ハニーは!? 次号を待て!!

解説

前回に続き大ショック! 今度は親友の夏ちゃんがハニーの身代わりになって死んでしまう。しかも丸焼け。この辺が永井豪の色、他の漫画家にはなかなかマネできないだろう。夏ちゃんのイジらしさに思わず感動を禁じ得ない……。



昭和49年1月18日(9)号

あらすじ

▼

夏ちゃんは殺された。その殺し方をめぐって、ジルとドラゴン・パンサーが仲間割れ。ジルは圧倒的な力でドラゴンを殺す。陰から見ていたハニーは夏子の復讐を決意した

シスター・ジルにふくしゅうの炎を燃えあがらせるハニー。戦りつの次号を待て!!

解説

前回の終わり方では夏ちゃんが死んだかどうかは確認できないため、救いの余地があった。しかし、さすがに助からない。う〜ん、まいった。灰になった夏ちゃんの亡骸を鷲掴みにして復讐を誓うハニーの姿に、それまでにはなかったハードさを見た!!



昭和49年1月25日(10+11)号

あらすじ

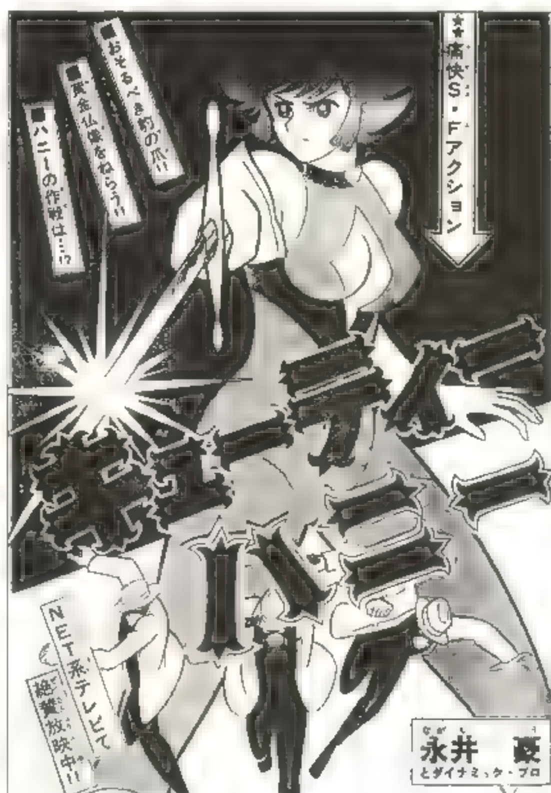
▼

[illegible]たハニー。フロでくつろぐハニーに、パンサー・クローから黄金仏像強奪の予告の知らせが。青児の激励を胸にハニーは現場に向かう。

またもシスター・ジルの挑戦。黄金仏像をまもることができるか!? ハニー、がんばれ!!

解説

団兵衛、順平、青児がひさびさ登場。この回はとにかくハニーの入浴シーンだらけ。前回までのハードな展開がウソのような感じ。これでもかこれでもかというほどのハニーのヌードに、当時の読者もうなったことだろう。



昭和49年2月8日(12)号

あらすじ

黄金仏像強奪の予告を受けたのはポール玉玉邸。頼りない探偵と警官が、パンサー・クローを待ち受ける。ハニーと団兵衛はそこに潜入することを試みる！

柱のネーム

うまく警官を追ぱらったハニーとおじさん。はたしてどんな計画があるのだろうか……!?

解説

迷探偵短編シリーズ（っていうのかな?）でおなじみのイボ痔小五郎、ポール玉玉、コヤヤシ少年らが登場。この回はほとんど彼らの活躍で幕を閉じる。ちなみに、ここからの話は『永井豪ギャグ傑作選1』として集英社より単行本が出されている。



昭和49年2月15日(13)号

あらすじ

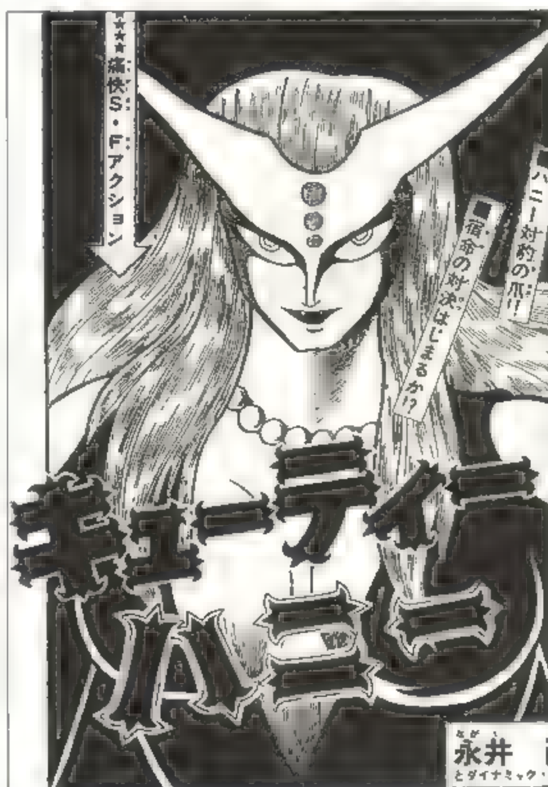
探偵・警官たちが守る中、パンサー・クローは予告通り正面玄関からやってきた。黄金仏像をまんまと盗んだパンサーだったが、それはハニーが変身した姿だった……。

柱のネーム

黄金仏像に変身したハニーを盗んでいったパンサー・クロー。ハニーは!? 次号を待て!!

解説

この回もハニーはあまり登場せず。イボ痔小五郎が探偵らしい理論を見せるが、パンサー・クローには通用しない。そしてまんまとハニーが変身した仏像を奪っていった。仏像を守りきれなかったイボ痔は、いつもの如く尾てい骨割りチョップを見舞われるのでした。



昭和49年2月22日(14)号

あらすじ

▼

仏像に化けて、ついにパンサー・クローの基地潜入に成功したハニー。タランチュラ・パンサーに化けてシスター・ジルに近づき、最後の決戦に挑む。が、なかなか変身が……。

やっと変身できたハニーちゃん。はたしてシスター・ジルとの勝負の結果はどうなるか……!?

解説

あれだけ復讐の炎を燃やしていたハニー。ついにシスター・ジルとの最終決戦に挑むが、変身がうまくいかずにヌードシーンが続出。シスター・ジルのボケもかなり秀逸なので、どうも雰囲気が出ない。でも、これはこれでとてもおもしろい話だったような……。



昭和49年3月1日(15)号

あらすじ

▼

シスター・ジルとの対決に挑むハニー。ジルの強さに苦戦したが、激戦の末なんとか倒した。ジルの正体は本物の豹だったのだ。でもハニーの闘いは終わらない……

『キューティーハニー』は今週で終わります。またパンサー・ゾラとの対決の時、応援してね!!

解説

ついにハニーの最終回。パンサー・ゾラとの戦いまでは描かれなかったが、作者曰く、これはもう少したってからとのこと(『ヴィンテージ漫画館』参照)。これは続編が出るってこと?

ってことはまたこの本を作らなくっちゃなりませんな……。

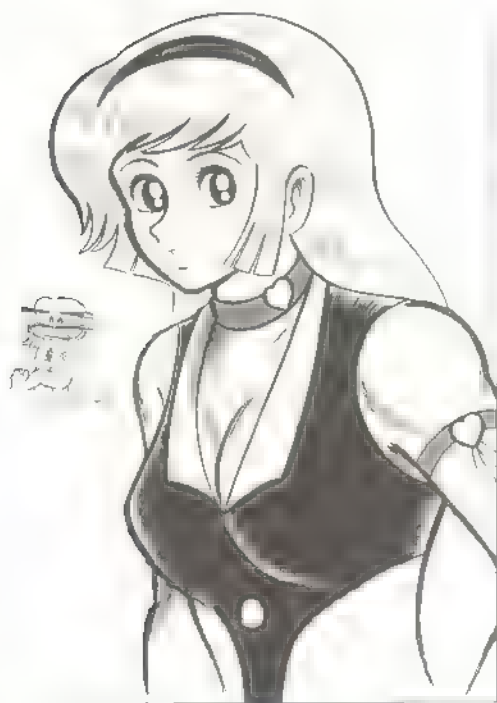


ハニー モノクロ イラスト集

HONEY MONOCHROME ILLUSTRATIONS





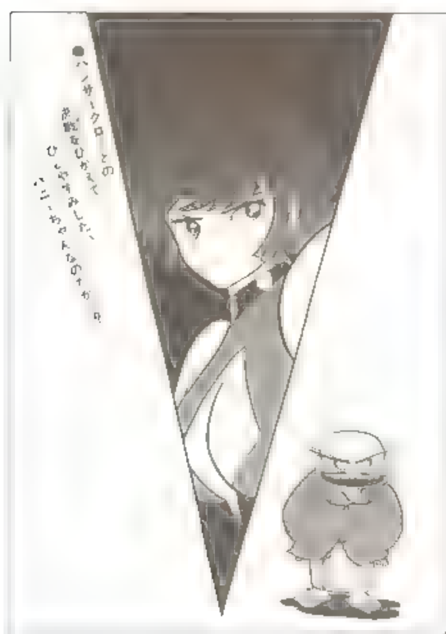


[右] 昭和49年1月18日号扉絵
[上] 昭和48年9月22日号扉絵
[左上] 昭和48年9月8日号扉絵
[左] 昭和48年10月20日号扉絵





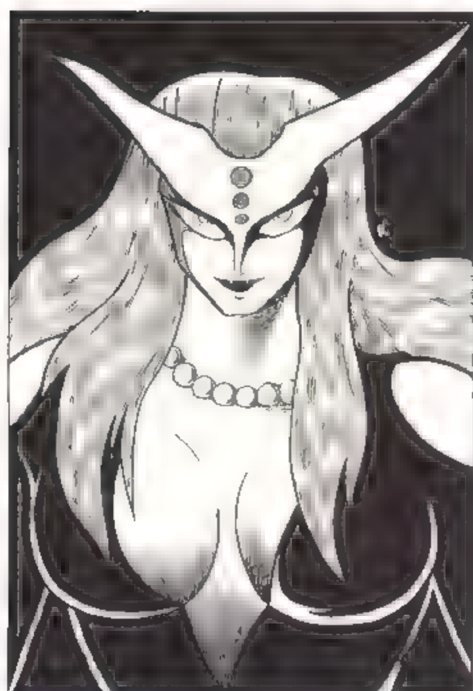
［上］昭和49年２月22日号扉絵
［左］昭和48年９月29日号扉絵
［下］昭和48年11月23日号扉絵
［左下］昭和49年１月25日号扉絵

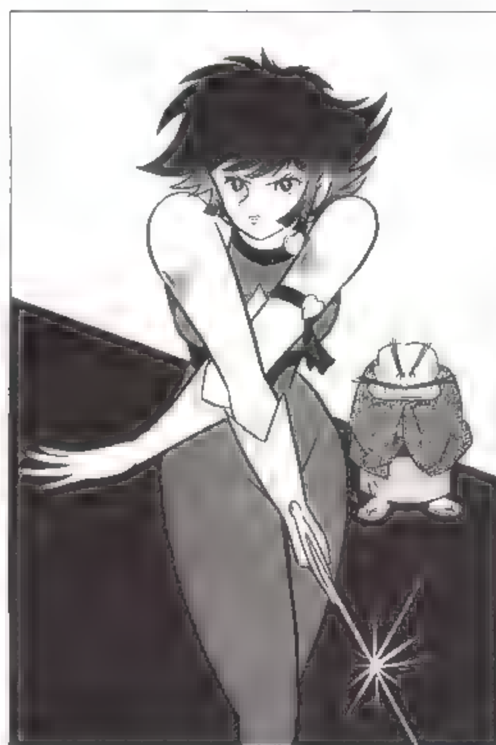












［右上］昭和48年12月21日号扉絵
［上］昭和48年12月14日号扉絵
［左上］昭和49年２月15日号扉絵
［左］昭和49年２月22日号扉絵



CUTIE HONEY 7

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION



CHARACTERS

INTRODUCTION

キャラクター紹介

アニメ版『キューティーハニー』から『キューティーハニーF』までのメインキャラクターを紹介。同じハニーでも、時代によってルックスに違いがあっておもしろい。好みのハニーは見つかるか!?

キューティーハニー

CUTIE HONEY

キューティーハニー

ロボット工学の天才である如月博士が誕生させた正義と愛の戦士。父の仇の〃豹爪〃を討たんとする如月ハニーが、「ハニーフラッシュ」のかけ声とともに体に内蔵した空中元素固定装置によって変身する。主な武器は、白銀の刃のシルバーフルーレ。

劇中より妖艶な顔だちに描かれたキューティーハニーの初期設定

原作よりシャープに設定され、躍動感に溢れたハニーの姿

如月ハニー

如月博士が製作し、自分の娘同然に育てたアンドロイド。明るい性格の美少女で、聖チャペル学園高等部の2年生。学園生活が退屈な故、巨[illegible]のように脱走を繰り返す。

グラマーで快活な美少女として設定された如月ハニー

ハニーの七変化

如月ハニーは、その体に内蔵された空中元素固定装置の働きで、その場の状況に合わせた衣装を瞬時にして身につける七変化を可能としている。この装置は、空気中の元素を瞬時にして組み合わせ、ダイヤモンド等の宝石をはじめとして、あらゆる物質を簡単に作り出すことができるため、執拗に〝豹の爪〟が狙うのだ。





あらゆるメカニックを使いこなせるハリケーンハニー。最も登場回数が多い



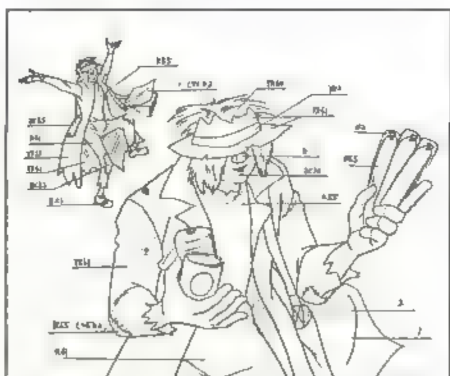
マイク片手に華麗な衣装に身を包むミスティハニー



アダルトなモデル兼ファッションデザイナーのファンシーハニー



帽子が特徴的なカメラマンのフラッシュハニー



#2に登場した、ルンペンハニーの設定



アイドルハニーは緑の制服を着る国際線のスチュワーデス



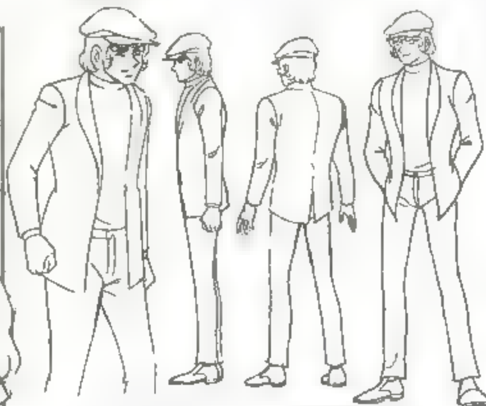
〝豹の爪〟をなぎ倒すハニーブーメランの設定



#17と#19に登場した早撃ちガンマンスタイルのハニー

早見 青児

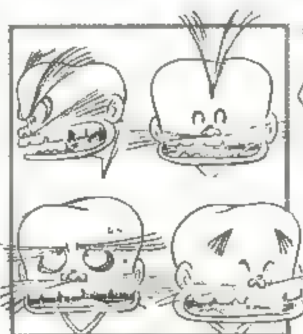
東日新聞の記者。如月邸でハニーの秘密を知り、以後、彼女の協力者として〝豹の爪〟の壊滅に尽力する。23話では、モダンタイムスの記者と名乗っている。



二枚目の好漢といった雰囲気だが劇中では三枚目の姿も

早見 団兵衛

青児と順平の翔んでる父親。自ら武芸百般の達人と名乗り、忍びの衣装を纏っては、手裏剣や火薬玉でたびたびハニーの危機を救う。妻には先立たれている。



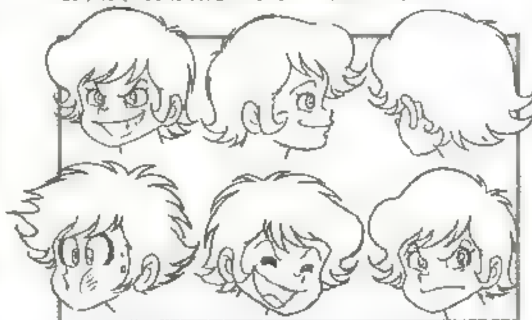
団兵衛は、シリアスとギャグのバランスが絶妙なキャラ

早見 順平

歳の離れた青児のマセた弟。マミちゃんというガールフレンドがいながらも、年上のハニーに恋い焦がれる。ハニーからは〝二枚目さん〟と呼ばれている。



順平は、明朗活発で好奇心旺盛な小学生だ

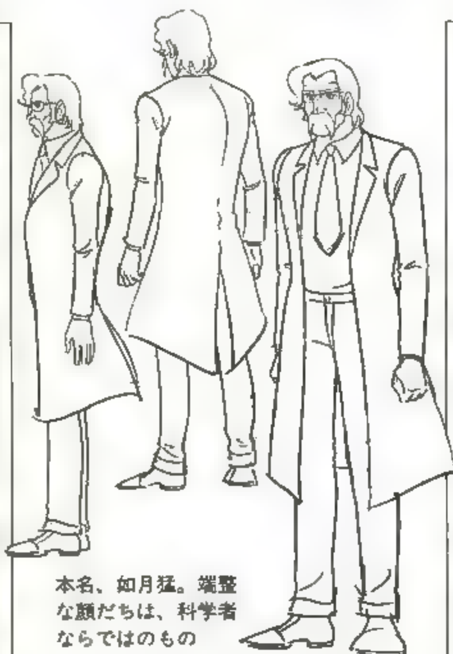




#12 豪華客船内で団兵衛とともにアルバイトをしている時の姿

如月博士

ハニーの優しい父親で、日本が産んだロボット工学の天才。空中元素固定装置を発明するが、これを狙う〝豹の爪〟によって邸内で殺害される。5話、6話、13話では、ハニーの回想で登場。



本名、如月猛。端整な顔だちは、科学者ならではのもの



早見 直次郎

団兵衛の甥っ子で、聖パラダイス学園の先生たちも震え上がる存在の番長。学園に入学してきたハニーの活躍ぶりに惚れ込み、彼女を新番長に据える。原作では、女性として登場したキャラクターだ。

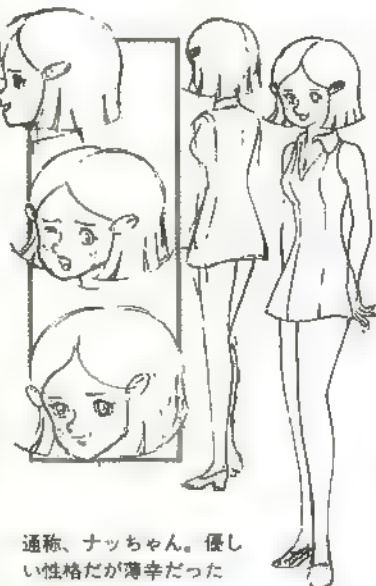


その体格や凶暴性から、学園の番長というイメージがぴったりの直次郎



夏子

本名、秋夏子。学園の寄宿舎で、ハニーと同室の親友。ハニーの脱走を常に援助する。14話で〝豹の爪〟の犠牲となった。



通称、ナッちゃん。優しい性格だが薄幸だった

マミちゃん

順平と同じ小学校に通う、ガールフレンド的存在の少女。順平がハニーにお盛んなので、嫉妬することが多いようだ。



密かにハニーに憧れる一面を持った少女でもある

ヒストラー

本名、常似ミハル。聖チャペル学園の寄宿舎の舎監で、生徒へのおしおきを最高の楽しみとする。ハニーの脱走には手を焼いている。



自称、出戻りのオールドミス。#23では、ハニーを心配する意外な一面も

アルフォンヌ

聖チャペル学園の教師で、ハニーのクラス担当。ヒストラーとはドタバタコンビだ。ハニーの美しさに恋心を抱いて彼女に接する。



学園ではレジャー研究部に所属し、運転免許も持っている（#11）

ポチ校長

聖チャペル学園の校長。11話、14話、21話、25話と、登場話数は少ない。21話以降は、学園を再興すべく努力を続けた。



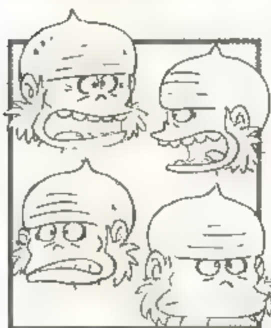
ヒストラーやアルフォンヌに比べると影が薄い学園内のキャラクター

校長

聖パラダイス学園の校長。直次郎らの不良生徒の存在に頭を悩ませている。第25話では、大型トラックで遠足に向かったことから、学園の財政はかなりきついだろうと推測される。

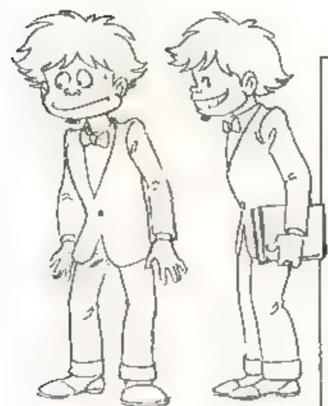


校長というよりも、用務員の方が似合う顔だちだ

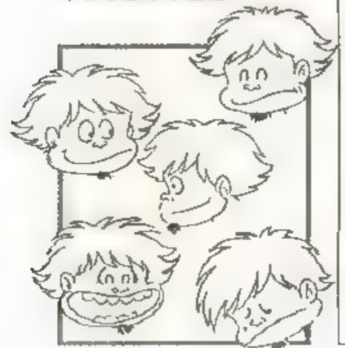


五エ門先生

聖パラダイス学園の教師。直次郎をはじめとして、生徒たちからは徹底的になめられている。美女の覗きと校長のごきげんをとる毎日を送る。特にハニーは下着姿をよく覗かれた。



小心者だが、Hなことには命をも懸ける性格



シスター・ジル

〝豹の爪〟の日本支部長。空中元素固定装置を手に入れて姉に献上すべく、次々と〝豹の爪〟の本部から送られるアンドロイドを如月ハニーと対決させる。作戦の達成には、いかなる手段もいとわない非情な性格だ。



#14でダイナマイト・クローの母親に変装し、学園内に潜入する



冷酷だが、[redacted]な雰囲気が漂うシスター・ジル



パンサー・ゾラ

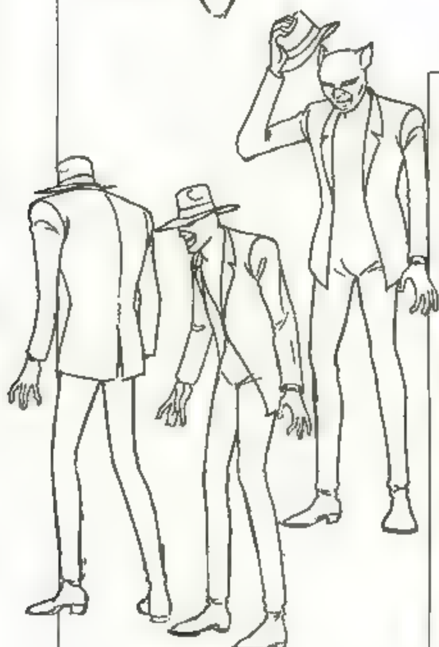
自らが狙った世界中の宝石や美術品を強奪し、巨万の富を得る国際的な犯罪結社〝豹の爪〟の女首領。その正体は謎とされる。



主にシスター・ジルが見る水晶玉の中に登場することが多かった

パンサー団員

男性ばかりで構成された、〝豹の爪〟の最下級の組織員。本部から送られるアンドロイドの行動をサポートする存在。主に偵察、監視、襲撃、戦闘等を行う。



長身の体型に、背広に帽子といったいでたちが特徴的だ

新キューティーハニー
NEW CUTIE HONEY

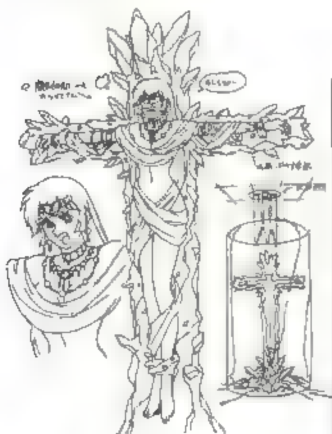
約7.5～8等身との表記があり、より精悍となったハニー

キューティーハニー

かつて、世界をまたにかける犯罪結社〝豹の爪〟と戦った過去を持つ、伝説の戦士。〝豹の爪〟との戦いの後、自らその記憶を封印して存在を隠していたが、巨大な悪の存在に復活を遂げる。亡き父の如月博士が開発した、空中元素固定装置を内蔵し、様々な服装や職業の人間に変身する。

よりスラリとした足と、ふくよかで柔らかそうな胸が強調されている

はりつけハニー



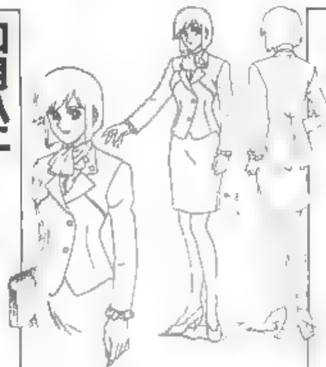
#2 水晶の十字架に磔にされたハニー

如月ハニー



#2 ハニーの自宅でのネグリジェ姿

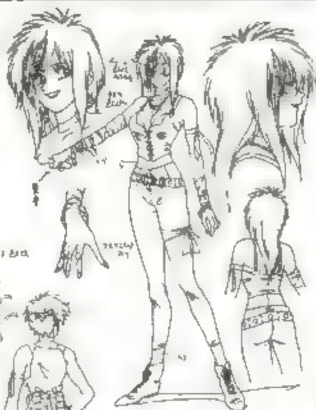
秘書ハニー



#1 ライト市長の秘書を務めるハニー

ハニーの七変化

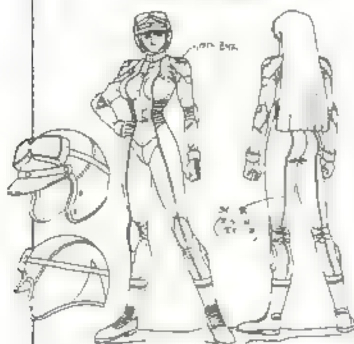
如月ハニーは、体内の空中元素固定装置の働きで、その場の状況に応じて「ハニーフラッシュ！」のかけ声とともに、瞬時にしてあらゆる職業やファッションに変身する。如月博士が開発した空中元素固定装置は、空気中の元素を収束し、自由自在に組み合わせることができるため、いかなる衣装や武器も作り出すことが可能なのだ。


#3 パンクハニー。ライブハウスに潜入する


#2 刺激的なSMの女王様の姿で宝石姫と対決


#4 アーミーハニー。ドルメックの艦内で活躍


#3 カンフーハニー。4人のチンピラを撃退！


#5 ハリケーンハニー。ジーンの砲を胸に受ける


#5 ナースハニー。スカペンジャーの好みのルックで対決


#5 ポリスハニー。爆弾を奪った夏子らを団兵衛と追跡


#4 劇中のラストに降臨する、天使の姿のハニー


#6 刺青入りの役者ハニー。夜叉の剣を受けた直後の艶姿

#6 役者ハニー。忍者を蹴散らし、夜叉と決戦


＃６　芸者ハニー。新撰組に着物を脱がされる


＃６　坂本竜馬ハニー。芸者ハニーに続いて変身

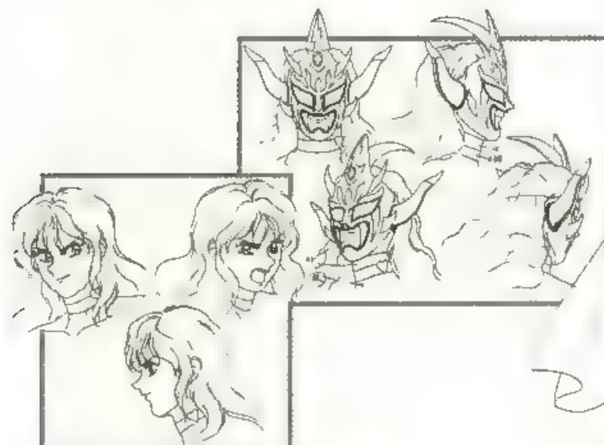
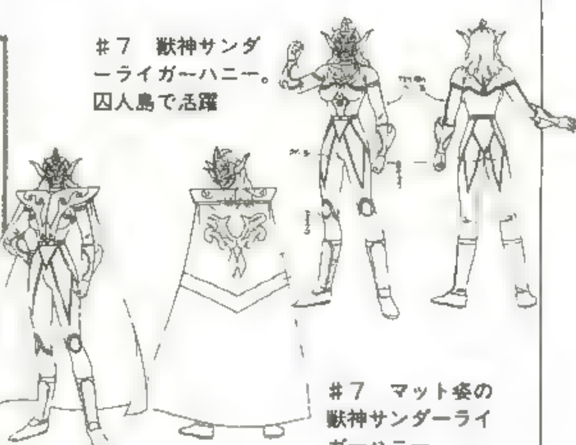

＃６　鼠小僧ハニー。新撰組を小判で撃退


＃６　スクール水着ハニー。くの一をかわす


＃７　水夫ハニー。囚人島に向かう船を運転する


＃７　囚人ハニー。囚人島で俘囚の不動明と対面

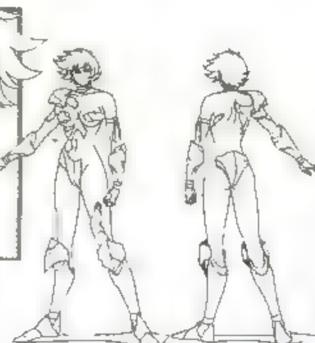

＃７　スケバンハニー。不良ハンターをおびき出す



＃７　獣神サンダーライガーハニー。囚人島で活躍

＃７　マット姿の獣神サンダーライガーハニー



＃８　黄金仏像ハニー。ゴールドディガーを攪乱



＃８　ボロボロに傷ついたアーマロイドハニー

早見 [illegible]

コスプレシティに住み、早見団兵衛の玄孫にあたる。優しい心の持ち主で、正義感の強い少年。ライト市長を尊敬し、市長の犯罪撲滅運動を通じてハニーと知り合い、彼女に恋愛感情を抱く。



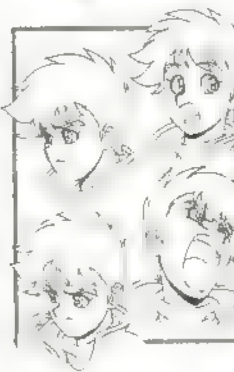
＃2　身長差がわかる早見一家の寝姿のデザイン画



旧作の順平を中学生にしたようなイメージのデザイン画



＃7　夏子と一緒に囮になった際の学生服姿

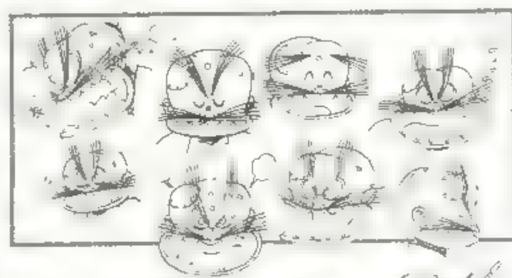


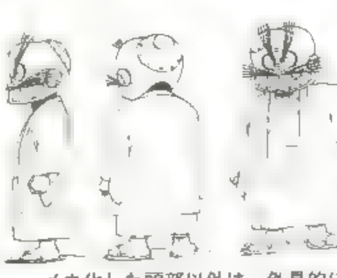


＃5以降の新コスチューム。以前より1等身ほど成長している

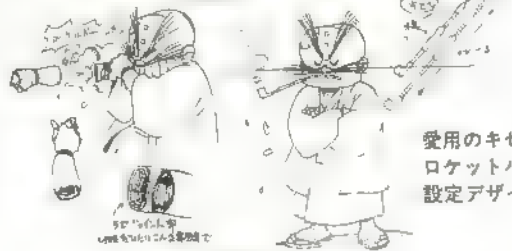
早見 団兵衛

直慶の曾曾祖父に当たる存在で、早見家の大当主。150年以上前に児博士の手術を受け、様々な武器を備えたサイボーグと化して、ハニーを探し求めていた。再会を果たした後は、ともに世の悪と戦う。

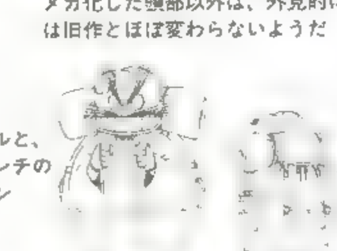


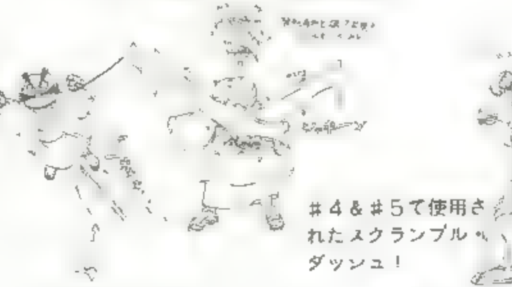


メカ化した頭部以外は、外見的には旧作とほぼ変わらないようだ



愛用のキセルと、ロケットパンチの設定デザイン





＃4＆＃5で使用されたスクランブル・ダッシュ！



＃4　ブレストファイアーのポーズの設定

赤カブと大子

直腰の両親。赤カブは早見家の婿養子、大子は早見青児の孫にあたる。ふたりで泥棒稼業を行っていたが、団兵衛に更生させられる。

＃４　ドルメック艦に突入した時のコスチューム

＃１　本作の冒頭で、銀行ギャングをした際のデザイン画

夏子

女盗賊団の一員で、仲間にはジーン、ポッキー、ジャンヌがいる。心根はやさしい女性で、事件後は、ハニー宅の居候となった。

＃６以降に登場する夏子の普段着

＃５　初登場の際の爆発物処理班の変装

＃５　盗賊団の車内で爆弾を解体する際の服装

ネグリジェ姿が色っぽい夏子

不動明

ひと声で1万人からの不良を集めることができる、伝説の不良。ハニーを援護する。

デビルマン登場、といった感じのその姿

ライト市長

本名、ライト・ジャスティス。正義と真実が信念で、悪を憎むコスプレシティの市長。

見るからに悪を憎む正義の人といったイメージがある

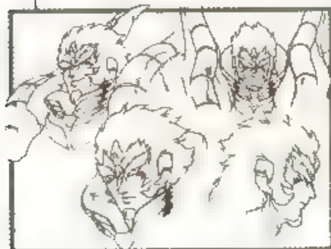
兜博士

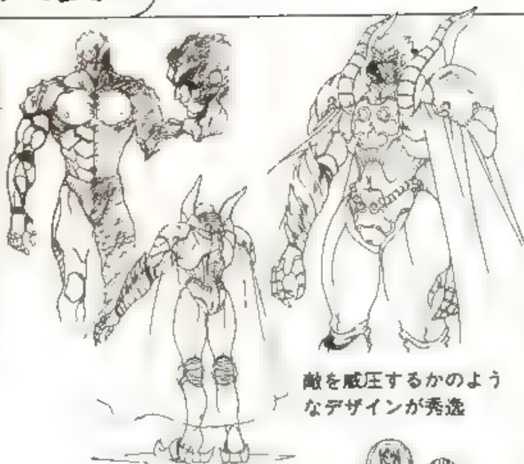
＃８　瞬間移動装置を発明した女好き博士。150年前に団兵衛は彼に改造を受けた。

笑ってもコワイ……という表記がある、デザインの決定稿

ドルメック

コスプレシティの闇の部分を支配する帝王。彼自身が邪空間の扉であり、その扉を開いてパンサー!ソラの復活をもくろんでいた。





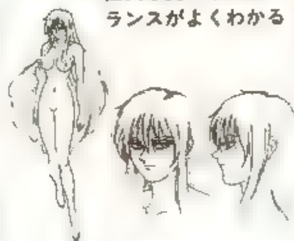
敵を威圧するかのようなデザインが秀逸

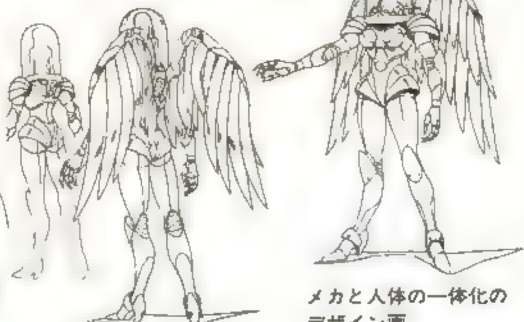
ブラックメイドン

常にドルメックと行動する、側近の部下。中央のカプセルにいる裸身の少女は超能力を使い、漆黒のボディは強力なパワーを持つ。



巨大な翼と本体のバランスがよくわかる

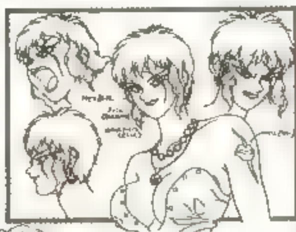




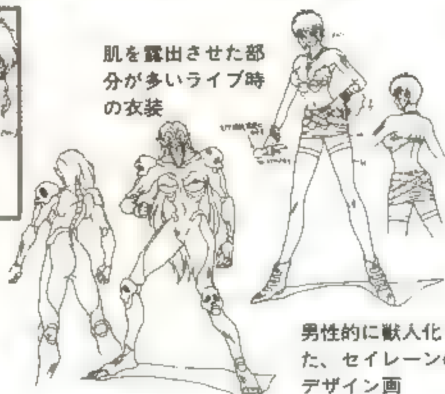
メカと人体の一体化のデザイン画

セイレーン

#3 コスプレシティの場末のライブハウスの人気シンガー。その歌声は、多くのファンを持つが、獣人化カプセルの売人でもあった。







肌を露出させた部分が多いライブ時の衣装

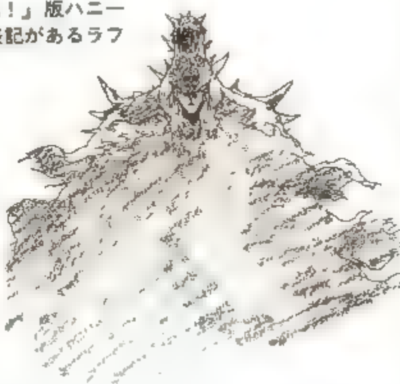
男性的に獣人化した、セイレーンのデザイン画

パンサーソラ

150年以上前に、キューティーハニーが戦った〝豹の爪〟の女首領。ブラックメイドンの姿で転生し、次いで完全復活をもくろむ。



旧作よりも邪悪な形相としてデザインされた、パンサーゾラ



#4 「SPA!」版ハニーよりとの表記があるラフデザイン

ジーン

#5　夏子らが加わっている女盗賊団の首領。強盗との戦いの後、邪空獣化して、仲間のポッキーやジャンヌを惨殺する。

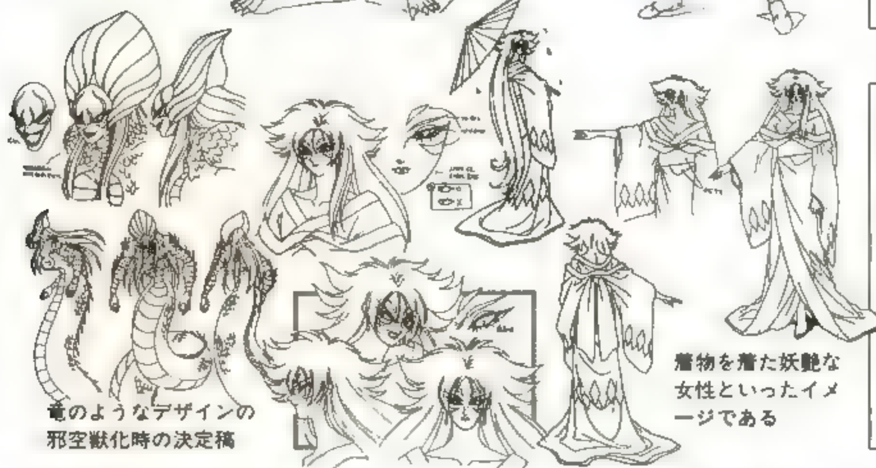


クロコダイル・クロ―との表記がある邪空獣化時

不動明の女性版といった感じの決定デザイン

夜叉姫

人間たちに忘れ去られ、朽ち果てた遊園地・侍パークの人形たちの復讐の親玉と化し、コスプレシティを闇で包む謎の美女。

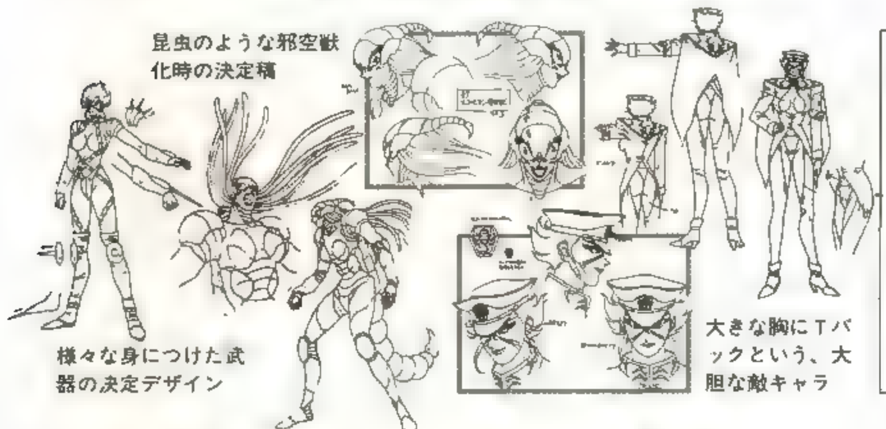


竜のようなデザインの邪空獣化時の決定稿

着物を着た妖艶な女性といったイメージである

スコーピオン

#8　部下が人を殺すさまを見てエクスタシーを感じる、冷酷な不良ハンターの女リーダー。囚人島に不良を集結させた。



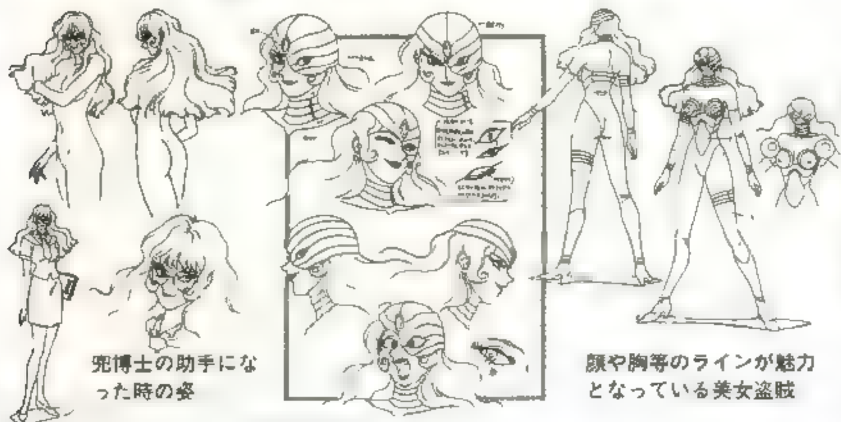
昆虫のような邪空獣化時の決定稿

様々な身につけた武器の決定デザイン

大きな胸にTバックという、大胆な敵キャラ

ゴールドティガー

#8　ひょうきんな一面もある女盗賊。兜博士が発明した瞬間移動装置を奪い、コスプレシティ中の金塊を盗みまくる。



兜博士の助手になった時の姿

顔や胸等のラインが魅力となっている美女盗賊

如月ハニー

聖チャペル学園に通う16歳の女の子。如月博士の発明した「空中元素固定装置」から生まれた新生命体だが、博士の愛により人間として育てられる。スポーツ万能で、クラブ活動はフェンシング部に所属。学園では全校生徒の人気者で、女子生徒からは「お姉様」として慕われている。



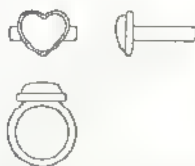
少女と女性の狭間ともいえる年齢。セクシーなポーズをとればそれなりに見える

普段はこの服装をしている。スカートはかなり短い





聖チャペル学園の制服(女子冬服)。鞄も学園指定



指輪。空中元素固定装置を起動させるスイッチのひとつ。チョーカーと一緒に渡された

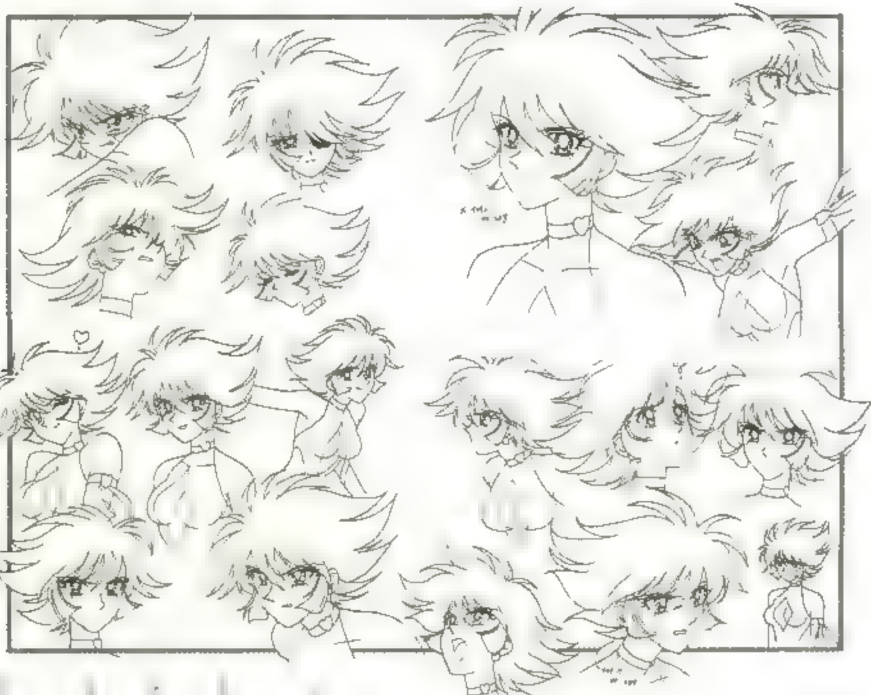
キューティーハニー

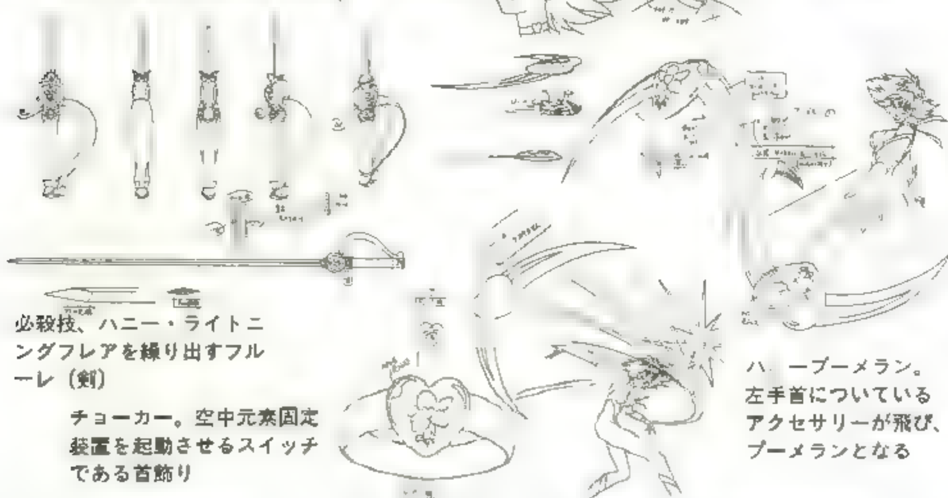
16歳の女の子・如月ハニーが「ハニーフラッシュ」のかけ声とともに変身した姿。愛の光を持つ乙女。キューティーハニーは、ハニー七変化の一形態である戦闘モード。#24からは、父・猛と妹・聖羅の愛を受け2段変身をし、更にパワーアップした姿を見せる。



愛の光を持つ乙女、キューティーハニー

あなたの人生変わるわよ！





必殺技、ハニー・ライトニングフレアを繰り出すフルーレ（剣）

チョーカー。空中元素固定装置を起動させるスイッチである首飾り

ハートブーメラン。左手首についているアクセサリーが飛び、ブーメランとなる

ハニーの七変化①

如月ハニーは、「空中元素固定装置」の力により七つの形態を基本形として、あらゆる姿に変身することができる。ここで紹介するのは「ハリケーンハニー」と「ナースハニー」。「ハリケーンハニー」は劇中で最も変身する回数が多い。長い黒髪にバイクの取り合わせは魅力的!!

ハリケーンハニー。バイク、車など、あらゆるメカを操縦することができる

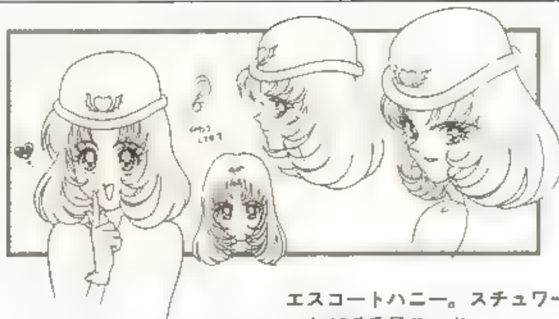
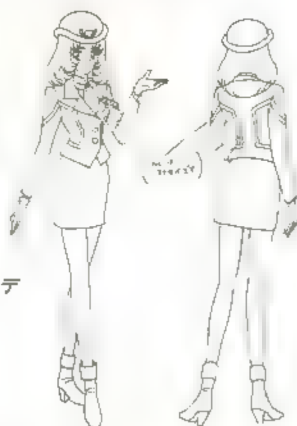
ヘルメット装着時。上は影の付け方の指定

ハニーが乗るバイク。ナンバーは「QH-82」

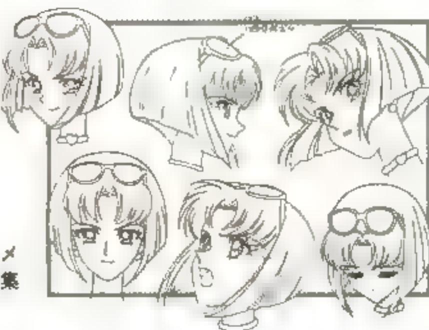
ナースハニー。看護婦となり、あらゆる手当てをすることができる

ハニーの七変化②

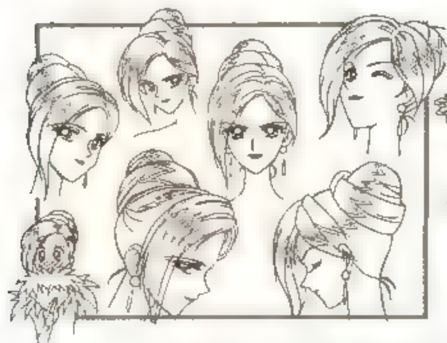
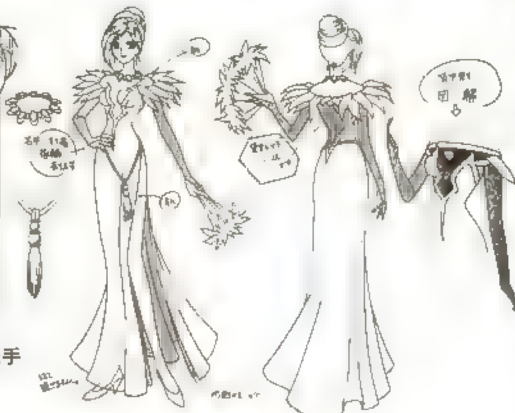
ここでは「エスコートハニー」「スクープハニー」「ステージハニー」「エレガンスハニー」を紹介。コンセプト的には旧作を引き継いでいるが、名称はかなりアレンジされているのがわかる。旧作の「ミスティハニー」の代わりに「エレガンスハニー」が登場した。

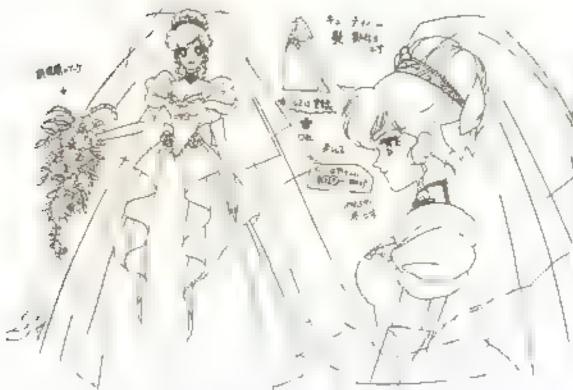
エスコートハニー。スチュワーデスなど添乗員モード

スクープハニー。カメラマンなど、情報収集に力を発揮する

ステージハニー。歌手など、派手な衣装で敵を圧倒する

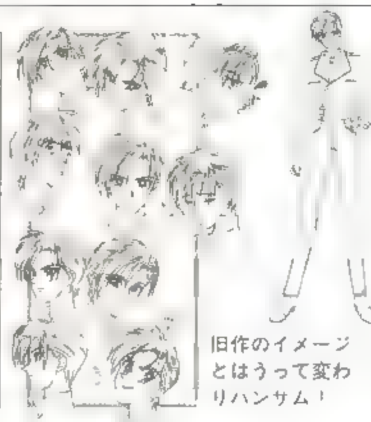



エレガンスハニー。花嫁など、華麗さで敵を混乱させる

キューティーハニーF

早見 青児

父の仇を討つために"豹の爪"を執拗に追う私立探偵。ハニーに特別な感情を抱くようになる。



旧作のイメージとはうって変わりハンサム！

団兵衛

聖チャペル学園の学園長。ハニーの父・猛とは大学時代の友人で、その縁からハニーを預かる。



#31で、学生時代と容姿が変わっていないことが判明

如月 猛

ハニーの父。"豹の爪"のもとで「空中元素固定装置」を完成させた科学者。



#22で、娘・聖羅を救うために命を落とす

常似 ミハル

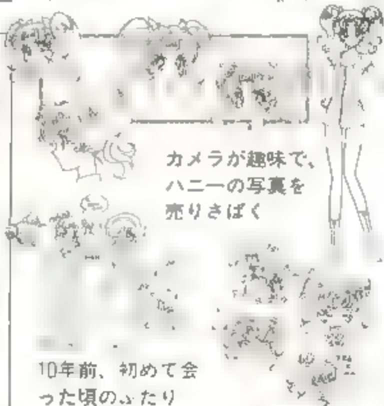
聖チャペル学園の生活指導の教師であり、ハニーの担任。教師生活は20年に及ぶ。



美少年アイドルに目がない

秋 夏子

ハニーの親友でルームメイト。学園のアイドル・ハニーのマネージャー的存在でもある。

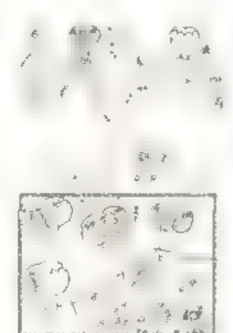


カメラが趣味で、ハニーの写真を売りさばく

10年前、初めて会った頃のふたり

アルフォンヌ&ポチ

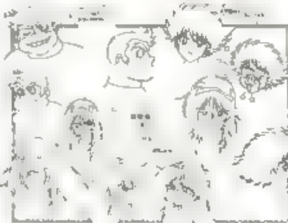
聖チャペル学園の理事長で、団兵衛の姉。女生徒に非常に優しい。ポチはその飼い犬。



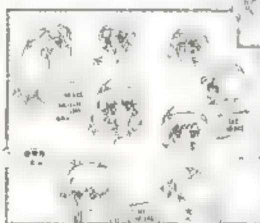
ついにポチは、その名の通り犬に……

ハニー親衛隊

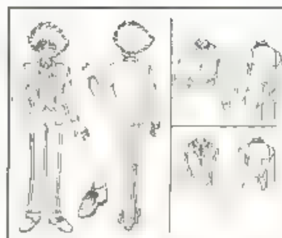
学園のアイドルであるハニーには、たくさんの取り巻きがいる。その最たる者が、この親衛隊。



ハニー親衛隊男子。左から、コウタ、ハヤタ、コジロウ



ハニー親衛隊女子。左から、さえこ、みゆき、あゆみ



聖チャペル学園の制服（冬服）

黄昏のプリンス

ハニーを陰で支える謎の人物。その正体は、パンサー・ソラが生み出した〝豹の爪〟の幹部。黄昏色の一輪挿しを残すところから、ハニーが「黄昏のプリンス」と名づける。





正体を明かさない謎の男。かなり美形なせいか、ハニーも少なからずの好意を持つ



サングラスをして登場することもしばしばあった

葉月 聖羅

ハニー同様、「空中元素固定装置」によって生まれた新生命体だが、〝豹の爪〟の手によって育てられたために、愛を知らずに育つ。ハニーにとっては、双子の妹にあたる存在。

プリンス・ゼラ

人間の欲望から生まれた自分たちにも愛が生まれると信じて、愛を探し求める。

黄昏のプリンスの真の姿。ハニーを大きな愛で包む



ミスティハニー。「ハニーフラッシュ」のかけ声で葉月聖羅が変身した姿



ハニーとは対照的に暗い影を背負っている

小さい頃の聖羅。ソラによって胸に痣をつけられ、偽の記憶を埋め込まれる

心が憎悪の気持ちで満たされると〝豹の爪〟の悪の力を呼び、怪人を生み出す

シスター・ジル

"豹の爪"の大幹部。作戦にことごとく失敗し、空中元素固定装置を手に入れることができず、#3で失脚。ゼフと聖羅によって命を落としたかに思えたが、#23で地獄の底より復活。ゼラへの復讐を遂げ、ハニーに襲いかかる。

青児の父・勇人の命を、ジルは幼い青児の目の前で奪った

つり上がった目が性格を表している

#23、39で甦り、その都度、容姿が変わり、強くなっている

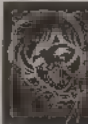
パンサー・ゾラ

世界的犯罪組織"豹の爪"の総帥。人間の欲望が生み出した有形無形の存在で、地上にある、ありとあらゆる優れたものを欲する。

人間の欲望がある限り、不滅の存在

パンサー団員

やられると、泡となって消える。マシンガンが主な武器



MEMORANDUM

FLASH!!

不動明とハニーのバイクは同じもの!?

本書作成にあたり資料整理をしていると、おもしろいものが見つかった。題して『マジ、マジ!? ハニーって明からバイクを貰ったの!? ウッソー、それってメチャびっくりじゃ~ん』。長いタイトルをつけてみたが、左上のイラストを見ればわかるように、ハニーのバイクは明の流用だったのである。ここから様々な憶測ができるが、きっとこんな流れが妥当なところだろう。

【明】「あ~あ、このバイクもボロボロになっちまったぜ。まぁ、撮影で何度もデーモンにブッ壊されてるし、仕方ねーか……でも捨てるにはちょいともったいねぇ。そうだ、中古屋に売っちまおう! よ~し、そうと決まったら……デ~ビ~ル~!」

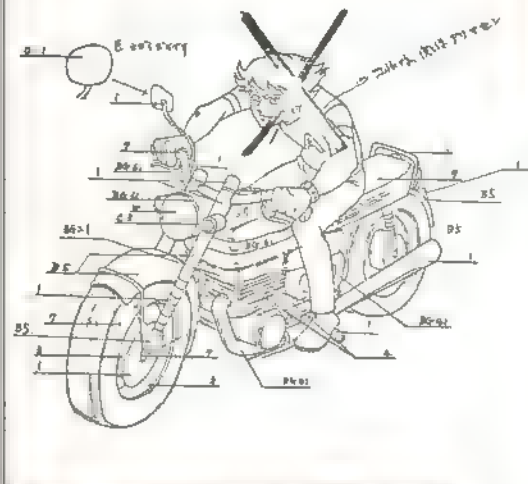
こうして明はデビルマンになり、中古屋へとバイクを運ぶのだった。

しかし、二束三文にしかならなかったことはいうまでもない。中古屋に並んだバイクは、かなりの安値で販売されており、半年後、ハニーがそれを見つけた。

【ハニー】「あらっ、いいバイクじゃない! もう少ししたらパンサー・クローとも戦わなきゃいけないし、これなら壊れても惜しくないわ。中古屋さん、コレ、下さいな……いい買い物しちゃったわね。よしっ、慣らし運転でかるく1万キロばかり飛ばしてこよっと。ハニ~ッ、フラ~~シュッ♡」

こうしてハニーはこのバイクを手に入れ、ハリケーンハニーに変身するたびにコイツに跨るのだった……って、エ? ハニーは青児のバイクをギッたんじゃなかったかって? あっ、いや、それじゃきっとハニーが買う前に青児が持ってて……いや、あらかじめ青児にハニーがバイクを貸していて……待てよ、青児とハニーは知り合いではなかったし……と勝手にひとりで論理的な根拠がまったく崩れたところで、この話はおしまい。それよりも気になるのは、明に書かれたコメント。よく見ると、「これは関係アリマセン」

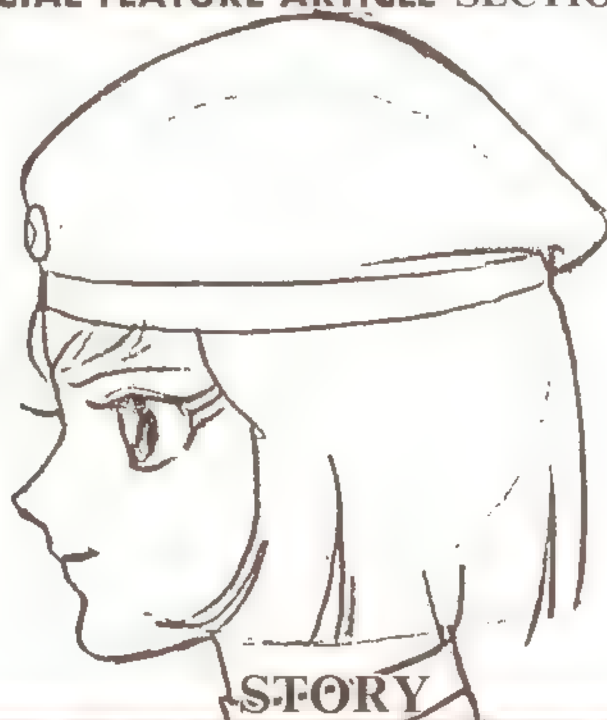
いやぁ、ちょっと前まで主人公だった男が「これ」呼ばわりッスよ。世間の風は冷たいですねぇ……。



同じ会社、同じ時間帯、同じ作者だからこそ可能だった業なのか……!?

CUTIE 8

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION



STORY DIGEST

ストーリーダイジェスト

『キューティーハニー』『新キューティーハニー』『キューティーハニーF』の3作品、合計72話を完全ガイド。設定資料も網羅しているのでファン必見!!

HONEY


NGデザイン　バズソー・クロー


NGデザイン　カンカルー・クロー


鉛筆で描かれている、ブラック・クローのラフデザイン


NGデザイン　ユニコーン・クロー


NGデザイン　モール・パンサー

〝豹の爪(パンサー・クロー)〟という名の、国際犯罪結社の強盗事件が世界各国で頻発していた頃、聖チャペル学園高等部一年生の如月ハニーは、いつものようにひとりでミサを抜け出そうとしていた。
ヒストラーとアルフォンヌ、両先生を振り切ってホッとするハニー。すると耳のイヤリングから、「急いで帰ってくれ」と、父である如月博士の声が聞こえてきた。突然のことに慌てるハニーだったが、父の指示通りに「ハニーフラッシュ!」と叫ぶと、彼女の身体は一瞬のうちに変化、しかも瞬間裸になって、レーサーに変身したのだ。そこにたまたま通りかかった「東日新聞社」の記者・早見青児のバイクに乗り移ると、運転したこともないバイクを自在に操り、ハニーは自宅へと急いだ。
荒らされた邸内で、ハニーは謎の男たちと遭遇、あっという間に倒したが、いつもと違う怪しい雰囲気に、ハニーは父の安否を心配する。不安は現実となり、地下室で父の亡骸に対面することになった。悲しみに暮れるハニー。そこへ彼女を追ってきた青児が現れ、慰めるのだっ

#01

TITLE

黒い爪がハートを掴む

昭和48年10月13日放送



如月ハニー……増山江威子
早見団兵衛……富田耕生
早見青児……森 功至
早見順平……沢田和子
ブラック・クロー・北浜晴子
その他…八奈見乗児／渡辺典子／つかせのりこ／津田延代／青二プロ



演出……勝間田具治
脚本……辻 真先
作画監督……荒木伸吾
美術……浦田又治
製作進行…宮崎静夫／黒石陽子
編集……井[redacted]保雄／タバック
撮影……菅谷信行
仕上……坂野園江／山内正子
背景……伊藤岩光／鶴岡孝夫
作画…荒木伸吾／小松原一男／丹内 司／山田稲波／柿崎敬子／東田久美子／並木 孝





#1 ブラック・クローの決定デザイン

#01 ハニー七変化リスト
ハリケーンハニー
ミスティハニー
アイドルハニー
ファンシーハニー
フラッシュハニー
キューティハニ

た。

やがてふたりは、別室で博士そっくりのロボットを見つける。そのロボットは、ことの発端とハニーの秘密を語り出した。ハニーは父が造ったアンドロイドで、体に空中元素固定装置を内蔵している。それは空中の元素からあらゆるものを造ることが可能で、それによって変身も可能、しかもその装置を〝豹の爪〟が狙っている――。その話を聞いたハニーは、ショックに沈む間もなく、亡き父の復讐に燃え、〝豹の爪〟との戦いを決意したのだった。

その夜、如月邸にはブラック・クローとパンサー軍団が再び出没。ハニーの持っている空中元素固定装置を狙って襲ってきたのだ。

ハニーは七変化を使って、いいようにパンサー・クローたちを翻弄。さすがにブラック・クローには、初めての戦いだっただけに苦戦を強いられたが、シルバーフルーレで相手の胸を貫き、見事に撃退した。これから襲ってくるだろうパンサーたちとの戦いに、ひとり決意を固めるのだった……。

#02 TITLE

夜の火牡丹剣の舞い

昭和48年10月20日放送

CHARACTER VOICE

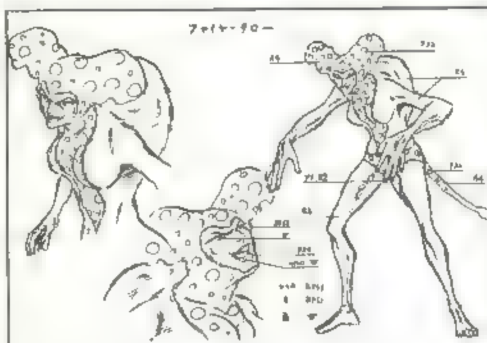
如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森 功至
早見順平	沢田和子
ファイアー・クロー	北浜晴子

その他 矢田耕司/山田俊司/渡辺典子/つかせのりこ/青二プロ

STAFF

演出	設楽 博
脚本	辻 真先
作画監督	落合正宗
美術	伊藤英治
製作進行	西村哲一/黒石陽子
編集	井関保雄/タバック
撮影	菅谷英夫
仕上	入江三帆子/増川千鶴子
背景	伊藤岩光/鶴岡孝夫

作画 落合正宗/青鉢芳信/石山卓也/新田寛人/高橋さとみ/石井邦幸/橋本知恵子



#2 ファイアー・クローの各部の彩色の指定書



武器の火炎放射の書き込みがある、ラフデザイン

#02 ハニーの変化リスト
ルンペンハニー
ハリケーンハニー
キューティーハニー
ファイアーハニー

ここ西洋美術館では、世界的な巨匠・ペカソの最新作である〝天国に考える市民たち〟の影像を迎え、その除幕式が行われていた。だが何処からか〝豹の爪〟の日本支部長・シスター・ジルと名乗る声が聞こえ、彼女は〝豹の爪〟以外での美しい物の存在を許さぬと語ると、その影像は、無残にも一瞬にして破壊された。

たまたま取材でその現場に居合わせた青児は、負傷して〝やぶへび病院〟に入院。これをラジオのニュースで知ったハニーは病院へと向かうが、そこには空中元素固定装置を狙って彼女を待ち受けている多数のパンサー団員の姿があった。

自分のおびき出しのためにペカソの影像を破壊し、青児を負傷させたことを知って怒りに震えるハニーは、ファイアー・クローたちを如月邸へと誘導。しかし、そこに現れた順平は、病院にいた団兵衛共々、一味の人質とされた。ハニーはふたりの命と引き換えに空中元素固定装置を渡すことを約束し、彼らをホテルの駐車場へとおびき出す。そして得意の七変化で一味を攪乱すると、如月邸の上空でファイアー・クローを撃破するのだった。



トマホーク・パンサーの3枚からなる決定書の1枚


女主人リディアと副支配人


#3 トマホーク・パンサーのラフ

#03 ハニーの変化リスト
ファッション
消防士ハニー
ハリケーンハニー
キューティーハニー

#03

TITLE

赤い斧が罠を張る

昭和48年10月27日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー 増山江威子
早見団兵衛 富田耕生
早見青児 森 功至
早見順平 沢田和子
トマホーク・パンサー 中西妙子
その他 矢田耕司／渡辺典子／津田延代／つかせのりこ／青ノロ

STAFF

演出 葛西 治
脚本 高久 進
作画監督 菊地城二
美術 浦田又治
製作進行…平野 功／黒石陽子
動画 …井関保雄／タバック
撮影 …佐藤隆郎
仕上 加藤順子／佐藤章二
背景 スタジオコスモス／勝又 激
作画 菊地城二／品川文夫／原 完治／河村英一／志野文代／柴田きくみ

いつものように学園から脱走しようとしたハニーは、逃げ込んだアルフォンヌ先生の部屋で、世界一の宝石店が開店したというテレビニュースを見る。その店は一夜のうちに繁華街に出現したという謎の店で、先着3千名に時価数百万円の宝石を無料で配布するという。それに怪しい気配を感じたハニーは宝石店に向かい、青児や順平と合流。

単身、ハニーは店内に忍び込むが、直ぐにたたき出されてしまう。だが、店内でハニーが撮影した女店主の写真には、〝豹の爪〟の姿が写っていた。やがて、宝石店は開店するが、消防士に化けたハニーはニセの火事を起こして入店した客を避難させる。女店主はトマホーク・パンサーに変身し、その正体を現した。

この店もハニーを誘い出し、空中元素固定装置を奪取するための罠だった。

トマホーク・パンサーは、青児を北西部の石切場に誘拐し、それを追うハニーと順平は、パンサー軍団とのカーチェイスの末、断崖上の吊り橋でトマホーク・パンサーと対決。ハニーは、シルバーフルーレの一閃で勝利するのだった……。

#04

TITLE

美しヶ森に悪魔を見た

昭和48年11月3日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
バットフライ・クロー	北浜晴子

その他　矢田耕司／渡辺典子／倉田延代／つかせのりこ／青二プロ

STAFF

演出	大貫信夫
脚本	藤川桂介
作画監督	上村栄司
美術	伊藤英治
製作進行	桑山邦雄／黒石陽子
編集	井関保雄／タバック
撮影	菅谷信行
仕上	谷口恭子／山田純子
背景	マスコット／サンアートスタジオ
作画	上村栄司／谷沢　豊／大宅幸男／石井安男／篠　文代



荒々しいバッドフライ・クローのラフデザイン



#4　バッドフライ・クローの決定デザイン



#04　ハニー七変化リスト
キューティーハニー
流しの歌手ハニー
森のきこりハニー

学園から脱走を図るハニーの眼前に、ヘリコプターから縄梯子が降ろされた。古代美術館が建物ごと盗まれ、ハニーの協力を得るため、青児が迎えにきたのだ。

やがて、犯人が消えた美しヶ森に向かうふたりの行く手にバッドフライ・クローが出現。空中元素固定装置と美術館の交換を迫るが、ハニーはこれを拒否し、ヘリはバッド・フライクローの起こす風圧で墜落した。負傷した青児は入院し、ハニーは団兵衛と再び美しヶ森へと向かう。団兵衛はハニーを先に行かせてパンサー軍団と戦うが彼らに拉致された。

ハニーは七変化で森の奥へと向かい、遂に美術館を発見する。バッドフライ・クローは団兵衛の命と美術館を楯に、ハニーに装置との交換を迫った。ハニーは装置のありかへの案内と引き換えに団兵衛に会い、密かに鉄ヤスリを渡した。

ハニーが一味を車で引きずり回している間に、団兵衛は脱出に成功。それを知ったハニーは変身するが、バッドフライ・クローの起こす竜巻に翻弄される。

だが、駆けつけた団兵衛の掩護を受け、ハニーは逃げ去る敵を撃破するのだった。

#05

TITLE

虹の空は悪魔の呪い

昭和48年11月10日放送

CHARACTER VOICE

如月ハ	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
タランチェ・パンサー	中西妙子

その他　八奈見乗児／山田俊司／渡辺典子　津田延代　青二プロ

STAFF

演出	小湊洋市
脚本	高久　進
作画監督	泉謙
美術	伊藤英治
製作進行	宮崎静夫　黒石鴻子
編集	井関保雄　タバック
撮影	相磯嘉雄
仕上	植木知子　古屋純子
背景	スタジオコスモス　勝又　激

作画　泉謙一　青木　茂　森田幹夫／清水　修　守谷善之　矢島真澄



#5 タランチェ・パンサーの決定デザイン



タランチェ・パンサーのラフデザイン

#05 ハニー七変化リスト
芸者ハ
ノト　ダンサ　ハニー
エジプト人ハー
キューティ　ハー
アイドルハ

〝豹の爪〟の新たな目標は、国立美術館のエジプト展で陳列される、時価50億円といわれる古代エジプトの王冠だ。

会場に団兵衛の人力車に乗ってやってきたハニーは、青児とともに王冠をチェックするが、屋上にタランチェ・パンサーが出現。催眠光線で皆を眠らせると、王冠を奪って逃走した。それを追うハニーは、王冠を抱えた怪しい人影を目撃した団兵衛と〝エジプト大魔術〟の会場にやってくる。その壇上では、順平を実験台に人間切断の大魔術が行われていた。

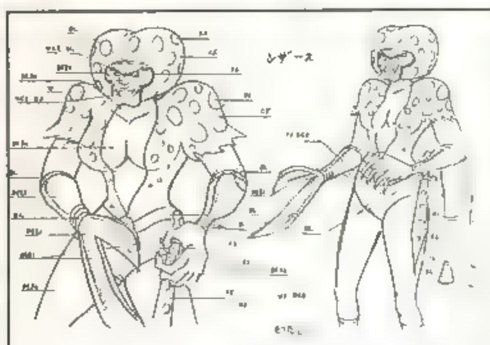
その女魔術師が怪しいと睨んだハニーは、続く人間操り人形の魔術に出演し、その正体を現したタランチェ・パンサーと対決するが、逆にクモの糸に絡め捕られてしまう。そして、トランクに押し込まれたハニーは王冠とともにパンサー・ゾラの元に運ぶために旅客機に乗せられる。

その旅客機は、タランチェ・パンサーによってハイジャックされていた。

やがて、トランクから脱出したハニーは、機内から機外へとタランチェ・パンサーとの間に戦いを繰り広げた末に勝利し、墜落寸前の旅客機を救うのだった……。

#06 TITLE 夢を裂く黒い鋏

昭和48年11月17日放送



#6　シザース・クローの詳細な彩色指定書



ラフデザイン。前話予告では、シザース・パンサーと呼称

#06　ハニーの変化リスト
フラッシュハニー
ミスティハニー
王妃マリーアントワネットハニー
キューティーハニー

CHARACTER VOICE

如月ハニー……増山江咸子
早見団兵衛……富田耕生
早見青児……森　功至
早見順平……沢田和子
シザース・クロー……北浜晴子
その他…渡辺典子／津田延代／中島喜美枝／松金よね子／青二プロ

STAFF

演出……勝間田具治
脚本……辻　真先
作画監督……宇田川一彦
美術……伊藤英治
製作進行…岸本松司／黒石陽子
編集……井関保雄／タバック
撮影……森口洋輔
仕上……奥西紀美代／中林伸子
背景…マスコット／ムソゴロー
作画…神宮さとし／八武崎好朗／棚田　悟／土屋幹夫／一色早苗／鈴木紀子／高橋由美子／平松由紀子

ハニーがひとり夜空を見つめて、亡き父に思いを馳せている頃、〝豹の爪〟の邪悪なたくらみが密かに進行していた。その翌日、聖チャペル学園のそばに〝シザース・ランド〟という遊園地が落成した。

トレアドル公国の王女ダーティ・マリーは、乳母マストドンとともにこの遊園地に招待されていた。一方、学園を脱走し〝シザースランド〟にやってきたハニーは、透視メガネでパンサー軍団の姿を目撃し、彼らの目的が、王女がはめているクイーン・リングであることを知る。

マリーとマストドンは、園内で団兵衛と順平に出会い、マリーに一目惚れされた順平らは、王女のお相手を申しつけられる。4人は園内の〝棺桶ハウス〟に入るが、シザース・クローの罠に落ち、電気椅子に固定されてしまう。

順平らの身を案じるハニーは、ハウス内に侵入後、襲いかかるパンサー軍団を撃退し、処刑寸前の4人を救う。そして、シザース・クローと対決したハニーは、シルバーフルーレを突き刺して勝利するが、同時にハウスは爆発を起こし、間一髪、5人は無事に脱出するのだった……。

#07

TITLE

黒豹が唄う死の踊り

昭和48年11月24日放映



如月ハ……増山江威子
早見団兵衛……富田耕生
早見青児……森　功至
早見順平……沢田和子
アイアンサドー……中西妙子
その他　山田俊司　渡辺典子　津田延代／つかせのり　青二プロ



演出……宮崎一哉
脚本……高久　進
作画監督……落合正宗
美術……井岡雅宏
製作進行　西村哲一／黒石陽子
編集　井関保雄／タックク
撮影……菅谷英夫
仕上　長田幸子／浜　桂太郎
背景　サンアートスタジオ／マスコット
作画　落合正宗　斉藤芳信　石山卓也　新田寛人／高橋さとみ　石井邦幸　橋本智恵子



アイアンサドーの決定デザイン。鞭を振るうとの表記あり



#7　アイアンサドーのラフデザイン

#07　ハニーの変化リスト
忍僧
バンケ
ピエロガ
女座教師
キュ　ティ　ー

〝豹の爪〟の次なる使者は、黒豹ジャンゴを寵愛するアイアンサドーだ。

ある夜、デパートの国宝仏像展の会場に黒豹が出現。場内に展示中の一体の仏像が盗まれた。青児からその連絡を受けたハニーは、いつものように脱走する。

ハニーは青児から、盗まれた仏像がもうひとつの仏像と一対となって初めて数十億円の価値が出るものだと聞かされる。

ふたりは、〝豹の爪〟がもうひとつの仏像を狙うと判断し、その仏像が安置されるとある寺に張り込んだ。やがて、ふたりの予測通りに黒豹が出現し、仏像を盗み去る。だが、その仏像はハニーがすり替えた爆弾入りの偽物で、その爆発で黒豹は傷ついた。黒豹はアイアンサドーとともに消え去るが、黒豹が残した青い血はサーカスの会場へと繋がっていた。

ハニーはピエロに変身してサーカスに潜入するが、黒豹にその正体を見破られて危機に陥る。だが、青児の機転で黒豹は葬られた。溺愛する黒豹ジャンゴを失い、怒りに震えるアイアンサドーはハニーに立ち向かうが、キューティーハニーの剣さばきの前に敗れ去るのだった……。

08

TITLE

悪魔が呼ぶ蒼い海底

昭和48年12月1日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
オクト・パンサー	北浜晴子
その他	青二プロ

STAFF

演出	葛西　治
脚本	藤川桂介
作画監督	菊地城二
美術	浦田又治
編集	タバック/他
作画	品田冬夫/鈴木康二



パンサー団員入りのオクト・パンサーの決定稿


#8　目つきが妖艶な、オクト・パンサーのラフデザイン

#8　ハニー七変化リスト
潜水夫ハニー
キューティーハニー

東洋歴史博物館で公開中の、宝石がちりばめられたバルゴ4世の王冠（クラウン）が、〝豹の爪〟の次なる狙いだ。

その博物館にハニーと早見一家がやってきた頃、内部に侵入したオクト・パンサーとパンサー軍団によって催眠ガスが展示室に流され、王冠は盗まれてしまう。

パンサー軍団を発見した青児と順平、そしてハニーも彼らに立ち向かうが、王冠を持って逃げるオクト・パンサーは、地下の排水口に潜水艦を待機させていた。

ハニーはオクト・パンサーの触手によって出航する潜水艦の艦内に飲み込まれ、それを追った早見一家のモーターボートは、魚雷で穴だらけにされてしまう。

一方、ハニーは艦内の気密室に閉じ込められて、空中元素固定装置のありかを喋れとオクト・パンサーの水攻めに遭うが、潜水夫に変身してこの危機を脱出。キューティーハニーに変身し、艦内から海中へとオクト・パンサーとの死闘を展開した末、戦いのなかで破壊された潜水艦とともにオクト・パンサーは爆発した。

無事、王冠を取り戻したハニーは、早見一家と日本に向かうのだった……。


重量感溢れるジャンボ・パンサーのラフデザイン


#9 ジャンボ・パンサーの決[illegible]デザイン



#09 ハニーの変化リスト
チャップリンハニー
ルンペンハニー
キューティーハニー



CHARACTER VOICE

如月ハニー……増山江威子
早見団兵衛……富田耕生
早見青児……森 功至
早見順平……沢田和子
ジャンボ・パンサー…中西妙子
その他…津田延代／渡辺典子／つかせのりこ／山田俊司／青二プロ

STAFF

演出……大貫信夫
脚本……藤川桂介
作画監督……上村栄司
美術……伊藤岩光
製作進行…桑山邦雄／黒石陽子
編集……井関保雄／タバック
撮影……寺尾三千代
仕上…坂野園江／藤橋清美／小椋正豊／佐藤章二
背景……鶴岡孝夫／マスコット
作画…上村栄司／谷沢 豊／大宅幸夫／石井安男

#09

TITLE

悪魔の口笛を消せ

昭和48年12月8日放送

ヒストラーとアルフォンヌは、学園からハニーを連れて、彼女の保護者である団兵衛宅に家庭訪問にやってくる。

団兵衛とハニーが武術の訓練を両先生に見せた直後、街に鳥の大群が押し寄せてきたと帰宅した順平が皆に伝えた。

すぐに街に向かうハニーたち。だが、一緒に来た両先生は、パンサー軍団に捕らえられてしまう。ハニーはイヤリングを操作して、超音波で鳥の群れを狂わせている者が近くにいると知り、青児とその発信地を探すが、ふたりの前にパンサー軍団が出現。ハニーはチャップリンや乞食に変身して次々と危機を切り抜ける。

鳥の異変は、ジャンボ・パンサーの仕業だった。パンサー軍団に騙された両先生は飛行船に乗せられ、ジャンボ・パンサーはふたりの命と引き換えに、空中元素固定装置を渡せとハニーに迫る。ハニーは敵を欺いてふたりを救い、ジャンボ・パンサーと対決。ジャンボ・パンサーの超音波で苦しめられるが、得意の剣で分厚い敵の腹を切り裂き勝利する。だが、〝豹の爪〟は、如月ハニーに関係するふたりの先生の存在に気づくのだった……。

#10

TITLE

霧にむせぶ幻の城

昭和48年12月15日放送

CHARACTER VOICE

如月ハ	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
カッタ ・クロ	北浜晴子
その他	津田延代　渡辺典子
つかせのり	吉田理保子　青プロ

STAFF

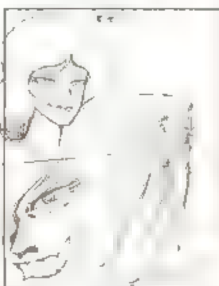
演出	白土　武
脚本	高久　進
作画監督	白土　武
美術	伊藤英治
製作進行	井内秀治　黒石陽子
編集	井関保雄　タバック
撮影	池田重好
仕上	藤本芳弘　岡田良明　森田　博　富永　勤
背景	サンアートスタジオ　山口俊和
作画	白土武　青木　,森田幹夫　斎木　守屋善之　矢島真登



頭部の髪の毛かカ　タとなる、ラフデザイン



#10　カッタ　・クロのデザイン決定稿



カッター・クローの変身した、若い女占い師

#10　ハニー七変化リスト
ハリケーン　ー
[illegible]　ー
フラッシュ　ー
スティ　ー
キューティ　ー

シスター・ジルは新たな刺客カッター・クローに、如月ハニーの居場所を突き止めるよう命じた。カッター・クローは占い師に変身して順平の寝込みを襲い、今から24時間以内に死ぬと恐怖に陥れ、それが救えるのは如月ハニーだと暗示をかけた。

夢の予言を信じた順平は、青児の車でハニーの元へと向かうが、そこには密かに尾行する〝豹の爪〟の姿があった。

学園を脱走してきたハニーは、運良く青児らと出会う。そして、順平のことを聞いたハニーは、尾行車の姿に〝豹の爪〟が自分の居場所を突き止めようとしていると悟る。ハニーはハリケーンハニーに変身して尾行車を振り切るが、カッター・クローは呪いの霧を発生させて、ハニーらを中世の城に導いた。ハニーは二階の一室で鎖に繋がれた若い女を発見するが、青児らは奈落の底に落とされてしまう。

ハニーは若い女の不審な言動から、その正体をカッター・クローと見破り、ふたりを救出。カッター・クローは狼を操って再度ハニーに挑むが、父の仇を討たんとするキューティーハニーにより絶命し、順平も元気を取り戻すのだった……。

11

TITLE

黄金に手を出すな

昭和48年12月22日放送



#11 ブレスト・クローの決定デザイン





胸から飛び出す、第3、第4の腕が迫力のラフデザイン

#11 ハニーの変化リスト
ファッションハニー
ハリケーン
キューティー

CHARACTER VOICE

如月ハニー…… 増山江威子
早見団兵衛…… 富田耕生
早見青児 …… 森 功至
早見順平 …… 沢田和子
ブレスト・クロー 中西妙子
その他 はせさんじ 矢田耕司／山本圭子／渡辺典子 青二プロ

STAFF

演出 …… 小泉洋市
脚本 …… 辻 真先
作画監督 …… 岡迫亘弘
美術 …… 伊藤岩光
製作進行 岸本松司／黒石陽子
編集 井関保雄／タバック
撮影 …… 佐藤隆郎
仕上 藤本芳弘／岡田良明 戸塚友子／宮沢あき子
背景 鶴岡孝夫 マスコット
作画 岡迫亘弘 玉沢 武 千野 梢／白川博司 若松伸男

箱根の山で噴火が起こり、二千年前の超古代の財宝が発見され、日本各地からその財宝を見つけようと人々が集まっていた。その現場ではブルドーザーが飛行するという、奇怪な事件が発生し、ひと足先に早見一家は現場に出発する。一方、ハニーも先生を煽って、課外クラブ活動と称してポチ校長らと箱根に向かった。

現地では〝豹の爪〟が何重もの警戒線を敷いており、ハニーらは到着早々にポチ校長と一緒に土煙とともに出現した大穴に飲み込まれた。やがて、目覚めたふたりは、ブレスト・クローに出会う。

〝豹の爪〟は、火山の爆発で歴史から消え去った古代日本の黄金の都を既に掌握しており、ブレスト・クローに地底の都にある、黄金の宮殿の発掘を命じていた。

ハニーはポチ校長を気絶させて戦うが、自在に姿を消すことができ、胸から出現するブレストアームが武器のブレスト・クローに苦戦。しかし、その場に駆けつけた団兵衛の火薬玉を浴び、その姿を消せぬブレスト・クローはハニーの敵ではなく、その死とともに爆発する地下宮殿から、皆は無事に脱出するのだった……。

#12 赤い真珠は永遠に

昭和48年12月29日放送

TITLE

CHARACTER VOICE

如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
シー・パンサー	北浜晴子
その他	青二プロ

STAFF

演出	設楽　博
脚本	高久　進
作画監督	荒木伸吾
美術	伊藤英治
編集	タバック　他
作画	荒木伸吾





#12　シー・パンサーの決定デザイン



#12　ハニーの変化リスト
ファンシーハニーI
ファンシーハニーII
フラッシュハニー
人魚ハニー
女海賊ハニー
キューティーハニー



無表情か不気味なラフデザイン

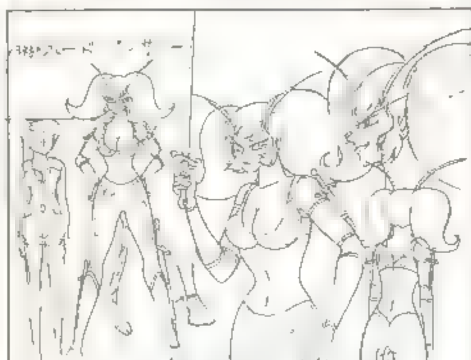
太平洋上の大型タンカーが、原因不明の爆発を起こす怪事件が続発していた。

ハニーは豪華客船でのファッションショーのアルバイトに青児と参加するが、同船には団兵衛らも乗り込んでいた。やがて、開催されるファッションショー。

ハニーが身に付けた〝人魚の涙〟と呼ばれる赤い真珠を狙ってシー・パンサーが出現。会場は大混乱に陥るが、ハニーのカメラのフラッシュを浴びて逃げ去った。

19世紀の終わり頃、エーゲ海で漁師の網に人魚がかかり、漁師たちはサーカスに人魚を売ろうとした。哀願する人魚の涙が赤い真珠と化し、強欲な漁師たちは、もっと涙を流させせようと彼女を傷めつけて死なせてしまったという。青児は悲しい伝説を皆に語り、ハニーは涙した。

ハニーはシー・パンサーの妹・チルルに変身し、姉のマララを諭そうとするが、妹を人間に殺されて〝豹の爪〟に入り、復讐のアンドロイドと化したマララの心は揺るがない。しかも、マララは幽霊船を操り、先の怪事件を起こしていた。ハニーは再三の訴えに応えぬマララを葬り、〝人魚の涙〟を海に返すのだった……。



#13 ブレード・パンサーの決定デザイン



武器は折りたたみとの表記があるラフ

#13 ハニーの変化リスト
ヤサグレハニー
ハリケーンハニー
キューティーハニー

#13

TITLE

涙は谷間の奥深く

昭和49年1月5日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー……増山江威子
早見団兵衛……富田耕生
早見青児……森　功至
早見順平……沢田和子
ブレード・パンサー……中西妙子
その他　山田俊司　渡辺典子
津田延代／岡本敏明／青二プロ

STAFF

演出……勝間田具治
脚本……藤川桂介
作画監督……神宮さとし
美術……伊藤岩光
製作進行　宮崎静夫　黒石陽子
編集　井関保雄　タック
撮影……吉村次郎
仕上　藤本芳弘　兵頭桂太郎
酒井日出子／五十嵐令子
背景　アトリエローク　沼井信朗
作画　神宮さとし　小武崎純朗　岡田
晧　土屋幹夫　一色早苗　鈴木紀子

ハニーと早見一家は、青児の運転で山間の旅館へと向かっていた。その途中、大きな落石や崩壊する吊り橋に遭遇し、不審に思った青児は単身、捜査に向かう。

青児が先の吊り橋に戻ると、ブレード・パンサー率いるパンサー軍団が出現。傷ついた青児は、旅館に戻ってハニーらに報告するが、団兵衛は血気にはやる彼女を押し止めた。やがて、旅館にパンサー軍団が襲来。ハニーは偽パンサーに変身し、彼らを車ごと葬るが、早見一家はパンサー軍団に捕らわれてしまう。

敵の所在を知ったハニーは、展望台へと向かう。そこには、空中元素固定装置の引き渡しを迫るブレード・パンサーの姿があり、ダイナマイトを仕掛けたゴンドラに早見一家を閉じ込めた。しかし、脅しに屈せぬハニーは、キューティーハニーに変身。両者の剣は激しくぶつかり、捨て身のハニーの戦法にブレード・パンサーは谷底に落下した。戦いの後、ハニーのネックレスの秘密が〝豹の爪〟に報告される。一方、ハニーの正体を知った団兵衛と順平はハニーのことを思いやり、素知らぬ振りをして元気づけるのだった。

14

TITLE

ああ学園最後の日

昭和49年1月12日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
ダイナマイト・クロ	北浜晴子

その他　津田延代／渡辺典子／つかせのり／吉田理保子／青二プロ

STAFF

演出	茂野一清
脚本	辻　真先
作画監督	上村栄司
美術	浦田又治
製作進行	岸本松司／東石陽子
編集	井関保雄／タバック
撮影	佐藤隆郎

仕上　藤本芳弘／前田康弘／坂野園江／高橋啓子

背景　ムノコロー・マスコット

作画　上村栄司／谷沢　豊／大宅幸夫／石井安男



#14　ダイナマイト・クローの決定デザイン



ダイナマイト・クローのラフデザイン



聖チャペル学園潜入時のダイナマイト・クロー

#14 ハニー七変化リスト
ファンシーハニー
フラッシュハニー
キューティーハニー

ハニーと夏子は、聖チャペル学園の始業式に登校するが、始業式は翌日だった。帰宅しようとしたふたりは、ヒストラーから体育館の掃除を命じられる。

そこへ、ポチ校長が学園に入学を申し込む母娘を案内してきた。怪しい妖気を感じ取ったハニーは早見一家に連絡し、学園の寮に一泊するという母娘の監視を依頼する。やがて、ハニーと夏子はその母娘がシスター・ジルとダイナマイト・クローの変身だと知り、ポチ校長に警告するが、寄附金の札束に校長は信じない。

その夜、天井裏から早見一家が見張る中、ダイナマイト・クローは学園に爆弾を設置するが、ハニーの活躍で未然に防がれる。同じ頃、夏子の部屋にシスター・ジルが現れ、彼女の体を炎で包む。ハニーが駆けつけるが時遅く、夏子は静かに息絶えた。シスター・ジルは飛行船で脱出を図るも団兵衛の大砲で湖上に着水。

ダイナマイト・クローは飛行船の砲で処刑され、その爆発は学園をも巻き込んだ。

夏子の遺体の側で悲しみに暮れるハニーを青児が叱責する。ハニーは廃墟と化した学園の前で、夏子のためにも〝豹の爪〟を倒すと心新たに誓うのだった……。



#15 鋼鉄のムチが武器のスネーク・パンサーのラフ

#15

TITLE

怒りの涙でふり返れ

昭和49年1月19日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー……増山江威子
早見団兵衛……富田耕生
早見青児……森　功至
早見順平……沢田和子
スネーク・パンサー……中西妙子
その他…水島鉄夫／津田延代／つかせのりこ／岡本敏明／青二プロ

STAFF

演出……葛西　治
脚本……高久　進
作画監督……菊池城二
美術……伊藤英治
製作進行…高木昭雄／黒石隆子
編集……井関保雄／タバック
撮影……相磯嘉雄
仕上…藤本芳弘／佐藤章二／富永　勤／植木知子
背景…マスコット／アトリエローク
作画…菊地城二／品川武夫／原完治／河村信道

シスター・ジルはハニーの行方を掴むため、アルフォンヌとヒストラーの監視をスネーク・パンサーに命じる。両先生は学園の再建に街頭募金を行うが、その姿を見つけたハニーは、ミスティハニーの姿で歌を披露し、多額の募金を集めた。

両先生を監視中のパンサー軍団はふたりを痛めつけるが、ハニーに救われて早見家に運ばれる。ハニーは皆にこれ以上の迷惑はかけられないと、早見家を出て行こうとするが、団兵衛らに説得された。

だが、その場にスネーク・パンサーが出現し、炎を武器に装置を渡せとハニーに迫る。団兵衛の掩護を受けたハニーは、戦いのさなかに両先生を秘密の抜け穴で救出するが、早見家は全てが灰と化した。

順平は、早見家の崩壊の記録をカメラに収めていた。現像したその写真にはシスター・ジルの姿が映っており、青児は特ダネだとして新聞の印刷所に回す。しかし、スネーク・パンサーが現れ、印刷所を火の海と化してしまった。ハニーはヘリで逃げるスネーク・パンサーを、炎の威力の衰える製氷工場に誘導し一騎討ちの末に真っぷたつに引き裂くのだった。

#16 カジノより愛をこめて

昭和49年1月26日放送

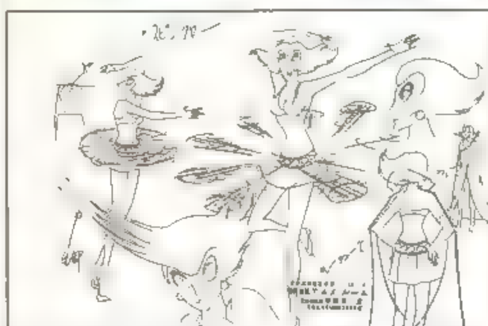
CHARACTER VOICE

如月ハニー……増山江威子
早見団兵衛……富田耕生
早見青児……森　功至
早見順平……沢田和子
スピン・クロー……北浜晴子
その他　はせさん治／峰　恵研／渡辺典子／山田俊司／青二プロ

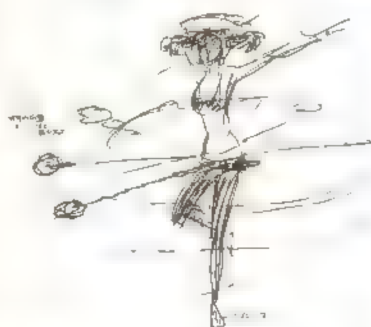
STAFF

演出……森下孝三
脚本……藤川桂介
作画監督……神宮さとし
美術……浦田又治
製作進行　宮崎静夫／黒石陽子
編集　井関保雄／タバック
撮影……佐藤隆郎
仕上　藤本芳弘／高橋達雄／村松錦三郎／入江二帆子
背景　マスコット　サンアートスタジオ
作画　神宮さとし／入武崎好朗／楠田悟／土屋幹夫／一色早苗／鈴木紀子

飛行中のジャンボジェットの機内に、〝豹の爪〟が出現。ハイジャックされた機は、マナコ王国に行けと命じられた。
　そのニュースを聞いたハニーと青児、そして団兵衛の3人は、セスナ機でマナコ王国に向かう。ハニーはファンシーハニーの姿で、マナコ国王にハイジャックの捜査官と偽って入国する。青児はカジノでパンサー団員を目撃し、ハニーとともに事務所に侵入するが、そこにはスロットマシンで学園の再建資金を稼ごうとするアルフォンヌの姿があった。そのカジノは、〝豹の爪〟の資金源となっていた。
　スピン・クローはファンシーハニーに恋する国王に接近。だが、ハニーに阻止され、国王はハニーらにファンシーハニーを探さねば、帰国させないと告げた。
　再びカジノに向かうハニーたちの前に、シスター・ジルとスピン・クローが出現。ハニーはスピン・クローを追い、団兵衛と青児はパンサー軍団と戦った。
　ハニーはスピン・クローを難なく撃退するが、シスター・ジルには逃げられてしまう。一行はファンシーハニーに求婚する国王を残し帰国の途に就くのだった。



#16　多様に描かれたスピン・クローの決定稿



目が回りそうなスピン・クローのラフデザイン

#16　ハニーの変化リスト
ハリケーンハニー
ファンシーハニー
カウボーイハ
キューティーハニー



マナコ国王と老臣の決定デザイン



ハニーの変化リスト
ハリケーンハニー
早撃ちガンマン
キューティーハニー

#17 オーロラ・パンサーとサイボーグ海獣のラフデザイン

17

TITLE

北の果てに嵐は消えて

昭和49年2月2日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー…… 増山江威子
早見団兵衛…… 富田耕生
早見青児…… 森 功至
早見順平…… 沢田和子
オーロラ・パンサー 沢田敏子
その他 津田延代 渡辺典子
山田俊司／岡本敏明 青二プロ

STAFF

演出…… [illegible]
脚本…… 藤川桂介
作画監督…… 落合正宗
美術…… 伊藤岩光
製作進行…西村哲 黒石陽子
編集…井関保雄 タバック
撮影…… 佐藤隆郎
仕上 藤本芳弘 佐藤章 坂野嵩江 戸塚友子
背景 アトリエ69 高野正道
作画 青鉢芳信 石山卓也／新田家人，石井邦幸 高橋さとみ

北極の国連科学基地に取材に向かう青児。彼はオーロラの竜巻に飲み込まれた。ハニーと団兵衛、順平の3人は、青児を追って飛行艇で基地に赴くが、基地内の指揮官や科学者は全員が狂っていた。

オーロラ・パンサーに捕らえられた青児は催眠オーロラにかけられ、ハニーのハートのネックレスの秘密を喋らされる。

そして、ハニーたちが来たことを知ったシスター・ジルは、パンサー軍団に迎撃させる。しかし、飛行艇で攻撃を受けたハニーらは雪上車で見事にこれを撃退。

やがて、ハニーらの前に、催眠術をかけられたギャング姿の青児が現れ、空中元素固定装置を渡せと一同に迫る。

ネックレスを奪った青児は、シスター・ジルの元に届けるが、装置を動かすには、ハニーの体内にあるもうひとつの装置が必要だった。順平はネックレスを奪回し、青児の催眠を解く。体内の装置を求めて鞭を振るいハニーを襲うオーロラ・パンサー。苦戦するハニーに順平がネックレスを渡す。変身したハニーは、オーロラ・パンサーが繰り出す多数の巨大海獣共々、正義の剣で撃退するのだった……。

#18

TITLE

燃え上る熱い血潮

昭和49年2月9日放送

CHARACTER VOICE

如月ハ…	…… 増山江威子
早見団兵衛	…… 富田耕生
早見青児	…… 森　功至
早見順平	…… 沢田和子
コーラル　クロー	彌永和子

その他　津田延代／渡辺典子
山田俊司　岡本敏明　青二プロ

STAFF

演出	…… 勝間田具治
脚本	…… 辻　桂介
作画監督	…… 小松原一男
美術	…… 伊藤英治

製作進行　松浦錠平／黒石陽子
編集　千蔵　豊／タバック
撮影　…… 寺尾三千代
仕上　藤本芳弘／前田剛弘／林
昭夫　谷口恭子
背景　マスコノト　ムノゴロー
作画　小松原一男／丹内　司／大
島聡明／梅地千賀子／小倉　登





#18　刺々しいコーラル・クローの決定稿



背中の一面か珊瑚のコーフル・クローのラフ

#18　ハニーし変化リスト
インディアンハニー
探検家ハニー
キューティーハニー

船に乗り、週末旅行を楽しむハニーと早見一家。だが、突然、前方の海上に巨大な火柱が上がる。海底火山が噴火したのだ。火山弾を受けた船が沈没するさなか、一行は命からがらボートで脱出する。

やがて、一行は出現した火山島に上陸するが、島には樹木が密生しており、不審に思うハニーらの前に、パンサー軍団が出現。この島は〝豹の爪〟の基地で、如月ハニーをおびき出すためのものだった。

青児はこの島を脱出しようとハニーに進言するが、〝豹の爪〟を許せぬ彼女は、あくまでも戦いを続けると青児に訴える。

パンサー軍団の不甲斐ない戦いにコーラル・クローは激怒。青児と順平を巨大な食中花に閉じ込め、それと引き換えに団兵衛を捕虜にする。火山の上空にヘリから団兵衛を吊るし、装置を渡せと迫るコーラル・クロー。装置を渡さぬハニーに、コーラル・クローはロープを断ち切り、団兵衛以下早見一家は火口内に消えた。

ここに至って、ハニーの怒りが爆発！ハニーは青児らを救出しながら、コーラル・クローを火口内に葬り、一行は無事に火山島を後にするのだった……。

#19

TITLE

遥かなる荒野に咲く花

昭和49年2月16日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
ビューマン・クロー	沢田敏子
その他	渡辺典子／田中亮一／山田俊司／岡本敏明／青二プロ

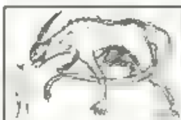
STAFF

演出	大貫信夫
脚本	辻　真先
作画監督	上村栄司
美術	伊藤英治
製作進行	宮崎静夫／黒石陽子
編集	千蔵　豊／タバック
撮影	菅谷英夫
仕上	藤本芳弘　佐藤章二　谷口恭子／林　昭夫
背景	マスコット／牧野光成
作画	上村栄司／谷沢　豊／大宅幸男／石井康雄／柴田きくみ


#19　敏捷そうなビューマン・クローの決定稿


尻尾の先の蛇が詳細に描かれている決定稿

#19　ハニーの変化リスト
アイドルハニー
早撃ちガンマンハニー
キューティーハニー


決定稿と差異がない、ビューマン・クローのラフデザイン

アメリカ西部の峡谷で、空飛ぶ円盤を撮影した保安官のジョニーと恋人のスーザンは、行方不明となる。この新聞記事を見たハニーらは、その円盤を〝豹の爪〟のものと断定し、現地に調査に向かう。

やがて、バスに乗って移動する一行を、パンサー軍団の乗った列車が襲撃する。

パンサーたちを倒し〝豹の爪〟の目的を尋問するハニーの前に、ビューマン・クローが出現。ビューマン・クローを追跡するハニーは、ゴーストタウンで傷ついたジョニーを発見。一行はジョニーを救うべく街に向かう。これをパンサー軍団のジープが襲う。間一髪、米国旗を翻す戦車隊が現れるが、これも敵の罠だった。

単身ゴーストタウンに戻ったハニーは、ビューマン・クローの待つ基地に侵入。

そこは〝豹の爪〟のミサイル基地だった。早見一家を人質にされたハニーは窮地に陥るが、ジョニーの活躍で形勢は逆転。ビューマン・クローは高速で駆けめぐりハニーを翻弄するが、敵を目で見ず心で見切ったハニーの剣に突き刺された。

一行が無事に脱出した後、〝豹の爪〟の基地のある岩は爆破されるのだった。



20

TITLE

失われた伝説の都

昭和49年2月23日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー…… 増山江威子
早見団兵衛…… 富田耕生
早見青児…… 森功至
早見順平…… 沢田和子
クロコダイル・クロー 須永和子
その他 津田延代 鷹乃典子
山田俊司／岡本敏明 青二プロ

STAFF

演出…… 設楽博
脚本…… 高久進
作画監督…… 小松原一男
美術…… 伊藤岩光
製作進行・松浦錠平／黒石璃子
編集……千蔵豊 タバック
撮影…… 寺尾三千代
仕上 藤本芳弘 高橋達雄 植木知子／戸塚知子
背景 マスコット ムクコロー
作画 小松原一男 野田卓雄 丹内司 林和男／大島康明 南家一

ニュードレマ島の北西にあるという、噴煙たなびく神秘の山がある島。そこには、雲の上の滝壺の下に、ムー大陸の財宝があるという。これを知った青児は、ハニーらと飛行機でその島に向かう。

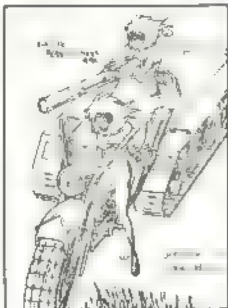
やがて、その島に着いたハニー一行は、〝豹の爪〟の戦闘機の攻撃を受けて、ジャングルに墜落。〝豹の爪〟も同様に、ムー大陸の財宝を狙っていたのだ。

子猿に起こされたハニーらを、パンサー軍団が襲う。だが、ターザンに変身したハニーがこれを退けた。生き残った団員の報告でハニーらの生存を知ったシスター・ジルは、クロコダイル・クローを差し向ける。クロコダイル・クローは子猿を誘拐し、人間の仕業と勘違いした親猿らの襲撃で順平は捕らわれた。やがて、順平を探す一行は底無し沼に落ちるが、誤解の解けた猿の群れに救出される。

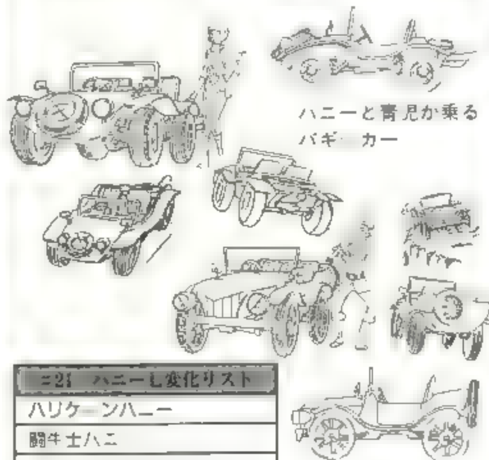
ハニーは滝壺の奥にある洞窟を抜け、遂に財宝のある黄金の神殿を発見する。だが、そこには既に〝豹の爪〟の姿があった。財宝を巡って死闘する両者。ハニーは辛くも勝利するが、神殿は湖水の流入で地底に沈んでしまうのだった……。



ラフデザイン。オートバイと戦車を合体させた



#21 ツイン・パンサーのふたりと車両の決定稿



ハニーと青児が乗るバギーカー

#21 ハニーの変化リスト
ハリケーンハニー
闘牛士ハニー
キューティーハニー

ヒストラーとポチ校長の乗る車両

#21

TITLE

緑の野に立つ黒い影!!

昭和49年3月2日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー　増山江威子
早見団兵衛　富田耕生
早見青児　森　功至
早見順平　沢田和子
ツイン・パンサー　千々松幸子
その他…津田延代／山本圭子／渡辺典子／山田俊司／青二プロ

STAFF

演出　小湊洋市
脚本　藤川桂介
作画監督　白土　武
美術　伊藤岩光
製作進行　井内秀治／黒石陽子
編集　千蔵　豊／タバック
撮影　菅谷英夫
仕上…奥西紀美代／山田純子／兵桂太郎／加藤順子
背景…サンアートスタジオ／杉本隆一
作画…白土　武／友永秀和／林　和男／柳井　純／井口秀治

ハニーと青児はペアを組み、賞金一千万円の富士山麓縦断ラリーに出場。ヒストラーとポチ校長も、聖チャペル学園の再建資金を獲得すべく、このラリーに参加していた。やがて、開始されるラリー。

〝豹の爪〟のツイン・パンサーは、如月ハニーの固定装置を狙い、このラリーに潜入していた。一方、団兵衛と順平はハニーらを勝たせるべく、コース上のラリー車をわざと故障させ、修理屋に変装してアルバイトと、一石二鳥の活躍ぶり。

ツイン・パンサーはハニーの車を妨害し、チェックポイントにはパンサー団員を配置してハニーと青児を脅すが、団兵衛の煙幕玉で、ふたりはこの危機を脱出。

先頭を行くハニーの車は、〝豹の爪〟の策略でコースを変えられ、偽の決勝点へと誘導される。シスター・ジルは装置を渡せとハニーに迫るが、スキをついて逃走。ツイン・パンサーとデッドヒートを繰り広げた後、得意の剣で両者を倒した。

ラリーの行方は、ヒストラーとポチ校長の車がゴール寸前にハニーの車と衝突。優勝賞金を逃し、怒り心頭のヒストラーは、ハニーを追っかけ回すのだった……。

#22 TITLE

あこがれのパラダイス学園

昭和49年3月9日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森　功至
早見順平	沢田和子
グレート・クロー	須永和子

その他　田の中勇／津田延代／はせさん治／渡辺典子／青二プロ

STAFF

演出	茂野　責
脚本	辻　真先
作画監督	高橋信也
美術	伊藤岩光
製作進行	伊藤台子／黒石陽子
編集	千蔵　豊／タバック
撮影	佐藤隆郎

仕上　植木知子／鈴木令子／新納三郎／兵　桂太郎

背景　マスコット／ムソコロー

作画　高橋信也／戸倉鐵二／大島城久／中島京子／吉川生子


帽子を持ったグレート・クローのラフデザイン


#22　妖艶なグレート・クローの決定デザイン


#22以降のパラダイス学園編のメンバーの対比表

#22　ハニーの変化リスト
ファンシーハニー
野球部ハニー
レスリング部ハニー
ボクシング部ハニー
キューティーハニー

〝豹の爪〟に屋敷を焼かれ、今ではボロ屋に住む団兵衛は、甥で秀才の直次郎が通う、聖パラダイス学園への入学をハニーに勧める。ハニーはハンサムな直次郎を想像し、即入学をOKした。一方、シスター・ジルにハニー抹殺を命じられたグレート・クローは、行動を開始する。

団兵衛とハニーは、聖パラダイス学園への入学を済ますが、団兵衛が帰った途端に、直次郎が登場。この学園は彼が番長として、校内を牛耳っていた。ハニーは新入生の歓迎パーティに連れられ、むりやり十字架に張りつけられてしまう。

グレート・クローはチャンスとばかりにハニーを狙うが、学園で掃除婦のアルバイトをしていたヒストラーに救われた。

姿を消したハニーを直次郎と生徒たちが捜すが、ハニーの七変化に翻弄される。

グレート・クローはステッキの先から放つ糸で生徒を操り、ハニーを取り囲んで一斉にナイフを放つ。間一髪、ハニーは直次郎を連れてジャンプし危機を脱す。

変身したハニーはグレート・クローの技を見破り、勝利した。ハニーの活躍ぶりに、直次郎は番長の座を譲るのだった。



#23 スコーピオン・パンサーのラフデザイン

#23 ハニーの変化リスト
キューティーハニー

23

TITLE

妖しきサソリ座の女

昭和49年3月16日放送

CHARACTER VOICE

ハニー……………増山江威子
団兵衛……………富田耕生
青児………………森　功至
順平………………沢田和子
スコーピオン・パンサー…沢田敏子
その他…増岡　弘／田の中　勇／津田延代／山田俊司／青二プロ

STAFF

演出………………落合正宗
脚本………………藤川桂介
作画監督…………落合正宗
美術………………伊藤英治
製作進行…西村哲一／黒石陽子
編集……千蔵　豊／タバック
撮影………………寺尾三千代
仕上　黒沢和子／阿部慶子／森田　博　佐藤華一
背景　スタ　オュスモス　ア　アートスタジオ
作画　石山卓也　青鉢芳信　石井邦幸　新出貴人／高橋さとみ　西村哲

聖パラダイス学園の新番長となったハニーは、自分の入学を記念して、大レクリエーション大会の開催を宣言する。

学園に入学したハニーを心配する青児は、学園の内容調査に向かう。だが、彼は路上で待ち伏せるスコーピオン・パンサー率いるパンサー軍団に襲撃された。

スコーピオン・パンサーは絶世の美女に変身し、青児の代わりに学園に向かった。学園では、豚競争やレスリングが行われていた。その場に現れる絶世の美女。

彼女は自らを青児の代理と名乗り、ハニーの存在を疎ましく思う校長や五右衛門に取り入り、ハニーの処分を申し出た。

ボートレースで激突する両者。ハニーのボートは沈められ、生徒をも手なずけた美女は、学園のリーダーに納まった。

青児はようやく学園にたどり着くが、ハニーと直次郎は車で引き回されていた。

青児とヒストラーは運転手のパンサー団員を倒し、ふたりを無事、救出する。

遂に、正体を現すスコーピオン・パンサー。戦いはダムの湖底にまで及び、ハニーは剣先から渦を発生させ、スコーピオン・パンサーに止めを刺した。



[illegible]ハニー変化リスト
フラッシュハニー
ハリケーンハニー
キューティーハニー

#24 文字通りドリルが武器の、ドリル・クローのラフ

24

TITLE

誇り高き挑戦者の詩

昭和49年3月23日放送



如月ハニー　増山江威子
早見団兵衛　富田耕生
早見青児　森　功至
早見順平　沢田和子
ドリル・クロー　清水和子
その他　増岡　弘　渡辺典子
山田俊司　岡本敏明　青二プロ



演出　森下孝三
脚本　辻　真先
作画監督　神宮さとし
美術　伊藤岩光
製作進行　宮崎静夫　黒石陽子
編集　千蔵　豊　タバック
撮影　菅谷英夫
仕上…入江　明子／吉村和子
新納三郎　佐藤章
背景…杉本隆　アートヘア
作画…土屋幹夫　八武崎碌朗　持田悟／一色早苗　高橋由美子　平松由紀子

パラダイス学園に、新しい国語の先生が着任する。何と、それは青児だった。青児が授業を始めようとした時、突然、地震が発生し、学園は丸ごと地底に飲み込まれてしまう。やがて、窓から地下水が流れ込み、パンサー軍団が出現。

直次郎の活躍でパンサー軍団は撃退するが、ドリル・クローがその姿を現した。学園の地震は、ドリル・クローの仕業だった。ハニーはカメラのフラッシュとハニービームで応戦し、これを撃退する。

負傷した直次郎は救急車で運ばれるが、団兵衛や順平共々、シスター・ジルに捕まった。シスター・ジルはプライドの高いドリル・クローには何も告げず、3人を人質にハニーを脅迫。ドリル・クローの挑戦に、ハニーは戦いの場へ向かう。

実力を出させぬハニーの戦いぶりに、ドリル・クローはジルの行為を知り、3人を解放。鍾乳洞の中でハニーと決戦の時を迎える。正々堂々とした両者の戦いのさなか、ハニーは団兵衛の加勢を断り、自らの力で敵の体を貫いた。ハニーは苦い勝利を胸に、ドリル・クローを〝豹の爪〟の第一の勇者と讃えるのだった……。



#25 〝豹の爪〟の最後の使者・イーグル・パンサーのラフ

25

TITLE

地獄に散った毒の花

昭和49年3月30日放送

CHARACTER VOICE

如月ハニー	増山江威子
早見団兵衛	富田耕生
早見青児	森 功至
早見順平	沢田和子
イーグル・パンサー	中西妙子

その他…津田延代／増岡 弘／山本圭子／渡辺典子／青二プロ

STAFF

演出	葛西 台
脚本	辻 真先
作画監督	神宮さと
美術	浦田又治
製作進行	宮崎静夫／黒石鴻子
編集	井関保雄 タバック
撮影	佐藤隆郎

仕上…坂野園江／藤沢邦子／森田 博／浜 桂太郎

背景…マスコット／ムツゴロー

作画…土屋靜夫／宮崎昇朗／梶田 博／金田伊功／一色早苗／福地信之

今日はパラダイス学園の遠足の日。大型トラックが用意され、出発する一行の顔ぶれは、レギュラー総登場の雰囲気だ。

イーグル・パンサーはトラックの幌に飛び乗り、トラックに竜巻を直撃させる。

命からがら、予定の森に到着した一行を、再びイーグル・パンサーが襲う。

キューティーハニーに変身したハニーは、壮絶な空中戦の末にイーグル・パンサーを炎上させるが、その体内からわき出る煙は、周囲の者の眼を塞いでしまう。

やがて、シスター・ジルの声が聞こえ、ハニーは促されるまま、中世の古城へと向かった。城内で視力は回復するが、荒れ狂う幻覚が彼女を襲う。ハニーが気力で振るう正義の剣に幻覚は消え、シスター・ジルが姿を現した。空中元素固定装置の場所を発見され、ピンチに陥ったハニーは宝石の雨を降らせてジルの注意を引き、崩壊する巨像の下敷きにした。

ジルの死とともに、消滅する古城。だが、〝豹の爪〟の総首領・パンサーゾラがハニーに挑戦を告げる。最後のひとりまで〝豹の爪〟を滅ぼすと父に誓ったハニーは、新たな戦いに決意を燃やすのだった。

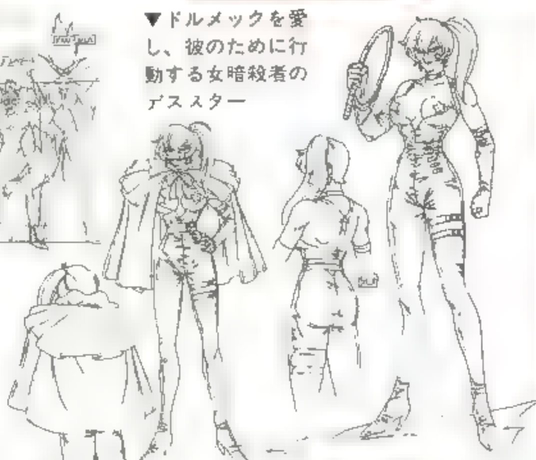
新キューティーハニー

NEW CUTIE HONEY

設定資料集



▲#1に登場するキャラクターの対比図のラフスケッチ



▼ドルメックを愛し、彼のために行動する女暗殺者のデススター



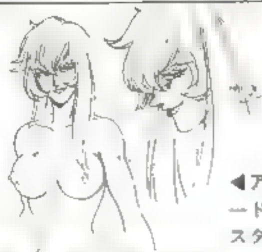
▲カプセルを使用して獣人化を遂げたデススター





▲翼を展開した状態のデススター





◀アダルトなムードが漂うデススター

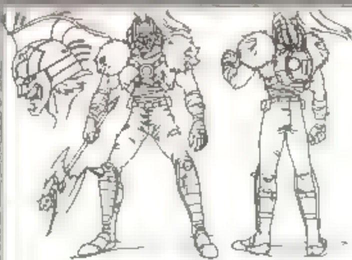
TITLE 01 天使は舞い降りた

日夜、犯罪が横行するコスプレシティ。その街の犯罪の撲滅を推進するライト市長は、演説中に暴走族に襲撃され、闇の魔王・ドルメックに脅迫を受けるが、団兵衛と直慶の活躍で救われた。団兵衛は直慶から市長の秘書の名前を〝如月ハニー〟と聞き、彼女の元に向かった。その頃、市長は無人の演説会場で、暗殺者のデススターに、再度襲われていた。

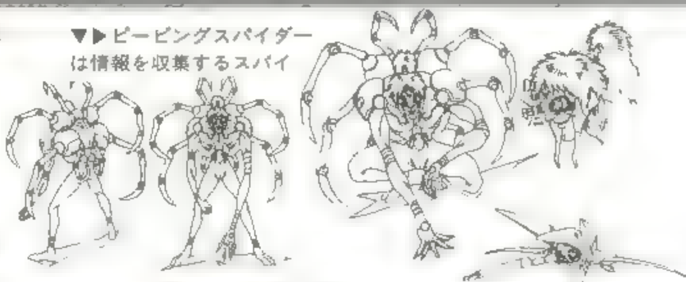
間一髪、団兵衛らが駆けつけ、その戦いのさなか、ハニーの復活を願う団兵衛の叫びに奇跡が起こり、如月ハニーは変身を遂げる。キューティーハニーの剣の前にデススターは撃退され、彼女は再び正義と平和のために立ち上がるのだった。

CHARACTER VOICE	
如月ハニー・キューティーハニー	根谷美智子
早見直慶	松本梨香
早見団兵衛	富田耕生
速水赤カブ	高木 渉
速水大子	深見梨加
ドルメック	屋良有作
ブラックメイトン	山田妙子
デススター	玉川紗己子

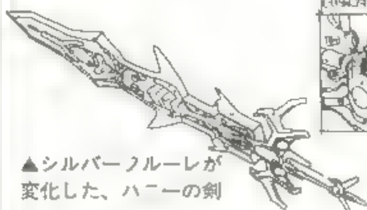
STAFF	
メカデザイン	岸本誠司
美術監督	坂本信人
撮影監督	渡辺英俊
音響監督	三間雅文（マジックカプセル）
作画監督	堀内 修
編集	福光伸一
制作プロデューサ	岡崎 稔
脚本	静谷伊佐夫
監督	長岡康史



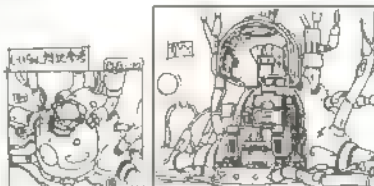
▲コスプレシティで暴れ回る暴走族のタイプA



▼▶ピーピングスパイダーは情報を収集するスパイ



▲シルバーフルーレが変化した、ハニーの剣



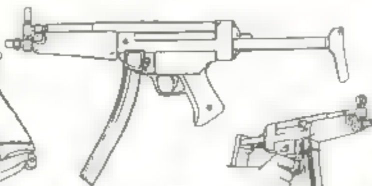
▲団兵衛が入るメンテナンス・マシーン



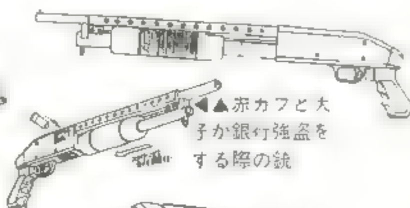
▲#1と#4に登場する、ハニーコメット



▲ライト市長を警護する警官の持つ銃



▲デススターが乱射するマシンガン

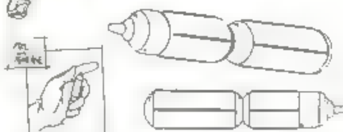


◀▲赤カブと大子が銀行強盗をする際の銃





▲強力な馬力のある、暴走族のバイク



▲獣人化カプセルのデザイン画



▲前部に機関砲を装備した暴走族のバイク

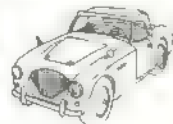
















▲コスプレシティの街中を走る各種の車両



▲コスプレシティの警察が使用するパトカー







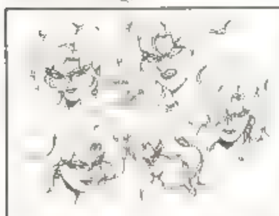
◀▲赤カブと大子の車。銀行強盗時に使用

ハニーも変化リスト
美人秘書ハニー
アーマロイド[illegible]
ハ[illegible]ケ[illegible]ン[illegible]
キューティーハニー


◀深夜にハニーの寝室に忍び込む宝石姫


◀シックな感じの、店内での宝石姫の設定

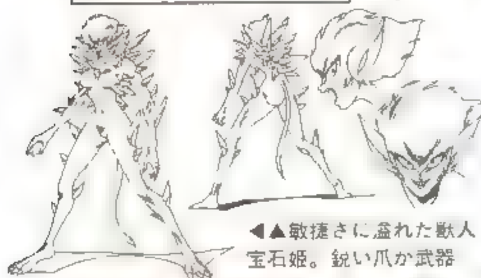

▲#2に登場するキャラクターの対比図



◀獣人化し正体を現した宝石姫の設定資料

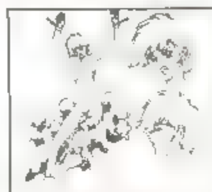


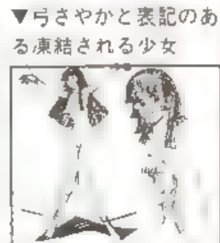
◀オカマのバーチャルハッカーのデザイン画


◀▲敏捷さに溢れた獣人宝石姫。鋭い爪が武器


◀バーチャルハッカの表情の設定


▶宝石姫の宝石店に忍び込む際の衣装設定


▲菊の助と表記された凍結される少女


▼弓さやかと表記のある凍結される少女

ハニーの変化リスト
女王様ハニー
怪盗ハニー
アーマロイドハニー
キューティーハニー

TITLE 02

宝石姫の甘い罠

キューティーハニーとして復活したハニーは、団兵衛や直慶らと如月研究所に住んでいた。ある休日、買い物にマーケットへ赴くハニーら。宝石店の宝石姫は、ハニーに高価な指輪をプレゼントする。その夜、宝石姫はハニーの寝室に現れ彼女を連れ去ろうとするが、ハニーはSMの女王様に変身して撃退した。

アジトのジュエリー城に戻った宝石姫は、ドルメック一味と手を結ぶ。やがて、彼らの策略で不覚にも捕らわれるハニー。宝石姫は美少女を彫像にして収集していた。ハニーも彫像と化すが、見事に復活。怒りの剣を振るうハニーは、宝石姫をバーチャルハッカー共々葬った……。

CHARACTER VOICE

如月ハニー・キューティーハニー	根谷美智子
早見直慶	松本梨香
早見団兵衛	富田耕生
ライト市長	速水奨
宝石姫	松井菜桜子
バーチャルハッカー	松本保典
少女1	佐久間純子
少女2	手塚ちはる

STAFF

メカデザイン	岸本誠司
美術監督	坂本信人
撮影監督	渡辺英俊
音響監督	三間雅文
	[illegible]
作画監督	堀内修
編集	福光伸一
制作プロデューサー	[illegible]
脚本	静谷伊佐夫
監督	長岡康史



◀左手の火炎放射器が武器のビルグリム



◀セイレーンの歌唱場面し登場する下水道子



▲#3の登場キャラクターの対比表





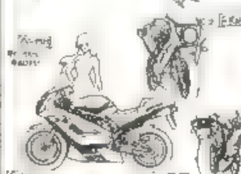
▲水中の獣人・アクアメデューサ



▲エビルスティンガーの表情の設定



▲ライブハウスから帰るハニーらを襲うチンピラ



▲ハリケーンハニーか操る愛車のオートバイ



◀ライブハウスの正面の外観



◀セイレーンのバックバンドのメンバー

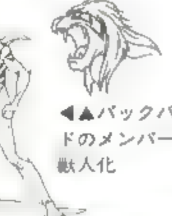
ハニー七変化リスト
マーメイドハニー
レポーターハニー
カンフーハニー
パンクハニー
キューティーハニー





▼▶ハニーたちがライブハウスに潜入する際の服装





◀▲バックバンドのメンバーの獣人化

TITLE #03

唄声は悪魔の誘い

コスプレシティの犯罪者たちが共通して持つ獣人化カプセル。この出所が人気絶頂のシンガー・セイレーンとの情報を摑んだハニーらは、彼女をマークした。

レポーターでのセイレーンの取材に失敗したハニーらは、今度はシンガーに変装し、再びライブハウスに潜入する。

やがて、閉店後の店内で、ドルメックらとカプセルの取り引きをするセイレーン。その場を目撃したハニーは、体内にカプセルを注入されてしまう。

だが、アンドロイドのハニーには効き目がなく、セイレーンは切り裂かれた。

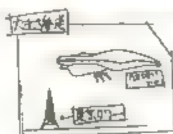
ハニーの正体を知った直慶は衝撃を受け、彼はドルメック艦に拉致された……。

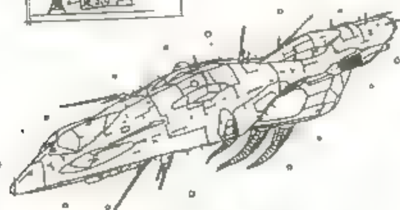
CHARACTER VOICE

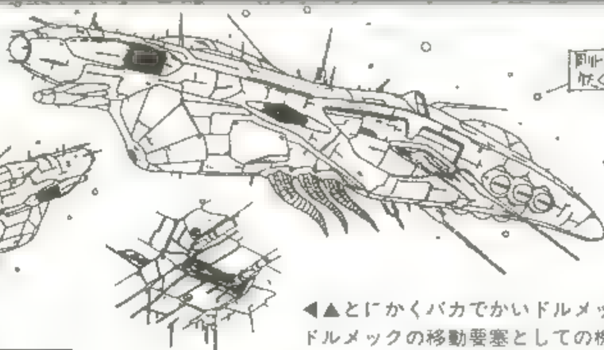
如月ハニー・キューティーハニー……根谷美智子
早見直慶……松本梨香
早見団兵衛……富田耕生
セイレーン……高乃麗
ビビングスパイダー……[illegible]
その他…相沢正輝／中嶋聡彦／江川央生／長嶝高士

STAFF

メカデザイン……岸本誠司
美術監督……坂本信人
撮影監督……渡辺英俊
音響監督………三間雅文（マジックカプセル）
作画監督……戸部敦夫
編集……福光伸
制作プロデューサー……岡崎穂
脚本……静谷伊佐夫
監督……長岡康史

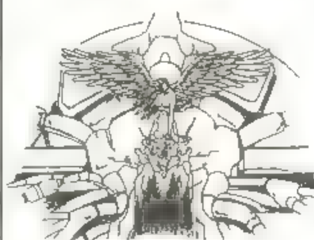






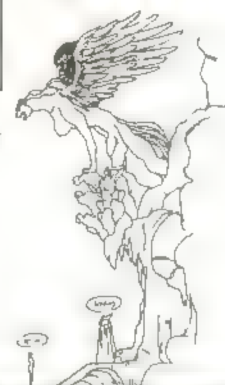
◀▲とにかくバカでかいドルメック艦の設定。ドルメックの移動要塞としての機能を持つ





▲ドルメック艦の内部に置かれた、ゾラの像。人間たちを傘下にする象徴の像だ







▲ライト市長の新秘書。市長は美女がお好きなの？

ハニーの変化リスト
ハリケーンハニー
アーマロイドハニー
アーミーハニー
ピーピングスパイダーハニー
キューティーハニー
エンジェルハニー

TITLE #04

ハニー死す!? 摩天楼の聖戦

ハニーたちはさらわれた直慶を追って、ドルメック艦にハニーコメットで突入。艦内では、ドルメックが邪悪な精霊を呼び起こす儀式を行っていた。

一方、ハニーらは、ピーピングスパイダーやブラックメイドンの襲撃を、団兵衛らの協力を得て、次々に切り抜ける。

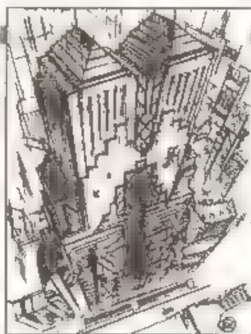
直慶の処刑を命じるドルメック。だが、ピーピングスパイダーに変身したハニーが駆けつけた。立ち塞がるドルメックは、邪空間の中でパンサーゾラを完全復活させようとする。ハニーは、両者を空中元素固定装置で封印するが、その爆発に巻き込まれた。やがて、直慶は天使として降臨するハニーと再会するのだった……。

CHARACTER VOICE

如月ハニー・キューティーハニー	川合美茜子
早見直慶	松本梨香
早見団兵衛	富田耕生
如月博士	阪脩
ゾラ	亀沢な美子
秘書	佐久間純子

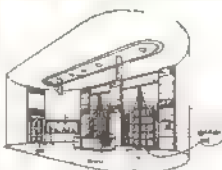
STAFF

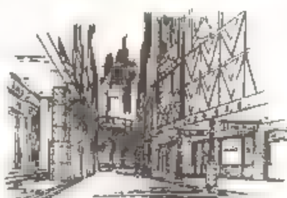
メカデザイン	岸本成司
美術監督	坂本信人
撮影監督	渡辺英俊
音響監督	曽我有
	マジックカプセル
作画監督	堀内修
原案	福光伸一
制作プロデューサー	岡崎修
脚本	桶谷伊佐夫
監督	長岡康史


◀そびえ立つ市庁舎の外観


◀コスプレシティの全景

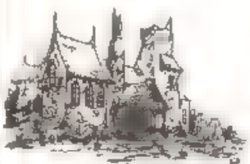

◀盗賊団のジーンの手下、ポッキーとジャンヌの決定画


▲市長室の設定資料

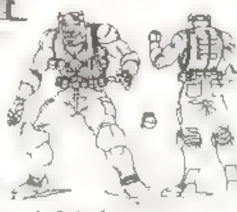

▲コスプレシティの中心部

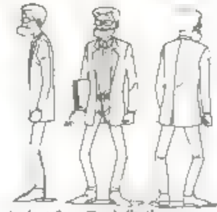





▲旧如月研究所の全景


▲岬の上の旧如月研究所

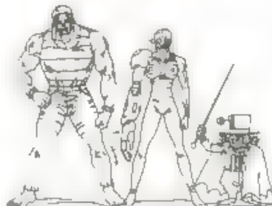

▲スカベンジャー


▲トバッチリ先生

ハニー七変化リスト
屋台のラーメン屋ハ[illegible]
[illegible]ハニー
ナース[illegible]
[illegible]
[illegible]
キューティー[illegible]


▲ハイフリット増殖炉


▲警官A、Bの決定稿


▲強盗たちの設定画

TITLE #05

闇の軍団編 挑戦！ 邪空獣の牙

コスプレシティに平和が戻ったのも束の間、以前にも増して犯罪が増え続け、ある夜、爆弾魔のスカベンジャーは、何処かに時限爆弾を仕掛け市長を脅迫。ハニーは彼に設置場所を白状させるが、爆破時間は僅か30分後に迫っていた。

盗賊団の夏子は爆発物処理班に変装し、時限装置が付いたままの爆弾をそのまま持ち去った。追跡するハニーらを振り切った盗賊団の4人は、強盗の襲撃を受けるが首領のジーンはひとりでこれを撃退。

更に仲間のポッキーやジャンヌをも殺害したジーンは邪空獣に変身。駆けつけたハニーは爆弾を無事に処理し、パンサーゾラが差し向けた邪空獣を撃破した。

CHARACTER VOICE

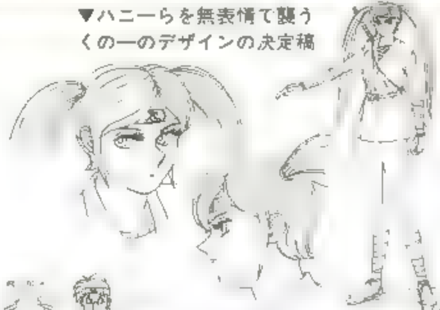
夏子	[illegible]
[illegible]	[illegible]
スカベンジャー	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	西野[illegible]
[illegible]	[illegible]
その他	[illegible]

STAFF

[illegible]	[illegible]
美術監督	加藤 浩
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
作画監督	[illegible]
編集	[illegible]
[illegible]	[illegible]
脚本	植村[illegible]
監督	[illegible]



◀早見大子との身長比較が描かれている、ロボットのサムライたち



▼ハニーらを無表情で襲うくの一のデザインの決定稿



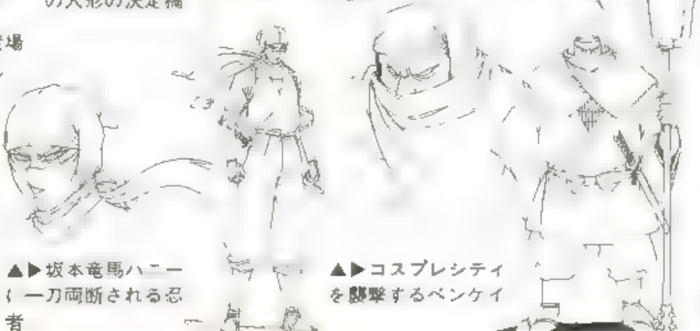
◀▼独特の顔つきがユニークな、新撰組の近藤

◀▲直慶と夏子が遭遇する、女の人形の決定稿



◀冒頭の死体役で登場する、コヤシくん

ハニーし変化リスト
芸者ハニー
坂本竜馬ハニー
女ねずみ小僧ハニー
スクール水着ハニー
侍ハニー
キューティーハニー



▲▶坂本竜馬ハニーに一刀両断される忍者

▲▶コスプレシティを襲撃するベンケイ

TITLE #06

闇の軍団編 妖かしの復讐鬼

ハニーの家に居候する夏子。ある夜、川岸にいた夏子や直慶、ハニーら5人は、突然迫る闇に包み込まれてしまう。やがて、気がつく一同。そこには江戸時代の町並みと、人形たちの姿があった。ハニーらは夜叉と名乗る美女と出会うが、彼女は人形たちを操って一同を襲う。団兵衛と逃げるハニーを、近藤勇率いる新撰組や、くの一らが待ち受ける。ハニーは得意の七変化で、この危機を脱出。夜叉の闇の力は、コスプレシティの全市に及ぶ。ハニーは邪空獣化した夜叉と対決し彼女を葬った。この場所はかつての遊園地で、夜叉は人間に忘れ去られた人形たちの復讐の権化となったのだ……。

CHARACTER VOICE

如月ハニー・キューティーハニー……根谷美智子
夜叉……井上喜久子
夏子……岩男潤子
トンパチ……[illegible]
近藤 勇……石井康嗣
その他…遠近孝一／永田一朗／宮田和彦／豊島真千子／大茂瑞美／吉川虎範

STAFF

メカニックデザイン……阿部邦博
美術監督……太田 大
撮影監督……渡辺英俊
音響監督……三間雅文
作画監督……堀内 修
編集……福光伸一
制作プロデューサー……山本幸一
脚本……清水 東
監督……長岡康史

新キューティーハニー



◀ベストスリーのひとり、モンスター

◀ベストスリーのジャノク

◀ベストスリーのキラー

▲＃7に登場するキャラクターの対比表のラフ

◀7代目マッドレディ連合番長のス　ジ　Z

▶3代目蛮唐党番長の蛮忠治。番長ＯＢ会に出席

◀10代目パンス党番長のれ李宇カン子

ハニー[illegible]変化リスト
スケバンハ[illegible]
水夫[illegible]
囚人ハ[illegible]ー
獣神サン[illegible]ダ[illegible]ライガ[illegible]
キューティー[illegible]

TITLE 07

闇の軍団編 監獄は邪悪の虜

コスプレシティの不良たちが、次々と〝不良ハンター〟と名乗る組織に囚われた。赤カブと大子も所属する番長ＯＢ会は対策を協議するが、そこにも〝不良ハンター〟が現れ、番長たちを連れ去った。

大子たちを救出すべく、ハニーらは行動を開始。番長たちが囚われた島に向かい、囚人として皆と合流する。血に飢えた〝不良ハンター〟のリーダー・スコーピオンは囚人たちに死刑を下し、部下のベストスリーに勝てば助けてやると告げる。

リング上の赤カブと人質の直慶の危機に、ハニーと不動明の活躍で形勢は逆転。

邪空獣化したスコーピオンはハニーの剣を受け、島の爆発とともに消滅した。

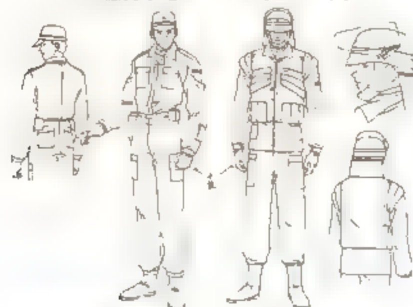
CHARACTER VOICE	
明	[illegible]
カ[illegible]子	山口由里子
ス[illegible]Z	[illegible]
キラー	[illegible]
モンスター	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]ター	[illegible]
看守長	[illegible]
囚A	[illegible]
囚B	麻生智久

STAFF	
キャラクターデザイン	[illegible]
美術監督	[illegible]
撮影監督	[illegible]
音響監督	[illegible]
作画監督	[illegible]
編集	[illegible]
制作プロデューサー	[illegible]
脚本	[illegible]
監督	[illegible]

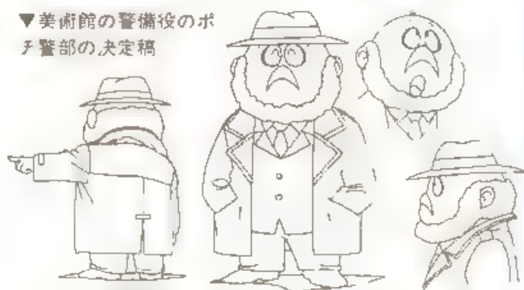


▲ハニーに協力するピーピングスパイダー

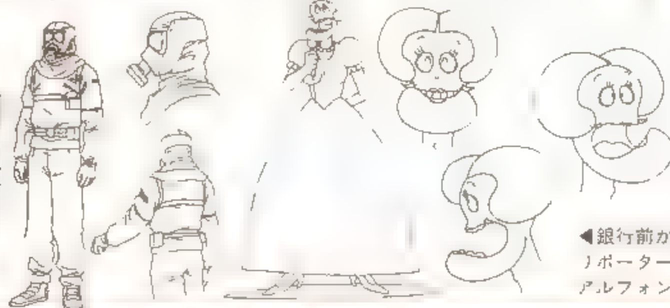
▲#8に登場するキャラクターの対比表のラフデザイン



▲武装警官隊のバリエーションのその1



▼美術館の警備役のポチ警部の決定稿



▶武装警官隊のバリエーションのその2

◀銀行前からのリポーター役のアルフォンヌ

ハニーし変化リスト
ノケー . ハニ[illegible]
アーマロイト[illegible]ー
[illegible]
キュ[illegible]アイ

TITLE #08 闇の軍団編 誘惑は黄金の輝き

兜博士が開発した瞬間移動装置（ISRM）が女スパイに奪われ、街中の銀行等から金塊が盗まれた。団兵衛は兜博士に協力を申し出る。ハニーはピーピングスパイダーを捕らえて味方につけ、ISRMの磁場の乱れを突き止めた。その犯人、ゴールドディガーと対決するハニー。ISRMの攻撃に、ハニーとピーピングスパイダーは冷凍庫に飛ばされるが、直慶らに救出された。ハニーは美術館に街中の金を集め、ゴールドディガーを誘い出してISRMを奪回するが、多彩な敵の攻撃に翻弄される。ハニーは兜博士とピーピングスパイダーの協力を得て、ゴールドディガーを消滅させるのだった。

CHARACTER VOICE

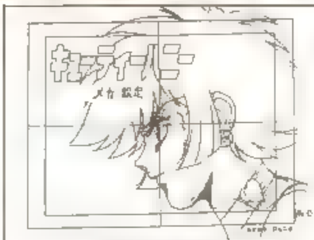
如月[illegible]	[illegible]
[illegible]	根谷美智子
兜博士	青野 武
[illegible]	[illegible]
[illegible]フォ[illegible]ヌ	[illegible]
ポチ	[illegible]
警[illegible]八	[illegible]
警官[illegible]	[illegible]

STAFF

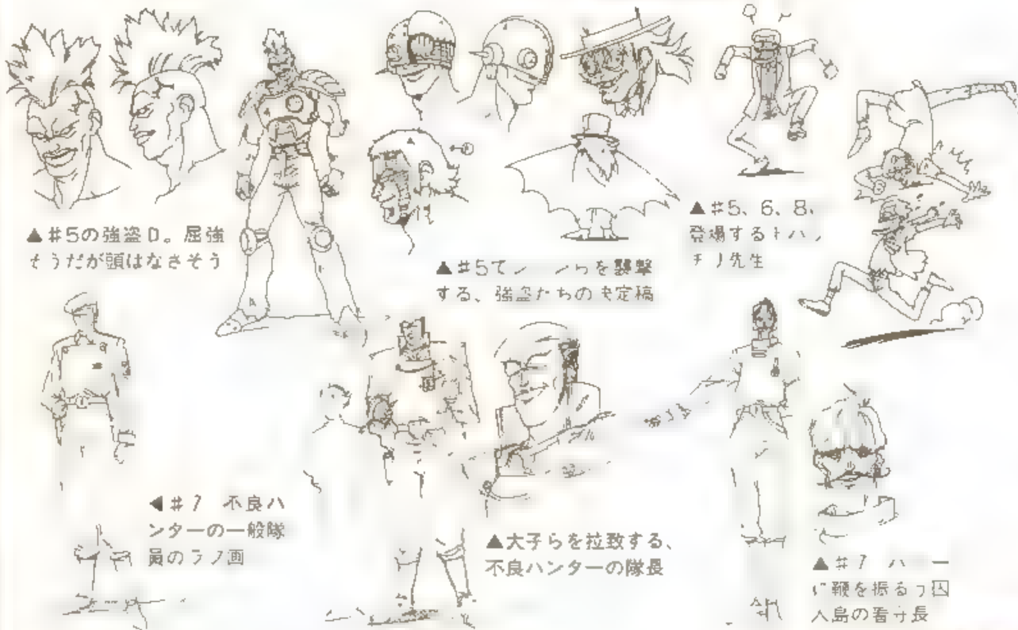
キャラクターデザイン	阿部[illegible]
[illegible]監督	[illegible]
[illegible]監督	[illegible]
音響監督	[illegible]
作画監督	[illegible]
編集	[illegible]
[illegible]	[illegible]
脚本	[illegible]
監督	[illegible]

ここでは、これまでのページに未掲載の設定資料を紹介しよう


◀新キューティーハニーのキャラ設定の扉絵



◀新キューティーハニーのメカ設定の扉絵


▲#5の強盗D。屈強そうだが頭はなさそう

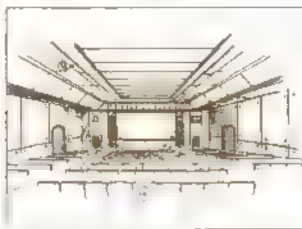
▲#5でハニーらを襲撃する、強盗たちの決定稿

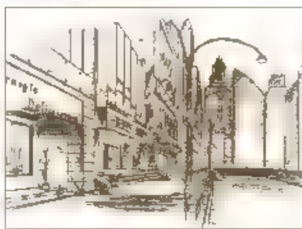
▲#5、6、8、登場するトハノチノ先生

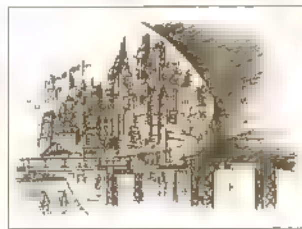
◀#7 不良ハンターの一般隊員のラフ画

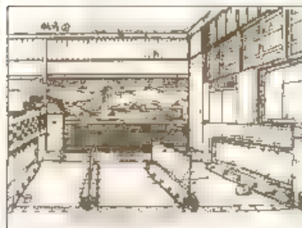
▲大子らを拉致する、不良ハンターの隊長

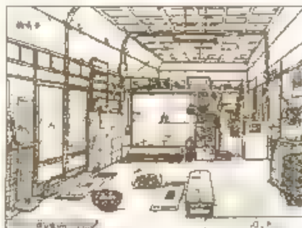
▲#7 ハニーに鞭を振るう囚人島の看守長

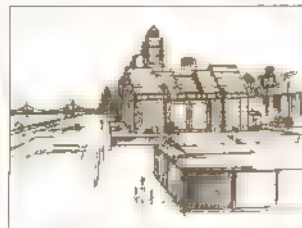

▲#5 映画館の内部のラフ画


▲#5 映画館の外観のラフ画


▲#5 コスプレンティの一角


▲#5 懐かしい銭湯の浴場


▲#5 銭湯の脱衣所のラフ画


▲#5 倉庫外の周辺のラフ画

キューティーハニーF
CUTIE HONEY F

設定資料集

#1　ミセスビー　ハニーに最初に倒されたパンサー・クローの怪人

#1　聖チャペル学園に入学した頃のハニー

#1　傷ついたハニーの父・如月猛博士

#1　青児の車。ミセスビーにより、崖から転落する

#1〜2　タランチュラ・パンサー。ハニーと間違えられ、シザース・パンサーに撃たれる

#01 ハニー七変化リスト
ハリケーンハニー
ナースハニー
スクープハニー
ステージハニー
エスコートハニー

#01　愛のために！乙女は変わる

平成9年2月15日放送

聖チャペル学園に通う如月ハニーは、いつもの待ち合わせの丘で父・猛を待っていた。そこに、世界的な犯罪組織〝豹の爪〟に追われ、怪我をした父が現れる。危ういところを私立探偵の早見青児に救われるが、父はミセスビーにさらわれ、ハニーと青児は車ごと崖から落ちてしまう。なんとか助かったハニーは家に戻るが、家は焼き払われた後だった……。そこへ謎の男が現れ、父の居場所を告げる。父を助けに向かうハニー。変身し、ミセスビーを倒したハニーは父を救おうとするが、父はハニーを蹴り飛ばし、飛行船は爆発する。

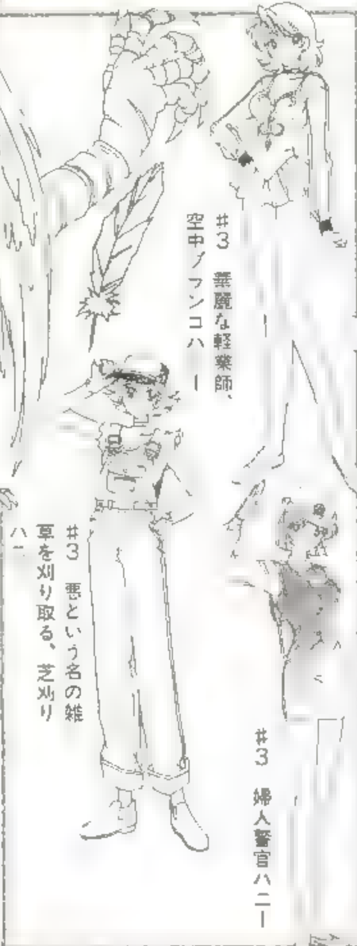
CHARACTER VOICE

謎の男……速水　奨
シザース・パンサー……みうらうらら
パンサー手下……赤井田良彦

STAFF

演出……佐々木憲世
脚本……山口亮太
作画監督……伊東美奈子／下笠美穂
美術……鹿野良行
演出助手……石　敏浩
製作進行……馬場厚成
原画……冨田与四一／　沢孝司／三嶋利佳／原田節子／菅野由美子／松本　肖／吉田友美子／三浦和也／加野晃／石井久志／　平隆行

#3 ホワイト・パンサー。毒の仕込んである羽が武器だが、それがきっかけとなり敗れる



#3 華麗な軽業師、空中ブランコハニー

#3 悪という名の雑草を刈り取る、芝刈りハニー

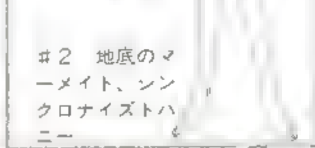
#3 婦人警官ハニー



#2 「満月の祈り」



#2 カウボーイハニー



#2 地底のマーメイト、シンクロナイズドハニー

#02 ハニー七変化リスト
エスコートハニー
カウボーイハニー
シンクロナイズドハニー

#03 ハニー七変化リスト
ハリケーンハニー
スクープハニー
空中ブランコハニー
芝刈りハニー
婦人警官ハニー
エレガンスハニー

#02 TITLE
平成9年2月22日放送
乙女の決意! たそがれに一輪の花

行方不明の父・猛が心配なハニーの元に、謎の男から「父は生きていて、探す手がかりは〝豹の爪〟である」という手紙が届く。謎の男を「黄昏のプリンス」と名づけたハニーは、愛する父を救うため、〝豹の爪〟と戦う決意をする。

CHARACTER VOICE

ノザース・パンサー……[illegible]
タランチュラ・パンサー……[illegible]
パンサー手下……土門 [illegible]

STAFF

演出……角銅博之
脚本……山口亮太
作画監督……[illegible]
美術……[illegible]
演出助手……西村哲史
製作進行……[illegible]
原画…内藤真由美／岡村正弘／[illegible]／村上直紀／山口泰弘／木村光雄／小森良／青山滋[illegible]

#03 TITLE
平成9年3月1日放送
乙女の夢! 花嫁衣装は誰のため?

フォー・ウェディングと呼ばれる4種類のドレスの内、3種のドレスが次々に盗まれる事件が起きた。〝豹の爪〟の仕業と知ったハニーは、残りのドレスを守るために、友菱財閥令嬢ゆりえの結婚式で花嫁の身代わりになる。

CHARACTER VOICE

ゆりえ……冨田祐子
ヒロシ……有馬克明
レポーター……土門 仁
神父……赤井田[illegible]
ホワイト・パンサー……甲斐田ゆき

STAFF

演出……上坂春女
脚本……吉田玲子
作画監督……藤田まり子
美術……橋本和幸
演出助手……石[illegible]敏浩
製作進行……[illegible]
原画…遠藤[illegible]／野口木ノ実／オクノメグ／木村正人／宍倉 敏／中島豊秋／竹島照子／堀井年子



＃4　バブル・クロー。上半身は生体、下半身は装甲という泡の怪人。指先には吸盤がある



＃4　アリナの父親・林蔵



＃4　ロックシンガー、アリナ・柊



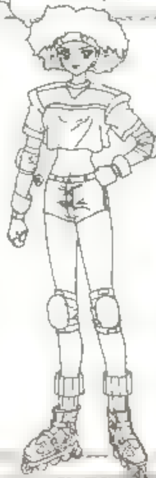
＃4　アリナのイヤリング「人魚姫の涙」

＃04　ハニー七変化リスト
スクープハニー
ナースハニー
ハッカーハニー
ステージハニー

＃05　ハニー七変化リスト
バレリーナハニー
ローラーハニー
占いハニー



＃5　愛の力で運命を変える、占いハニー



＃5　路上の妖精、ローラーハニー



＃5　白鳥のように舞う、バレリーナハニー

＃04 TITLE
平成9年3月8日放送
人魚姫の涙！　父と娘のきずな

〝豹の爪〟は、ロックシンガー、アリナ・柊の持つイヤリング「人魚姫の涙」を狙い、バブル・クローを送り込む。偶然、アリナのライヴに来ていたハニーはそのことを知り、アリナを守り、父の行方を探すため変身する。

CHARACTER VOICE

アリナ……[illegible]
アリナの父……[illegible]
マネージャー……土門　仁
パンサー手下……赤井田良彦
アナウンス……宇和川恵美
バブル・クロー……大塚智子

STAFF

演出……細田雅弘
脚本……[illegible]
作画監督……[illegible]
美術……[illegible]
色指定……[illegible]
製作進行……[illegible]
原画……杉本道明／[illegible]／及川博史／[illegible]／よしのゆうご／いそむらともこ

＃05 TITLE
平成9年3月15日放送
運命をこえて！　七色の虹の乙女

〝豹の爪〟の狙いは、マリー・アントワネットお抱えの占い師が持っていた人形、ビスクドール。今はマザーフォーチュンの手にある。その人形の瞳は類いまれなる黒水晶でできていて、あらゆるものを映し出すという。

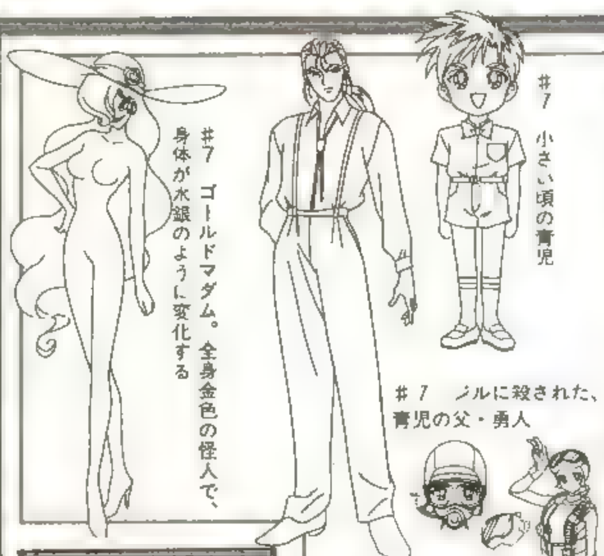
CHARACTER VOICE

マザーフォーチュン……[illegible]
パンサー手下……赤井田良彦
パンサー手下……土門　仁
マーク・フィス・ロ……[illegible]

STAFF

演出……[illegible]
脚本……吉田玲子
作画監督……[illegible]
美術……[illegible]
色指定……[illegible]
製作進行……[illegible]
原画……[illegible]／黒石崇裕／片岡英之／入江健司／石井久志／原田節子／森　知輝／中山久司／北野ヨシヒロ

キューティーハニーF



#7 ゴールドマダム。全身金色の怪人で、身体が水銀のように変化する

#7 小さい頃の青児

#7 ジルに殺された、青児の父・勇人



#6 ボンバー・クロー。パンサー・クローきっての知能犯。胸から爆弾を発射する





#7 海のマドンナ、ダイバーハニー



#6 パンサーハニー。劇中では未使用名

#7 七つの海をまたにかける、キャプテンハニー

#06 ハニーし変化リスト
ハリケーンハニー
パンサー・クローを裏切る不実な部下

#07 ハニーし変化リスト
ダイバーハニー
ナースハニー
キャプテンハニー

#06 TITLE 平成9年3月22日放送 変身不能！ 閉じこめられたハニー

学園長の家宝「麗しの貴婦人」が〝豹の爪〟に狙われた。厳戒体制の中、ハニーたちは過って金庫の中に閉じ込められ、像と一緒に連れ去られてしまう。無事、基地から脱出するが、像は団兵衛が手を滑らせ壊してしまい、海に沈む。

CHARACTER VOICE

ボンバー・クロ……………冨永みーな
さえこ……宇和川恵美
コウタ……………宮田始典
男子生徒……赤井田良彦
パンサー手下……土門 仁

STAFF

演出……………芝田浩樹
脚本……………隅澤克之
作画監督……………細山正樹
美術……………鹿野良行
演出助手……………石川敏浩
製作進行……………稲葉一夫
原画…蛯川信芳／梨沢孝司／松本 清／石井久志／森 良／片岡英之／細山正樹

#07 TITLE 平成9年4月19日放送 悲しみの海！ 青児、父への追憶

10年前、豪華客船シービュー号に乗っていた青児は、シスター・ジルによって目の前で父を失った。そのシービュー号が金塊とともに発見され、引き上げられることになった。父の仇を討つために、青児は再びシービュー号に向かう。

CHARACTER VOICE

ゴールドマダム…尾小平志津香
少年青児……くまいもとこ
早見勇人……梁田清之
船のオーナー……西松和彦
船の女性客……宇和川恵美
パンサー手下……宮田始典
パンサー手下……赤井田良彦
パンサー手下……土門 仁

STAFF

演出……………五十嵐卓哉
脚本……山口亮太
作画監督……爲我井克美
美術……鹿野良行
演出助手……………石川敏浩
製作進行……馬場厚成
原画 岡村正弘／□島利佳／伊東美奈子／斉藤雅和／村上直紀／吉田政保／菅野由美子／安藤義信／爲我井克美



#8 「ローズ・ルネッサンス」の復元に懸命な林原薫



#8 ローズ・クロー。自分の言いなりにする香りを吐き花びらと化して消える



#8 愛に身を焦がす、消防士ハニー



#8 はやる思いに鞭打つ、乗馬ハニー



#9 ゼブラ・クロー。#9の冒頭でいきなり黄昏のプリンスに倒される



#9 芳村エリカ。黄昏のプリンスに助けられ、一目惚れする



#9 レディブル。角を突き立てて突進し、攻撃する



#9 愛のメッセンジャー、宅配ハニー



#9 華麗な闘牛士、マタドールハニー

#8 ハニー七変化リスト
消防士ハニー
乗馬ハニー

#9 ハニー七変化リスト
ハリケーンハニー
宅配ハニー
マタドールハニー

#08 TITLE 平成9年4月28日放送 甘く危険な香り! 守れ乙女の純情

伝説の香水といわれる「ローズ・ルネッサンス」を狙う〝豹の爪〟は、その幻の香水を復元しようとしている林原薫を襲う。危ういところを救ったハニーは、夏子に薫の介抱を頼む。夏子は薫に恋心を抱くが、薫には心に決めた人がいた。

CHARACTER VOICE

林原 薫……堀本 等
パンサー手下……土門 仁
ローズ クロー……まるたまり

STAFF

演出……角銅博之
脚本……吉田玲子
作画監督……小山知洋
美術……田尻健一
演出助手……まつもとただお
製作進行……椎葉一夫
原画……大橋健義／浅野ヒロ／小山知洋／アートオフィス写楽

#09 TITLE 平成9年5月3日放送 プリンスの危機!? ライバル登場!!

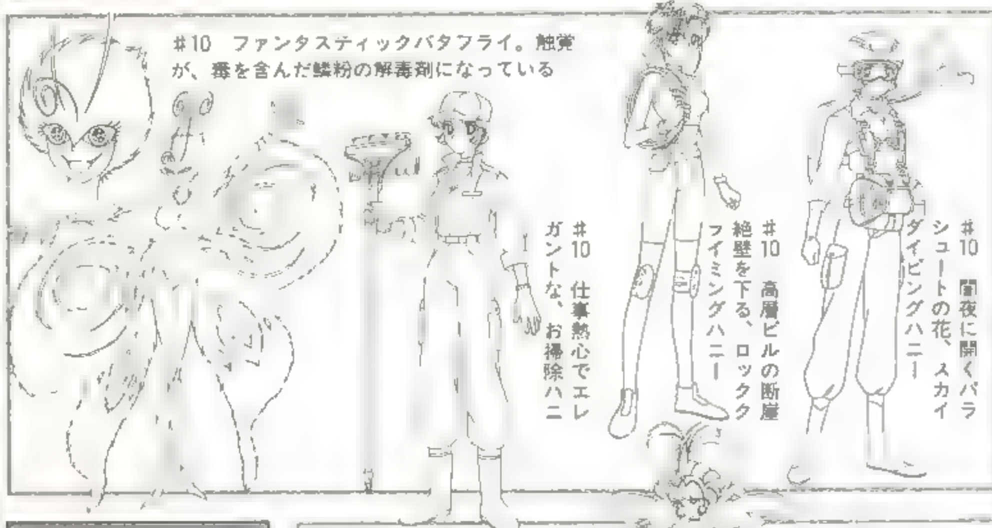
芳村財閥の娘・エリカの指輪「太陽のダイヤ」を狙う〝豹の爪〟。その危機を救ったプリンスに一目惚れしたエリカは、プリンスから離れない。そんなプリンスの姿を見て落ち込むハニーに、プリンスは追い求めるべき本当の愛を教える。

CHARACTER VOICE

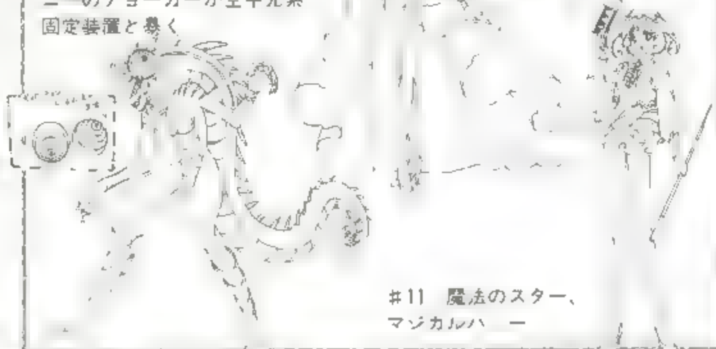
芳村エリカ……鈴木真仁
レディブル……上村典子
ゼブラ・クロー……みうらうっゅ
みゆき……久保田真紀
あゆみ……加藤良子
パンサー手下……赤井田良彦

STAFF

演出……氷室文月
絵コンテ……佐々木憲世
脚本……山口亮太
作画監督……杉本道明
美術……鹿野良行
演出助手……斧賀慎太郎
製作進行……駒井俊治
原画……杉本道明／瀬谷宗之／いそむらともこ／石井和彦／木村光雅／森中正春／祝 浩司／青井清年／津幡佳明／塩山貴史／定井秀樹／谷口茂則／高口 弘



#10 ハニー七変化リスト
スカイダイビングハニー
ロッククライミングハニー
ハリケーンハニー
お掃除ハニー



#11 ハニー七変化リスト
レビューハニー
スクープハニー
マジカルハニー

#10 TITLE

平成9年5月10日放送
必殺技敗れる!? ハニー決死の激闘

"豹の爪"が次々と宝石店を襲ったのは、ハニーを誘い出す罠だった。罠にはまり、ファンタスティックバタフライの鱗粉で目が見えなくなるハニー。青児の懸命の努力で元に戻ったハニーは、ファンタスティックバタフライを倒す。

CHARACTER VOICE

ファンタスティック
バタフライ……藤沢美智恵
医師……西松和彦
パンサー手下……張本龍馬
パンサー手下……中島佳雄
パンサー手下……赤井田良彦

STAFF

演出……板春文
脚本……隅澤克之
作画監督……清山滋崇
美術……服野良行
演出助手……石川敏浩
製作進行……馬場厚成
原画……内藤眞由美／山口季[illegible]／原田節子／斎藤孝宏／冨田与四一／清山滋崇

#11 TITLE

平成9年5月17日放送
忍び寄る恐怖!! 狙われたハニー

「如月」姓の女子高生が襲われる事件が頻発。記憶を失った如月博士から「娘」という言葉を聞いたシスター・ジルが、博士の娘を捜すよう命じたのだ。くの一カメレオンにより、如月ハニーがキューティーハニーと知られてしまう。

CHARACTER VOICE

くの一カメレオン……ならはしみき
パーティーの司会……赤井田良彦
パンサー手下……[illegible]

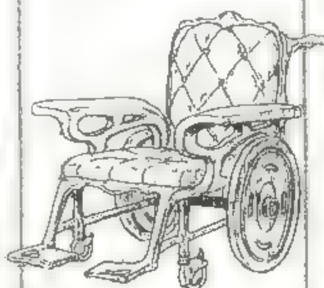
STAFF

演出……遠藤勇
脚本……山口亮太
作画監督……下笠美穂
美術……田尻健一
演出助手……まつもとたかお
製作進行……[illegible]
原画……岡村正弘／石井久志／片岡英之／吉田政保／菅野宏美子／吉田まま子／[illegible]和男／山下明彦／下笠美穂



#12　ハニー七変化リスト
ハリケーンハ
スカイハニー
ナースハニー

#12　如月博士の車椅子。記憶を失った博士が座っていた





#13　スカイダイビング姿の青児

#13　ハニー七変化リスト
ハリケーンハニー
スカイハニー
ロビンフッドハ
腰元ハニー
バズーカハ

#12 TITLE 平成9年5月24日放送

ハニー絶体絶命！ジル驚愕の嵐

父・猛が、記憶をなくしたまま〝豹の爪〟から逃げ出した。追われる猛を偶然発見した青児は、中央公園に逃げ込む。猛は、ハニーとの思い出の場所であるメリーゴーランドで記憶を取り戻しかけるが、ジルに再び連れ去られてしまう。

CHARACTER VOICE

パンサー手下　赤井田良彦
パンサー手下　宮田始典

STAFF

演出　石田暢樹
脚本　隅沢克之
作画監督　北野ヨシヒロ
美術　鹿野良行
演出助手　石山敏吉
製作進行　馬渕厚成
原画　駒井一也／島和伸／瀬みずほ　伊東美奈子／黒沢孝司／畠田与四一／北野ヨシヒロ

#13 TITLE 平成9年5月31日放送

愛の力で戦え！ジルとの最終決戦

父・猛を取り戻すことができなかったハニーは、ジルの居城へ向かう。ジルの前に傷つき倒れるハニー。その姿を見て、猛に記憶が戻る。猛の愛を得たハニーはジルを倒すが、記憶の戻った猛は、自らの意志でハニーの前から去った。

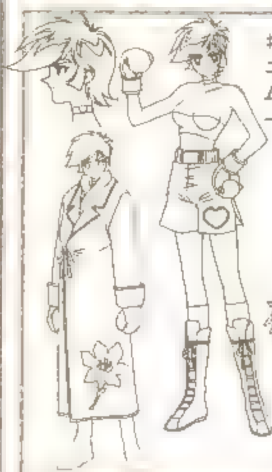
CHARACTER VOICE

パンサー手下……赤井田良彦
パンサー手下……宮田始典

STAFF

演出　鳥鋼博之
脚本　吉田玲子
作画監督　細山正樹
美術　中西英和
演出助手……まつもとただお
製作進行……椎葉　夫
原画　星川信芳／原田節子／小森　良／オクノメグミ／松本　清／細山正樹

キューティーハニーF



#14　ボクサーハニー。リングネームはグレートハニー



#14　熊殺しの暴れ者、空手ハニー



#14　迷える魂を極楽に導く、尼さんハニー



#14　ヘヴンズベアー。聖羅の憎しみの心が生み出した怪人

#14　ハニー七変化リスト
尼さんハニー
空手ハニー
ハリケーンハニー
ボクサーハニー

#15　ハニー七変化リスト
竪琴ハニー
キューピッドハニー
キューティーカ
白鳥ハニー
カシオペアハニー



#15　ペガサス・パンサー。ケンタウロスとの差別化のため、下半身は白馬に

#15　悪をも魅了する麗しの淑女、カシオペアハニー



#15　恋の矢を射る、キューピットハニー

#15　哀愁の調べを奏でる、竪琴ハニー

#14　TITLE　平成9年6月7日放送
謎の戦士登場!! 新たなる運命の序曲

フェンシングの練習中、いきなりハニーに試合を申し込んできたのは、転校生の葉月聖羅。「ハニーフラッシュ」のかけ声とともに「ミスティーハニー」に変身する彼女は、なぜかハニーをお姉様と呼ぶ。彼女は、ハニーの妹であるという。

CHARACTER VOICE

ヘヴンズベアー	松本さち
さえこ	宇和川恵美
みゆき	久保田真紀
パンサー手下	赤井田良幸
パンサー手下	宮田始冉

STAFF

演出	原勝勇
絵コンテ	佐々木憲世
脚本	山口亮太
作画監督	為我井克美
美術	田尻健
演出助手	石　敏秀
製作進行	馬場厚成

原画　飯島秀　遠藤湧裕／佐藤陽子／村上直紀　斉藤雅和　安藤義信　入江健司

#15　TITLE　平成9年6月14日放送
[illegible]のベル！ 二人のハニー超絶!!

ハニーと同じフェンシング部へ入部した聖羅は、ハニーより強いのに評価されないという思いから、ペガサス・パンサーを生む。ペガサス・パンサーを倒したハニーは、黄昏のプリンスが〝豹の爪〟の一員ということを知り、悲しみにひたる。

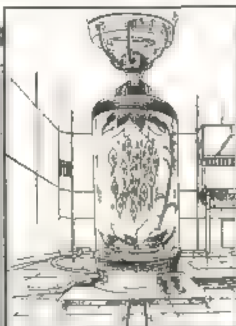
CHARACTER VOICE

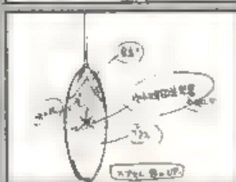
ペガサス・パンサー	志乃宮風子
井上	高戸靖広
部長	宇和川恵美
みゆき	久保田真紀

STAFF

演出	細田雅弘
脚本	吉田玲子
作画監督	杉本道明
美術	豊野良子
演出助手	糸賀慎太郎
製作進行	菅野和人

原画　杉本道明　渡谷栄之　そむらともこ　関口可奈美　寺谷美保





空中元素固定装置

#16　ハニー七変化リスト
キリギリスハニー
町火消しハニー

#17　ハニー七変化リスト
トレーナーハニー
マリンハニー
鏡獅子ハ



#16　粋でいなせな、町火消しハニー



#16　華麗な遊び人、キリギリスハニー



#16　アント・クロー。甘い物を憎み、口から溶解液を出す。ミスティーハニーに倒される



#17　暴れん坊もてなずけるトレーナーハニー



#17　タイガーヘッド・クロー。動物を自由に操る能力を持つ。右肩の虎は分離可能

#16 TITLE 平成9年6月21日放送 からみ合う愛憎！　姉妹テニス対決

テニス部の臨時コーチになった青児を見にきたハニーは、聖羅とテニスの試合をすることになる。試合で傷ついたハニーを心配する周囲。そんなハニーを見て、聖羅はハニーのひとりでは何もできない甘さが許せず、アント・クローを生む。

CHARACTER VOICE

アント・クロー……西 志子
みゆき……久保田真紀
あゆみ……加藤良子
さえこ……宇和川恵美
コウタ……宮田始典
ハヤオ……赤井田良彦
数学教師……みうらうらら

STAFF

演出……小坂春女
脚本……隅沢克之
作画監督……小山知洋
美術……中西英和
演出助手　まつもとたたお
製作進行……椎葉　夫
原画・大態健義／　野ヒロ／小山知洋／アートオフィス写楽

#17 TITLE 平成9年7月5日放送 衝撃事実！　父が語るハニーの秘密

久しぶりに父・猛と再会したハニーは、聖羅が本当の妹だと知り驚く。猛はハニーとともに聖羅に愛を教える決意をし、ゼラの実験室でしか研究ができないため、必ず研究を完成させて戻ることを約束して、再びハニーの前から去っていった。

CHARACTER VOICE

タイガーヘッド・クロー……宇和　恵美
父親……赤井田良彦
母親……加藤良子
子供……久保田真紀
子供……宮田始典

STAFF

演出……遠藤勇二
脚本……吉田玲子
作画監督……清山滋崇
美術……田尻健
演出助手……石井敏吉
製作進行……馬場淳成
原画　内藤真由美／松山光台／岩男貴志／　斉　良／菅野由美子／石井久志／山口泰弘／清山滋崇



#18 サンセット・クロー。口から火を吐く太陽の怪人。本体の人型と頭とが分離する



#19 スカル・クロー。ジルの密命を受け、海底に沈んだ宝を回収するために海を彷徨う



#19 スカル・クローの乗る"豹の爪"の幽霊船



#19 無機物を自由に操る、無機物誘導装置



#19 あ〜うらめしや番町皿屋敷ハニー

#19 ちょっとお茶目な整骨医、カイロプラクティックハニー



#19 魅惑の人魚姫、マーメイドハニー

#18 ハニーも変化リスト
カーペンターハニー
消防士ハニー

#19 ハニーも変化リスト
ダイバーハニー
マーメイドハニー
カイロプラクティックハニー
番町皿屋敷ハニー

#18 TITLE 燃える炎の記憶! 聖羅の過去

平成9年7月12日放送

聖羅とうち解けようと一所懸命話しかけるハニーは、聖羅に対する父・猛の信じられない行為を聞かされる。それでも父を信じるというハニーに、聖羅の憎しみは増すばかり。そんな聖羅を、ハニーは愛の力で癒そうと決意する。

CHARACTER VOICE

サンセット・クロー……堀越真己
パンサー手下…赤井田良彦
パンサー手下……宮田始典

STAFF

演出……五十嵐卓哉
脚本……十川誠志
作画監督……下笠美穂
美術……鹿野良行
演出助手…まつもとただお
製作進行……椎葉[illegible]夫
原画…三島利佳/片岡英之/[illegible]/金山[illegible]/[illegible]/オクノメグミ/駒井一也/山下[illegible]/下笠美穂

#19 TITLE 水着で勝負! 幽霊船のガイ骨退治

平成9年7月26日放送

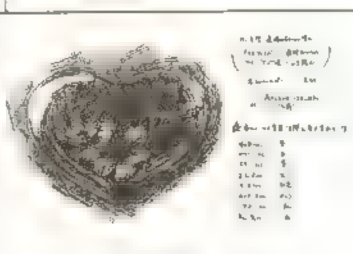
聖羅の胸の痣は、ハニーを憎む憎悪の証。臨海学校の地で戦うふたりは、噂の幽霊船に乗り込んでしまう。ところが、幽霊船は"豹の爪"回収船だった。スカル・クローを倒すために、ふたりは力を合わせ、無機物誘導装置を破壊する。

CHARACTER VOICE

スカル・クロー……折笠愛
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田[illegible]
コウタ……宮田始典

STAFF

演出……角銅博之
脚本……[illegible]
作画監督……北野[illegible]
美術……中西英和
演出助手……石[illegible]
製作進行……[illegible]
原画…[illegible]/[illegible]/[illegible]/松本[illegible]/[illegible]/[illegible]



ハート型のハニーと聖羅の空中元素固定装置



ハニーの熊のぬいぐるみ、チャオくん



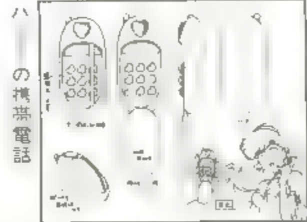
#20 ブリザード・クロー。偽のラブレターで傷ついた聖羅の心から生まれた怪人

プリンスゼラ。黄昏のプリンスとして、ハニーを陰から支える

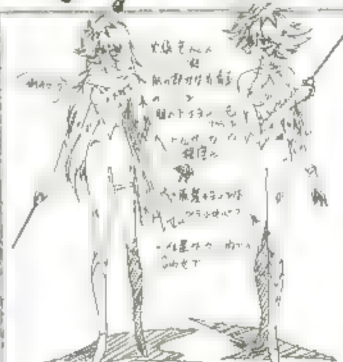
ゼラの剣



チャペル学園の夏服



ハニーの携帯電話



#21 キューティー&ミスティーのキズ・ヨコン合わせ

#20 ハニーし変化リスト
ナ スハ
エレガンス ハ
エスコ トハニ
スァ ン ハ
スク プハ
ハリケーンハニー

#21 ハニーし変化リスト
ハリケーンハニー

#20 TITLE 平成9年8月2日放送
パンサーの刻印！ 聖羅の胸の秘密

聖羅は、感情が憎悪で高ぶる時、"豹の爪"の悪の力を呼び寄せ怪人を産み出す。そのことを知った聖羅は悲しみ、ハニーは驚く。ハニーは聖羅を取り戻すためゼラに戦いを挑むが、聖羅はゼラと共に、ハニーの前から去ってしまう。

CHARACTER VOICE

ブリザード・クロー……横尾まり
生徒……木村歌舟
生徒……加藤良子
手紙の声……赤井田良彦

STAFF

演出……氷室文月
脚本……山口亮太
作画監督……杉本道明
美術……田尻健一
演出助手……弁買慎太郎
製作進行……夢野和人
原画……ながた直紀／いでむらともこ／関口可奈味／浅谷美保／高橋賢則／服部益実／都竹隆治／樋口靖子／円exit亜希／鈴木彩子／後藤圭等／川口実之祐

#21 TITLE 平成9年8月18日放送
愛ゆえに！ Wハニー最後の戦い

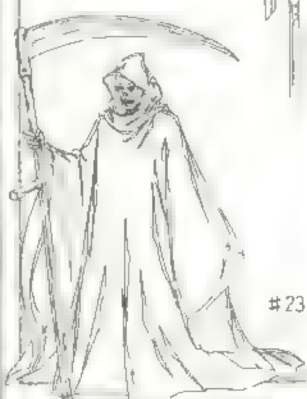
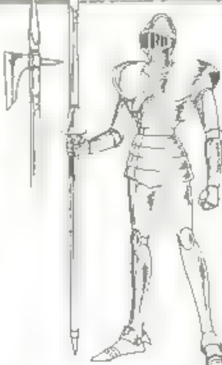
誰もがハニーの方を愛していると思う聖羅は、ハニーがいなければ自分が愛してもらえると考え、青児を囮にハニーに最後の戦いを挑む。青児の前で変身し戦うハニーに、ゼラは、ふたりが空中元素固定装置から生まれた新生命体と告げる。

CHARACTER VOICE

※ゲストキャラなし

STAFF

演出……小松香女
脚本……吉田玲子
作画監督……細山正樹
美術……鹿野良行
演出助手……まつもとたたお
製作進行……椎葉一夫
原画……石井久志／遠藤靖裕／小森 良／嶋田節子／菅野田美子／上野ケン／駒井一也



#23 ナイトハニー

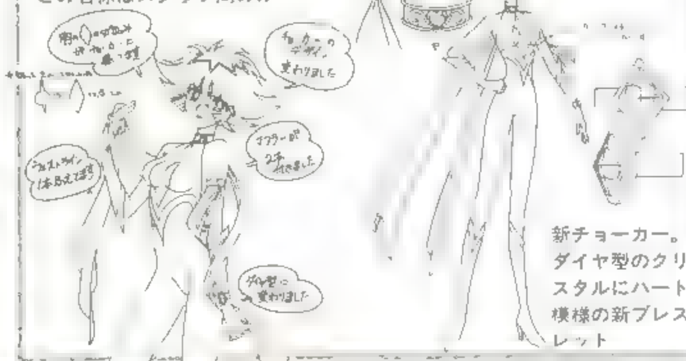
#22 ダーク・パンサー。聖羅の憎しみの心から生まれた、彼女の分身。聖羅と刺し違える

#23 死神ハニ

#23 ハニーに復讐するために、地獄の底から甦ってきたジル

#22 ハニー七変化リスト
キューティーハニーのみ

#23 ハニー七変化リスト
ナイトハニー
死神ハニー



「ハイパーハニー」の注意書。この名称はスタッフ間のみ

新チョーカー。ダイヤ型のクリスタルにハート模様の新ブレスレット

#22 TITLE
平成9年8月23日放送
炎の中に聖羅死す！ 父の愛を胸に

真実を知った聖羅は、ショックから自分の心の分身ダーク・パンサーを生む。ハニーたちは、全てを消すというダーク・パンサーを止めようとするが、聖羅を救うために父・猛が倒れ、ダーク・パンサーの命と引き替えに、聖羅も命を落とす。

CHARACTER VOICE

ダーク・パンサー	横尾まり
パンサー手下	赤井田晃彦
パンサー手下	宮田幸季

STAFF

演出	[illegible]
脚本	山口亮太
作画監督	[illegible]
美術	[illegible]
演出助手	石川敏浩
製作進行	鳥嶋厚成

原画…飯島秀一／片岡英之／伊藤秀一／芹田明雄／三島利佳／瀬川みずほ／伊東美奈子／加々美高浩／[illegible]井克美

#23 TITLE
平成9年8月30日放送
愛の結末！ 運命に勝つハートの光

父と妹を失ったハニーは、ゼラに戦いを挑む。ゼラの前に為す術のないハニーだが、育児の愛と聖羅の心に触れ、愛の奇跡でパワーアップしゼラを倒す。ゼラの導きにより力を発揮できたハニーは、悲しみを胸に学園に戻る。

CHARACTER VOICE

さえこ	宇和川恵美
あゆみ	加藤優子
ヨウタ	宮田幸季

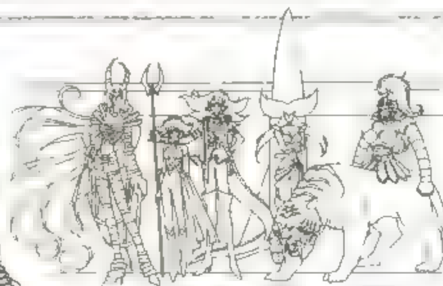
STAFF

演出	遠藤勇
脚本	山口亮太
作画監督	[illegible]
美術	中西英和
演出助手	まつもとたけお
	鳥嶋厚成
製作進行	椎葉一夫

原画…内藤真由美／松下純子／梨沢孝司／松本清／森知範／中山久司／岡村正弘／[illegible]



#24 忍術使いの、くの一ハニー。下はからくりガマ



#24以降の敵メインキャラとハニーの対比表

#24 100万ガウスのマグネハニー





#24 ハニーし変化リスト
マグネハニー
くの一[illegible]

#25 サターンベイビー・クロー(悪モード)

#25 ハニーし変化リスト
工事現場ハニー
エレガンスハニー
エスコ[illegible]トハ[illegible]

#25 サターンベイビー・クロー(良モード)

#25 愛のために働く労働者、工事現場ハニー

#24 TITLE
平成9年9月13日放送
学園崩壊!? 新パンサー軍団の脅威

ゾラの命を受け、ゼラを倒したジル、ドイツ支部のフレディ・クロー、スマトラ支部のゴーゴン・クロー、中近東支部のスカッド・パンサーが集結。学園を襲撃する。ハニーは、夏子の厚い友情に応え、みんなの前で変身し、正体を明かす。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
ゴーゴン・クロー……堀越真己
スカッド・パンサー……百々麻子
フレディ・クロー……潘 恵子
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田真紀
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……五十嵐卓哉
脚本……山口亮太
作画監督……上野ケン
美術……鹿野良行
演出助手……織本まき子
製作進行……鳥場厚成/椎葉一夫
原画……伊藤修/村上直紀/石井久志/斉藤雅和/オクノメグミ/黒柳賢治/吉田実美子/吉田政保/上野ケン

#25 TITLE
平成9年10月4日放送
ハニーの子育て!? 狙われたベイビー

みんなと一緒に理事長の家に身を寄せることになったハニーは、〝豹の爪〟に追われていた可愛い動物を、ダンダンと名づけ面倒をみることにする。しかしその動物は、〝豹の爪〟が送り込んだサターンベイビー・クローだった……。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
サターンベイビー・クロー……松井菜桜子
ゴーゴン・クロー……堀越真己
スカッド・パンサー……百々麻子
フレディ・クロー……潘 恵子
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田真紀
あゆみ……加藤晃子

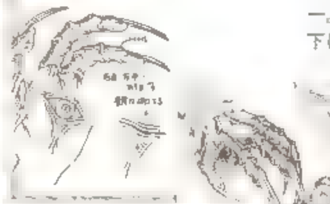
STAFF

演出……角銅博之
脚本……吉田玲子
作画監督……加々美高浩
美術……田尻健一
演出助手……まつもとただお
製作進行……鳥場厚成/椎葉一夫
原画……小森 良/原田節子/菅野由美子/安藤義信/池田裕治/松下純子/井上栄作/加々美高浩

キューティーハニーF



復活したシスター・ジルの顔と手

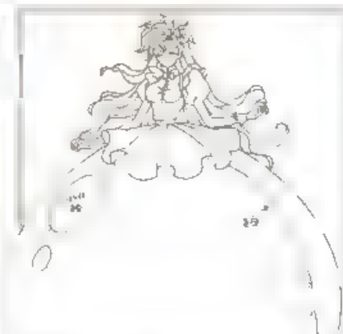




#27　チャペル学園の女性共通チアリーダー姿

#27　モナコから来たサスペンション・クロー。右か姉、左か妹。下は姉妹の合体時





#26　エレクトリック・パンサー。下は真の姿と、真の姿への変身パターン



#26　ハニー七変化リスト
カウガ[illegible]
ナ[illegible]
[illegible]ケー[illegible]
[illegible]

#27　ハニー七変化リスト
レースクィーンハニー
ハリケーン!
サーカスハ[illegible]

#26 TITLE
平成9年10月11日放送
アイドルなパンサー？ 鉄腕試合戦

ワシントン州立博物館から奪われた「アメリカの女王」は、世界で一番高価なルビ[illegible]。取り戻した者に賞金か出ると知ったハニーと青児は、学園寮再建のために〝豹の爪〟の前線基地に向かい、エレクトリック・パンサーと戦う。

CHARACTER VOICE

[illegible]
スカッド・パンサー…百々麻子
フレディ・クロー…湯　恵子
[illegible]……堀江美都子
ポチ……宇和　恵美
ガードマン……赤井田良彦
ガードマン……宮田始典

STAFF

演出　[illegible]
脚本　[illegible]
作画監督　伊東美奈子/三島利佳
美術……[illegible]
演出助手　[illegible]
制作進行　[illegible]
[illegible]

#27 TITLE
平成9年10月25日放送
サーキットの女王！ 超高速の激闘

若手注目株のレーサー望月達彦は、聖チャペル学園のOB。ハニーたちは彼を応援するためにレース場へ行くが、青児が〝豹の爪〟の人質になってしまう。ハニーは、モナコから来たサスペンション・クローとレースで勝負することになる。

CHARACTER VOICE

[illegible]
サスペンション・クロー姉
[illegible]
サスペンション・クロー妹
[illegible]
[illegible]
[illegible]
フレディ・クロー　湯　恵子
望月達彦　赤井田良彦
[illegible]　宮田始典

STAFF

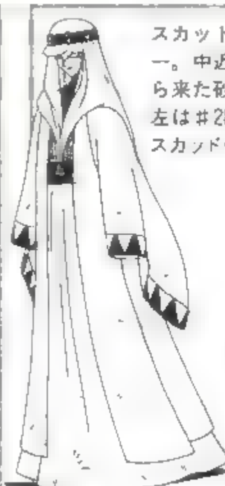
演出　[illegible]
脚本　[illegible]
作画監督　[illegible]
美術　[illegible]
演出助手　[illegible]
制作進行　[illegible]
原画　[illegible]
[illegible]

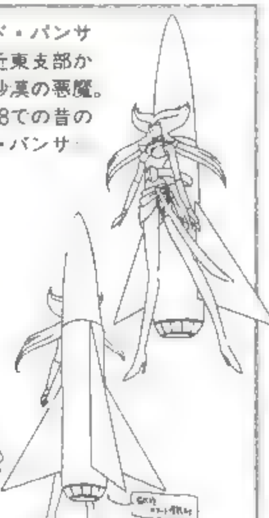




#29 ジャングル・クロー。アフリカ支部から来た炎と呪術の使い手

#29 アマゾン・パンサー。南米支部から来た水と氷の魔術師





スカッド・パンサー。中近東支部から来た砂漠の悪魔。左は#28での昔のスカッド・パンサー

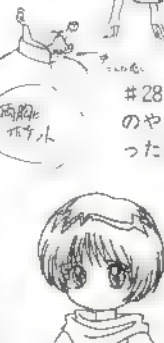
#28 ハニー七変化
婦人警官ハニー
カウボーイハニー

#29 ハニー七変化
ジャングルハニー
アマゾンパンサーハニー



#29 密林の王者、ジャングルハニー





#28 スカッドのやすらぎを奪った将軍



#28 スカッド・パンサーのやすらぎだった少女

#28 TITLE 平成9年11月1日放送 その名は悪魔! パンサー戦士の涙

「砂漠の悪魔」と呼ばれ恐れられているスカッド・パンサーは、ハニーと戦ったことで心を通わせ、自分で生き方を決める決意をする。しかし、ハニーの前を去ろうとした瞬間、戦わぬ者は不要として、パンサーゾラに消されてしまう。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
スカッド・パンサー……百々麻子
フレディ・クロー……潘 恵子
将軍……松尾銀三
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……小坂春女
脚本……山口亮太
作画監督……下笠美穂
美術……鹿野良行
演出助手……清水康人
製作進行 馬場厚成／椎葉一夫
原画 山下明彦／窪田与四一／飯島秀一／安藤義信／黒柳賢治／石井久志／下笠美穂

#29 TITLE 平成9年11月15日放送 無人島大冒険! お宝探しで大騒ぎ

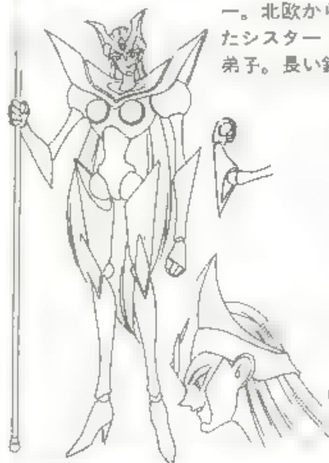
理事長そっくりの先々代の彫像から、宝の地図が出てきた。早速、みんなは宝探しへ。地図が示す無人島で〝豹の爪〟の刺客を倒したみんなは、以前団兵衛が壊してしまった「麗しの貴婦人」が宝だったと知り、がっかりして島を後にする。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
ジャングル・クロー……竹田愛里
アマゾン・パンサー……西原久美子
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田真紀
あゆみ……加藤良子
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……遠藤勇二
脚本……隅沢克之
作画監督……清山滋崇
美術……鹿野良行
演出助手 まつもとたたお
製作進行 馬場厚成／椎葉一夫
原画 内藤真由美／梨沢孝司／松本 清／原田節子／清山滋崇



#30 カッター・クロー。北欧からやってきたシスター・ジルの愛弟子。長い鎌が武器



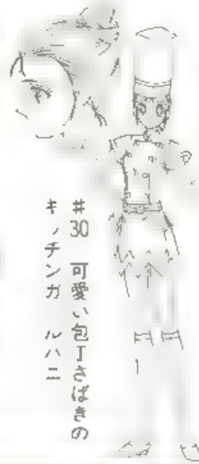
ゴーゴン・クロー。スマトラ支部からやってきた最強戦士のひとり。#31で命を落とす



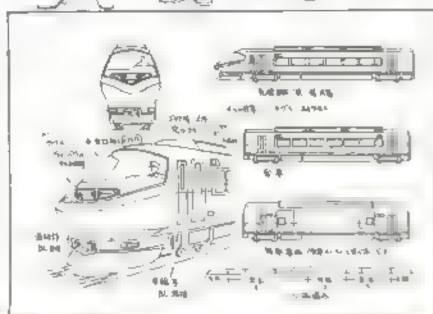
#30 ハニー親衛隊女子の私服

#30 ハニー七変化
エスコートハニー
キッチンガールハニー

#31 ハニー七変化
エスコートハニー
エレガンスハニー
科学者ハニー



#30 可愛い包丁さばきのキッチンガールハニー



#30 ヴァイオレット トレイン。時速100キロを下回ると爆発する

#30 TITLE
脱出不可能!? 地獄行きの暴走列車
平成9年11月22日放送

福引きで特賞の旅行を引き当てたハニーたちは、列車の旅に出る。しかしそれは、"豹の爪"の罠だった。時速100キロ以下になると爆発する列車、高速で動く密室「ヴァイオレット トレイン」の中で、ハニーはカッター・クローと戦う。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
カッター・クロー……高乃 麗
ゴーゴン・クロー……堀越真己
フレディ・クロー……潘 恵子
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田真紀
あゆみ……加藤良子
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……五十嵐卓哉
脚本……大橋志吉
作画監督……[illegible]
美術……[illegible]
演出助手……[illegible]
製作進行……[illegible]
[illegible]

#31 TITLE
情熱と愛は消えず! 父と青春の日々
平成9年11月29日放送

日本で開かれる国際科学者シンポジウムに参加する科学者が、次々とさらわれた。ハニーの父・猛と団兵衛の大学時代のマドンナ・神崎美津子博士もそのひとり。神崎博士を守るために、ハニーはゴーゴン・クローを戦いの末に倒す。

CHARACTER VOICE

ゴーゴン・クロー……[illegible]
フレディ・クロー……潘 恵子
神崎美津子……[illegible]
科学者……赤井田良彦
科学者……宮田始典

STAFF

演出……[illegible]
脚本……吉田玲子
作画監督……上野ケン
美術……[illegible]
演出助手……まつもとたたお
製作進行……[illegible]
原画……[illegible]／増田信博／松下純子／石[illegible]

#33 〝豹の爪〟の飛行船型シャトル。左下にあるのは船首のマスコット

#32 キューピッド・クロー。ギリシャ支部からやってきた「魅惑の弓矢」を使う怪人

黄昏のプリンスが持っている花

#33 スペースハニー。左にいる青児が着ているのは、普通のパイロットスーツ

#32 チャイナドレス姿の夏子

#33 青児の想像「スペースシャトルハニー」

#32 チャイナドレス姿のハニー親衛隊男子

#32 ハニー七変化リスト
スクープハニー
ステージハ
ハリケーンハニー

#33 ハニー七変化リスト
ハリケーンハニー
スペースハニー

#32 TITLE 平成9年12月6日放送 腹ペコ探偵早見青児！ 魅惑の一日

空腹で苦しむ青児に「食べ歩きツアー」の誘いがかかる。実はこれは、ハニーと青児をデートさせようとする夏子の計画だった。だが、キューピッド・クローの矢に刺さった青児は、ミハル先生の虜になってしまう……。

CHARACTER VOICE

キューピッド・クロー……西村ちなみ
将雲……松尾銀三
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……芝田浩樹
脚本……隅沢克之
作画監督……須田正己
美術……鹿野良行
演出助手……澤渕勝人
製作進行…馬場厚成／椎葉一夫
原画…梨沢孝司／吉田政保／芦田明雄／瀬川みずほ／菅野由美子／森田奈苗／加々美高浩

#33 TITLE 平成9年12月13日放送 大宇宙のワナ！ 八丁最大の危機

部屋で黄昏のプリンスの花を見つけたハニーは、〝豹の爪〟の宇宙ステーション襲撃を聞き、青児と宇宙へ向かう。不純物強制排除システムのせいで、変身できないハニー。だが、フレディ・クローの裏切りで九死に一生を得る。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
フレディ・クロー……潘恵子
みゆき……久保田眞紀
アナウンサー……西松和彦
パンサー手下…赤井田良彦
パンサー手下……宮田始典

STAFF

演出……小坂春女
脚本……大橋志吉
総作画監督……下笠美穂
作画監督……岡村正弘
美術……鹿野良行
演出助手…まつもとただお
製作進行…馬場厚成／椎葉一夫
原画…石井久志／飯島秀一／吉田夫美子／久保まさひこ／柿田英樹／山口吉敏／菅野由美子／岡村正弘

キューティーハニーF

#34　愛と美の化身、ヴィーナスハニー

フレディ・クロー。不死身の身体を持つが、空中元素固定装置の逆開放により#35で消滅

[illegible] ハニー七変化リスト
ヴィーナス
マトロス
[illegible]

#35でのハニー　[illegible]衛隊男子の服

#34　マトロス

[illegible] ハニー七変化リスト
ハリケーンハニー

#34〜35　ロシリカ海軍のミサイル巡洋艦バジリスク

#34　アルフォンヌ理事長のクルーザ

#34 平成9年12月20日放送
ハニー愛の選択！ 育児VSプリンス

〔ノ〕ルに倒されたはずの黄昏のプリンスが、愛を探す旅から戻ってきた。ハニーはプリンスの問いに、"豹の爪"と戦い続けるという答えを出す一方、〔ノ〕ルに屈服したフレディ・クロ〔ー〕は、ロ〔ノ〕〔ノ〕カの巡洋艦を奪い、最後の戦いに出る

CHARACTER・VOICE

[illegible]
[illegible]
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田真紀
[illegible]
コウタ……宮田始典
リポーター……西松和彦

STAFF

演出……遠藤勇二
脚本……山口亮太
作画監督……渕山高秦
美術……鹿野良行
[illegible]
[illegible]
原画…内藤眞由美／原田[illegible]
[illegible]

#35 平成9年12月27日放送
私を倒して！ 愛の光全パワー開放

巡洋艦による東京壊滅と引き替えに、空中元素固定装置を要求するフレディ・クロー。何度倒しても再生する彼女に苦戦するハニーは空中元素固定装置の真の力に気づき、力を逆方向に開放しフレディ・クローを消滅させる。

CHARACTER・VOICE

[illegible]

STAFF

[illegible]
[illegible]／オクノメグミ
[illegible]

#36 FWPのリングに現れた謎の覆面レスラー。実はパンサージルの変装

上半身まで包帯グルグル巻き

下半身はジルの設定そのまま使用

#36 カレイハニー

#36 プロゴルファーハニー

#36 野武士ハニー

#36 ハニーも変化リスト
プロゴルファーハニー
カレイハニー
野武士ハニー
工事現場ハニー

#37 ハニーも変化リスト
[illegible]ケーンハ[illegible]
スクー[illegible]
エスコ[illegible]ト[illegible]
エレガンス[illegible]
ナ[illegible]ス
ス[illegible]

ルージュアロー。2段変身したハニーの武器。右はルージュ型の弾

#37 青児のシャツを着たハニー＆下着姿

#36 TITLE 平成10年1月10日放送
勇気の戦い！ 電撃プロレスマッチ

ジルにプロレスで戦いを挑まれたハニーは、空中元素固定装置に対する恐れのせいで、思い通りの姿に変身することができない。ハニーの代わりにジルと戦うみんなの姿を見て、ハニーはキューティーハニーへと変身する。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田眞紀
あゆみ……加藤良子
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……小坂春女
脚本……吉田玲子
作画監督……上野ケン
美術……[illegible]野良行
演出助手……[illegible]
製作進行……[illegible]
原画 [illegible]／[illegible]／大山[illegible]／堀井伸雄／上野ケン

#37 TITLE 平成10年1月17日放送
最後の聖戦（前編） 運命に向かう愛

パンサーゾラが、ついにその姿を現した。ゾラの力により全てが暗闇に飲み込まれていく中、みんなに守られ、ハニーと青児だけが助かる。青児と結ばれたハニーは、単身ゾラの元へ向かう。それを知った青児もまた、ハニーの後を追う。

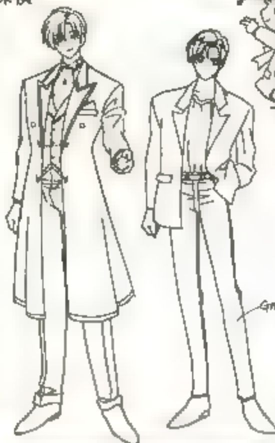
CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古[illegible]登志夫
さえこ……宇和[illegible]恵美
みゆき……久保田眞紀
あゆみ……加藤良子
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……まつもとたかお
絵コンテ……佐々木[illegible]
脚本……山[illegible]
作画監督……[illegible]
美術……[illegible]
演出助手……いまもとたかお
製作進行……[illegible]
原画 [illegible]／吉田[illegible]／岸田明雄／鎌田均／森田奈苗

#39　3年後の青児。
職業は相変わらず私立探偵





#39　ハニーと青児の娘・聖羅。聖羅の指輪が結婚指輪になった

#39　3年後のハニー。
大学生、主婦、母、コーチ、事務員の5役をこなす。下はウェディングドレス姿のハニー



#39　ハニーと青児の結婚式当日に、再び甦ったシスター・ジル。甦るたびに強くなる





最初の対比表の誤りを訂正した「真の対比表」

#38　ハニー七変化リスト
キューティーハニーのみ

#39　ハニー七変化リスト
エスコートハニー
ステージハニー
ナースハニー
スクープハニー
ハリケーンハニー

#38

TITLE

平成10年1月24日放送

最後の聖戦(後編)　夢見る力の勝利

ゾラを倒すために自ら飲み込まれたハニーは、空中元素固定装置を発動させゾラとともにダイヤになる。ハニーの決意に愕然とする青児。だがその時、光の声の呼びかけを聞き希望を取り戻したハニーは、青児の元に戻ってくる。

CHARACTER VOICE

アルフォンヌ……古川登志夫
さえこ……宇和川恵美
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦

STAFF

演出……佐々木憲世
脚本……山口亮太
作画監督……下笠美穂
美術……鹿野良行
演出助手……満渕康人
製作進行…馬場厚成／椎葉一夫
原画…山下明彦／飯島秀一／入江健司／片岡英之／冨田与四一／吉田夫美子／山形厚史／細山正樹／牛来隆行／菅野由美子／上野ケン／下笠美穂

#39

TITLE

平成10年1月31日放送

花嫁ハニー　愛の光は永遠に

学園を卒業して3年。ハニーは青児と一緒になり、娘も生まれていた。なんとかお金が貯まり、式を挙げられることになったふたり。だが、式当日〝豹の爪〟が復活。聖羅をさらわれたハニーは、再びキューティーハニーに変身する。

CHARACTER VOICE

早見聖羅……平松晶子
アルフォンヌ…古川登志夫
さえこ……宇和川恵美
みゆき……久保田真紀
あゆみ……加藤良子
ハヤオ……赤井田良彦
コウタ……宮田始典
コジロウ……西松和彦
婦人……渡部るみ

STAFF

演出……芝田浩樹
脚本……吉田玲子
総作画監督……下笠美穂
作画監督……濱山滋樹
美術……鹿野良行
演出助手…まつもとただお
製作進行…馬場厚成／椎葉一夫
原画…内藤真由美／西尾公伯／一島利佳／伊藤美奈子／瀬川みずほ／松本清／黒崎賢治／菅井雅浩／濱山滋樹

MEMORANDUM FLASH!!

ハニーにまつわるちょっとしたお話

作品どうしでいろいろなつながりを持つことで有名な、永井豪のダイナミックワールド。もちろん、『ハニー』も例外ではありません。

まず、直接的に関係するのは『週刊少年サンデー』に連載されていた『おいら女蛮』。最後で明らかになるのだが、主人公・女蛮が通う学校がなんと、パンサー・クローの構成員養成所！ まぁ、女性はうまくいけば幹部候補、男性は例外なく戦闘員という運命なのでしょうが。とはいっても、作品中にハニーは登場しませんので悪しからず

次に、これはほぼ全ての作品が登場しますが、バイオレンスジャック』。この作品中でハニーは、飛鳥了の生き別れの妹として、かなり重要な役割を担い登場。でもスラムキングとの最後の戦いで死んでしまうというラスト。まぁ、『キューティーハニー』とは違う世界観の作品とはいえ、ちょっと悲しく感じてしまう人も多いはず。さらに『ジャック』が『デビルマン』とつながっていることを考えると、『デビルマンレディ』ともつながっているということになって……ややこしいから終了。

さて、話は変わりますが、作者である永井豪氏は、ある本の中でこんなコメントをしています

「オリジナルでも『Cutieハニー』でも最後はシスタージルとの戦いで終わっています。（中略）ゾラとハニーはタブーのない世界で思いっきり戦わせてみたいと思っているんです。（中略）ゾラへの挑戦は少し時が経たないと描けないんじゃないかと思っています。」……!!

ということは、『キューティーハニー』は未完ということですか！ しかもタブーのない世界で思いきり、というあたり、ファンとしてはものすごい想像を禁じ得ないのであります。

まぁ、今後、どんな形でハニーが描かれるかはわかりませんが、未完という大いなる可能性があること自体、ファンにとっては嬉しいこと。昨今の厳しい社会状況に耐えながら、その日が早く来ることを楽しみにして過ごしたいものです。



ハニーほど強烈なキャラになると、担う役柄も重要になってくる!?

CUTIE HONEY

SPECIAL FEATURE ARTICLE SECTION 9



INTERVIEW & DATA

インタビュー&データ集

増山江威子さんをはじめ、ハニーに大きな関わりを持った5人の方々のインタビューを掲載。その他にもグッズカタログ、作品データなどを収録。読者プレゼントもあるぞ！

セクシーなキャラの原形が「ハニー」です。

『キューティーハニー』
如月ハニー役

増山江威子さん

——「ハニー」という作品を初めて見た時どのように感じられましたか?

増山:そうですね、初めて見せていただいた時は「こんなの放送して大丈夫なのかしら」って思いました(笑)。本当に斬新でしたね。裸になって変身する時、服は破れるんだけど、見えそうで見えなくて……そこがなんとも、ドキドキしたんですよ。全部見えちゃうよりも、見えるか見えないかの方が、やっぱり男の人もドキドキするでしょ?

——おっしゃる通りです(笑)。

増山:私も、女性としてもそうあるべきだと思うんですよ。全部見せてしまうというのは潤いがないといいますか(笑)。

——増山さんはハニーや峰不二子など、セクシーなキャラクターを多く演じておられますが……。

増山:色っぽい役って、ハニーが初めてだったんですよ。それまでのアニメに、そんなキャラっていなかったでしょ? だからハニーは、私の演じるセクシーキャラの原形になってます。

でもいくらセクシーで裸になるっていっても、彼女、アンドロイドじゃないですか。それで安心した覚えがありますね。生身の人間じゃないんですから、裸になって変身するっていうのもありかな、なんて。こんなふうに考えて、納得したんですよ(笑)。いろんな意味で大丈夫なのかしらって心配の方が大きかったんですけど、本当にホッとしました。

——そんなハニーを演じて、どんなところが魅力的だと感じられましたか?

増山:不二子もそうなんですけど、ハニーもナイスバディでしょ。しかも高校生なのに大人の雰囲気を持ち合わせてる。かと思えばとってもチャーミングなところもあってかわいらしいし。

色気でいえば、不二子とは違うんですよね。清純で、ピュアで。でもふたりとも品のない色気ではない。ハニーでいえば、キュートな色気とでもいいますか、恥じらいがあるんですよね。これも色気





青二プロダクション所属、東京都出身。舞台、TVで女優として活躍。声優としての代表作は、「キューティーハニー」の如月ハニー役、「ルパン三世」の不二子役（パート２以降）など多数。

Eiko MASUYAMA

増山江威子

のうちだと思いますけど。

アンドロイドだからこそ、人間ではあり得ない魅力的な女性を、如月博士は作れたんだなって感じました。

——非常に深い洞察ですね。

増山：それはもう。ハニーに対しても思い入れが深いんですよ、私。ですから、不二子を演じていてもオチャメなところが出てくるとハニーを思い出します。

でもハニーだけじゃなくて、演じた役は全部好きなんですよね……たとえばどんなかわいくない女の子でも、おばあさん役でも。声の仕事って、姿が出ない分、いろんな役に挑戦することができるんです。『オバQ』のU子だって私ですし。

——そういえば、そうですよね！

増山：同じ人が演じているなんて、見ている人は思わないでしょ？ 姿が出てしまうと、どうしても役柄に限りが出てきてしまうんですよね。その点、声の仕事の大きな魅力は、姿が出ない分、普段の私がいろんな人に変身できるところなんですよ。

——言われなければ、気づかないことも多いですね。

増山：その辺が声の仕事の楽しみでもあるんです。たとえば『一休さん』では、母親とナレーションをやっていました。また同じ母親でも、バカボンのママと一休さんの母親では、全く違いますよね。そこを演じ分けられるかどうか、これが大きな魅力なんです。そういう意味では、私が演じた他のキャラにも、同じくらいの思い入れがあるんです。その時演じているキャラに「想い」を注ぎ込まないと、見ている人にも伝わらないですよね。

——視聴者がキャラ像を作り出す時、声というのはとても大きな要素ですしね。

増山：また「出会い」が大切だと思います。ハニーを含めて私はとても恵まれていました。初めて演じたアニメのレギュラーは『悟空の大冒険』のタツ子。『ハニー』と同じ頃には、『山ねずみロッキーチャック』のホリーも演じていました。「こんなかわいいキャラ、どんな風に演じようかしら」なんて（笑）。

——そういう「想い」が、ファンの中にも伝わって、大きく残る気がします。「このキャラは増山さんじゃなきゃ！」っていう感じといいますか……。

増山：ちょっと話は脱線しますけど、その逆も、私は経験したことがあるんです。これは不二子の時なんですけどね……。

——そうなんですか？

増山：ええ。初めの『ルパン』では、不二子役は私ではなかったんです。私はパート2からですので。それで投書が来たんですよ、不二子の声が違うって。
でも私が演じることになったのだから、仕方がない。「石の上にも3年」っていう想いで頑張ったんですよ。

——そうだったんですか。話は変わりますが、最近「魔女っ子大作戦」（バンダイ・PSソフト）と「魔女っ子大作戦スペシャル・ソング・コレクション」（日本コロムビア）が発売されました。増山さんも参加されていましたね。

増山：あれはちょっと辛かったかな（爆笑）。歌を歌うんですよ。これは本当に訓練しないと。不二子の声にしてもそうなんですけど、若い声を維持するのは難しいんですよね。ですから私は最低でも、月に4回はトレーニングをしてます。

——そんなにされてるんですか！

増山：そうなんです。やっぱり基本が大事なんですよ。私はもともと舞台出身ですから。

——それは初めて知りました。

増山：芸歴は長いんですよ。小学校の時に「新児童劇団」に入ったのが最初です。
その後、18歳ぐらいで大人の役がやりたくなりまして、同じ想いの仲間たちと、「劇団山王」というのを作ったんです。そこには毒蝮三太夫さんや、浅利慶太さんの奥さんの故・影マリエさんたちがいらっしゃったんですよ。立川談志さんなんかも遊びに来てました。だからみなさん、今でも仲間ですよ。
そしてそこを影マリエさんと一緒に抜けて、劇団四季に入ったんです。四季にいたのは2年ぐらいでしたけど。

——そうだったんですか！

増山：余談になってしまうけど、私の家は厳しかったんです。劇団の練習をすれば夜遅くなるでしょ。遅く帰ってくるのは許せないって。そこで影マリエさんと一緒に、淡島通りの四畳半の部屋を借りて、同居してたんですよ。練習に行くにもお金がないから、交通費を大家さんから借りたこともありました。

——すごい時代があったんですね。

増山：そう。ハングリーなところから始まってるんですよね、考えてみると（笑）。それだけに練習も厳しかったですね。そんな苦労ができたから、人の気持ちもわかるし、役の気持ちをわかるようになれたんじゃないかしら。

——う〜ん、深みがありますね。

増山：あと、これも余談だけど、私の目標は麻生美代子さんなんです。『サザエさん』のフネさんですね。麻生さんには新児童劇団でよく面倒を見ていただいたんです。本当に。まだ現役バリバリで活躍していらっしゃいますけど。あの人のところまでいければ、私も満足なんですけどね……。
役者としてはもちろん、普段の姿や振る舞いをとっても、目標なんです。いまでもいろいろ相談に乗ってもらってます。
やはり先輩というのはとても大切です

ね。私としては先輩から学んだものを、後輩にもお返しできたらと思っているんですけどね。

――先輩・後輩といえば、『ハニーF』の31話にも出演されていましたね。

増山：そうなんです。如月博士の元助手の役を演じました。

――『ハニー』のアフレコの時は、みなさんノリにノッていたらしいですね。

増山：そうなんですよ。あの時のキャスティングは、みんなとても個性的で……。みなさんノッっていましたね。

アルフォンヌ役の故・つかせのりこさんなんかは、スタジオ中に響く声で、「ハニーちゃんハニーちゃん！」って、もう大変だったんですよ。おかしくておかしくて。

――それは楽しそうですね。

増山：アニメの仕事の「うまみ」っていうか……。キャラを思いきりデフォルメしてオーバーなくらいに演じる……。コミカルだったらめいっぱいコミカルに……動いている絵に魂を吹き込む仕事の楽しさですね。

とにかくみなさんノリにノッてました。夢中でしたね。私自身でいえば、ヘタではありましたけど、ハニーというキャラを掴んでいたことは間違いありません。

やっぱりもう一度やってみたいですね、あのキャスティングで……。

――それは是非実現してほしいですね！でもハニーって七変化するじゃないですか。いろんな役をこなすことになると思うんですけど、大変じゃないですか？

増山：むしろおもしろいですよ。そうそう、ハニーが変身する時のセリフ、「ある時は○○、またある時は××、しかしてその実体は、愛の戦士、キューティーハニーさ！」のくだり。あれはとっても気持ちいいんですよね、演じてて。カッコイイじゃないですか(笑)。

――たしかに(笑)。話は尽きませんが、最後に読者の皆さんに一言お願いします。

増山：考えてみると、ハニーと不二子と私って共通点があるんです。ハニーは七変化、不二子も相手によって変幻自在、私も演じる役によって変幻自在でなければならないんですよね。この「変化」という部分で、何か切っても切り放せないものを感じますね、私とハニーと不二子は。

これからも前向きにいこうと思っていますので、宜しくお願いします。

――ありがとうございました。

ドラマチックに「ハニー」でデビュー

『キューティーハニーF』如月ハニー役
永野 愛さん

――ハニーの声を演じることになった経緯を教えていただけますか?

永野：はい。初めは「夏ちゃん」の声のオーディションを受けにいったんです。

――「ハニー」じゃなかったんですか?

永野：そうなんですよ。でもその最中に「ハニーの声を出してみて下さい」って突然言われまして。オーディションもスタジオ入りも初めてだったんですが、こんなこともあるんですね(笑)。台本を渡されて、ちょっと練習して……素でしたけど(笑)、一生懸命やりました。その日はそれで終わりまして、別の日に第2次オーディションを受けました。今度は「ハニー」として。

――かなり急展開だったんですね!?

永野：そうなんです。私としては最終選考に残れただけで嬉しくて、声を上げて泣いてしまったんですけど。声優になる大きなチャンスを逃してたまるかって、毎日祈っちゃいました(笑)。それで私が選ばれたんですけど、その時初めて「嬉し泣き」っていうのを体験してしまいました。決まった後は未知の世界だったんで、とても楽しみでしたね。最初の仕事は番組宣伝用の15秒のアフレコだったんです。もう緊張して、失敗したら大変だと思って……家で声を出して練習しちゃいました(笑)。きっと近所の人は何が起こったんだ、ってビックリしたと思います(爆笑)。

――永野さんから見て、ハニーの魅力というのはどこにありますか?

永野：そうですね、キャラクターとしての魅力は、やっぱり七変化だと思います。台本をもらうたびに楽しみにしてました。

あと女の子という目で見れば、みんなに支えられているということ。強いんだけど、どこか脆いところがあって、辛いんだけど、人にはなかなか言えない。そこをみんな気づいてくれて、助けてくれる。それだけハニーもみんなのことを考えていると思いますけど。これは人として魅力的ですよね。あとは……ナイスバ



ディですかね(爆笑)。

――「ハニーF」の中で、いちばん印象的だったエピソードは何ですか?

永野:やっぱり最終回ですね。まさか青児さんと結婚するなんて思ってなかったので。演じていたのが、少女から女性への変わり目だったので、余計に「ああ、ついにこうなってしまったのね」なんて(笑)。でも楽しみでもあったんですよ、大人になったハニーも見てみたかったし、子供の聖羅ちゃんも見てみたかったので。

Ai NAGANO

永野 愛



ウィットプロモーション所属。「キューティーハニーF」でデビュー。アニメ、ゲーム、ラジオなどで活■中。趣味はショッピング。最近はお料理に凝ってるとか……。

――大人になったハニーを演じた時に心がけたこととかってありますか?

永野:自分の中では大人になったつもりで頑張ったんですが……あんまり変わらなかったですね(笑)。落ち着いた雰囲気を出せれば……と思う半面、ハニーのヤンチャな部分は変わってはいけないものだとも考えてしまったので。

――そういえば「魔女っ子大作戦」(バンダイ:PSソフト)に出ているとお聞きしましたんですが……。

永野:はい。私も妖精の役で出演させていただいたんです。増山さんが演じているところも見せていただいたんですよ。その場でスピーカーから増山さんの声が聞こえてくるワケですから、ゾクゾクしちゃって(笑)。いろいろ勉強になりました。増山さんとは『F』31話で共演したんですよ。その時にちょっとだけお話させていただきました。「ハニーフラッシュ!」って叫ぶとこなんかで、「ハニーって結構ハードだから、疲れるわよね」なんて言ってらして。「あ～、同じなんだなぁ」って私も思いました。

――前作の「ハニー」は見ましたか?

永野:はい。私のハニーって、学園を中心にした普通の高校生って感じですけど、増山さんの演じていたハニーって、どこか大人っぽいんですよね。お色気シーンも結構あるし(笑)。
変わらないといえば、変身シーンですね。あれって演じてて、結構恥ずかしかったんですよ。自分の服がなくなってるような気がして(爆笑)。

――声とかに支障は出ませんでしたか?

永野:さすがにそれはなかったですけど、家とかで見る時は、親とは見れないですね(笑)。親は親で、毎週楽しみにしてビデオに撮っていたみたいですけど。

――今日はありがとうございました。最後に読者の皆さんに一言お願いします。

永野:今後は自分なりの色気が出せるように、また素敵な女性が演じられるように頑張ります!

第1話でやることをやってしまいました

『キューティーハニー』チーフディレクター

勝間田具治さん

——まずはじめに、ハニーを手掛けることになった経緯をお話しいただければと思うのですが……。

勝間田：別に自分からやりたいって言ったワケじゃないんですよ。当時の肩書きはチーフディレクターだったんですけど、『ハニー』の時はアクションものってふれこみで回ってきて、詳しい経緯は忘れましたが、とにかく会社からやれって言われたんです。この作品は『マジンガーZ』とか『グレートマジンガー』とか『グレンダイザー』のCX路線じゃなくて、『狼少年ケン』とかのテレビ朝日の路線でした。

その頃、土曜8時からオバケ番組の『8時だよ！全員集合』があったんです。これに対抗するアニメ表現だということで、『ハニー』が登場したのです。

この仕事を受けた理由のひとつは『ハレンチ学園』に似ていたこと。当時実写でやってましてね。これに女性版多羅尾伴内的要素を組み込んだものですから、コンセプト的におもしろそうだなぁと思いました。もうひとつは、以前から虫プロが気になってまして……。あそこのアニメって、華があったんですよ、ぼくから見ても。だから、これでそれに対抗できるようなものを作ってやろうと思ったんですね。そこで目を付けたのが荒木さんだった(笑)。虫プロのようなアニメ(絵)と、東映の演出がくっつけば「鬼に金棒」と考えたんですね。

そして私が第1話を手掛けることになりまして、みんなには悪かったけど、ここで七変化を全部やっちゃったんですよ(笑)。本当は小出しにして、じっくり見せなきゃいけなかったんですけど。



——実際、1話の展開はめまぐるしくて、内容的にも本当に盛りだくさんになっていますしね。

勝間田：いろんな立ち回りを入れながら、ミュージカル調に展開するでしょ。1話からこんなに盛りだくさんにやることじゃなかったとも思ってるんですけど(笑)。やることやっちゃってみんなには悪かったなって気持ちが強烈にあるんですよね。とにかく全部入れちゃおうって、ちょっと欲張りすぎでしたね……内容的には40

Tomoharu KATSUMATA

勝間田具治



1938年2月4日生。静岡出身。1960年、東映に入社。その後、東映動画に出向。数多くの作品の演出を手がける。代表作に「キューティーハニー」「ゲッターロボ」「宇宙戦艦ヤマト」などがある。

分くらいあればちょうどよかったのかも。2話、3話とつづく人たちは、どうしてもスカスカになっちゃうんで、いろいろブツブツ言われましたよ。

——当時「ミラクル少女リミットちゃん」も手掛けていらっしゃいましたよね。

勝間田：そうなんですよ。『ハニー』の前半で韓国へ飛び、作監の小松原氏と「リミットちゃん」を作ってくれと、会社命令が出たんですね。そこで『ハニー』のメイン演出と小松原氏といったメインスタッフが行っちゃいまして。今では考えられないことですよ。

韓国では他にも『ドロロンえん魔くん』とかも作ってました。いずれ『マジンガーZ』とかも持っていくことになるんですけど。『ハニー』の13話でようやく日本に帰ってきたんですよ。

——話はとにかくすごい。背景なんかもキレイでしたよね。

勝間田：そうそう、背景も舞台のスポット的にシンプルにしましたね。美術担当の浦田さんはいろいろ実験する人だからいろんなスタイルがあったんですよ。『原始少年リュウ』なんかは油絵タッチだったし。でも『ハニー』みたいなイメージは後にも先にもこれだけだったね。作品全体としても、宝塚やミュージカルみたいな展開を使ったりと、とにかく遊んだ作品でしたよ。

——勝間田さんが一番こだわったところはどこですか？

勝間田：とにかくキャラを明るくしようって考えました。ドラマ的には「父親の死」っていう重いものもあるんだけど、ある種のお色気と、青春バンザイ的な、見終わってスッキリするような作品にと思いました。

——なるほど。かなりいろんな意味で遊んだ作品だったようですが、それ以降に手掛けられた作品で、「ハニー」の影響が出てしまったようなことってありましたか？

勝間田：永井豪さんの作品もたくさん手掛けたけど、ほとんどロボットものですし……。独特の作品だっただけに……私は担当していませんが、もろに出ているといえば『美少女戦士セーラームーン』ですかね。あれは……ベースは『ハニー』ですよね。ハニーがいっぱい増えたというか(笑)。

——「セーラームーン」の後に「キューティーハニーF」が放送されたワケですが、こちらの方にはお関わりになったのですか？

勝間田：関係していません。私もいまの若者のセンスで作った方がいいかな、と思ったんですけど……。でも1話を見た時はちょっと驚きましたよ。いろんな意味で。『セーラームーン』の影響が大だし。仕方ないですけど、それは『ハニー』じゃありません。本当はスタッフの側としてもスッパリ気持ちを切り換えて作った方がよかったんでしょうけどね。

――話は変わりますが、『ハニー』の中で好きなキャラはいましたか?

勝間田：そりゃ団兵衛さんですよ。狂言回しとしておもしろいキャラクターです。あと、当然、華麗なハニーですね。

――華麗といえば、1話の、ハニーが木から降りてくるところなんかは非常に華麗でしたね。

勝間田：あれは昔の時代劇の立ち回りがヒントです。人を斬ってもまた生き返る、一種の舞踊立ち回りです。どんな場面にハニーがどんな職業に変身するのかと。

――『ハニーフラッシュ』のシーンとかは?

勝間田：裸になるでしょ。あれはプロデューサーか永井豪さんの要望でして。いまだったら若者がビデオに取って何回も繰り返して見る(爆笑)。当時は強烈だったみたいだね、特に親には。何しろ、裏番組が「ドリフ」ですからね。「ちょっとだけよ～」ってやってたから。
　でもやっぱり、なんの前知識もなしに見ればビックリするでしょう。ファンレターもいっぱいきたけど、「裸のセルをくれ」っていうのが、結構多かったですね(爆笑)。

――さらに話は変わりますが勝間田さんはダイナミックプロの作品を多く手掛けておられますが、永井豪作品にどんな印象を抱いておられますか?

勝間田：そうですね、まず、永井作品自体がバラエティに富んでいてね。あの当時でまだ30作品ぐらい頭の中にあるんだなんて言ってましたから、すごいなぁと思いましたよ。

『デビルマン』とか『ダンテ』とか、ドロドロした永井作品のドラマ性はすごいですよね。
　ロボットものなんかはスポンサーの制約があって、どうしてもロボットの商品化などが絡んできますが、その中で、1話完結の回であれば、永井さんや桜多さんのドラマ性を盛り込むようにしていきました。
　また『デビルマン』では、はじめデビルマンが、新宿のド真ん中から出現する予定だったんですが、『魔王ダンテ』を読み返して、導入のヒマラヤのシーンを入れることにしたんです。その方がドラマ性があっておもしろいし、後々のドラマ展開にはこちらの方がよいと思って。それと永井作品としてのイメージがあるんで、そこを大事にして作っていかないとね。いい意味でやっぱり作風は変えられないですよ。
　まぁ、もし今後もダイナミックプロの作品を手掛けてくれっていうことになったら、やってみたいですね。

――ありがとうございました。

Tomoharu KATSUMATA



大胆な発想で作った構図と背景

『キューティーハニー』美術チーフ

浦田又治さん

――よろしくお願い致します。『ハニー』の背景は、他の作品に比べて非常に変わっていると思うんですが。なんか抽象的というか。

浦田：そうそう、独特なんですよ。色の組み合わせが美しくいくようにとか、いろんなことを考えて丁寧に作ったんです。私自身、マネするってことが嫌いなので、いままで手掛けた作品でも同じものはないんですよ。『ハニー』に関しては、必ずモダン化するとか、とにかくリアルは止めようと考えました。（ファイルに入った『ハニー』のフィルムを見せながら）これらのものを見ればよくわかるでしょう？

――これは1話のものですか？

浦田：いや、いろいろな話数のものが入ってます。この頃のフィルムは幾分赤くなるんですよね、全体的に。これと自分の描いたものを比べて、このフィルムに合うように調整をとりました。フィルムは編集から回してもらったんですけど、カットじり1枚くらい取って、あとは捨てちゃいました(笑)。今のフィルムはよくなっているので、しっかりと色が出ますけど、当時はこんな作業をして調整をとらなければならなかったんですよね。

――（カットじりを見て）スポットライトの背景を見ると『ハニー』って感じがしますね。



浦田：そうそう。これはですね、なんとか『ハニー』を目立たせたいということで考えたんですよ。ハニーが七変化して、いろんなポーズをします。それが生きなければならない。背景がキャラクターを喰ってしまうことは簡単なんですよ。余分に描けばいいワケですから。リアルな作品にしようとすればするほどそうなります。『ハニー』の場合はスポットライトが当たる丸い部分はベタぬりにして、それ以外のところで力を入れようってことにしました。全体的なイメージとしては「舞台風」でいこうってことにしたんですよ。

またこのスポットっていうのがですね……私の学生時代、日劇でよく見たスポットライトの中のロックン・ローラーは、

Mataharu URATA

浦田又治



東映動画の美術を担当。「太陽の王子 ホルスの大冒険」『原始少年リュウ』をはじめとし、最近までの多くの作品を手がける。『キューティーハニー』では美術チーフだった。

特別なものだったんですよね。やっぱり別世界なんですよ、見た目も。だからハニーとかにも、そういう効果を与えたんですよね。やっぱりいいと思ったものは強引にでも表現したい(笑)。そのためには人一倍努力もしたと思います。

――背景ではどんな点に苦心されたんですか?

浦田：私が手掛けた『風のフジ丸』などの作品もそうだけど、白黒の場合は描けば描くほどよくなるんですよ。ちなみに『フジ丸』の1話は、カラーで作ったんですよ。ちょっと話はズレちゃいますけど、これを作るにあたっては、金がかかるからって「ノー」と言う会社を説得したんです。カラーにすれば劇場でも放映できますよって。当時はみんな白黒でしたからね、テレビは。

まあそれはいいとして、とはいえ、白黒ですから、結局映像になればトーンが同じなんですよね。でもカラーは違う。赤い背景に赤い人物だと、死んでしまうでしょ。そういうワケで、極力カラフルにしながらもキャラクターが生きるように苦心しました。また背景はカラフルだから、ボカシもたくさん使っているんですよ。例えば赤と黄色なら、その間にオレンジがあります。いまではこのボカシの手法が主流になっていますが、当時は東映(動画)以外ではほとんどボカシなんて使ってなかったんですよ。あとは構図とかですね。当時は全部こちらにおまかせでしたから。いろんな工夫をしましたので、現在、製作上の主流になっている方法で『ハニー』から生まれたものもたくさんありますよ。

――「ハニー」の背景は本当に独特ですが、ものすごい苦労と工夫があったんですね。

浦田：そう。自分としては『ハニー』のようなシュールなものが好きでしたからおもしろかったんですよ。背景マンは主としてリアルな作品を手掛けてきたので、リアルな方がよかったみたいですけど。でもその世界を実現するには、大胆さがなければダメなんですよ。だから構図なんかもいろいろ考えて描きました。

工夫という点でいえば、他の作品でもとにかくいろいろやってます。ボカシみたいに成功したものもあれば、当然失敗もたくさんあるんですよ。『人魚姫』っていう劇場作品があったんですけど、魚が光るシーンでは、本物の金箔を貼れば光ると思って実際にやってみましたら、黒く映って失敗。金箔部分を糊に混ぜてデコボコを作ってみたらうまくいきましたよ。

――いろんな工夫を試みているんですね。

浦田：そうそう。『太陽の王子 ホルス』では、滝壺のシーンなんですけど、ぼくの出したアイデアが斬新で、みんな

がそんなのできないってしり込みしたんですよ。最終的には私の案でいきましたが(笑)。『シンドバットの冒険』ではドライアイスも使いましたよ。撮影泣かせだったかもしれないですね(笑)。でも、自分がいろんな工夫をして楽しいと思わなければ、また楽しまなければ、見ている人にも楽しさなんて伝わらないと思うんです。だからそのためにはたくさん遊んだし、徹夜だろうがなんだろうが、苦しいと思ったことはありませんでした。むしろ、とにかくおもしろいものを作ろうって思う気持ちの方が強かった。作る側から見たアニメーションのおもしろさっていうのは、その辺にあるんだと私は思います。

——なるほど。見ている側が喜んで鑑賞できるのは、その辺の見えない苦労によるところが大きいですね。

浦田：それと私が常に心掛けていたのは、仕事の他に自分がやってみたい何かを持って作品に臨むということなんです。仕事はしっかりやって当たり前。ここに自分だけの何かを持って挑むことで、自分の「引き出し」が増えてくる。仕事と直接結びつきそうになくても、無理矢理結びつけるっていいますか(笑)。

——力がなければできないことだと思いますが……。

浦田：そんなことはないと思いますよ、人一倍の苦労はありますけど。ダメってあきらめることはいつでもできますからね。自分としては10回失敗してひとつがものになればいいかな、なんて考えているんですけど。まあ、いろんなことを考えて表現できる世界がアニメーションですし、そういう意味では自分は向いていたのかもしれないですね(笑)。
　でも逆に、それがなければアニメはとっくの昔に止めていたと思います(爆笑)。今言ったことは、たぶんどんな仕事でも同じだと思うんですが、みんなこの姿勢で頑張ると仕事がおもしろくなりますよ。
　いろいろ余計なことを言いましたが、自分たちがテレビアニメの先駆けでしたから、工夫というか実験というか、それを試みる私にとってはとても都合がよかったですよね(爆笑)。『ハニー』に関しても、おもしろそうだったから、かなり食指が動きました。

——背景という観点だけで見れば、永井豪さんの原作にはまったくないテイストでしたね。最終回の背景なんかはとっても印象的だったんですけど。空中に唇がいっぱいあるとか……。

浦田：そうそう。まあ、あれは所詮始めからあった世界ですけどね、ダリとか。ちなみにダリは好きですよ。でもあんまりそういうものを出すとクレームがつくので、その辺の加減は難しいものがありましたね(笑)。

——でもインスピレーションの原泉を持つことは大事ですよね。

浦田：そうそう。マネるもとのものを一旦崩して、自分なりに作り直さなきゃダメですよね。ただマネするだけじゃなくて、その本質を掴まなくては……。実際、昔の正月番組のCMであるものをマネてやってくれって頼まれた経験があるんですよ。私は止めた方がいいんじゃないか

って言ったんですけど。その話を持ってきた人は、その後いなくなっちゃいました。マネっていうのは怖いですよ。
それはさておき、アニメというのは、作品に合わせながら自分の発想も試せる。だからおもしろいんですよ。おもしろいからどんどんノってきますし。でもやっぱり、キャラクターは喰わない。その辺のバランスはしっかり守ったつもりです。

——本当にいろんなことを試して、成功させてきているんですね！

浦田：それがおもしろいところですからね。そういう意味では『ハニー』も大いに遊んだ作品のひとつです。とにかく同じものは二度と作らないという信念を持っていましたから、『ハニー』もああいう独特のものができ上がったんですよ。その作品に合った何かを一所懸命探して、それなりの作り方でやりました。とにかく自分が楽しむために頑張って、本当に楽しむことができた作品でした。

——本日はいろいろお話しいただき、ありがとうございました。





時間帯が可能にした自由な発想と世界観

『キューティーハニー』プロデューサー
勝田稔男さん

——勝田さんは企画の立ち上がりから絡んでいらっしゃったようですが……。

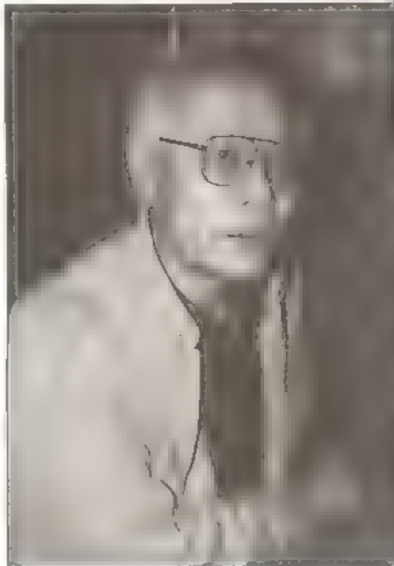
勝田：プロデューサーとしてはじめてやったのがこの『キューティーハニー』だったんです。企画自体は絡んでいたワケではないんですよ。私が知った時にはもう企画書みたいなものがありました。『ハニーアイドル』ってタイトルの企画書でしたか……。

——原作者の永井豪さんとは、お話をされたんですか？

勝田：そうですね、もう、すぐに会いにいきました。ダイナミックの人たちと話をしている内に、永井御兄弟が私の後輩ということがわかりまして。私も石川県の輪島生まれですから、それで親しくなりまして。まぁ運がいいといいますか(笑)。

——最高の取り合わせだったんですね。ところで勝田さんが『あばしり一家』を登場させた張本人だというお話があるんですが……。

勝田：そうです。企画書の中に、敵とかのコンセプトはしっかりあったんですが、ハニー側が青児とか順平しかいなかったんです。これだけではバラエティーに欠けるなと感じまして。エンターテイメントの色を強くしたいと思って考えたところ、浮かんできたのが悪馬尻駄ヱ門だったんです。



このキャラは私も大好きで……、『あばしり一家』や『キッカイくん』から、人気のあるキャラを出してもいいですかと永井豪さんに相談しました(笑)。

あともうひとつ狙いがありました。他意はありませんが、日本風の色合いを作品に入れておきたくて。個人的には「武士道」って日本の文化だと思っているんですよ。ハニーはアンドロイドですし、人情とか、思いやりとか、そういうものの象徴にしたかったんです。これは時代が変わっても忘れてはならないものだと思うので。

ただ、こういう変更を含め、夜8時半という時間帯だったからこそできたんだと思います。作品全体に関してですが、

Toshio KATSUTA



勝田稔男

1931年1月5日生、石川県出身。1958年に東映に入社。アニメーター、演出を経て「キューティーハニー」で初めてプロデューサーとして活躍。代表作は「ゲッターロボ」「UFOロボ　グレンダイザー」など。

これがもし夜7時台の放送だったら、あれだけ思いきったことはできなかったでしょうね。7時台だったら、私は七変化の方に力点を置いて考えたと思います。でも永井豪さんとしても七変化に「裸」というものを考えておられたんですよ、かなり強く（笑）。これが一番問題になりまして（爆笑）。そこで私は「思いきってやってみます」って伝えました。これ自体、夜8時半という時間帯だからできたことなんです。

――そうですね、アニメであそこまで裸が出る作品ってなかったですもんね。

勝田：そう。当時にしては革新的でした。それにあの頃加藤茶の「ちょっとだけよ～」が流行っていまして、子供でもああいうのを喜ぶんだなぁ、というのがありましたから。だったらあれの上をいくものをやってやろうと思いまして（大爆笑）。今にして思えば非常に乱暴な考えでしたけど。

ただそれだけでなく、永井さんはすごく新しいことを考えてるんだなと、言葉を換えれば体制を崩そうというアウトロー的なものを感じていました。これはやっぱり新しい芽だと、当時の自分もそう分析して、思いきりやることに決めたんです。

――視聴率はどうだったんですか？

勝田：それ以前よりは上がりまして、やってよかったということにはなりました。ただこの作品が25話で終わってしまったのは……テレビ朝日は当時「NET」といいまして、日本教育テレビだったんです。だから1話の試写を見終わった時も、局のプロデューサーが「これは受けつけられない」って言ったくらいなんですよ。オープニングテーマにしても「これじゃキャバレーの歌だ！」とかクソミソに言われまして。これには私も頭にきましたし、困りまして、当時の東映（動画）の社長に相談したんですよ。そこで社長が直談判してくることになりまして、次の日に話がまとまったんです。まぁ、長続きしなかったというのは、その辺の事情によるものが大きいと思います。

――さすが「ハニー」といった感じですね。確かに当時のアニメ番組で女の子が裸になるなんてことはなかったですし、いわゆるアニメの女の子は「いい子ちゃん」が多かったですからね。

勝田：そうなんですよね、あまり「いい子ちゃん」ばかりでも……。『ハニー』があのまま続いていたら「アンドロイドは恋をしてもいいのか」「果たして人間と一緒に生活ができるのか」というところまで掘り下げていくことになったと思います。本当は、アンドロイド故の悲しみとか、孤独とか、その辺も話の中に少し

ずつ入れていきたかったんですよ。

――エンディングにその片鱗が現れていますね。

勝田：そうですね、あれは孤独感が出ていてよかった。残念なことに時間帯の関係でローカルでしか流れなかったんですよね。オープニングはきちんとしていました。

――オープニングはドキドキしますね！

勝田：あれは葛西治さんが頑張ってくれましたから。こちらからは「見えそうで見えない」という形を作ってくれと頼みまして(笑)。変身の時でも見えるか見えないかっていうタイミングでちゃんと服が付くように配慮したんですよ。

あの頃はまだ、いまみたいに性が氾濫している時代ではなかったですから。しかしいろんな人がいまして(笑)、それならって、ミニスカートの下から煽るようなアングルでチラッっと見せる人もいました(爆笑)。やめてくれって言ったんですが「パンチラくらいいいでしょ」ってやった演出もいましたけど。

――印象深いストーリーとかはありますか？

勝田：12話ですね。ストーリーがよくできていました。これはショーというよりドラマの色彩が強く出た話で、私も大好きなんですよ。これが後々の作品に影響してくるんです、『グレンダイザー』とか。私自身も本当はこういう作品を作りたかったんですよ。

――こうやって話を聞いていますと、作品の土台というものがものすごくキチンと作られていたんですね。

勝田：そうですね、その辺はやはり永井豪さんの発想がすごいということだと思います。その発想からいろんな広がりを持った作品に、演出の勝間田さんが定着させてくれました。

――なるほど。話は変わりますが、あの独特の背景にはどんな意図が？

勝田：あの頃はちょうどピーコック（孔雀）カラーというのが流行し始めてたんです。その特色を出そうと思ったのもありまして、舞台のような背景を提案しました。

その辺りを美術の浦田さんが、思いきった設定をしてくれましたね。また、できる限りリアルなものにしたくないという考えもあったんですよ。背景がリアルだと、ハニーの裸もリアルに感じられてしまう。あくまでこれは絵空事ですよ、と強調したかったんです。

――確かに「ハニーフラッシュ」のシーンは、強烈なインパクトはありましたが、淫らなイメージはありませんね。

勝田：そういうことです。いい意味での醍醐味というか。「ハニーフラッシュ」というのは『水戸黄門』でいうところの「印籠」ですね。もうガマンできないっていう時間帯で変身させる(笑)。荒木さんの絵も、そういう意味ではよかったんですよ。ビビッドな曲線を使って立体感を出している。ちょっと匂いがするといいますか(笑)。

——これだけいろんなことを考えられて作ったとすると、最終回は感慨深いものがあったのではないですか？

勝田：う〜ん、あれはですね、突然だったんですよ。制作サイドとしては15話あたりから、路線の変更を狙っていたんです。パンサー・クローと戦うというパターンは変わらないワケですから、舞台だけでも変えていかないと。それでパラダイス学園を出したんです。直次郎も五エ門もこの辺りから登場させて、3クール目を目指して作っていたんですよ。それが突然終了の話になりまして……。

もっとドラマ的な要素も盛り込んで、ハニーの孤独感なんかも出していきたかったんですけど。

——ドラマ的要素というのは、その後、高年齢層のアニメファンを生む要因になったような気がするんですが。

勝田：そうですね、日本人は悲劇性が好きですし。あの頃はミュージカルものにドラマ性が盛り込んでありましたから、その辺は試行錯誤しました。BGMっていうのも、ドラマを作る上で、特にアニメでは重要な要素なんですよね。

——『ハニー』のBGMも独特ですよね。変身シーンの「パッパッパヤッパ」なんてのとか。

勝田：渡辺岳夫さんは素晴らしい作曲家なんですよ、本当に。あの雰囲気のあるオープニングとかは、実はもとのようなものがあったりするんです。『ウエストサイドストーリー』なんですけどね。あの中の『体育館のマンボ』って曲の出だしとソックリなんですよ。あれはとても印象的で、その中でヒロインにスポットが当たって……。そういう意味ではイメージが一致していたんでしょうね、『ハニー』という作品に。

——あの、長年謎だったんですが、作詞の「クロードQ」って誰なんですか？

勝田：あれはですね、勝手につけた名前なんですね(笑)。某広告代理店の人が、アルバイトで作ったんじゃないかな。CMを専門にやっていた人だと思うんですけど。でき上がってきたものを見て、これは歌になるのかな、なんて驚きましたけど(笑)。

そこでまた、渡辺さんの活躍があったんですね。少しずつ歌詞を調整していったんですよ。最後の「変わるわよ」ってのも、渡辺さんの案なんです。

——絶妙なものを感じますね。何か全ての歯車がかみ合っているという……。

勝田：そうですね。考えてみると、作品に関わったスタッフがみんなノッてくれました。作品のコンセプトが新しかったし、私もデビュー作品でしたから、思いきり既成のものをブチ壊そうと考え、スタッフにお願いしましたよね。宝塚調の感じも入れたい、あれも、これもなんて(笑)。新しいアイデアも周りから募集しました。そんなノリの集大成が『ハニー』だったと思いますよ。

——ありがとうございました。

『キューティーハニー』データ一覧

放送：昭和48年10月13日〜昭和49年3月30日　毎週土曜日　午後8時30分〜9時00分　テレビ朝日系

〈メインスタッフ〉
NETプロデューサ　宮崎慎一
製作担当：江藤昌治／吉岡　修
企画：勝田稔男
原作：永井　豪とダイナミックプロ
連載：少年チャンピオン／冒険王／なかよし／テレビマガジン／テレビランド／映画テレビマガジン／たのしい幼稚園／おともだち
音楽：渡辺岳夫
主題歌　作詩／クロードQ・伊藤アキラ　作曲／渡辺岳夫
うた／前川陽子（コロムビア、朝日ソノラマ）
編集：井関保雄／千蔵　豊
録音：波多野勲
効果：伊藤克己
選曲　宮下　滋
現像　東映化学
制作　NET／東映

〈メインキャスト〉

●如月ハニー	増山江威子	●早見団兵衛	富田耕生
●早見青児	森　功至	●早見順平	沢田和子
●夏子	吉田理保子	●アルフォンヌ	つかせのりこ
●ヒストラー	津田延代	●ポチ校長	山本圭子
●シスター・ジル	渡辺典子		

〈各話キャスト＆スタッフ〉

【#1　黒い爪がハートを掴む】
<CAST>　ブラック・クロー　北浜晴子／八奈見乗児／渡辺典子　つかせのりこ／津田延代／青二プロ
<STAFF>　作画　荒木伸吾／小松原一男／丹内　司／山田裕良／林崎敬子／東田久美子／並木　孝、背景　伊藤岩光／鶴岡孝夫、仕上　坂野園江／山内正子、撮影：菅谷信行、編集：井関保雄／タバック、製作進行　宮崎静夫　黒石陽子、美術　浦田又台、作画監督　荒木伸吾、脚本：辻　真先、演出：勝間田具治

【#2　夜の火牡丹　剣の舞い】
<CAST>　ファイヤー・クロー：北浜晴子／矢田耕司／山田俊司／渡辺典子／つかせのりこ／青二プロ
<STAFF>　作画　落合正宗／斉鉢芳信／石山卓也／新田寛人／高橋さとみ／石井邦幸／橋本知恵子、背景　伊藤岩光／鶴岡孝夫、仕上　入江三帆子／増川千鶴子、撮影　菅谷英夫、編集　井関保雄／タバック、製作進行　西村哲一　黒石陽子、美術　伊藤英治、作画監督：落合正宗、脚本：辻　真先、演出：設楽　博

【#3　赤い斧が罠を張る】
<CAST>　トマホーク・パンサー　中西妙子／矢田耕司／渡辺典子／津田延代／つかせのりこ／青二プロ
<STAFF>　作画　菊地城二／品川丈夫／原　完治／前村英二／吉野文代／柴田きくみ、背景　スタジオコスモス／勝又　激、仕上　加藤順子／佐藤章二、撮影　佐藤隆郎、編集　井関保雄／タバック、製作進行　平野　功／黒石陽子、美術　浦田又台、作画監督：菊地城二、脚本：高久　進、演出：葛西　治

【#4　美しヶ森に悪魔を見た】
<CAST>　バタフライ・クロー　北浜晴子／矢田耕司／渡辺典子／津田延代／つかせのりこ／青二プロ
<STAFF>　作画：上村栄司／谷沢　豊／大宅幸男／石井安男／篠　文代、背景　マスコット／サンアートスタジオ、仕上　谷口恭子／山田純子、撮影：菅谷信行、編集：井関保雄／タバック、製作進行：桑山邦雄／黒石陽子、美術　伊藤英治、作画監督　上村栄司、脚本：藤川桂介、演出：大貫信夫

【#5　紅の空は悪魔の呪い】
<CAST>　タランチュ・パンサー　中西妙子／八奈見乗児／山田俊司／渡辺典子／津田延代／青二プロ
<STAFF>　作画　小泉謙三／青木　茂／森田幹夫／青水　修／守谷善之／矢島真登　背景　スタジオコスモス　勝又　激、仕上　植木知子／古屋純子、撮影：相磯嘉雄、編集：井関保雄／タバック、製作進行　宮崎静夫／黒石陽子、美術　伊藤英治、作画監督：小泉謙三、脚本：高久　進、演出：小湊洋市

【#6　夢を裂く黒い鋏】
<CAST>　シザース・クロー：北浜晴子／渡辺典子／津田延代／中島喜美枝／松金よね子／青二プロ
<STAFF>　作画　神宮さとし／八武崎好朗／楠田　悟／土屋幹夫／一色早苗／鈴木紀子／高橋由美子／平松由紀子　背景　マスコット／ムクコロー、仕上　奥西紀美代／中林伸子、撮影　森口洋輔、編集　井関保雄／タバック、製作進行　岸本松司／黒石陽子、美術　伊藤英治、作画監督　宇田川一彦、脚本　辻　真先、演出　勝間田具治

【#7　黒豹が唄う死の踊り】
<CAST>　アイアンサトー　中西妙子／山田俊司／渡辺典子／津田延代／つかせのりこ／青二プロ
<STAFF>　作画　落合正宗／斉鉢芳信／石山卓也／新田寛人／高橋さとみ　石井邦幸　橋本智恵子、背景　サンアートスタジオ／マスコット、仕上　長田幸子／兵　桂太郎、撮影　菅谷英夫、編集　井関保雄／タバック、製作進行　西村哲一　黒石陽子、美術：井岡雅宏、作画監督　落合正宗、脚本　高久　進、演出：宮崎一哉

【#8　悪魔が呼ぶ蒼い海底】
<CAST>　オクト・パンサー：北浜晴子／青二プロ
<STAFF>　作画：品川丈夫／鈴木英二、美術：浦田又治、作画監督　菊地城二、脚本　藤川桂介、演出：葛西　治

【#9　悪魔の口笛を消せ】
<CAST>　ジャンボ・パンサー　中西妙子　津田延代／渡辺典子／つかせのりこ／山田俊司／青二プロ
<STAFF>　作画　上村栄司／谷沢　豊／大宅幸夫／石井安男、背景　鶴岡孝夫／マスコット、仕上　坂野園江／篠橋貴美／小椋正豊／佐藤章　、撮影　寺尾三千代、編集　井関保雄／タバック、製作進行：桑山邦雄／黒石陽子、美術　伊藤岩光、作画監督　上村栄司、脚本：藤川桂介、演出：大貫信夫

【#10　霧にむせぶ幻の城】
<CAST>　カッター・クロー　北浜晴子　津田延代　渡辺典子　つかせのりこ／吉田理保子／青二プロ
<STAFF>　作画　白土　武／青木　茂／森田幹夫／青水　修／守屋善之／矢島真登、背景：サンアートスタジオ／山口俊和、仕上　藤本芳弘／岡田良明／森田　博／富永　勤、撮影　也田重好、編集　井関保雄／タバック、製作進行　井内秀治　黒石陽子、美術　伊藤英治、作画監督　白土　武、脚本　高久　進、演出　白土　武

【#11　黄金に手を出すな】
<CAST>　ブレスト・クロー　中西妙子／はせさん治／矢田耕司／山本圭子／渡辺典子／青二プロ
<STAFF>　作画　岡迫亘弘／五沢　武／千野　裕／小川博司／若松伸男、背景　鶴岡孝夫／マスコット、仕上：藤本芳弘／岡田良明　戸塚友子／宮沢あき子、撮影　佐藤隆郎、編集　井関保雄／タバック、製作進行　岸本松司／黒石陽子、美術　伊藤岩光、作画監督：岡迫亘弘、脚本：辻　真先、演出：小湊洋市

【#12　赤い真珠は永遠に】
<CAST>　シー・パンサー：北浜晴子／青二プロ
<STAFF>　作画　荒木伸吾、美術　伊藤英治、作画監督　荒木伸吾、脚本　高久　進、演出　設楽　博

【#13　涙は谷間の奥深く】
<CAST>　ブレード・パンサー　中西妙子／山田俊司／渡辺典子／津田延代／岡本敏明／青二プロ
<STAFF>　作画　神宮さとし／八武崎好朗／楠田　悟／土屋幹夫／一色早苗　鈴木紀子、背景：アトリエロック／召井信朗、仕上：藤本芳弘／兵　桂太郎／酒井日出子　五十嵐令子、撮影　吉村次郎、編集　井関保雄／タバック、製作進行　宮崎静夫／黒石陽

子、美術：伊藤岩光、作画監督：神宮さとし、脚本：藤川桂介、演出：勝間田具治

【#14 ああ 学園最後の日】
〈CAST〉 ダイナマイト・クロー 北浜晴子／津田延代／渡辺典子／つかせのりこ／吉田理保子／青二プロ
〈STAFF〉 作画 上村栄司／谷沢 豊／大宅幸夫／石井安男、背景 ムクゴロー／マスコット 仕上 藤本芳弘／前田剛弘／坂野園江 高橋啓子、撮影 佐藤隆郎、編集 井関保雄／タバック、製作進行 岸本松司／黒石陽子、美術 浦田又治、作画監督 上村栄司、脚本：辻 真先、演出：茂野一清

【#15 怒りの涙でふり返れ】
〈CAST〉 スネーク・パンサー：中西妙子／水島鉄夫／津田延代／つかせのりこ／岡本敏明／青二プロ
〈STAFF〉 作画 菊地城二／品川丈夫／伸 宏治／可村信道、背景：マスコット／アトリエローク、仕上：藤本芳弘／佐藤章二／富永 勤／植木知子、撮影 相磯嘉雄、編集：井関保雄／タバック、製作進行 高木昭雄／黒石陽子、美術 伊藤英治、作画監督：菊井城一、脚本：高久 進、演出 葛西 治

【#16 カジノより愛をこめて】
〈CAST〉 スピン・クロー：北浜晴子／はせさん治／峰 恵研／渡辺典子／山田俊司／青二プロ
〈STAFF〉 作画：神宮さとし／八武崎好朗／鴨田 悟／土屋幹夫／一色早苗 鈴木紀子、背景 マスコット サンアートスタジオ、仕上 藤本芳弘／高橋達雄／村松錦三郎／入江三帆子、撮影 佐藤隆郎、編集 井関保雄／タバック、製作進行 宮崎静夫 黒石陽子、美術 浦田又治、作画監督 神宮さとし、脚本 藤川桂介、演出 森下孝三

【#17 北の果てに嵐は消えて】
〈CAST〉 オーロラ・パンサー：沢田敏子／津田延代／渡辺典子／山田俊司 岡本敏明／青二プロ
〈STAFF〉 作画 青鉢芳信／石山卓也／新田寛人／石井邦幸／高橋さとみ、背景 アトリエ69／高野正道、仕上 藤本芳弘 佐藤章二／坂野園江／戸塚友子、撮影 佐藤隆郎、編集 井関保雄／タバック、製作進行 西村哲一／黒石陽子、美術 伊藤岩光、作画監督：落合正宗、脚本：藤川桂介、演出：小湊洋市

【#18 燃え上がる熱い血潮】
〈CAST〉 コーラル・クロー：彌永和子／津田延代／渡辺典子／山田俊司／岡本敏明／青二プロ
〈STAFF〉 作画 小松原一男／丹内 司／大島聡明／梅地千賀子／小倉 登、背景 マスコット／ムツゴロー、仕上 藤本芳弘／前田剛弘／林 昭夫／谷口恭子、撮影 寺尾三千代、編集 千蔵 豊／タバック、製作進行 松浦鋭平／黒石陽子、美術 伊藤英治、作画監督：小松原一男、脚本：藤川桂介、演出：勝間田具治

【#19 かなる荒野に咲く花】
〈CAST〉 ヒューマン・クロー：沢田敏子 渡辺典子／田中亮一／山田俊司／岡本敏明／青二プロ
〈STAFF〉 作画：上村栄司／谷沢 豊 大宅幸男／石井康雄 岸田きくみ、背景 マスコット 牧野光成、仕上 藤本芳弘／佐藤章二／谷口恭子／林 昭夫、撮影：菅谷英夫、編集：千蔵 豊 タバック、製作進行 宮崎静夫／黒石陽子、美術 伊藤英治、作画監督：上村栄司、脚本：辻 真先、演出：大貫信夫

【#20 失われた伝説の都】
〈CAST〉 クロコダイル・クロー 彌永和子 津田延代／渡辺典子 山田俊司／岡本敏明／青二プロ
〈STAFF〉 作画：小松原一男／野田卓雄／丹内 司／小林和男／大島聡明／南波 一、背景：マスコット／ムツゴロー、仕上 藤本芳弘／高橋達雄／植木知子／戸塚知子、撮影：寺尾三千代、編集 千蔵 豊／タバック、製作進行 松浦鋭平／黒石陽子、美術：伊藤岩光、作画監督：小松原一男、脚本：高久 進、演出：設楽 博

【#21 緑の野に立つ黒い影】
〈CAST〉 ツイン・パンサー：千々松幸子／津田延代／山本圭子／渡辺典子／山田俊司／青二プロ
〈STAFF〉 作画 白土 武／友永秀和／林 和男 柳井 純／井口秀治、背景 サンアートスタジオ 杉本隆 仕上 奥西紀美代 山田純子／兵 桂太郎 加藤順子、撮影 菅谷英夫、編集 千蔵 豊／タバック、製作進行 井内秀治 黒石陽子、美術 伊藤岩光、作画監督 白土 武、脚本 藤川桂介、演出 小湊洋市

【#22 あこがれのパラダイス学園】
〈CAST〉 グレート・クロー：彌永和子／田の中勇／津田延代／はせさん治／渡辺典子／青二プロ
〈STAFF〉 作画 高橋信也／戸倉健一 大島城久／中島京子 吉川佳子、背景 マスコット ムツゴロー、仕上 植木知子／鈴木令子／新納三郎 兵 桂太郎、撮影 佐藤隆郎、編集 千蔵 豊 タバック、製作進行 伊藤治子／黒石陽子、美術 伊藤岩光、作画監督：高橋信也、脚本：辻 真先、演出：茂野一清

【#23 妖しきサソリ座の女】
〈CAST〉 スコーピオン・パンサー：沢田敏子／増岡 弘、田の中 勇／津田延代 山田俊司／青二プロ
〈STAFF〉 作画 石山卓也 青鉢芳信／石井邦幸 新田寛人／高橋さとみ／西村哲一、背景 スタジオコスモス／サンアートスタジオ 仕上 黒沢和子／阿部豊子／森田 博／佐藤章二、撮影：寺尾三千代、編集 千蔵 豊／タバック 製作進行 西村哲一／黒石陽子、美術 伊藤英治、作画監督 落合正宗、脚本：藤川桂介、演出：落合正宗

【#24 誇り高き挑戦者の詩】
〈CAST〉 ドリル・クロー 彌永和子／増岡 弘／渡辺典子／山田俊司／岡本敏明 青二プロ
〈STAFF〉 作画 土屋幹夫／八武崎好朗／鴨田 悟 一色早苗／高橋由美子 平松由紀子、背景 杉本隆 アトベア、仕上 入江三帆子／吉村和子／新納三郎 佐藤章二、撮影 菅谷英夫、編集 千蔵 豊 タバック、製作進行 宮崎静夫／黒石陽子、美術：伊藤岩光、作画監督：神宮さとし、脚本：辻 真先、演出：森下孝三

【#25 地獄に散った毒の花】
〈CAST〉 イーグル・パンサー 中西妙子／津田延代 増岡 弘／山本圭子／渡辺典子／青二プロ
〈STAFF〉 作画 土屋幹夫／八武崎好朗／鴨田 悟／金田伊功／一色早苗／福地信之、背景：マスコット／ムツゴロー、仕上 坂野園江／藤沢邦子／森田 博／兵 桂太郎、撮影 佐藤隆、編集 井関保雄／タバック／製作進行 宮崎静夫／黒石陽子、美術 浦田又治／作画監督：神宮さとし／脚本：辻 真先／演出：葛西 治

『新キューティーハニー』データ一覧

〈メインスタッフ〉
製作 東映ビデオ
企画 永井 隆（ダイナミック企画）
　　小出政雄（ダイナミック企画）／高橋尚子
原作 キャラクター原案：永井 豪
プロデューサー 栗山富郎／坂本雅寿
音楽 外山和彦
音楽プロデューサー 細井虎雄(OFFICE NEWMAN)
音響監督 三間雅文（マジックカプセル）
監督 長岡康史
主題歌 【オープニング】
　　「キューティーハニー」
　　作詩／クロード・Q 作曲／渡辺岳夫
　　編曲・歌／les5-4-3-2-1
(TRIAD／COLUMBIA RECORDS)
【エンディング①】「サークル・ゲーム」
作詩／井出千晶 作曲／サリー久保田
編曲・歌／les5-4-3-2-1
(TRIAD／COLUMBIA RECORDS)
【エンディング②】「宇宙でランデヴー」
作詩／サエキけんぞう 作曲／サリー久保田
編曲／細海 魚 歌／les5-4-3-2-1
(TRIAD／COLUMBIA RECORDS)
【挿入歌】「BURNING UP！」
作詩／帆刈伸子 作／編曲：外山和彦 歌／高乃 麗
【オープニング②】
「キューティーハニー」（英語バージョン）
作詩 クロード・Q 訳詩 高尾直樹

作曲／渡辺岳夫　編曲／小西貴雄
歌／[illegible]
【エンディング③】「さよならの伝説」
作詞／只野菜摘　作曲／中村雅人　編曲／小西貴雄
歌／平松まゆき（日本コロムビア）

（メインキャスト）
●[illegible]
●甲見直慶：松本梨香
●早見赤カブ：高木 渉
●[illegible]

（各話キャスト＆スタッフ）
【#1 [illegible]】
[illegible]川紗己子／アドニス：石川秀郎／カエサル：長嶋高士／その他：[illegible]
[illegible] メカデザイン：岸本誠司、美術監督：坂本信人、[illegible]之／古賀 勝／初見浩一／佐々木正勝／石原 [illegible]

【#2 [illegible]】
[illegible] 松本保典／少女1：佐久間純子／少女2：手塚ちはる
[illegible] クターデザイン：堀内 修、メカデザイン：岸本誠司、[illegible]

【#3 唄声は悪魔の誘い】
<CAST> セイレーン：高[illegible]
<STAFF> 脚本：鈴谷伊佐[illegible]
[illegible]崎 稔、制作担当：山本俊一／小林 毅、[illegible]
[illegible]ムラ、現像：東映化工、音響製作：ビデオ[illegible]

【#4 ハニー死す!? 摩天楼の聖戦】
<CAST> ピーピングスパイダー：掛[illegible]
[illegible]
サー・岡崎 稔、制作担当：山本俊一、制作進行：山[illegible]／大谷由紀子、[illegible]
ラ、現像：東映化工、音響製作：ビデオ アート、録音スタ[illegible]、制作協力：スタジオジュニオ

【#5 [illegible]】
[illegible]邦雄
[illegible] クデザイン：阿部邦博、オープニング原画：石原 満／
[illegible]督：加藤 浩、撮影監督：渡辺英俊、絵コンテ・演出：[illegible]
[illegible] ネカ編集：麻生芳弘、効果：神保大介、録[illegible]
[illegible] 山本俊一、制作担当：山崎訓寛、宣伝担当：[illegible]
[illegible]、録音スタジオ：タバック、制作協力：スタジ[illegible]

【#6 [illegible]】
[illegible]：麻生智久／近藤勇：石井康嗣／その他：遠近孝一、永田一朗、清田和彦、豊島真千子、
[illegible]
[illegible]悠介／井芹達朗／佐藤 勝／岡部[illegible]
[illegible]／星 雅子／土屋 清／三島健[illegible]
[illegible]：麻生芳弘、効果：神保大介、録[illegible]信明、録音助手：小林 剛、音響演出助手：[illegible]
[illegible] 制作担当：内藤信子、宣伝担当[illegible]
[illegible]：タバック、制作協力：スタジ[illegible]

【#7 闇の軍団編 監獄は邪悪の虜】
〈CAST〉 スコーピオン：安達 忍／明：江川央生／カン子：山口由里子／スーパーZ：幣村 蘭／キャラー：坂口賢一／モンスター：安井邦彦／隊長：長嶋高士／ハンター：坪井智浩／看守長：増谷康浩／兵A：石川英郎／兵B：麻生智久
〈STAFF〉 脚本：青木 東、キャラクターデザイン：堀内 修、メカニックデザイン：阿部邦博、オープニング原画：石原 満／吉田 徹／磯部圭祐／吉松孝博、エンディング原画：佐々木正勝、美術監督：太田 大、撮影監督：渡辺英俊、絵コンテ：吉田 徹、演出：嵯峨 敏、演出補佐：渕上 真、作画監督：堀和 等、キャラクター監修：堀内 修、原画：宇佐美俊和／村上元一／佐々木勇哉／大塚八愛／飯田宏義／尾形浩／青木哲郎／青木勇幸／相馬 哲／長崎重信／太田和男／早越賢二／橋本浩一／向後知一／鈴木美千代、動画チェック：渡辺兼佐、動画：山内直樹／長岡千尋／栗尻 台／遠東動画製作有限公司、色指定：梅田祐樹、色指定・検査：児玉尚子、仕上：秋元ひろ子／池田朱里／遠東動画製作有限公司、美術：TEARM'S ART、特殊効果：榊原豊彦、撮影：トランス・アーツ／鳥越 忠／金沢竜男／遠藤泰久／梅原敬司／木部さおり／南口太助／桜井千里、タイトル：スタジオ・マキ・プロ、編集：福光伸一、ネガ編集：麻生芳弘、効果：神保大介、録音：也上信昭、録音助手：林 剛、音響演出助手：高寺 雄、制作プロデューサー：山本俊一、制作担当：当摩哲也、制作進行：武司、野田泰生、宣伝担当：藤原正博／伊藤夏子／大谷由紀子、現像：東映化工、音響製作：ビデオ・アート、録音スタジオ：タバック、制作協力：スタジオ・ユーフォ／トランス・アーツ

【#8 闇の軍団編 誘惑は黄金の輝き】
〈CAST〉 兜博士：青野 武／コルトティナー：天野由梨／ヒピングスパイク：梅 裕彦／トノーチ：麻生智久／アルフォ：ヌ くじら／ザチ：赤國林／警官A：遠近孝一／警官B：長嶋高士
〈STAFF〉 脚本：植村 東、キャラクターデザイン：堀内 修、メカニックデザイン：阿部邦博、オープニング絵コンテ：長岡康史、オープニング演出：元永慶太郎、オープニング原画：石原 満／磯部圭祐／吉松孝博／吉田 徹、エンディング絵コンテ：長岡康史、エンディング原画：佐々木正勝、美術監督：木村 明、撮影監督：渡辺英俊、絵コンテ：長岡康史、演出：大倉雅彦、演出補佐：渕上 真、作画監督：堀内 修、原画：佐々木正勝／福田道生／渡辺浩二／石原恵治／吉田 徹／谷口守泰／木村哲宏／岡田正和／小丸敬之／池見吉一／永井達郎／数下昌一／阿部邦博／野口雅信／久保まさひこ／平田雄三／阿部夏子／阿部美佐緒／平山 円／名和宗則／堀井久美／西岡 忍／田辺修／滝口みかて／古賀 誠、動画チェック：永井達郎、動画：栗原代恵／鈴木香理／塚本知子／中野美緒／今 啓一郎／小峰泉美／秋田博紀／山本広恵／加藤恵子／斉藤百合子／山口昌代／スタジオ・ロード／FE PRO／スタジオヤマト／トップコンプロダクション、色彩設計：谷本千絵、仕上：LEE PRO、仕上検査：CCR／小作由美子／国分優美子／藤津香里／加藤良恵、美術：スタジオ・ユニ／栄山由理子／天水 勝／明石聖子／荒井和浩／宮前光春／合 隆之／宮本みゆ／佐藤賢治／加藤恵世、特殊効果：塩田貴博／南雲ひとみ、撮影：ティ・ニムラ／久保村正樹／世良隆光／菊地 淳、タイトル：スタジオ・マキ・プロ、編集：吉川泰弘、ネガ編集：尹留美子、効果：神保大介、録音：也上信昭、録音助手：林 剛、音響演出助手：高寺 雄、制作プロデューサー：山本俊一、制作進行：内藤信介、宣伝担当：藤原正博／伊藤夏子／大谷由紀子、音響製作：ビデオ・アート、録音スタジオ：タバック、制作協力：スタジオ・ユーフォ

『キューティーハニーF』データ一覧

放送：平成9年2月15日～平成10年1月31日 毎週土曜日 午後7時00分～7時30分 テレビ朝日系

〈メインスタッフ〉
プロデューサー：太田賢司（テレビ朝日）、上田めぐみ（テレビ朝日）、深田晃司（東映エージェンシー）、東 伊里弥
原作：永井 豪（ダイナミック企画）
作・画：飯坂友佳子（小学館「ちゃお」連載）
各誌掲載：ちゃお、小学一年生、小学二年生、小学三年生、小学四年生、めばえ、幼稚園、学習幼稚園、別冊コロコロコミック（小学館）
製作担当：松坂一光、目黒 宏（東映）
音楽：佐橋俊彦
主題歌：【オープニング】
「キューティーハニー」
作詞／クロード・Q 作曲／渡辺岳夫
編曲／亀山耕一郎 歌／SALIA（コロムビアレコード／CODC-1165）
【エンディング】
「泣けちゃうほどせつないけど」
作詞／岡本真夜 作曲／岡本真夜 編曲／十川知司
歌／岡本真夜（徳間ジャパン）
キャラクターデザイン：下笠美穂
美術設定デザイン：鹿野良行
シリーズ構成：山口亮太
シリーズディレクター：佐々木憲世

制作：テレビ朝日・東映エージェンシー・東映
現像：東映化学
編集：吉川泰弘
録音：[illegible]
音響効果：今野康之
選曲：水野さやか
録音スタジオ：タバック
美術進行：[illegible] 博
仕上進行：青木 [illegible]
記録：[illegible]みのり
広報：鈴木かおり（テレビ朝日 [illegible]）
　　　[illegible]（テレビ朝日 [illegible]）

〈メインキャスト〉

●如月ハニー	永野 愛	●早見青児	千葉 繁
●秋 夏子	大本眞基子	●早見団兵衛	[illegible]
●[illegible]先生	[illegible]	●如月 猛	神谷 明
●東日聖羅	平松晶子	●薔薇のマスク	速水 奨
●シスタージル	大 [illegible]	●ナレーション	[illegible]
●[illegible]	[illegible]	●パンサー	浜部るみ
●アレンオ[illegible]	[illegible]	●[illegible]	[illegible]
●みゆき	久保田[illegible]	●あゆみ	[illegible]
●[illegible]	赤井田良彦	●コウタ	[illegible]
●[illegible]ロウ	西松和彦		

〈各話キャスト&スタッフ〉
【#1 愛のために！ 乙女は変わる】
〈CAST〉 謎の男：速水 奨／シザース・パンサー：みうらうらら／パンサー手下：赤井田良彦
〈STAFF〉 演出：佐々木憲世、脚本：山口亮太、作画監督：伊東美奈子／下笠美穂、美術：鹿野良行、演出助手：石[illegible]、製作進行：馬場賢成、原画：冨田与四一／梨沢孝司／三島利佳／原田節子／菅野由美子／松本 剛／吉田夫美子／[illegible]／石井[illegible]

【#2 乙女の決意！ たそがれに一輪の花】
〈CAST〉 シザース・パンサー：みうらうらら／タランチュラ・パンサー：宇和 恵美／パンサー手下：土門 仁
〈STAFF〉 演出：角銅博之、脚本：山口亮太、作画監督：青山充宗、美術：[illegible]、演出助手：西村智宏、製作進行：椎葉一夫、原画：内藤真由美／刈村正弘／斉藤雅和／村上直紀／山口泰弘／木村光雄／小森 良／青山充宗

【#3 乙女の夢！ 花嫁衣装は誰のため？】
〈CAST〉 ゆりえ：富田恭子／ヒロシ：有馬克明／レポーター：土門 仁／神父：赤井田良彦／ホワイト・パンサー：甲斐田ゆき
〈STAFF〉 演出：[illegible]、脚本：吉田玲子、作画監督：[illegible]、美術：[illegible]、演出助手：[illegible]、製作進行：馬場賢成、原画：遠藤靖裕／野口木ノ実／オクノメグミ／木村正人／宍倉 敏／中島豊秋／竹島照子／堀井洋子

【#4 人魚姫の涙！ 父と娘のきずな】
〈CAST〉 アリナ：麻生かほ里／アリナの父：真夏 竜／マネージャー：土門 仁／パンサー手下：赤井田良彦／アナウンサー：宇和恵美／バブル・クロー：大塚智子
〈STAFF〉 演出：細田雅弘、脚本：隅沢克之、作画監督：[illegible]、美術：田尻健一、演出助手：笠井賢一、製作進行：菅野和人、原画：[illegible]／[illegible]／[illegible]／真[illegible]／はまのゆうこ／[illegible]さむらとも

【#5 運命をこえて！ 七色の虹の乙女】
〈CAST〉 マザー・フォーチューン：青山佳代／パンサー手下：赤井田良彦、土門 仁／マジックアイス・クロー：[illegible]
〈STAFF〉 演出：遠藤勇二、脚本：吉田玲子、作画監督：北野ヨシヒロ、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお、製作進行：馬場賢成、原画：[illegible]／[illegible]／[illegible]／片岡英之／入江[illegible]／石井久志／原田節子／森 知範／中山久司／北野ヨシヒロ

【#6 変身不能、閉じこめられたハニー】
<CAST> ボンバー・クロー：冨永みーな／男子生徒 赤井田良彦、パンサー手下 土門 仁
<STAFF> 演出：芝田浩樹、脚本：隅澤克之、作画監督：細山正樹、美術：鹿野良行、演出助手：石川敏浩、製作進行：椎葉一夫、原画 星川信芳／梨沢孝司／松本 育 石井久志 小森 良 片岡英之／細山正樹

【#7 悲しみの海！ 青児、父への追憶】
<CAST> ゴールドマダム 尾小平き津香 少年青児 くまいもと 早見勇人 梁田清之 船のオーナー 西松和彦 船の女性客：宇和川恵美／パンサー手下 宮田始典、赤井田良彦、他
<STAFF> 演出 五十嵐卓哉、脚本 山口亮太 作画監督 爲我井克美 美術 鹿野良行 演出助手 石川敏浩 製作進行 馬場厚成 原画 岡村正弘 二島利佳／伊東美奈子 斉藤雅和 村上直紀 吉田政保 菅野由美子 安藤義信 爲我井克美

【#8 甘く危険な香り！ 守れ乙女の純情】
<CAST> 林原 薫：堀本 等／パンサー手下 土門 仁／ローズ・クロー まるたまり
<STAFF> 演出 角銅博之 脚本 吉田玲子 作画監督 小山知洋 美術 田尻健一 演出助手 まつもとたかお、製作進行 椎葉一夫、原画 大熊謙義／浅野ヒロ 小山知洋 アートオフィス写楽

【#9 プリンスの危機!? ライバル登場!!】
<CAST> 芳村エリカ：鈴木真仁／レディブル 上村典子 セイラ・クロー みうらうらら パンサー手下 赤井田良彦
<STAFF> 演出：氷室文月、絵コンテ：佐々木憲世、脚本 山口亮太 作画監督 杉本道明 美術 鹿野良行 演出助手 糸賀慎太郎、製作進行：駒井俊治、原画 杉本道明／藤谷栄之 いそむらとも 石井和彦 木村允雅 森中正春 祝 浩司 筒井青年／津幡佳明、他

【#10 必殺技敗れる!? ハニー決死の激闘】
<CAST> ファンタスティックバタフライ：富沢美智恵 医師 西松和彦 パンサー手下 張本龍男 中島佳隆 赤井田良彦
<STAFF> 演出：小坂春女、脚本：隅澤克之 作画監督 青山浩崇、美術：鹿野良行、演出助手：石川敏浩、製作進行：馬場厚成、原画：内藤真由美／山口泰弘 原田節子／佐藤孝宏 冨田与四 青山浩崇

【#11 忍び寄る恐怖!! 狙われたハニー】
<CAST> くの一カメレオン：ならはしみき パーティの司会 赤井田良彦 パンサー手下 宮田始典
<STAFF> 演出 遠藤勇二、脚本 山口亮太、作画監督 下笠美穂、美術 田尻健一 演出助手 まつもとたかお 製作進行 椎葉一夫 原画 岡村正弘 石井久志／片岡英之 吉田政保 菅野由美子／吉田久美子 竜 和男 山下明彦 下笠美穂

【#12 ハニー絶体絶命！ ジル電撃の嵐】
<CAST> パンサー手下：赤井田良彦／宮田始典
<STAFF> 演出：芝田浩樹、脚本：隅澤克之 作画監督 北野ヨシヒロ 美術 鹿野良行 演出助手 石川敏浩、製作進行 馬場厚成、原画 駒井一也 二島利佳 瀬川みずほ 伊東美奈子 梨沢孝司／冨田与四 北野ヨシヒロ

【#13 愛の力で戦え！ ジルとの最終決戦】
<CAST> パンサー手下：赤井田良彦／宮田始典
<STAFF> 演出 角銅博之、脚本 吉田玲子、作画監督 細山正樹 美術 中西英和、演出助手 まつもとたかお 製作進行 椎葉一夫 原画 星 信芳／原田節子 小森 良 オクノメグ 松本 育 細山正樹

【#14 謎の戦士登場!! 新たなる運命の序曲】
<CAST> ヘヴンズベア：松本さち／パンサー手下 赤井田良彦、宮田始典
<STAFF> 演出 遠藤勇二、絵コンテ 佐々木憲世、脚本 山口亮太、作画監督 爲我井克美 美術 田尻健一 演出助手 石川敏浩 製作進行 馬場厚成、原画 飯島秀一 遠藤靖裕／佐藤陽子 村上直紀 斉藤雅和 安藤義信 入江健司

【#15 開幕のベル！ 二人のハニー超戦闘】
<CAST> ペガサス・パンサー 赤乃宮風子 弁士 高戸靖広／部長 宇和川恵美 みゆき 久保田真紀
<STAFF> 演出 細田雅弘、脚本 吉田玲子、作画監督 杉本道明 美術 鹿野良行 演出助手 糸賀慎太郎、製作進行 菅野和人、原画 杉本道明 藤谷栄之 いそむらとも 関口可奈味、斐谷美保

【#16 からみ合う愛憎！ 姉妹テニス対決】
<CAST> アント・クロー：西 宏子／数学教師 みうらうらら
<STAFF> 演出 小坂春女、脚本 隅澤克之 作画監督 小山知洋、美術 中西英和 演出助手 まつもとたかお、製作進行：椎葉一夫 原画 大熊謙義／浅野ヒロ／小山知洋 アートオフィス写楽

【#17 衝撃事実！ 父が語るハニーの秘密】
<CAST> タイガーヘッド・クロー 宇和川恵美／父親 赤井田良彦 母親 加藤良子 子供 久保田真紀、宮田始典
<STAFF> 演出 遠藤勇二、脚本 吉田玲子、作画監督 青山浩崇、美術 田尻健一 演出助手：石井敏浩、製作進行：馬場厚成、原画 内藤真由美 松山光治 岩男潤子 小森 良、菅野由美子 石井久志／山口泰弘／青山浩崇

【#18 燃える炎の記憶！ 聖羅の過去】
<CAST> サンセット・クロー 堀越真己／パンサー手下 赤井田良彦 宮田始典
<STAFF> 演出 五十嵐卓哉 脚本 十川誠志、作画監督 下笠美穂、美術 鹿野良行、演出助手 まつもとたかお 製作進行 椎葉一夫、原画 二島利佳／片岡英之／飯島秀一 瀬川みずほ 金山明博／吉田政保 オクノメグ、駒井一也 山下明彦 下笠美穂

【#19 水着で勝負！ 幽霊船のガイ骨退治】
<CAST> スカル・クロー：折笠 愛
<STAFF> 演出 角銅博之 脚本 隅澤克之 作画監督 北野ヨシヒロ 美術 中西英和、演出助手 石川敏浩 製作進行 馬場厚成、原画 岡村正弘／遠藤靖裕 村上直紀 斉藤雅和、松本 育 黒柳賢治 二島利佳 北野ヨシヒロ

【#20 パンサーの刻印！ 聖羅の胸の秘密】
<CAST> ブリザード・クロー：横尾まり／生徒 木村歌音、加藤良子／手紙の声 赤井田良彦
<STAFF> 演出 氷室文月、脚本 山口亮太、作画監督 杉本道明、美術 田尻健一、演出助手 糸賀慎太郎 製作進行 菅野和人、原画 杉村道明／いそむらとも 関口可奈味、斐谷美保 高橋義尹 服部益美 都竹隆治／樋口靖子 丹呉亜希 鈴木彩子／後藤真啓、他

【#21 愛ゆえに！ Wハニー最後の戦い】
<CAST> ゲストキャラなし
<STAFF> 演出：小坂春女、脚本：吉田玲子、作画監督 細山正樹 美術 鹿野良行、演出助手 まつもとたかお 製作進行 椎葉一夫、原画 石井久志／遠藤靖裕／小森 良 原田節子 菅野由美子 上野ケン 駒井一也

【#22 炎の中に聖羅死す！ 父の愛を胸に】
<CAST> ダーク・パンサー：横尾まり／パンサー手下 赤井田良彦 宮田始典
<STAFF> 演出 芝田浩樹、脚本 山口亮太 作画監督 爲我井克美、美術 鹿野良行、演出助手 石川敏浩 製作進行 馬場厚成、原画 飯島秀一／片岡英之／伊藤秀一／芹田明雄 二島利佳 瀬川みずほ 伊東美奈子 加々美高浩 爲我井克美

【#23 愛の結末！ 運命に勝つハニーの光】
<CAST> ゲストキャラなし
<STAFF> 演出：遠藤勇二、脚本 山口亮太、作画監督 青山浩崇、美術 中西英和 演出助手 まつもとたかお 馬場厚成、製作進行 椎葉一夫、原画 内藤真由美 松下純子 梨沢孝司／松本 育 森 知鶴 中山久司 岡村正弘 青山浩崇

【#24　学園崩壊!?　新パンサー軍団の脅威】
〈CAST〉　ゴーゴン・クロー：堀越真己／スカッド・パンサー：百々麻子／フレディ・クロー：潘　恵子
〈STAFF〉　演出：五十嵐卓哉、脚本：山口亮太、作画監督：上野ケン、美術：鹿野良行、演出助手：織本まき子、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：伊藤修一／村上直紀／石井久志／斉藤雅和／オクノメグミ／黒柳賢治／吉田夫美子／吉田政保／上野ケン

【#25　ハニーの子育て!?　狙われたベイビー】
〈CAST〉　サターンベイビー・クロー：松井菜桜子／ゴーゴン・クロー：堀越真己／スカッド・パンサー：百々麻子／フレディ・クロー：潘　恵子
〈STAFF〉　演出：角銅博之、脚本：吉田玲子、作画監督：加々美高浩、美術：田尻健一、演出助手：まつもとただお、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：小森　良／原田節子／菅野由美子／安藤義信／池田裕治／松下純子／井上栄作／加々美高浩

【#26　アイドルなパンサー？　熱唱歌合戦】
〈CAST〉　スカッド・パンサー：百々麻子／フレディ・クロー：潘　恵子／エレクトリック・パンサー：堀江美都子／ポチ：宇和川恵美／ガードマン：赤井田良彦、宮田始典
〈STAFF〉　演出：芝田浩樹、脚本：隅沢克之、作画監督：伊東美奈子／二島利佳、美術：中西英和、演出助手：溝渕康人、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：三島利佳／瀬川みずほ／遠藤靖裕／松本　清／岩男貴志／石井久志／小森　良／伊藤修一／伊東美奈子

【#27　サーキットの女王！　超高速の激闘】
〈CAST〉　サスペンション・クロー姉：高田由美／サスペンション・クロー妹：くまいもとこ／ゴーゴン・クロー：堀越真己／スカッド・パンサー：百々麻子／フレディ・クロー：潘　恵子／他
〈STAFF〉　演出：佐々木憲世、脚本：大橋志吉、作画監督：上野ケン、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：岡村正弘／石井久志／芹田明雄／吉田政保／牧瀬良裕／上野ケン

【#28　その名は悪魔！　パンサー戦士の涙】
〈CAST〉　スカッド・パンサー：百々麻子／フレディ・クロー：潘　恵子／将軍：松尾銀三
〈STAFF〉　演出：小坂春女、脚本：山口亮太、作画監督：下笠美穂、美術：鹿野良行、演出助手：溝渕康人、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：山下明彦／冨田与四一
／飯島秀一／安藤義信／黒柳賢治／石井久志／下笠美穂

【#29　無人島大冒険！　お宝探しで大騒ぎ】
〈CAST〉　ジャングル・クロー：竹田愛里／アマゾン・パンサー：西原久美子
〈STAFF〉　演出：遠藤勇二、脚本：隅沢克之、作画監督：清山滋崇、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：内藤真由美／梨沢孝司／松本　清／原田節子／清山滋崇

【#30　脱出不可能!?　地獄行きの暴走列車】
〈CAST〉　カッター・クロー：高乃　麗／ゴーゴン・クロー：堀越真己／フレディ・クロー：潘　恵子
〈STAFF〉　演出：五十嵐卓哉、脚本：大橋志吉、作画監督：鶯我井克美、美術：鹿野良行、演出助手：溝渕康人、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：駒井一也／片岡英之／村上直紀／菅野由美子／入江健司／遠藤靖裕／オクノメグミ／鶯我井克美

【#31　情熱と愛は消えず！　父と青春の日々】
〈CAST〉　ゴーゴン・クロー：堀越真己／フレディ・クロー：潘　恵子／神崎美津子：増山江威子／科学者：赤井田良彦、宮田始典
〈STAFF〉　演出：角銅博之、脚本：吉田玲子、作画監督：上野ケン、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：伊藤修一／小森　良／増田信博／松下純子／石田啓一／牧瀬良裕／番　由紀子／西尾公伯／村上直紀／上野ケン

【#32　腹ペコ探偵早見青児！　最悪の一日】
〈CAST〉　キューピッド・クロー：西村ちなみ／将軍：松尾銀三
〈STAFF〉　演出：芝田浩樹、脚本：隅沢克之、作画監督：須田正己、美術：鹿野良行、演出助手：溝渕康人、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：梨沢孝司／吉田政保／芹田明雄／瀬川みずほ／菅野由美子／森田奈苗／加々美高浩

【#33　大宇宙のワナ！　ハニー最大の危機】
〈CAST〉　フレディ・クロー：潘　恵子／アナウンサー：西松和彦／パンサー手下：赤井田良彦、宮田始典
〈STAFF〉　演出：小坂春女、脚本：大橋志吉、総作画監督：下笠美穂、作画監督：岡村正弘、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：石井久志／飯島秀一／吉田夫美子／久保まさひこ／柿田英樹／山内吉敦／菅野由美子／岡村正弘

【#34　ハニー愛の選択！　青児VSプリンス】
〈CAST〉　フレディ・クロー：潘　恵子／リポーター：西松和彦
〈STAFF〉　演出：遠藤勇二、脚本：山口亮太、作画監督：清山滋崇、美術：鹿野良行、演出助手：溝渕康人、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：内藤真由美／原田節子／松本　清／西尾公伯／冨田与四一／菅野由美子／石井久志／大山康彦

【#35　私を信じて！　愛の光全パワー開放】
〈CAST〉　フレディ・クロー：潘　恵子
〈STAFF〉　演出：五十嵐卓哉、脚本：隅沢克之、作画監督：鶯我井克美、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：二島利佳／入江健司／村上直紀／オクノメグミ／黒柳賢治／安藤義信／片岡英之／細山正樹／駒井一也／鎌田　均、他

【#36　勇気の戦い！　電撃プロレスマッチ】
〈CAST〉　ゲストキャラなし
〈STAFF〉　演出：小坂春女、脚本：吉田玲子、作画監督：上野ケン、美術：鹿野良行、演出助手：溝渕康人、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：伊藤修一／小森　良／松下純子／大山康彦／堀井伸雄／上野ケン

【#37　最後の聖戦（前編）　運命に向かう愛】
〈CAST〉　ゲストキャラなし
〈STAFF〉　演出：まつもとただお、絵コンテ：佐々木憲世、脚本：山口亮太、作画監督：須田正己、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお、製作：馬場厚成／椎葉一夫、原画：石井久志／梨沢孝司／吉田政保／芹田明雄／鎌田　均／森田奈苗

【#38　最後の聖戦（後編）　夢見る力の勝利】
〈CAST〉　ゲストキャラなし
〈STAFF〉　演出：佐々木憲世、脚本：山口亮太、作画監督：下笠美穂、美術：鹿野良行、演出助手：溝渕康人、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：山下明彦／飯島秀一／入江健司／片岡英之／冨田与四一／吉田夫美子／山形厚史／細山正樹／牛来隆行／菅野由美子、他

【#39　花嫁ハニー！　愛の光は永遠に】
〈CAST〉　早見聖羅：平松晶子／婦人：渡部るみ
〈STAFF〉　演出：芝田浩樹、脚本：吉田玲子、総作画監督：下笠美穂、作画監督：清山滋崇、美術：鹿野良行、演出助手：まつもとただお、製作進行：馬場厚成／椎葉一夫、原画：内藤真由美／西尾公伯／二島利佳／伊東美奈子／瀬川みずほ／松本　清／黒柳賢治、他

CUTIE HONEY グッズカタログ PART 1

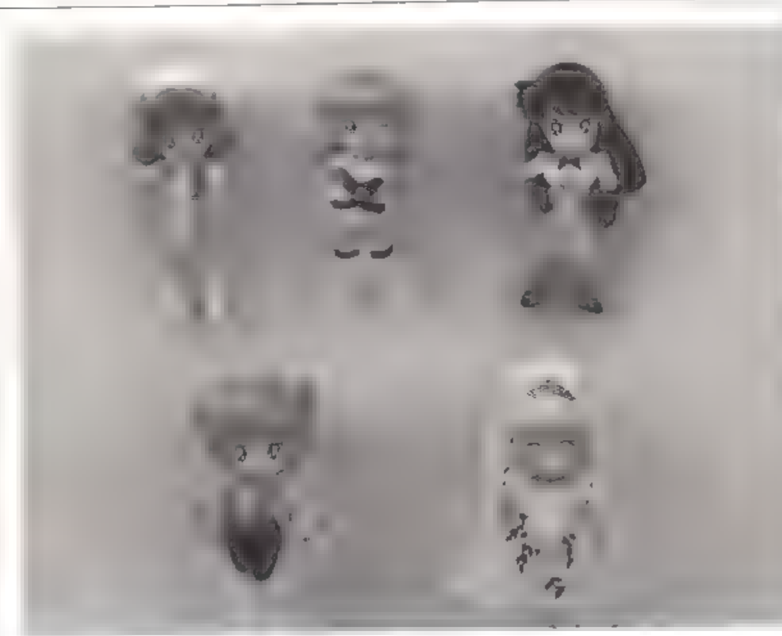
バンプレスト編 BANPRESTO

バンプレストの商品は基本的に非売品なので、ゲームセンターでゲットするしかない。故にレアなアイテムばかりだ!!



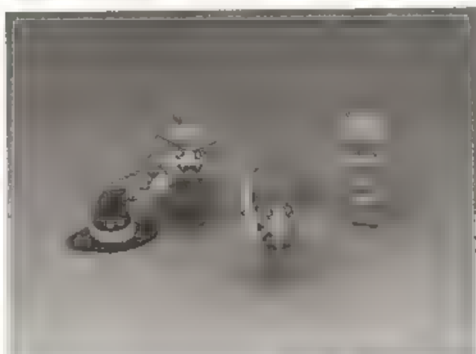
●キューティーハニー ぬいぐるみ

丸みを帯びてかわいらしくデフォルメされたぬいぐるみ。「キューティーハニーF」から5種類のバリエーションが登場。中でもナースハニーやフラッシュハニーは通好みのアイテムだ



●ガチャ王 CBキャラ永井豪ワールド

今やコレクター泣かせとなったガチャポングッズに、ガチャ王の商品で永井豪のCBキャラが登場。『F』のシリーズの中から厳選された5体をCB化。中でもウェディングドレスは珍しいアイテムだ



●ガチャE

キューティーハニーF

前ページで紹介したCBキャラに続き製作された別バージョン。「ドロロンえん魔くん」も同時に発売されたようだ



●新キューティーハニー

フィギュア

旧作よりアダルトにデフォルメされたOVA版の商品。SMの女王様やスクール水着の姿は、マニア感涙の逸品(!?)だ



●永井豪キャラクター

デスクトップアクセサリー

マジンガーZやデビルマンなど、人気キャラのパソコン用のアクセサリー。透明の人形とCDロムのセットだ



●新キューティーハニー

フィギュア2

前作の好評に応えて追加製作された第2弾。チャイナドレス、ナース、パンクロッカー姿のハニーが追加された！



●魔女っ子大作線

フィギュアキーホルダー

サリーちゃんやアッコちゃんと一緒に、ゲームの発売に応じて作られたキーホルダー。全部欲しい気がする



●キューティーハニーF

フィギュア

本作の放映時にアイテム化されたフィギュアコレクション。シルバーフルーレや診察表が気が利いた小道具となっている

CUTIE HONEY グッズカタログ PART2

バンダイ編 BANDAI

放送当時はかなりの商品数を誇ったハニー。ここではその中の一部を紹介しよう。ゲットするのはかなり難しいかも……。



●スタイリッシュポーズ

如月ハニー

巨大なサイズを誇る「F」の如月ハニー。この他にもバリエーションがいくつかある。完成度もかなり高いので、子供用だけではないような気も……



葉月聖羅ことミスティハニー。下のキューティーポーズのバリエーションのひとつだ



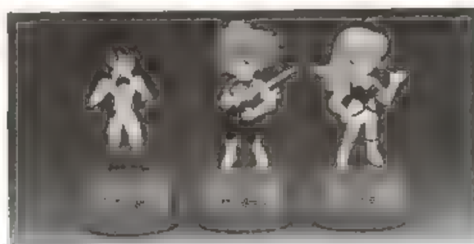
ハミングハニー

手を上げさせると決めゼリフを叫び、また、足に振動を与えるとハミングでメロディーを口ずさむ

キューティーポーズ



キューティーポーズとして発売された5種類のハニー。各関節が自由に可動するようになっている



シャベクリマスコット

3つのセリフをしゃべることができるハニーのキーチェーン

CUTIE HONEY グッズカタログ PART 3

日本コロムビア編 NIPPON COLUMBIA

ここではアルバムを中心に紹介。昔の商品がカバーできなかったのが残念。これらのCDは今現在でも入手可能だ！



● 新「ミュージックコレクションVOL・1」

ハニーの声優・根谷美智子をDJ役として構成した、オリジナルサウンドトラック盤



● 新「スペシャル・ヴォーカル・コレクション」

オープニング主題歌と4曲のヴォーカル曲、併せてそのカラオケを収録したサービス盤



●(旧)BGM COLLECTION

1990年にLPで発売された劇中の音楽集を、同一の内容でCD化して再発売した商品



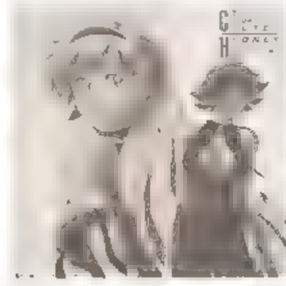
● F ソングコレクション

同作のオープニング＆エンディング主題歌の他、挿入歌を集大成したお得なヴォーカル盤



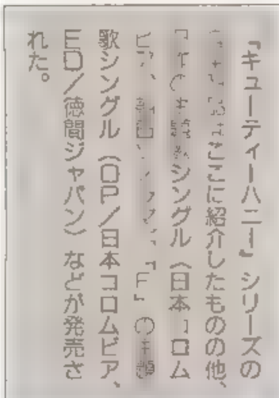
● 新「ミュージックコレクションVOL・3」

ハニーや直慶、団兵衛らによるハニーの部屋や、中休みコーナーが楽しい音楽集の第三弾

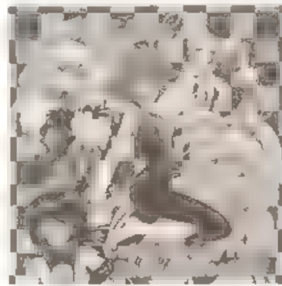


●(新)「ミュージックコレクションVOL・2」

新ハニーの音楽集・第二弾。根谷美智子の歌う主題歌や、セイレーンのテーマも特別収録



「キューティーハニー」シリーズの[illegible]ここに紹介したものの他、[illegible]シングル（日本コロムビア、[illegible]「F」の主題歌シングル（OP／日本コロムビア、ED／徳間ジャパン）などが発売された。



● F ミュージックコレクション

ミュージックコレクションに未集録のTV版BGMと劇場版のBGMを加えた豪華盤



● F ミュージックコレクション

佐橋俊彦作曲の劇中BGMを満載した音楽集。TVサイズのOP主題歌も併せて収録

CUTIE HONEY グッズカタログ PART 4

ボークス編 VOLKS

ガレージキットメーカーのボークスからは、各種のハニーフィギュアが発売されている。究極の造型技術は、ため息が出るほどのもの。



1/4 キューティーハニー

¥18800(税抜)

「SPA!」版の表紙を飾った空山版ハニーの造形化。絵の持つなまめかしさがいい具合で表現されている秀逸なフィギュアだ



1/8 キューティーハニー

¥19800(税抜)

同じく「SPA!」版の2巻目の表紙を飾ったシスタージルの造形化。特に髪が、信じられな、くらいよくできており



1/8 キューティーハニー

¥6800(税抜)

1/8版と同じポーズだが、全高が20センチ値段も手ごろなので、ファンならこれくらいはゲットしておきたいところ



キューティーハニー(クリア)

¥28000(税抜)

ハニーのピュアさをそのまま再現したようなクリアバージョン。値段も高めだが、高級感も格別のものがあってナイス



1/4 原作版キューティーハニー

¥16800(税抜)

旧作のコミック版のハニー。スタイルもよく顔の造形も◎。ポーズもかなりセクシーなので、ファンなら是非手に入れたいアイテムだ



1/6 シスタージルTYPE1

¥6800(税抜)

原作の持つ雰囲気を十分に出しながら、しかもスタイルは抜群。これは思わず手が出てしまうアイテムといえるだろう



1/6 シスタージルTYPE2

¥6800(税抜)

同じくシスター・ジルの別バージョン。ゾラの持つ妖しい艶やかさが、肢体にあふれ出ている。立ちポーズならではの魅力!?



1/6 キューティーハニー

¥6800(税抜)

造形的には原作にかなり近い雰囲気を持つ。ハニーのチャメっ気が見てとれる、とてもかわいいフィギュアだ



1/8 OVA版新如月ハニー

¥6800(税抜)

アダルトな雰囲気を持つOVA版のフィギュア。躍動感あふれるポーズが、他にはないハニーの魅力を映し出している



1/8 OVA版新キューティーハニー

¥6800(税抜)

同じくOVA版のキューティーハニー。躍動感とともにセクシーな魅力も再現されているので、ファンも納得の一品だ

読者プレゼントのお知らせ

増山江威子さん サイン入り絵はがき





抽選で❸名様にプレゼント

永野 愛さん サイン入り線画イラスト

抽選で❺名様にプレゼント





応募方法

あて先

〒164-0012

東京都中野区本町3-32-15

ケイブンシャ

『ハニー』読者プレゼント係 まで

ハガキに住所、氏名、年齢、感想をお書きの上、上記のあて先までお送り下さい。〆切は９月30日、当日の消印まで有効です。なお抽選による当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

この本の制作にあたり、いろいろな方にご協力いただきました。
　青二プロダクションの神川さん、ウイットプロモーションの清松さん、スケジュールの調整、本当にありがとうございました。また、ダイナミック企画の菊地さま、貴重な資料をお貸しいただき、ありがとうございました。陰に陽にご協力いただきました方々、心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。
　まだまだ盛り込みたい要素はたくさんありましたし、インタビューの内容ももっと紹介したいことがたくさんあったのですが、編集の関係上、割愛せざるを得なかったことがとても残念に思えてなりません。また、このような本を編集する機会がありましたら、そのときこそは、と考えている次第です。
　また、勁文社の高尾さん、スタジオハード制作3課諸氏の方々のご協力があってこそ本書ができたことを明記しておきます。
　ありがとうございました。

【スタジオハード3課：濱口正樹】

ライター紹介

中村 哲
（フリーライター）

昭和38年、東京生まれ。
主に日本の特撮映画を中心とした執筆活動をすすめる一方、昨今ではアニメーション作品への執筆も多数手掛ける。本誌への執筆は、『永井豪クロニクル』（ZEST）のエロス作品（あばしり一家、キューティーハニー等）の執筆を担当したのを縁に、その時の担当者と、再度コンビを組んだことによるもの。
主な執筆…『タツノコプロアニメ大全史』(辰巳出版)、『帰ってきた帰ってきたウルトラマン』(辰巳出版)、『ゴジラビデオファンクラブ』会報（東宝映像事業部）、『ガメラ3邪神覚醒 ビジュアル大図鑑』（近代映画社）、『ガメラクロニクル』（ソニーマガジンズ）、『GAMERA SFX STUDIO』パンプレット、他多数。

有馬克明
（声優・フリーライター）

「ドラゴンマガジン」(富士見書房）などで執筆活動を行うライターの顔と、現在放送中である「魔装機神」で主役の声をアテるという売れっ子声優の顔を持つ。しかも、「キューティーハニーF」の第3話にも、声優として出演している（詳しくはデータのページ参照のこと）。
　本書では、その業績から(?)「キューティーハニーF」のキャラ紹介やストーリーダイジェストを担当。周りの編集者やライターのトバッチリをもろに喰らいながらも、顔色ひとつ変えずにたんたんと仕事をこなすその姿に、ふだんは反省のかけらもない編集者が夢で涙を流しながら許しを乞うたという。
　ちなみにTBS系で深夜に放送中（平成11年5月現在）の「日本一の男の魂」にも出演中!!

柳沢泰彦
（フリー編集者&ライター）

「ハニー」を初めて観たのは中学生の時。そう、夜8時30分から放送された最初の「ハニー」だ。ちょうど裏では「8時だよ！全員集合」をやっていた。実はチャンネルをいじって、両方の番組を観ていた。当時、「ハニー」で一番観たかったのは変身シーン。しかし、チャンネルの操作を間違えると、ハニーフラッシュの直後が高木ブーのアップだったりする。ちなみに当時の放送局はNET。現在の「テレビ朝日」だ。な〜んて昔のことばかり言ってると「ちょっと待て。ということは、あんたは今年いったいいくつだ?」と読者から突っこまれそうだが……。
　フリー編集者&フリーライター。Vシネの映画監督もしている。最近、専門学校の講師もはじめた。早い話が業界ゴロ。

STAFF

企画・編集・構成：濱口正樹
(STUDIO HARD)
原稿：中村　哲、有馬克明、柳沢泰彦、濱口正樹
本文デザイン：井澤俊二
菅澤友子(HYPER ZAP)
撮影：丸山　尚
協力：大石昌弘、平井幸夫、堀田美和
編集補助：富山律子、谷　俊宏
(STUDIO HARD TEAM3)
カバーデザイン：小山力也（ケンコングラフィック）

担当編集：高尾　豪

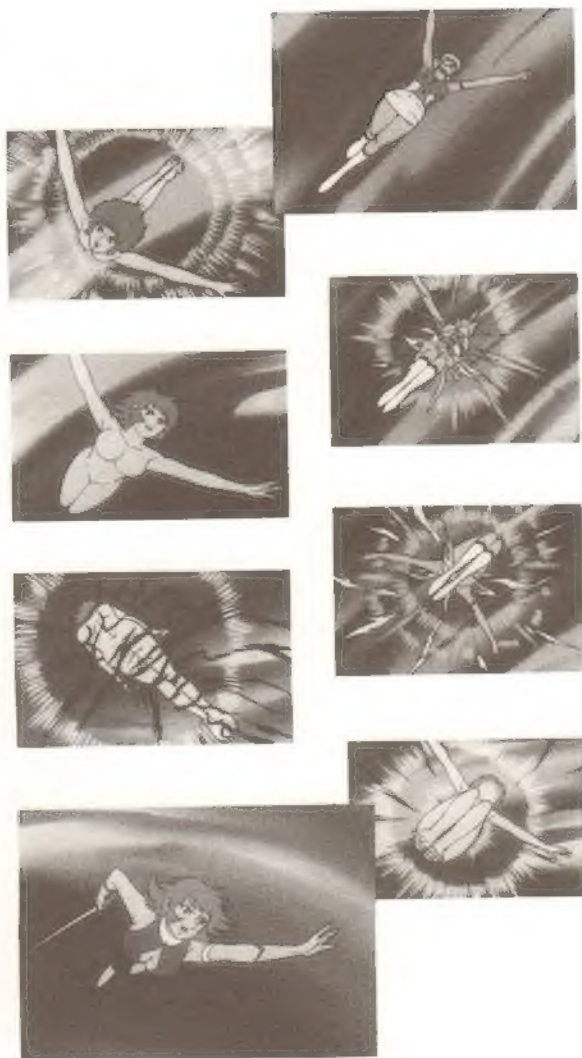
SPECIAL THANKS：ダイナミックプロダクション、東映アニメーション、東映ビデオ、青二プロダクション、ウイットプロモーション、バンプレスト、バンダイ、日本コロムビア、ポークス

この本に掲載された文章、写真、イラスト等についての責任はすべて小社にあります。

永井豪ワールド
エンサイクロペディア　キューティーハニー

発 行 人　加納　将光
原 著 作　永井　豪
編 集 人　吉田　陽一
発 行 所　株式会社　勁文社
〒164-0012
東京都中野区本町3丁目32番15号
☎03-3372-3281（編集）
☎03-3372-3291（営業）
振替00190-8-13311番
写植・版下　株式会社　ジェミニ
製 版 所　有限会社　中村写真製版
印 刷 所　株式会社　エンタープライズ　フジオー
製 本 所　明興製本工業株式会社

ISBN4-7669-3236-6 C0076



ENCYCLOPEDIA
CUTIE HONEY